

令和元年度

# 富谷市行政実績報告書

「住みたくなるまち 日本一を目指して」





## はじめに

改元による「令和」初となる元年度は、「市総合計画（第3次実施計画）」の着実な推進を図るとともに、「行政改革実施プラン（3か年計画）」の中間年に位置付けられ、様々な改革にも取り組んだところです。

特に、財政面では予算編成を通じ、予算額と執行額との乖離が生じないよう「債務負担行為」を早期に設定したことや、「繰越明許費」の活用による事業発注の平準化、さらには、入札時における「最低制限価格」設定の見直しに加え、未利用地及び不要物品の売却や、各種窓口手数料の適正化を図るなど、歳入・歳出両面での対策を講じたところです。

こうしたことから、9年ぶりに、いわゆる赤字地方債である「臨時財政対策債」の発行を抑制（新規借入ゼロ）したことや、17年ぶりとなる市債の「繰上償還」を行ったことなどにより、財政指標が大きく改善し、「一般会計市債残高」は8年ぶりとなった平成30年度決算に続き減少したことに加え、同様に、7年ぶりとなった「実質単年度収支」も引き続き黒字を確保いたしました。また、「プライマリーバランス」と「基金残高（対前年度比較）」双方についても3年連続での黒字を達成しております。

こうした本市の財政運営（黒字の確保）は、昨今多発する異常気象を起因とする災害対応や、新型コロナウイルス感染症対策といった想定外の事案へ対処するための取組です。

施策面では、2020年富谷宿・開宿400年を控え、平成30年度に引き続き、「富谷宿街道まつり（宵まつり）」を開催いたしました。また、しんまち地区への新たな賑わいの創出と、郷土の偉人「内ヶ崎作三郎」氏を偲び、歴史教育に役立てるため、同氏の生家である旧内ヶ崎醤油店跡地への「富谷宿観光交流ステーション（愛称：とみやど）」整備に着手いたしました。

また、子育て支援・待機児童対策では、本年4月には、2年ぶりに「待機児童ゼロ」を達成しており、引き続き、保育環境の充実・強化を図ってまいります。

なお、令和元年度の決算については、台風19号による災害復旧や小中学校へのエアコン整備、上記の繰上償還などを行ったことにより、富谷町時代を含め、歳入歳出ともに過去最大の決算規模となりました。

本報告書は、令和元年度決算に係る各種財政分析に加え、地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第5項の規定に基づく主要な施策の成果を取りまとめたものです。

引き続き、「住みたくなるまち日本一」を実現するため、各種施策の推進と健全な財政運営に取り組むとともに、市民の皆さまの声が直接届く市政運営に努めてまいりますので、一層のご理解とご協力をお願いいたします。

# 目 次

## はじめに

1. 決算の概要	1
2. 令和元年度主要事業成果	17
3. 予算執行実績資料集	65
市長公室	67
1. 一般管理①	68
2. 文書広報①	70
3. 情報化推進①	72
4. 諸費①	73
企画部	
企画政策課	75
5. 企画①～⑬	76
6. 指定統計①～⑦	90
財政課	93
7. 財産管理①～②	94
総務部	
総務課	97
8. 一般管理①～⑤	98
9. 文書広報①～③	104
10. 情報化推進①～⑨	106
11. 選挙①～④	110
防災安全課	113
12. 一般管理①	114
13. 交通安全対策①～④	115
14. 防犯対策①～②	118
15. 諸費①	120
16. 消防・防災対策①～⑮	121
市民協働課	127
17. 一般管理①～②	128
18. 自治振興①～④	130
19. 諸費①～③	132
市民生活部	
市民課	135
20. 出張所①	136
21. 戸籍住民基本台帳①～②	140
22. 住居表示①	144
税務課	145
23. 税務総務①	146
24. 賦課徴収①～②	147
生活環境課	155
25. 社会福祉総務①	156
26. 環境衛生①～⑨	156
27. 狂犬病予防①	161
28. 清掃総務①～⑥	162
29. ごみ処理①～⑨	165
30. 災害対策①	169
31. その他公共施設・公用施設災害復旧費①	169

## 保健福祉部

長寿福祉課	171
32. 社会福祉総務①～④	172 /
33. 保健福祉総合支援センター①～②	176 /
34. 老人福祉①～⑦	179 /
35. 福祉健康センター①	185 /
36. 介護保険(介護保険特別会計)①～⑨	187 /
地域福祉課	201
37. 障害者福祉①～⑩	202 /
38. 医療助成①	212 /
39. 地域活動支援センター①	213 /
40. 子ども医療助成①	214 /
41. 児童福祉総務①	214 /
42. 障害児福祉①	215 /
43. 生活保護総務①～③	216 /
44. 扶助①	218 /
健康推進課	221
45. 国民年金①	222 /
46. 保健衛生総務①～⑤	223 /
47. 予防①～⑤	226 /
48. 国民健康保険(国民健康保険特別会計)①	230 /
49. 後期高齢(後期高齢者医療特別会計)①	235 /
子育て支援課	237
50. 子ども医療助成①～③	238 /
51. 児童福祉総務①～⑬	240 /
52. 児童措置①	248 /
53. 児童福祉施設①～③	249 /
54. 保育所①～②	251 /
55. 母子福祉①	254 /
56. 母子保健①～⑤	255 /
福祉事務所(再掲)	259

## 経済産業部

産業観光課	261
57. 労働①～②	262 /
58. 商工総務・商工振興①～⑥	264 /
農林振興課	267
59. 農業委員会①	268 /
60. 農業振興①～⑩	269 /
61. 畜産振興①	274 /
62. 農地①～②	275 /
63. 生産調整推進①	277 /
64. 林業振興①～④	278 /
65. 台風19号農業用施設災害復旧①	280 /

## 建設部

都市整備課	281
66. 防犯対策①～②	282 /
67. 土木総務①	283 /
68. 道路橋梁総務①	283 /
69. 道路維持①	284 /
70. 交通安全施設①	285 /
71. 道路改良①～③	286 /
72. 橋梁維持①	287 /
73. 河川①	288 /
74. 道路橋梁・河川災害復旧①	289 /

都市計画課	291
75. 都市計画総務①	292 /
76. 公園整備①～②	293 /
77. 市営住宅管理①	295 /
78. 住宅宅地震災対策①	295 /
79. 都市計画施設災害復旧①～②	296 /

上下水道課	297
80. 下水道整備(下水道事業特別会計)下水道管理①	298 /
81. 下水道整備(下水道事業特別会計)流域下水道管理①	300 /
82. 下水道整備(下水道事業特別会計)流域下水道建設①	300 /

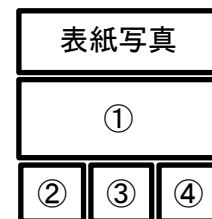
## 教育部

教育総務課	301
83. 教育委員会①	302 /
84. 事務局①	303 /
85. 小学校管理①～②	304 /
86. 中学校管理①～②	306 /
87. 幼稚園管理①～④	308 /

学校教育課・学校給食センター	313
88. 事務局①～⑧	314 /
89. 教育振興①	320 /
90. 小学校教育振興①	321 /
91. 小学校管理①～③	322 /
92. 中学校教育振興①	324 /
93. 中学校管理①～④	325 /
94. 給食センター管理①	327 /

生涯学習課	329
95. 社会教育総務①～⑪	330 /
96. コミュニティセンター管理①	335 /
97. 大黒澤苑①	336 /
98. 文化財保護①～②	337 /
99. 公民館①	338 /
100. 保健体育総務①～⑤	342 /
101. 総合運動公園①～②	345 /

議会事務局・監査委員事務局	347
102. 議会①	348 /
103. 監査委員①	354 /



富谷宿観光交流ステーション「とみやど」

- ① 北門(正門)
- ② 内ヶ崎作三郎記念館(内ヶ崎作三郎生家)
- ③ 写真手前:井戸屋、写真奥:蔵

## 1. 決算の概要





# 富谷市令和元年度決算の概要

歳入	153億9,330万1千円
歳出	143億9,184万5千円
形式収支	10億145万6千円
実質収支	7億2,222万円

令和元年度の一般会計の決算は歳入が153億9,330万1千円(前年度比12.8%増)、歳出が143億9,184万5千円(前年度比15.6%増)と過去最大規模の決算となりました。

歳入・歳出増加の主な要因は、歳入については、地方税、国庫支出金の増加や小・中学校へのエアコン整備に係る繰越金等の増加によるもので、歳出については、市債の繰上償還の実施や富谷宿観光交流ステーションの整備費、放課後児童クラブ整備工事に係る普通建設事業費の増額、さらには台風19号による災害復旧事業費の増額によるものです。

実質収支(形式収支から、翌年度への繰越金2億7,923万6千円を控除した決算額)は、7億2,222万円の黒字決算となっています。

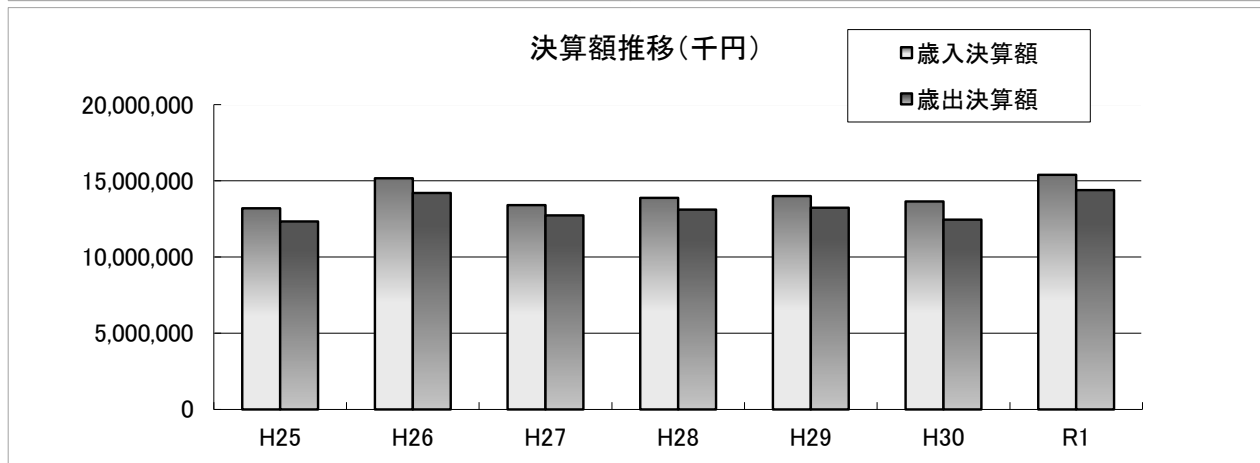
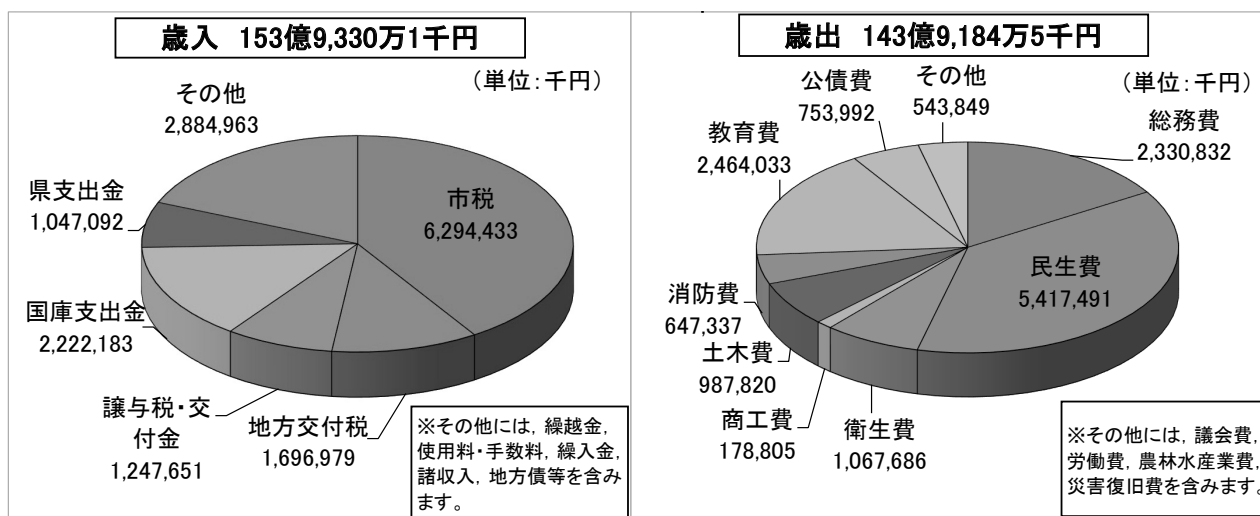
この黒字分は、令和2年度予算に全額繰り越すとともに、その2分の1を下らない金額は、令和2年度補正予算を通して基金に積み立てます。

歳入は、市独自の財源である自主財源と、国・県からの補助金などによる依存財源に分けられます。

令和元年度の自主財源は86億8,379万6千円で歳入の約56%を占めていますが、この自主財源のうち市税は約72%で、市の予算を支える重要な柱となっています。

歳出は、民生費が全体の約38%を占め、児童手当の支給、市立保育所の管理運営や認可保育所への運営補助、障害者福祉事業や子ども医療費助成、生活保護費の支給、放課後児童クラブの運営などを行いました。教育費では、各小中学校の管理運営や各小中学校へのエアコン整備工事などを行いました。

また、基礎的財政収支(プライマリー・バランス)は、市債の繰上償還を実施したことにより、昨年度より162,265千円減少しましたが、引き続き大幅な黒字を確保しました。これは、事業費の縮減に努め、臨時財政対策債の借入抑制(新規借入ゼロ)を図ったことが大きな要因です。昨年度に引き続き国の方針に倣い、臨時財政対策債に頼らない財務体質を目指し継続致しました。



	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
歳入決算額	13,198,256	15,168,471	13,406,123	13,881,881	13,999,161	13,646,191	15,393,301
歳出決算額	12,334,396	14,203,007	12,732,426	13,112,268	13,234,555	12,452,907	14,391,845

# 1. 一般会計歳入の推移

(単位：千円、%)

区 分	令 和 元 年 度			平 成 30 年 度			平 成 29 年 度		
	決 算 額	構 成 比	対 前 年 度 伸 び 率	決 算 額	構 成 比	対 前 年 度 伸 び 率	決 算 額	構 成 比	対 前 年 度 伸 び 率
1 地 方 税	6,294,433	40.9	3.0	6,111,493	44.8	1.1	6,046,228	43.2	2.7
2 地 方 譲 与 税	145,253	1.0	1.4	143,184	1.0	0.8	142,068	1.0	2.4
3 利 子 割 交 付 金	4,133	0.0	△ 48.9	8,095	0.1	△ 13.3	9,337	0.1	77.7
4 配 当 割 交 付 金	19,875	0.1	17.2	16,957	0.1	△ 22.0	21,747	0.2	43.4
5 株 式 譲 渡 所 得 割 交 付 金	12,181	0.1	△ 16.2	14,538	0.1	△ 34.4	22,151	0.2	154.2
6 地 方 消 費 税 金	819,108	5.3	△ 5.4	866,262	6.3	4.9	825,929	5.9	10.3
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 金	36,904	0.2	3.1	35,799	0.3	△ 6.3	38,224	0.3	1.5
8 自 動 車 取 得 税 金	23,051	0.1	△ 45.2	42,048	0.3	△ 7.1	45,275	0.3	38.1
9 自 動 車 税 環 境 性 能 割 交 付 金	5,979	0.0	—	—	—	—	—	—	—
10 地 方 特 例 交 付 金	174,072	1.1	147.6	70,299	0.5	12.9	62,281	0.4	4.0
11 地 方 交 付 税	1,696,979	11.0	8.4	1,565,429	11.5	△ 1.9	1,595,154	11.4	△ 6.1
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	7,095	0.0	△ 1.3	7,187	0.1	△ 6.3	7,670	0.1	4.1
13 分 担 金 担 及 び 金	111,739	0.7	△ 45.2	203,725	1.5	△ 3.3	210,732	1.5	17.3
14 使 用 料 及 び 料	165,878	1.1	△ 8.3	180,865	1.3	0.7	179,646	1.3	△ 1.9
15 国 庫 支 出 金	2,222,183	14.5	17.7	1,887,313	13.8	△ 6.7	2,022,086	14.4	9.4
16 都 道 府 県 支 出 金	1,047,092	6.8	18.0	886,991	6.5	△ 12.1	1,008,800	7.2	30.1
17 財 産 収 入	56,621	0.4	△ 84.1	356,072	2.6	4,509.9	7,724	0.1	△ 26.1
18 寄 附 金	58,201	0.4	240.5	17,091	0.1	214.2	5,440	0.0	△ 82.3
19 繰 入 金	289,041	1.9	2,247.3	12,314	0.1	△ 96.5	348,203	2.5	△ 43.0
20 繰 越 金	1,193,284	7.8	159.6	459,606	3.4	△ 2.1	469,613	3.3	3.5
21 諸 収 入	514,599	3.4	9.3	470,923	3.5	△ 7.3	508,253	3.6	2.1
22 地 方 債	495,600	3.2	70.9	290,000	2.1	△ 31.4	422,600	3.0	△ 35.3
計	15,393,301	100.0	12.8	13,646,191	100.0	△ 2.5	13,999,161	100.0	0.8

注 地方財政状況調査をベースとして作成していますが、同調査では差し引かれる宮城県後期高齢者医療広域連合職員派遣負担金を含め、市の決算額に合わせて作成しています。

## 2. 一般会計目的別歳出の推移

(単位：千円、%)

区 分	令 和 元 年 度			平 成 30 年 度			平 成 29 年 度		
	決 算 額	構 成 比	対前年度 伸び率	決 算 額	構 成 比	対前年度 伸び率	決 算 額	構 成 比	対前年度 伸び率
1 議 会 費	152,779	1.1	△ 4.2	159,493	1.3	△ 1.3	161,574	1.2	4.7
2 総 務 費	2,330,832	16.2	54.4	1,509,922	12.1	△ 11.1	1,698,965	12.8	△ 7.0
3 民 生 費	5,417,491	37.7	4.3	5,194,522	41.7	△ 5.4	5,493,793	41.5	0.2
4 衛 生 費	1,067,686	7.4	△ 2.8	1,098,606	8.8	△ 1.7	1,117,199	8.4	5.0
5 労 働 費	50,979	0.4	△ 16.5	61,088	0.5	△ 85.1	409,377	3.1	2,444.3
6 農 林 水 産 業 費	105,452	0.7	14.5	92,069	0.7	5.5	87,232	0.7	△ 6.8
7 商 工 費	178,805	1.2	△ 14.0	207,835	1.7	△ 3.7	215,928	1.6	18.1
8 土 木 費	987,820	6.9	△ 10.3	1,101,104	8.9	5.4	1,044,777	7.9	△ 4.8
9 消 防 費	647,337	4.5	3.8	623,714	5.0	△ 6.4	666,605	5.0	6.4
10 教 育 費	2,464,033	17.1	30.9	1,881,777	15.1	0.9	1,864,293	14.2	△ 3.6
11 災 害 復 旧 費	234,639	1.6	5,843.2	3,948	0.0	163.9	1,496	0.0	△ 99.1
12 公 債 費	753,992	5.2	45.3	518,829	4.2	9.6	473,316	3.6	0.2
計	14,391,845	100.0	15.6	12,452,907	100.0	△ 5.9	13,234,555	100.0	0.9

注 地方財政状況調査をベースとして作成していますが、同調査では差し引かれる宮城県後期高齢者医療  
広域連合職員派遣職員分の人件費等を含め、市の決算額に合わせて作成しています。

### 3. 令和元年度一般会計所属別歳出決算一覧表

(単位：千円，%)

組織名	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	対前年度 伸び率	所属課等	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	対前年度 伸び率
企画部	1,754,001	792,029	121.5	企画政策課	307,714	105,464	191.8
				財政課	1,446,287	686,565	110.7
総務部	1,524,854	1,393,773	9.4	総務課	767,803	681,824	12.6
				防災安全課	651,966	630,486	3.4
				市民協働課	105,085	81,463	29.0
市民生活部	961,660	983,348	△ 2.2	市民課	153,966	157,578	△ 2.3
				税務課	223,340	207,463	7.7
				生活環境課	584,354	618,307	△ 5.5
保健福祉部	5,894,411	5,657,055	4.2	長寿福祉課	739,166	696,682	6.1
				地域福祉課	941,919	889,658	5.9
				健康推進課	897,090	897,346	△ 0.0
				子育て支援課	3,316,236	3,173,369	4.5
経済産業部	498,660	361,364	38.0	産業観光課	229,564	268,816	△ 14.6
				農林振興課	269,096	92,548	190.8
建設部	1,114,709	1,196,862	△ 6.9	都市整備課	744,610	805,583	△ 7.6
				都市計画課	212,581	214,388	△ 0.8
				上下水道課	157,518	176,891	△ 11.0
教育部	2,463,163	1,881,171	30.9	教育総務課	1,116,144	509,477	119.1
				学校教育課	938,969	958,657	△ 2.1
				生涯学習課	408,050	413,037	△ 1.2
市長公室 会計課 議会事務局	180,387	187,305	△ 3.7	市長公室	18,627	19,323	△ 3.6
				会計課	1,496	918	63.0
				議会事務局	160,264	167,064	△ 4.1
計	14,391,845	12,452,907	15.6		14,391,845	12,452,907	15.6

4. 令和元年度一般会計目的別・性質別歳出決算一覧表

(1) 目的別一覧表

(単位：千円、%)

区 分	決 算 額			特 定 財 源		一 般 財 源		
	金額	構成比	対前年度 伸び率	金額	構成比	金額	構成比	対前年度 伸び率
1 議 会 費	152,779	1.1	△ 4.2	0	0.0	152,779	1.6	△ 4.2
2 総 務 費	2,330,832	16.2	54.4	352,562	7.4	1,978,270	20.6	48.4
3 民 生 費	5,417,491	37.7	4.3	2,672,704	56.0	2,744,787	28.5	3.3
4 衛 生 費	1,067,686	7.4	△ 2.8	125,828	2.7	941,858	9.8	△ 6.0
5 労 働 費	50,979	0.4	△ 16.5	18,818	0.4	32,161	0.3	△ 0.3
6 農 林 水 産 業 費	105,452	0.7	14.5	20,086	0.4	85,366	0.9	8.3
7 商 工 費	178,805	1.2	△ 14.0	60,659	1.3	118,146	1.2	△ 16.2
8 土 木 費	987,820	6.9	△ 10.3	344,712	7.2	643,108	6.7	△ 16.5
9 消 防 費	647,337	4.5	3.8	9,599	0.2	637,738	6.6	3.2
10 教 育 費	2,464,033	17.1	30.9	1,064,758	22.3	1,399,275	14.5	△ 1.9
11 災 害 復 旧 費	234,639	1.6	5,843.2	95,585	2.0	139,054	1.5	3,422.1
12 公 債 費	753,992	5.2	45.3	5,792	0.1	748,200	7.8	46.1
歳 出 合 計	14,391,845	100.0	15.6	4,771,103	100.0	9,620,742	100.0	10.2

(2) 性質別一覧表

(単位：千円、%)

区 分	決 算 額			特 定 財 源		一 般 財 源		
	金額	構成比	対前年度 伸び率	金額	構成比	金額	構成比	対前年度 伸び率
1 人 件 費	2,208,818	15.4	0.7	130,469	2.7	2,078,349	21.6	1.1
うち 職員 給	1,613,404	11.2	1.4	125,624	2.6	1,487,780	15.5	2.1
2 物 件 費	2,657,032	18.5	8.5	721,974	15.1	1,935,058	20.1	6.9
3 維 持 補 修 費	832,934	5.8	△ 6.2	74,458	1.6	758,476	7.9	△ 10.8
4 扶 助 費	3,350,129	23.3	6.2	2,262,046	47.4	1,088,083	11.3	6.1
5 補 助 費 等	1,278,896	8.9	9.2	216,219	4.5	1,062,677	11.0	4.0
6 公 債 費	753,992	5.2	45.3	5,792	0.1	748,200	7.8	46.1
7 積 立 金	595,591	4.1	669.7	17,757	0.4	577,834	6.0	679.6
8 投 資 及 び 出 資 ・ 貸 付 金	91,257	0.6	0.1	57,378	1.2	33,879	0.4	7.7
9 繰 出 金	1,131,650	7.9	△ 0.4	199,699	4.2	931,951	9.7	△ 6.2
小計(1~9の計)	12,900,299	89.7	10.5	3,685,792	77.3	9,214,507	95.8	10.0
10 投 資 的 経 費 ((1)+(2))	1,491,546	10.3	92.8	1,085,311	22.7	406,235	4.2	12.9
(1) 普 通 建 設 事 業 費	1,256,907	8.7	63.3	989,726	20.7	267,181	2.8	△ 24.9
うち 補 助 事 業 費	782,512	5.4	141.7	764,553	16.0	17,959	0.2	△ 3.3
うち 単 独 事 業 費	456,599	3.2	62.9	225,173	4.7	231,426	2.4	34.9
うち 国 直 轄 事 業 負 担 金	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0
うち 県 営 事 業 負 担 金	0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0
うち 同 級 他 団 体 施 行 事 業 負 担 金	17,796	0.1	△ 89.3	0	0.0	17,796	0.2	△ 89.3
(2) 災 害 復 旧 費	234,639	1.6	5,843.2	95,585	2.0	139,054	1.4	3,422.1
歳 出 合 計	14,391,845	100.0	15.6	4,771,103	100.0	9,620,742	100.0	10.2

注 地方財政状況調査をベースとして作成していますが、同調査では差し引かれる宮城県後期高齢者医療広域連合職員派遣職員分の人件費等を含め、市の決算額に合わせて作成しています。

## (再掲) 職員給の内訳

※職員給については、令和元年度地方財政状況調査によるもので、普通会計を対象にしています。

目的別				決算額	構成比	対象課(局)	備考	
1	議会費	1	議会費	23,089	1.4	議会事務局		
2	総務費	1	総務管理費	373,904	23.2	市長公室、企画政策課、財政課、総務課、防災安全課、市民協働課、会計課、出張所		
		2	徴税費	127,753	7.9	税務課		
		3	戸籍・住民基本台帳費	52,610	3.3	市民課		
		4	選挙費	9,783	0.6	総務課	時間外勤務手当	
		5	統計調査費	170	0.0	企画政策課	時間外勤務手当	
		6	監査委員費	3,995	0.1	監査委員事務局		
3	民生費	1	社会福祉費	116,069	7.2	長寿福祉課、地域福祉課、健康推進課		
		2	老人福祉費	28,400	1.8	長寿福祉課		
		3	児童福祉費	291,076	18.0	子育て支援課、保育所		
		4	生活保護費	14,688	0.9	地域福祉課		
4	衛生費	1	保健衛生費	45,928	2.8	健康推進課		
		2	清掃費	59,091	3.7	生活環境課、清掃センター		
5	農林水産業費	1	農業費	35,116	2.2	農林振興課		
6	商工費			52,082	3.2	産業観光課		
7	土木費	1	土木管理費	15,931	1.0	都市整備課		
		2	道路橋りょう費	18,229	1.1	都市整備課		
		3	都市計画費	公園費	5,870	0.4	都市計画課	
				区画整理費等	31,718	2.0	都市計画課	
4	住宅費	5,153	0.3	都市計画課				
8	消防費			4,533	0.3		時間外勤務手当	
9	教育費	1	教育総務費	71,902	4.5	学校教育課、教育総務課		
		2	幼稚園費	45,018	2.8	学校教育課(幼稚園)		
		3	社会教育費	114,176	7.1	生涯学習課、公民館		
		4	保健体育費	体育施設費等	9,841	0.6	生涯学習課	
				学校給食費	57,279	3.6	学校教育課(給食センター)	
合計				1,613,404	100.0			

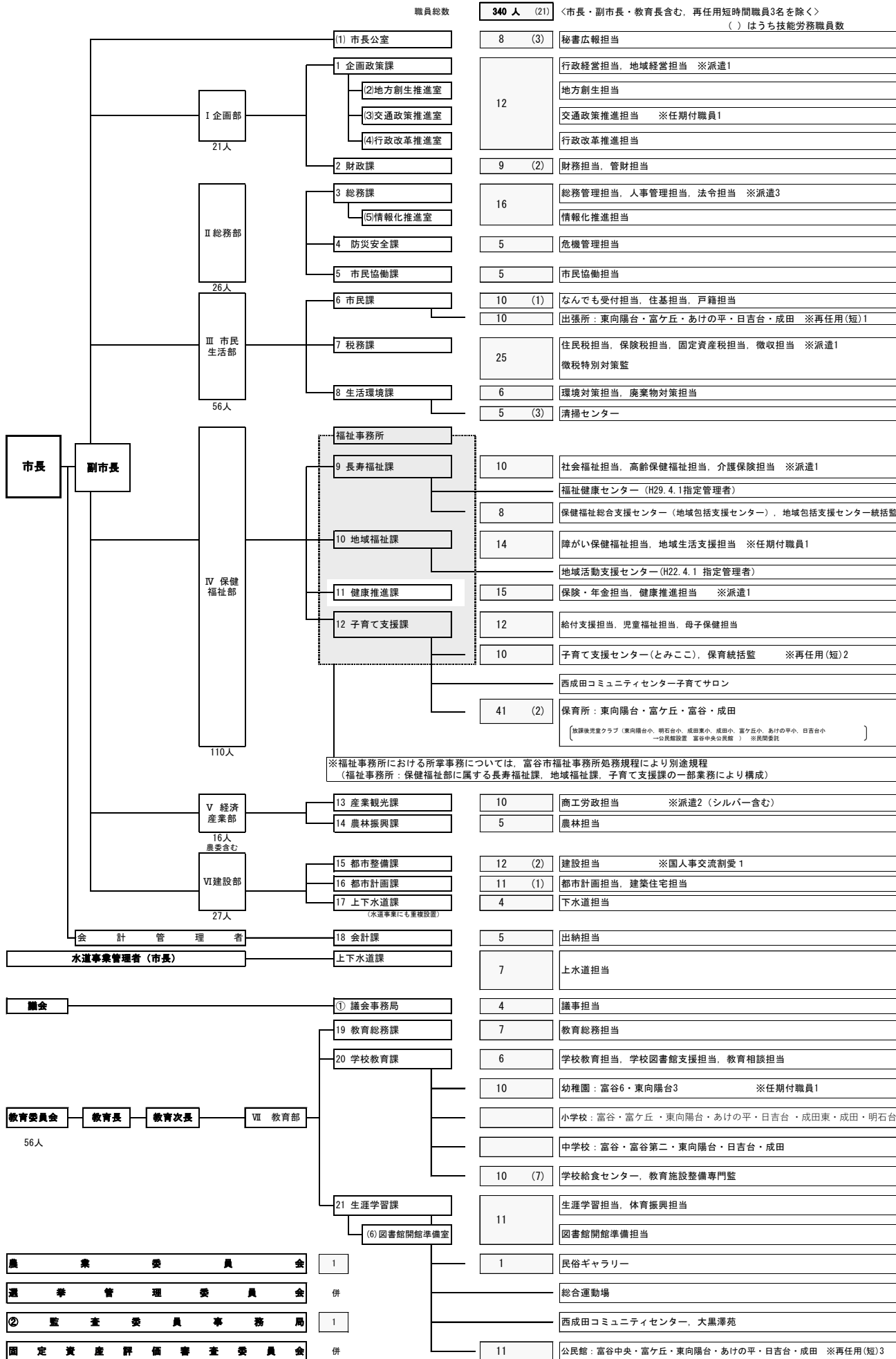
富谷市行政組織機構 (H31.4.1現在)

7部2局21課6室

職員総数

340人 (21) <市長・副市長・教育長含む、再任用短時間職員3名を除く>

( ) はうち技能労務職員数



## 5. 財政分析

### (1) 財政健全化判断比率

平成19年6月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」（以下「法律」といいます。）が公布され、この「法律」により地方公共団体の財政健全化に関する下記に掲げる五つの指標を公表することが義務付けられました。

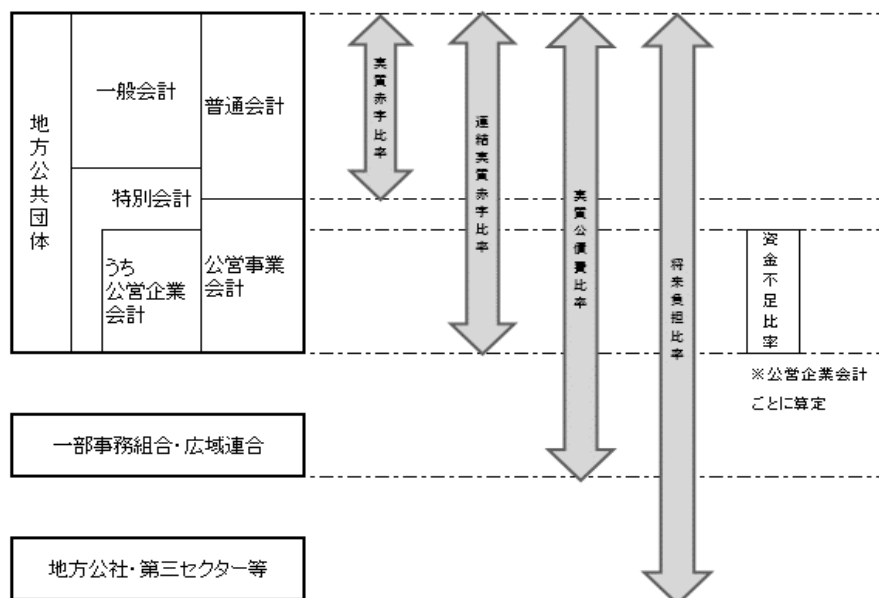
そのうち下記①～④の指標には「早期健全化基準」、「財政再生基準」という二つの基準が設けられ、それぞれの指標のうち一つでも「早期健全化基準」を超えた場合、財政健全化計画を定め、毎年度、健全化の進捗状況等を議会に報告し、公表しなければなりません。また、それぞれの指標のうち一つでも「財政再生基準」を超えた場合、財政再生計画を定め、毎年度、財政の再生に向けての進捗状況等を議会に報告し、公表することに加えて、基本的には地方債（事業の財源として充てる借入金）を借入れることができなくなります。

いずれにしてもこれらの指標を公表することで、地方公共団体の財政状況の透明性を図り、実質的に国の管理下に置かれて財政再建を行う、いわば企業における倒産と同等の「財政再生団体」への転落を未然に防ぐことを目的としています。

#### 〈五つの指標〉

- ①実質赤字比率 : 地方公共団体の一般会計等における赤字の程度を指標化したもの。
- ②連結実質赤字比率 : 公営企業会計を含む全ての会計の実質赤字額の合計を指標化したもの。
- ③実質公債費比率 : 一部事務組合・広域連合及び公営企業会計を含む全ての会計における借入金の返済額を指標化したもの。
- ④将来負担比率 : 地方公社や第三セクターを含めた、地方公共団体全体が将来支払っていかねばならない負担残高を指標化したもの。
- ⑤資金不足比率 : 公営企業会計の資金不足額を指標化したもの。

#### 健全化判断イメージ



### (2) 健全化判断比率

項目	令和元年度	早期健全化基準	財政再生基準	(参考) 平成30年度
実質赤字比率	-	13.46	20.00	-
連結実質赤字比率	-	18.46	30.00	-
実質公債費比率	△ 2.0	25.0	35.0	△ 2.0
将来負担比率	-	350.0	-	-

※赤字比率や将来負担比率は算定されないため、「-」表示。

### (3) 資金不足比率

特別会計の名称	令和元年度	平成30年度
水道事業	-	-
下水道事業	-	-

※資金不足比率は算定されないため、「-」表示。

富谷市では、平成22年度から令和元年度決算のいずれにおいても基準を超える指標はありませんでした。今後も将来にわたって安定的な行政運営が行われるよう、健全な財政運営に努めていきます。



## (4) 主な財政分析指標等

(単位：千円、%)

区 分	令和元年度	平成30年度	平成29年度
歳入決算額 <sub>注1</sub>	15,393,301	13,646,191	13,999,161
歳出決算額 <sub>注1</sub>	14,391,845	12,452,907	13,234,555
歳入歳出差引額	1,001,456	1,193,284	764,606
翌年度に繰り越すべき財源 <sub>注2</sub>	279,236	310,315	157,363
実質収支 <sub>注2</sub>	722,220	882,969	607,243
単年度収支 <sub>注2</sub>	△160,749	275,726	14,935
実質単年度収支 <sub>注2</sub>	666,258	347,744	△261,271
基準財政収入額	5,866,646	5,794,431	5,628,814
基準財政需要額	7,087,465	6,977,266	6,855,465
標準財政規模	9,275,805	9,186,043	9,007,908
実質収支比率	7.7	9.6	6.7
経常収支比率 <sub>注3</sub>	(90.8) 90.8	(93.6) 91.8	(94.7) 93.1
実質公債費比率 <sub>注3</sub>	△2.0	△2.0	△2.1
財政力指数	0.83	0.82	0.81
住民一人当たりの歳出額	275	237	252

注1 地方財政状況調査をベースとして作成していますが、同調査では差し引かれる宮城県後期高齢者医療広域連合職員派遣負担金及び同後期高齢者広域連合派遣職員分の人件費等を含め、市の決算額に合わせて作成しています。

注2 地方財政状況調査をベースとして作成していますが、同調査では翌年度に繰り越すべき財源に含まれる当該年度10月以降に償還された災害援護資金を含めず、市の決算額に合わせて作成しています。

注3 総務省による確定の数値ではないため、見込みの数値です。  
また、経常収支比率の上段括弧書きの数値は、臨時財政対策債を除いた場合の比率になります。

## ・用語解説

## 基準財政収入額

各地方公共団体の財政力を合理的に算定するために、標準的な状態において徴収が見込まれる税収入を一定の方法によって算定した額

## 基準財政需要額

各地方公共団体が合理的、かつ、妥当な水準における行政を行い、又は施設を維持するための財政需要を一定の方法によって合理的に算定した額

## 標準財政規模

地方公共団体の一般財源の標準規模を示すもの

## 実質収支比率

標準財政規模に対する実質収支額の割合

## 経常収支比率

地方公共団体における財政構造の弾力性を判断する上で重要な財政指標。人件費、扶助費、公債費のように容易に縮減することのできない経常経費に税、交付税等の経常的な一般財源収入がどの程度充当されているかを表したものの

## 実質公債費比率

起債制限比率では算入されていなかった「公営企業に対する一般会計繰出金」や「一部事務組合に対する負担金・補助金」などのうち公債費に充当されたもの等を含めた「実質的な公債費」に費やした一般財源の額が標準財政規模に占める割合

## 財政力指数

過去3年間の(基準財政収入額÷基準財政需要額)の平均値で表され、この数値が大きい程財政力が強いことを意味する。1.0以上になると普通交付税の不交付団体になる

(5) 財政分析指標・類似団体等との比較一覧

指標	決算年度		平成30年度			平成29年度		
	令和元年度 富谷市	富谷市	富谷市	類似団体平均 (類型Ⅱ-3)	県内市 平均	富谷市	類似団体平均 (類型Ⅱ-3)	県内市 平均
1. 経常収支比率 (%)	90.8	91.8	93.7	96.5	96.5	93.1	94.0	96.5
① 臨時財政対策債を満額発行した場合	85.2	87.2	—	—	—	88.3	—	—
② 臨時財政対策債の満額発行に加え、 市制施行に係る特別交付税措置分が普通 交付税で措置された場合	—	—	—	—	—	—	—	—
2. 財政力指数	0.83	0.82	0.74	0.71	0.71	0.81	0.73	0.70
3. 実質収支比率 (%)	7.7	9.6	4.5	5.5	5.5	6.7	4.4	5.5
4. 公債費負担比率 (%)	7.0	5.2	13.4	12.6	12.6	4.8	13.9	12.6
5. 実質公債費比率 (%)	△ 2.0	△ 2.0	6.4	7.2	7.2	△ 2.1	6.6	8.1
6. 人口一人当たり積立金残高 (円)	138,073	131,154	86,270	246,957	246,957	123,393	83,769	282,961
① うち財政調整基金	87,027	76,047	33,849	52,932	52,932	68,789	34,853	54,637
② うち減債基金	92	3,896	7,874	11,567	11,567	3,891	7,754	12,607
③ うちその他特定目的基金	50,954	51,211	44,548	182,457	182,457	50,713	41,162	215,717
7. 人口一人当たり市債現在高 (円)	119,417	126,821	349,259	605,464	605,464	126,550	354,528	607,834

※地方財政状況調査、財政状況類似団体比較カード、市町村決算概要をベースとして作成。

(6) プライマリーバランスの推移

(単位：千円)

年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
普通会計歳入総額：A	15,388,101	13,640,871	13,994,155	13,877,409	13,406,123	15,168,471	13,198,256	14,195,680	15,374,437	12,270,420
うち市債発行額：B	495,600	290,000	422,600	653,200	926,400	1,842,200	658,800	887,891	948,950	194,200
差引基礎的財政収入 C=A-B	14,892,501	13,350,871	13,571,555	13,224,209	12,479,723	13,326,271	12,539,456	13,307,789	14,425,487	12,076,220
普通会計歳出総額：D	14,386,645	12,447,587	13,229,549	13,107,796	12,732,426	14,203,007	12,334,396	13,058,352	13,624,751	10,563,137
うち公債費：E	753,992	518,829	473,316	473,074	472,209	447,684	429,418	494,473	523,064	563,409
差引基礎的財政支出 F=D-E	13,632,653	11,928,758	12,756,233	12,634,722	12,260,217	13,755,323	11,904,978	12,563,879	13,101,687	9,999,728
プライマリーバランス G=C-F	1,259,848	1,422,113	815,322	589,487	219,506	△ 429,052	634,478	743,910	1,323,800	2,076,492

(7) 市債発行額及び公債費に係る収支（※正味プライマリーバランス）の推移

(単位：千円)

年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
市債発行額：A	495,600	290,000	422,600	653,200	926,400	1,842,200	658,800	887,891	948,950	194,200
公債費：B	753,992	518,828	473,316	473,074	472,209	447,684	429,418	494,473	523,064	563,409
内 元金	710,831	470,672	420,230	415,298	410,232	390,712	368,717	429,051	451,497	482,187
記 利子	43,161	48,156	53,086	57,776	61,977	56,972	60,701	65,422	71,567	81,222
正味プライマリーバランス C=B-A	258,392	228,828	50,716	△ 180,126	△ 454,191	△ 1,394,516	△ 229,382	△ 393,418	△ 425,886	369,209

※正味プライマリーバランス（本市独自財政分析用語）

(8) 基金（特定目的基金）残高の推移

(単位：千円)

年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度
1. 財政調整基金	4,574,725	3,997,718	3,620,700	3,596,906	3,935,323	3,613,468	4,088,656	4,187,147	4,173,166	4,075,970
2. 減債基金	4,850	204,819	204,814	33,859	33,847	33,838	33,829	33,820	33,809	33,785
3. その他特定目的基金	2,678,495	2,692,090	2,689,282	2,737,529	2,742,503	2,492,240	2,289,490	1,942,598	1,185,454	1,188,563
合計	7,258,070	6,894,627	6,494,796	6,368,294	6,711,673	6,139,546	6,411,975	6,163,565	5,392,429	5,298,318
対前年度比増減額	363,443	399,831	126,502	△ 343,379	572,127	△ 272,429	248,410	771,136	94,111	△ 935,948

※(6)～(8)は地方財政状況調査ベースとして作成。

## 富谷市の財政(決算)が「100万円」だったら？

令和元年度の富谷市一般会計決算額は、歳入153億9,330万1千円、歳出143億9,184万5千円になりました。億単位での金額は、なかなか馴染みが薄いことから、決算額を「100万円」と見立てて、その構成をわかりやすく分析してみました。

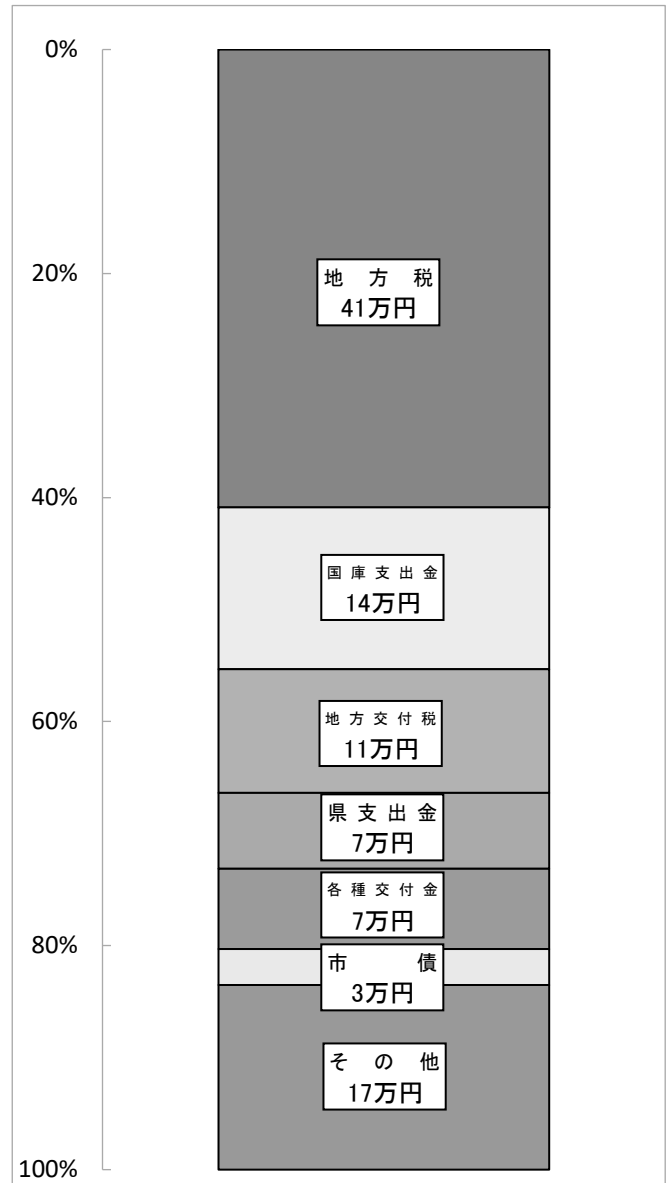


### 歳入 (収入)

最も多かった収入は、「地方税」の41万円です。これは市民の皆さまや、市内に立地している企業から納められた、市民税・法人市民税、固定資産税などで、自主的な財源とも呼ばれています。

その他の収入としては、全国の各自治体が標準的な行政サービスを提供できるよう国から交付される「地方交付税」、市が行うサービスの財源として交付される「国庫支出金」や「県支出金」があります。

「市債」は、「借金」のことをいい、道路整備など市民の方々に広く負担をお願いする場合に借入れしています。しかし、「市債」に依存しすぎると財政悪化をもたらすこととなりますので、将来的な財政負担を考慮してバランスよく借入れしていくこととしています。



自主財源 ⇒ 56万円

依存財源 ⇒ 44万円

市が、自らの意思で収入できるお金のことです。地方税（市税等）、繰入金、使用料・手数料、繰越金、諸収入などです。この財源が多いほど自主自立した行政サービスが提供できるといえます。

自主財源とは反対の財源であり、国からの地方交付税、国・県支出金、市債などです。



## 歳出（支出）

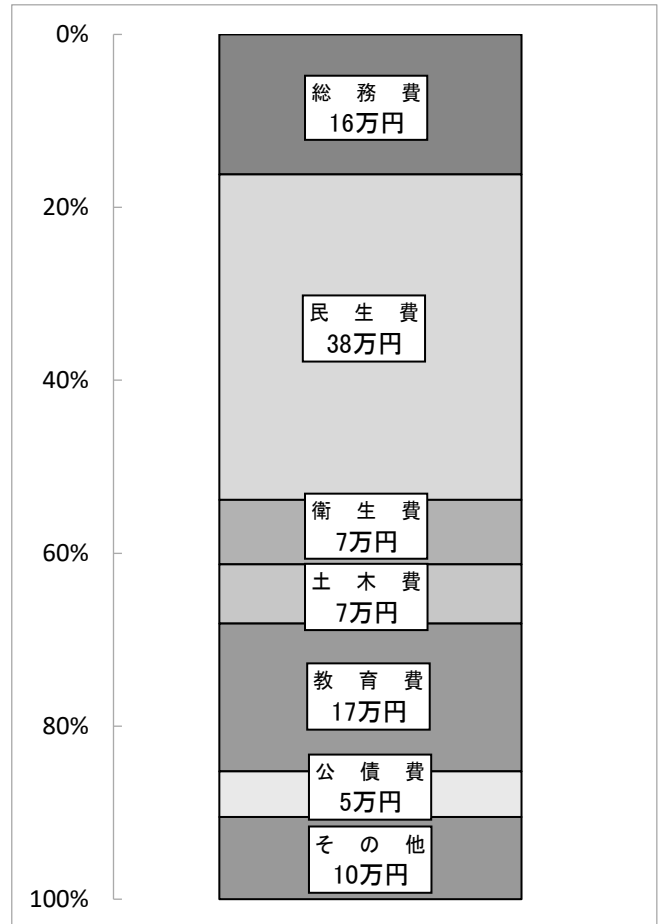
最も多くお金を使ったのは、「民生費」の38万円です。「民生費」は子どもや高齢者、障害者などの社会福祉などにかかる経費です。

次に多いのは、「教育費」の17万円です。「教育費」は、主に各小中学校整備・管理運営を行っています。

以下、「総務費」が16万円、「衛生費」が7万円、「土木費」が7万円となっています。

富谷市の歳出決算において特徴的なのは、借金に関する経費が少ないことです。「公債費」の5万円は、いわば借金の返済金であり、この金額が歳出全体に占める割合が少ないため、弾力的で持続的な行政サービスが可能となっています。しかしながら、全国の自治体を取り巻く財政環境は厳しさを増しております。

限られた歳入の中で、効率よく住民ニーズに沿ったまちづくりを進めていくために、健全財政を維持する努力をまいります。



義務的経費



44万円

人件費や公債費（借金の返済金）など行政サービスにおいてその支出が義務付けされているものです。

投資的経費



10万円

資本形成（道路・施設等）のため、将来に残すものとして使ったお金です。義務的経費が少なければ、この経費に使える余裕が生まれます。

その他経費



46万円

施設管理等の「物件費」や各種団体への補助金・負担金、特別会計運営に必要な繰出金などが該当します。



## 2. 令和元年度主要事業成果





## 第1編 暮らしを自慢できるまち！

### 第1章 富谷で働くことにやりがいを実感できるまちを創ります

#### 【商工業・雇用】

・多様な企業の誘致を推進し、雇用機会の拡大、就業環境の整備を図ります。

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	企業誘致事業	17,327,750	継続	企業誘致の実績としては、高屋敷地区に新規立地1件を誘致した。また、企業立地奨励金により2社に対して15,830千円の支援を行った。誘致活動としては、宮城県企業立地セミナーに参加（東京セミナー145社、名古屋セミナー158社）し、宮城県と連携を図りながら誘致活動を行ったほか、「富谷でつながるビジネス交流会」を初開催し、新たなビジネス創出や事業拡充等情報交換の場を創出した。	経済産業部 産業観光課
			今後の取組		
			企業誘致及び立地企業支援として、市内立地企業や市内企業等によるビジネス交流会を継続して開催し、市内企業のネットワーク構築と新たなビジネスの創出を目指す。 また、立地環境や各種優遇制度を適切に案内し、積極的な企業誘致活動を展開する。		
2	移住支援事業	0	新規	東京圏から移住・就業した方に対して、最大で100万円の支援金を交付する制度としているが、令和元年度の申請はなかった。県下全市町村が同様の取組を行っているが、宮城県全体で4件の利用となっている。	企画部 企画政策課
			今後の取組		
			宮城県と連携し、制度の周知・利用の促進を図っていく。		
3	労働雇用対策事業	15,200,000	継続	シルバー人材センターと連携して「富谷茶による地域活性化と会員就業創出事業」に取り組むなど、高齢者の就労機会の拡充と雇用機会の拡大を行った。	経済産業部 産業観光課
			今後の取組		
			今後も継続して富谷市シルバー人材センターの運営や活動の支援に努め、高齢者の生きがいづくりを図る。		

【企業支援】

・起業・創業にチャレンジできるサポート体制を整備します。

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	富谷市まちづくり産業交流プラザ運営・維持管理事業	35,778,995	継続	<p>ヒト・モノ・コトが集まる地方創生・まちづくりの交流拠点として整備した富谷市まちづくり産業交流プラザ(TOMI+)では、地方創生推進交付金を活用しながら、富谷塾を通じた起業支援と地域課題を解決するITベンチャー企業誘致を主として運営してきた。</p> <p>出会いと学び合いをコンセプトとした富谷塾は、定例対話会や各種セミナーを開催し、第1期75名を大幅に超える154名の塾生となった。その結果、7名の起業家が誕生し、さらには、富谷宿観光交流ステーション(とみやど)のチャレンジ館に富谷塾生3名の出店が確定した。</p> <p>ITベンチャー企業の誘致については、県内外で開催されたマッチングイベントに4回参加し、富谷の地域課題を解決したい企業との協議を重ね、ブース席5社、フリー席10社が入居した。また、これらに伴う新たな雇用も11名となり、地方創生推進交付金申請で定めたKPIを達成できた。</p> <p>なお、しんまち活性化も担うTOMI+では、富谷塾生がチャレンジイベントとして「十宮夜市」なども開催し、ヒトの流れを作りながら賑わい創出にも寄与した。</p>	経済産業部 産業観光課
今後の取組					
<p>地方創生・まちづくりの交流拠点として、これまでの取組をブラッシュアップしながら、さらにその効果性を高めていく。</p> <p>また、潜在的な地域課題や行政課題を官民協働で解決できるプラットフォームとしての機能をさらに強化し、全庁的な取り組みへと昇華させることで、内外に発信できるスタートアップシティを目指す。</p>					

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
2	中小企業制度融資事業	57,927,497	継続	<p>中小企業等の経営の安定化と発展を図るため、中小企業振興資金の融資斡旋制度により、融資に係る保証料の補給を41件、支払利息への利子補給を32件行った。また、創業支援資金融資利子補給制度を創設し、5件の事業者に利子補給を行った。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う支援策として、3月にセーフティネット保証4・5号認定により融資を受けた事業者に対し信用保証料の1/2(上限50万円)の補給制度を創設した。</p>	経済産業部 産業観光課
				今後の取組	
			<p>起業創業支援を強化するため、創業支援資金融資等利子補給金の継続した運用を図るとともに、今後も本市の経営基盤を形成する中小企業への効果的な融資により、地域内での就業機会の創出をはじめ、地域経済の活性化を促進するために継続実施する。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う市独自経済支援対策を創設し、事業者等への効果的な支援実施を目指す。</p>		

## 第2章 “とみやシティブランド”で自慢したくなるまちを創ります

### 【農業】

- ・ブルーベリーの生産拡大とともに、新たな特産品の開発を推進します。
- ・農業生産者に対するきめ細かい支援策の強化を推進します。

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	ブルーベリー産地拡大事業	198,878	継続	<p>市の特産品であるブルーベリーの栽培面積の拡大及び販路拡大を図るために苗木等の購入助成を行い、生産者の負担軽減に努めた結果、栽培面積は約53,600㎡から約54,600㎡へと拡大した。また、4年目となる一般市民のボランティアの方々による「ブルーベリーサポーターズ」を結成し、収穫作業の支援を行った。収穫時期の高温による天候不良のため、収穫量は減となったものの、過去5年間の平均収穫量と同量の約2,800kgの収穫ができた。また、ブルーベリースイーツフェアでスイーツの食材としての活用や、ゆうパックによる県内外への商品販売を行い、消費拡大とPRを行った。</p>	経済産業部 産業観光課 農林振興課
				今後の取組	
			<p>ゆうパックによる宅配を中心として、県内はもとより全国各地への販路拡大を図るとともに、ブルーベリースイーツフェア等各種イベントによる消費拡大に努める。また、収穫量の増加を図るため、補植等に対する苗木助成支援を行う。</p>		

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
2	特産品定着推進事業	40,576	継	「スイーツのまち=とみや」を目指し、「ぶどう、いちじく、くり、ラズベリー」の生産者の増加と栽培面積の拡大を図るとともに、生産者の負担軽減を図るため、果樹の苗木や資材の購入助成を行い、「いちじく」に係る栽培面積は、約2,200㎡から約2,400㎡に拡大した。また、「とみやスイーツ」の食材としての活用など販路拡大とPRを行った。「富谷茶」については、「富谷茶復活プロジェクト」による在来種の栽培面積の拡大を目指すため、栽培技術協力を締結した日本紙通商(株)に、2,000本の挿し木苗づくりを委託した。	経済産業部 農林振興課
			今後の取組		
				収穫された果樹を市内スイーツ店等に原材料として出荷し、「富谷スイーツ」としての利活用を継続していく。また、新たな特産品となる「いちご」等、推進する作物の拡大及び消費拡大、栽培面積拡大のための苗木等助成を継続しながら販路拡大も図る。「富谷茶復活プロジェクト」では、在来種の挿し木苗2,000本の苗作りの委託を継続するとともに、生産者への栽培等に係る指導や支援を行いながら、生産者の増加及び栽培面積拡大を目指す。	
3	とみやはちみつプロジェクト事業	799,940	継	富谷市はちみつプロジェクト推進協議会が取り組む「とみやはちみつプロジェクト事業」は、市民サポーター人員も増加し、本年度は、昨年度を約94kg上回る240kgの蜂蜜を採取できた。採取した蜂蜜は、市内スイーツ店のスイーツの食材やお土産菓子「宮城はちみつ」の原料やふるさと納税の返礼品として活用した。養蜂家育成事業補助金について1件の申請があり、新たな養蜂家の増加となった。また、市内の小学校を対象に食育及び環境教育の一環として、養蜂や環境に係る出前講座の実施や「みつ源」対策として、「花いっぱい運動」等を推進した。	経済産業部 産業観光課 農林振興課
			今後の取組		
			養蜂事業の定着を目指し、引き続き、富谷市はちみつプロジェクト推進協議会と連携し、事業を推進するとともに、同事業及び養蜂家育成事業補助金等について周知啓発に努め、養蜂家の育成と供給量の拡大に努めていく。また、食育や環境教育等に係る出前講座等を行いながら、引き続き養蜂事業の推進に努めていく。 農商工連携による新商品の開発や市場出荷も行えるよう収量の拡大を目指すとともに、継続的に約200kgの蜂蜜が採れるよう安定供給を目指す。また、蜂蜜の安定供給を図るためのみつ源対策として市内全域での花の植栽を推進する。		

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
4	とみや地産地消推進事業	683,900	継続	都市近郊による農業の立地環境を生かした、生産者と消費者の顔が見える販売体制の確立を支援し、産直・直売活動組織である「おんないん会」による「インショップ」が2店舗から3店舗に増加し展開できた。また、学校給食への地場農作物の出荷を支援し、地産地消の推進に努めた。	経済産業部 農林振興課
				今後の取組 都市近郊である立地環境を生かし、引き続き、「安全安心で新鮮な野菜の直売」により、本市で生産された農産物を本市で消費することを推進し、おんないん会によるインショップでの直売活動を支援する。併せて、インショップによる直売活動の拡大を図りながら、おんないん会の新たな会員数増加に努め、農作物等生産量の増加に繋がる取組を推進する。	
5	農作物有害鳥獣等駆除事業	3,644,520	継続	有害鳥の予察捕獲による農作物の被害の軽減及び突発的な有害獣の出没による被害防止に努めた。特にイノシシについては、実施隊等により前年度より19頭の増となる77頭を捕獲した。また、農作物被害防止対策として、8地区で22名の農家に対して電気柵等の設置助成を行ったほか、宮城県鳥獣被害防止対策支援事業を活用し、行政区ごとに取り組む物理柵設置について、2地区で11.3kmの設置を支援した。	経済産業部 農林振興課
				今後の取組 ICTを活用した捕獲罠の導入により捕獲頭数の増加を目指しながら、鳥獣被害対策実施隊の捕獲活動の支援を行うとともに、農家への電気柵等設置助成及び宮城県鳥獣被害防止支援事業を活用し、行政区ごとに取り組む物理柵の設置を進めていく。物理柵の設置時における行政区の負担軽減を図るとともに、維持管理等に対する負担軽減のための支援の充実を図りながら、被害の拡大防止等に努めていく。	
6	認定農業者育成事業	2,805,859	継続	後継者不足の解消に向けて、担い手となる認定農業者や各地域の農業者を対象とした研修会等を開催した。 新規就農者の確保・育成のために、関係機関と連携しながら農業経営の支援や指導等を行った。	経済産業部 農林振興課
				今後の取組 担い手の経営の安定化のために関係機関と連携し、経営の支援をしていく。また、農地集積の促進を図るため農業委員会と連携して支援し、担い手による農作業と経営の効率化を図るよう指導・支援を行う。	

【商業・観光】

- ・商店街の活性化や観光振興に向け、しんまち地区の活性化を推進します。
- ・富谷の歴史・文化資源や物産・イベントなどを活かした、地域の魅力づくりを推進します。

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	街道まつり運営事業	5,629,021	継続	市の歴史の原点である「富谷宿」が、2020年に開宿400年を迎えるにあたり、地方創生推進交付金を活用し、プレイベントとして令和元年10月6日に、ふるさと富谷の歴史と絆をつむぐ市民総参加の「富谷宿街道まつり」を開催した。20,368人が来場し、地域活性化と市民の親睦を図った。	経済産業部 産業観光課
			今後の取組		
			地方創生推進交付金を活用し、2020年開宿400年記念富谷宿街道まつり(本まつり)の開催に向け準備を進めてきたが、新型コロナウイルス感染症拡大により、令和3年10月10日に延期することとなった。 今後は、新たな観光拠点 富谷宿観光交流ステーション(とみやど)をメイン会場とした「富谷宿 街道まつり(本まつり)」開催に向け、「しんまち地区活性化プロジェクト推進事業」と連携しながら、しんまちの歴史と魅力の創造や情報の発信を図る。		
2	観光物産振興対策事業	1,432,404	継続	「花と緑のココロ博2020」や「みやくる鍋まつり」に参加してPR活動などを実施し、交流人口増加や経済効果に繋がるよう、地域産業の振興を図った。 また、公式キャラクター「ブルベリッ娘&ブルピヨ」のPRグッズの製作及び販売を行い、本市の魅力発信に努めた。	経済産業部 産業観光課
			今後の取組		
			今後も継続して地場産品のPR活動を行い、地域経済活動の活性化を図るとともに、新たな観光資源の獲得に努める。		

【観光・地域振興】

- ・「スイーツのまち」をシティブランドとして確立し、富谷の魅力を発信していきます。
- ・「とみやシティブランド」を確立し、発信していきます。

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	とみや国際スイーツ博覧会事業	17,800,480	継続	<p>地方創生推進交付金を活用し、「スイーツのまち=とみや」の実現に向けて、「とみや国際スイーツ博覧会」を10月19日・20日に実施することとしていたが、台風19号の発生に伴い、災害復旧を最優先とするとともに、近隣自治体における被災状況が甚大であること等により「中止」した。</p> <p>中止にあたっては、各メディアによる周知の徹底を行うとともに、災害により被災した生産農家や各スイーツ店の支援を図るため、市内スイーツ店に足を運んでいただけるよう、新聞折込による周知を行った。</p> <p>また、メディアやパネル展示等を通じて6次化推進事業のPRを行った。</p>	経済産業部 産業観光課
			今後の取組		
2	とみやスイーツ活性化事業	169,569	継続	<p>とみやスイーツ基金を活用し、あけの平小学校において、震災復興の一環として福島県飯館村のかぼちゃ「いたて雪っ娘」の栽培・収穫を行い、市内スイーツ店がスイーツの原料として使用し販売された。</p> <p>また、あけの平小学校及び富ヶ丘小学校において「スイーツ教室」を行うとともに、あけの平小学校、富ヶ丘小学校及び富谷小学校では、養蜂（はちみつプロジェクト）による環境教育を学ぶ授業を実施した。</p>	経済産業部 産業観光課
			今後の取組		

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
3	とみやスイーツ基金費	1,851,000	継続	基金を通して子ども達の教育に寄与する取組を行いながら、ふるさと納税として83件の寄附を受け、基金への積立を行った。(令和元年度末基金現在高4,229,812円)	経済産業部 産業観光課
			今後の取組		
				「ふるさと納税」による寄附の協力を求めながら、基金を活用した「とみやスイーツ活性化事業」を通して、子ども達の教育活動等に寄与する取組を継続し、「スイーツのまち=とみや」のブランド力の強化を目指す。	
4	スイーツの駅整備事業	4,818,000	継続	「スイーツのまち=とみや」のシティブランドの確立を目指し、地域経済の活性化や地域産業の持続的な発展・交流人口の拡大を図るための拠点整備を検討するにあたり、「富谷市スイーツステーション基本計画」の策定を行った。	経済産業部 産業観光課
			今後の取組		
				今後の「富谷市スイーツステーション」の整備にあたっては、基本計画策定結果や議会でのご意見などを踏まえ、相乗効果が期待される図書館や児童屋内遊戯施設等との複合施設整備に向け、関係部署と連携を図りながら持続可能な施設整備を進めていく。	

※No.4の「スイーツの駅整備事業」は令和元年度当初予算の「とみや国際スイーツ博覧会事業」の中に計上していません。

### 第3章 安全で自由に移動できる便利なまちを創ります

#### 【公共交通】

- ・生活圏域の実態を踏まえた公共交通のあり方について検討していきます。
- ・市民ニーズに対応した、利便性の高い市民バスの運行を進めます。

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	新公共交通システム推進事業 (都市・地域総合交通戦略策定業務)	14,803,800	継続	昨年度策定した「富谷市公共交通ランドデザイン(都市・地域総合交通戦略(基本構想))」を踏まえ、施策の具体化を図るため、引き続き、国土交通省の街路交通調査費補助金を活用し、「富谷市都市・地域総合交通戦略(基本計画)」の策定を行った。	企画部 企画政策課 交通政策推進室
			今後の取組		
				「富谷市都市・地域総合交通戦略(基本計画)」に基づき、関係機関と連携を図りながら、各種施策を進めるとともに、「富谷市総合交通検討委員会」において、達成状況の評価検証を継続的に実施し、適宜必要な見直しを実施する。	



No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
2	市民バス乗り継ぎ 運行事業	1,135,425	継続	<p>「イオン富谷店」を拠点とした、市民バスと民間路線バスの低額乗り継ぎ運行を実施し、仙台市内への交通利便性の向上に努めた。(イオン富谷店～泉中央駅:大人片道100円)</p> <p>往復乗車補助券の利用実績は、令和2年3月期は新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度比で84枚減少(293枚→209枚)したものの、1年間では前年度の3,081枚に対し、3,961枚の利用があり、880枚の増加となった。</p>	企画部 企画政策課 交通政策推進室
				<p>今後の取組</p> <p>民間事業者と連携し、本制度の更なる周知・利用促進を図るとともに、令和2年10月から「イオン富谷店」発着の市民バスを増便し、仙台市内への交通利便性の向上に努める。</p>	
3	市民バス運営事業	41,360,971	継続	<p>主要な公共交通機関である民間路線バスを補完し、市内の交通空白地域の解消や、主要施設間の連結を図り、利便性の高い地域交通の環境形成に努めた。(市内6路線、バス5台)</p> <p>市民バスの利用実績は、令和2年3月期は新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度比で2,434人減少(7,173人→4,739人)したものの、1年間では前年度の89,059人に対し、88,247人の利用があり、812人の減少にとどまった。</p>	企画部 企画政策課 交通政策推進室
				<p>今後の取組</p> <p>「富谷市都市・地域総合交通戦略(基本計画)」に基づき、需要に応じた運行内容の充実・強化を図るため、車両を1台増車(中型バス)し、新たな運行便及び時刻改正を令和2年10月から実施する。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、市民バスの車内に除菌イオン発生装置を設置し、良好な衛生環境の確保に努める。</p>	

【道路】

- ・誰もが利用しやすい道路ネットワークの充実・強化を推進します。
- ・歩行者や自転車利用者の安全が確保された身近な道路の整備を推進します。

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	市道穀田三ノ関線道路改良事業	169,048,792	継続	富谷小学校及び富谷中学校周辺の朝夕の通勤通学時間帯に発生する慢性的な渋滞を解消し、児童・生徒の安全と車両の円滑な通行を確保するため、平成29年度に用地買収と物件補償に着手し、平成30年度から工事に着工した。令和元年度については、一部未買収の用地の取得と物件補償及び工事を実施した。	建設部 都市整備課
			今後の取組		
			令和2年度も継続して工事を実施し、国の交付金を最大限に活用し、早期の完成を目指す。		
2	市道三ノ関大崎線道路改良事業	10,774,500	新規	道路幅が狭小で仙台北部中核工業団地のアクセス道路として朝夕の通行車両の増による渋滞の解消と冠水対策を行うことにより、安全で円滑な交通環境を確保するため、令和元年度に用地測量、不動産鑑定を実施した。	建設部 都市整備課
			今後の取組		
			令和2年度に用地買収と物件補償及び工事に着手し、国の交付金を最大限に活用し、早期の完成を目指す。		
3	側溝整備事業	78,338,400	継続	太子堂、富ヶ丘、鷹乃杜、とちの木の4地区とその他の市道において、側溝の有蓋化による排水機能の改善と歩行者の安全を確保するため、有蓋化工事を実施した。	建設部 都市整備課
			今後の取組		
			側溝に蓋が設置されていない地区において、計画的に有蓋化工事を進める。		
4	市道維持管理事業	168,881,057	継続	市道において、歩行者や通行車両の安全と快適性を確保するため、側溝の破損や劣化した舗装の補修、市道敷の除草、街路樹の剪定等を実施した。また、冬期間に実施する除融雪については、暖冬の影響により積雪がなく、路面凍結も少なかったことから、例年に比べ経費が縮小できた。	建設部 都市整備課
			今後の取組		
			定期的な道路パトロールに加え、郵便局等と連携を図りながら道路の破損箇所の早期発見に努め、安全な道路の維持に努める。		

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
5	橋梁維持管理事業	69,074,506	新規	国の交付金事業を活用し、橋梁の定期点検の実施と点検結果を踏まえ、御所橋、桜木大橋の修繕工事を実施した。	建設部 都市整備課
			今後の取組		
			令和2年度は新田橋の修繕工事を実施し、良好な維持管理と延命化を図る。		

#### 第4章 住み心地の良さを実感できる豊かなまちを創ります

##### 【土地利用】

- ・安全・安心に配慮した土地利用を推進します。
- ・緑豊かな自然と都市的利用とのバランスが取れた土地利用を推進します。

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	都市計画事業	2,062,899	継続	<p>仙塩広域都市計画第7回定期見直しにおいて、保留地区となっていた成田二期東地区及び成田二期西地区を新たに市街化区域に編入し、事業に向けて地元説明会を開催するとともに、事業者との協議・調整を進めた。</p> <p>また、成田南地区については、県に対して市街化区域編入の申出を行い、関係機関との協議・調整を図るとともに、事業に向けた準備を進めた。</p> <p>開発行為については、安全で安心な土地利用を推進するとともに、良好な景観形成に配慮した。</p> <p>地区計画設定地区については、届出書による建築等の内容確認と指導により、良好な環境の維持・形成に努めた。</p>	建設部 都市計画課
			今後の取組		
			<p>本市が人口ビジョンに掲げる将来人口(2060年:6万人)を目指し、都市の持続的な発展を推進するため、自然環境や優良農地を保全しながら計画的な土地利用を進める。</p> <p>また、新たな市街地整備にあたっては、説明会を開催し、事業に対する理解が得られるように努める。</p>		

【住宅・公園・上下水道】

- ・潤いと安らぎを誇れる、優れた居住環境の創出を図ります。
- ・市民や企業等との協働による、快適で魅力的な居住環境の創出を図ります。
- ・安全安心な水の安定供給と衛生的な水環境を守ります。

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	市営住宅維持管理事業	15,515,981	継続	<p>低廉な家賃で快適な住環境を確保するため、適切な維持管理に努めた。</p> <p>公営住宅等長寿命化計画に基づく住宅の修繕工事に着手し、西沢2工区の5棟10戸について屋根及び外壁の塗装工事等を行った。</p>	建設部 都市計画課
				<p>今後の取組</p>	
				<p>適切な維持管理により、快適な住環境を確保する。</p> <p>公営住宅等長寿命化計画に基づく修繕工事を計画的に進め、市営住宅の更新コストの縮減に努める。</p>	
2	一般公園維持管理事業	99,307,704	継続	<p>環境保全、景観向上、防災対策等の観点から公園機能の充実を図るとともに、市民の憩いの場や交流の場、健康づくりの場として安全で快適に活用を図るため、都市公園88か所の維持管理に努めた。</p> <p>遊具や施設については、定期的な巡回や点検等による問題箇所の早期発見と対応により、事故を未然に防止し、安全に利用してもらうことができた。</p> <p>良好な環境を維持するための除草業務は、公園・緑地とともに原則年2回とし、夏祭りなどを行う公園は年3回実施した。</p>	建設部 都市計画課
				<p>今後の取組</p>	
				<p>引き続き、市民のニーズに応じた公園や緑地の整備を進める。</p> <p>既存の公園については、遊具等の施設の補修や更新、樹木の剪定等を計画的に進め、誰もが安全で快適に利用できるよう維持管理に努める。</p>	
3	上水道施設維持管理業務	227,208,712	継続	<p>配水池やポンプ場などの機器、道路に埋設された配水管等を適正に維持・管理し、水道水の安定供給を図るため、富ヶ丘、鷹乃杜地区の老朽化した配水管の更新工事等を実施した。</p> <p>また、土砂災害特別警戒区域に指定された鷹乃杜浄水場南側法面の改修工事に着手した。</p> <p>このほか、富谷配水池（シンフォニータワー）の一般開放を実施し、市民の皆様に展望台からの景色を眺めていただきながら、水道事業への理解を深めていただいた。</p>	水道事業 上下水道課
				<p>今後の取組</p>	
				<p>安全な水道水を安定して供給するため、水質管理の徹底と水道施設の適切な維持管理に努める。</p> <p>また、水道事業50周年及び富谷宿開宿400年を記念して令和2年度には水道水のペットボトル飲料を作成し、水道水の利用促進に努める。</p>	

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
4	下水道施設維持管理業務	147,406,017	継続	汚水管やポンプ場の下水道施設を適正に維持・管理し、事故防止と施設の延命化を図るため、マンホールポンプ場改築工事、富谷1号汚水幹線人孔改築工事などを実施した。	建設部 上下水道課
			今後の取組		
			下水道サービスを将来にわたって安定的に提供するため、下水道施設の適切な維持管理や計画的な施設の改築に努める。		
5	下水道事業企業会計移行業務	8,145,360	継続	令和2年4月からの地方公営企業法適用に向け、円滑に移行するため、固定資産台帳の作成、会計システムの仮運用などを行った。	建設部 上下水道課
			今後の取組		
			令和元年度で事業終了。		
6	合併処理浄化槽設置事業	10,096,480	継続	公共下水道処理区域外において、合併処理浄化槽の普及促進と適正な維持管理による公衆衛生の向上を図るため、浄化槽設置6件、維持管理342件について費用の一部を補助した。 なお、市内の公共下水道区域を含めた生活排水処理率は99.4%となった。	市民生活部 生活環境課
			今後の取組		
			各種補助事業の普及啓発により、未整備の185世帯について合併処理浄化槽の整備を促し、生活排水処理率の向上を図るとともに、引き続き適正な維持管理の推進と公共用水域の水質保全に努める。		
7	(仮称)「やすらぎパークとみや」整備事業	19,776,900	継続	平成30年度に策定が完了した「基本計画」に基づき、造成に向けた「測量調査・基本設計」策定業務に着手した(令和2年度までの2か年継続事業)。また、用地取得に向けた不動産鑑定などを行うほか、造成にあたっての関係機関との協議を進めた。	市民生活部 生活環境課  教育委員会 教育部 生涯学習課
			今後の取組		
			「基本設計」策定を完了させるとともに、用地取得、特別会計設置などを進め、造成に向けた「実施設計」策定業務及び造成工事に向けた作業に取り組む。		

※No.6の「下水道事業企業会計移行業務」は、令和元年度下水道事業特別会計予算の「下水道総務に要する経費」の中に計上されています。

【自然環境・公園緑地】

- ・緑豊かな自然環境を保全しながら、積極的に活用します。
- ・自然環境を次世代に継承していくため、市民との協働による適切な維持管理に努めます。

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	大亀山森林公園維持管理事業	19,656,119	継続	<p>大亀山森林公園の魅力である豊かなみどりと良好な環境を維持するため、除草や支障木伐採等を実施した。</p> <p>利用者の安全を確保するため、施設や遊具の巡回点検による問題箇所の早期発見と対応により、事故を未然に防止し、安全で快適に利用してもらうことができた。</p> <p>また、建設から30年になろうとする展望台について、今後の方向性を検討するための現況調査を実施した。</p>	建設部 都市計画課
				<p>今後の取組</p> <p>レクリエーション拠点施設である大亀山森林公園は、引き続き、豊かな自然との調和を図りながら、誰もが安全で快適に利用できるよう園内の環境整備と施設等の適正な維持管理に努め、一層の利用促進を図る。</p> <p>なお、公園の安全を確保するため、現況調査の結果を踏まえ展望台の今後の取扱いを検討する。</p>	
2	河川維持管理事業	10,891,320	継続	<p>河川の災害防止と環境保持のため、堆積土砂の撤去や調整池及び付属施設の除草などを実施し、適正な維持管理を行った。</p> <p>また、河川清掃等に協力をいただいている河川愛護会等に対し、参加者の負担を軽減するための助成を実施した。</p>	建設部 都市整備課
				<p>今後の取組</p> <p>河川の維持管理は、自然環境の保全とともに治水・利水上からも重要であるため、河川管理者が適正に維持管理を行うとともに、引き続き河川愛護会の協力が得られるように地域との連携に努める。</p>	

## 第2編 教育と子育て環境を誇るまち！

### 第1章 創造性豊かな教育環境のまちを創ります

#### 【教育・青少年健全育成】

- ・心身ともに健やかで豊かな人間性を育む教育を推進します。
- ・学校、家庭、地域が連携し、子どもを守り育てる体制を構築します。

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	いじめ問題対策推進事業	141,400	継続	いじめの防止、早期発見及びいじめへの対処を総合的かつ効果的に推進するため、1回の連絡協議会と5回の調査委員会を開催し、富谷市立小中学校のいじめの状況報告といじめ防止や解決に向けた対策等について協議した。 また、富谷市いじめ問題調査委員会において、いじめ事案が発生した時の対応の参考として、調査委員からアドバイスを受け作成した「いじめ対策Q & A集」を各小・中学校に配布し、いじめ事案の対応や対処等へ活用を促した。	教育委員会 教育部 学校教育課
			今後の取組		
			児童生徒が安心して学校生活を送れるように、人権、法律、発達等各専門分野の委員の意見を聞き、具体策を講じて、いじめの防止といじめ事案の解決を目指す。		
2	スクールカウンセラー事業	675,478	継続	国の補助を活用し、専門的な知識・経験を持ったスクールカウンセラーを全小中学校に配置し、児童生徒、保護者や教諭などからの相談に応じ、児童生徒の悩みや問題行動等の改善に取り組んだ。 小学校では939件、中学校では623件の相談件数があった。	教育委員会 教育部 学校教育課
			今後の取組		
			学校における生徒指導体制との効果的な連携を図りながら、悩みを抱えている児童生徒や保護者に対して支援や助言を行い、改善に取り組む。 また、スクールソーシャルワーカーや子どもの心のケアハウス等との連携強化を図る。		
3	スクールソーシャルワーカー事業	2,014,064	継続	昨年度に引き続き国の補助を活用し、2名のソーシャルワーカーを配置し、小・中学校を定期的に巡回しながら、児童生徒が抱える様々な問題や学校が抱える生徒指導上の課題への対応について支援を行った。また、子どもの心のケアハウスのコーディネーターも兼ねながら不登校等児童生徒の支援に努めた。	教育委員会 教育部 学校教育課
			今後の取組		
			今後も諸課題等の解決に向けた巡回相談や家庭訪問等とはより、新型コロナウイルス感染症対策のため、臨時休業となった小中学校の児童生徒の心の健康・心のケアにも目を向け、児童生徒の抱える様々な問題への対応や心のケアのための対策を図る。また、子どもの心のケアハウスとの連携を図りながら支援に努める。		

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
4	みやぎ子どもの心のケアハウス運営支援事業	10,306,109	継続	<p>国、県の補助を活用し、様々な要因により心のケアを必要とする児童生徒や保護者及び心の問題から生じる不登校傾向及びいじめ等により、学校生活に困難を抱える児童生徒の学校復帰や自立支援を目的としてスタートし2年目となった。</p> <p>令和元年度は、2名のスーパーバイザーと6名の支援員の体制とし、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等と連携を図りながら、中学校での学習支援やケアハウスでの支援に努めた。</p>	教育委員会 教育部 学校教育課
				今後の取組	
			<p>学校、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーやけやき教室など関係機関との連携を図り、適切な支援に努めるとともに、とみや子どもの心のケアハウスの活動や取り組みの周知と理解を図る。</p> <p>さらに、スーパーバイザーが各小学校を訪問しながら、小学校への支援の強化を図る。</p>		

【教育・国際交流】

- ・グローバル社会に順応できる感性と国際理解を深める教育を推進します。
- ・主体的に学ぶ意欲を高め、確かな学力と創造性を育み、将来社会人として自立するために必要な能力や態度を育成します。

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	外国語指導助手(ALT)活用事業	22,096,202	継続	<p>外国語指導助手(ALT)5名を活用し、言語、文化の理解や積極的なコミュニケーションの育成などに努めながら、小中学校のほか、公民館、児童クラブ、幼稚園、保育所等への派遣も実施し、子どもたちの外国の文化への興味関心を高めるなど、多文化交流を図った。</p> <p>また、小学校の外国語授業で活用できる教材作りの準備や英語等支援員と合同の情報交換会を実施し、指導等に関わる研究や意見交換を行い、指導の向上につなげた。</p>	教育委員会 教育部 学校教育課
				今後の取組	
			<p>令和2年度から実施される小学校の外国語授業で活用できる教材作りとともに、英語等支援員との合同情報交換会やスキルアップ研修会等を通して資質向上に努める。</p> <p>また、幼稚園、保育園、児童クラブ等への派遣活動も引き続き推進していく。</p>		



No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
2	市立小学校英語等支援員配置業務	8,286,316	継続	令和2年度からの学習指導要領実施における英語必修化に対応するため、引き続き全小学校に8人の英語等支援員を配置し、学級担任及びALTの英語活動や学習指導の充実を図った。 また、ALTと合同情報交換会を行い、教材づくりの協力や指導等に関する統一事項の確認と意見交換を行い、指導力向上につなげた。	教育委員会 教育部 学校教育課
				今後の取組	
			引き続き、英語等支援員を配置し、英語活動や外国語教育を推進する。 ALTとの合同情報交換会を継続しながら連携を図り、教材づくりの協力や研修会等を通して資質向上に努める。		
3	中学生海外研修派遣事業	5,196,518	継続	令和元年7月31日から8月3日までの3泊4日の日程で、台湾の台北市方面を中心に令和元年度中学生海外研修派遣事業を実施した。生徒24名(各中学校2年生)と中学校教員5名、市長(団長)、教育委員会2名の総勢32名参加のもと、桃園市の中学生との交流やホームビジット、現地日系企業の工場見学とワークショップなど予定通りのプログラムを進めることができた。 有得雙語中小學との交流では、令和元年5月に台湾から有得雙語中小學の生徒が来日し、市内2つの中学校生徒と交流を行ったが、本研修で再会することができ、これまで以上に思い出深い相互交流活動に発展することができた。	教育委員会 教育部 学校教育課
				今後の取組	
			令和2年度の本研修と有得雙語中小學生との相互交流については、新型コロナウイルス感染症対策のため見送ることとした。今後は令和3年度実施に向け準備を進めていく。		
4	市立小中学校コンピュータ教育事業	79,251,435	継続	小学校コンピュータ機器等賃貸借契約が今年度で終了となるため、新たに令和2年度～令和6年度まで小学校コンピュータ機器等賃貸借と教育用(1,408台)及び教職員用(158台)タブレット端末機器等賃貸借を令和2年1月に契約締結した。今回の契約において、児童生徒3人に1台のコンピュータ環境整備がなされた。 また、導入に向けては、各小中学校の情報化推進リーダーと情報交換を重ねてきた。 各中学校においては、ICT機器、ソフトウェア、コンテンツのリース継続を行った。 なお、政府の「GIGAスクール構想」に対応するため準備を進めた。	教育委員会 教育部 学校教育課
				今後の取組	
			各小中学校のICT機器、ソフトウェア、コンテンツの充実を図り、学習環境の整備を推進する。 さらに、令和2年度からの「GIGAスクール構想」では、次代を担う子どもたちの情報活用能力を育むため、高速大容量ネットワーク整備と1人1台端末の学習環境の着実な整備に努める。		

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
5	市立幼稚園運営・維持管理事業	18,858,335	継続	<p>幼児教育・保育の無償化が10月から始まり、滞ることなく幼児教育に係る適正な事務の推進に努めた。</p> <p>市立幼稚園の民営化について、東向陽台幼稚園を民間の認定こども園とし、市内の幼稚園を運営する「学校法人杜栄学園」に決定した。</p> <p>3歳児・4歳児・5歳児の異年齢交流活動をテーマに、研究発表に取り組んだ。</p> <p>また、ユネスコスクールとしての活動にも取り組み、幼児の豊かな心の育成と健康の推進に努めた。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設の消毒等の徹底及び消耗品等の購入を行った。</p>	教育委員会 教育部 教育総務課 学校教育課
			今後の取組		
6	小中学校要・準要保護児童生徒援助費補助事業	29,538,056	継続	<p>経済的理由によって就学困難な児童、生徒の保護者に対して就学援助を行った。</p>	教育委員会 教育部 学校教育課
			今後の取組		

※No. 2の「市立学校英語等支援員配置業務」は、令和元年度当初予算の「市立小学校運営事業」の中に計上していません。

## 第2章 あらゆる世代が生きがいを感じて暮らせるまちを創ります

### 【生涯学習】

- ・市民の創造性や心豊かな人間性を育むための生涯教育環境の整備に努めていきます。
- ・あらゆる世代の多様なニーズに的確に応じた学習機会を充実していきます。

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	図書館整備事業	4,486,287	新規	<p>外部資金調達の実施及び企業版ふるさと納税制度活用に向け内閣府の認定を受けた。</p> <p>また、市民参加型の図書館カフェを開催し、管理運営計画の内容検討を進めた。</p>	教育委員会 教育部 生涯学習課
			今後の取組		

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
2	生涯学習推進事業	12,944,755	継	社会教育指導員を各公民館に配置し、地域学校協働活動（地域・学校・家庭つなぐ取組）のコーディネートをはじめ、各地域の特色を生かした効果的な取組を進めた。 また、社会教育委員からの助言を参考に「放課後子ども教室」等、市民ニーズに沿った事業構築に努めた。	教育委員会 教育部 生涯学習課
				今後の取組 引き続き、社会教育委員の助言をいただきながら、新しい生活様式や多様なニーズに対応した事業推進体制の整備及び事業実施に努める。	

【スポーツ・レクリエーション】

- ・だれでも、どこでも気軽に親しむことのできる生涯スポーツ・競技スポーツの振興に努めます。
- ・気軽に親しみやすいスポーツ施設・環境の整備充実を図ります。

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	総合運動公園運営・維持管理事業	63,716,755	継	スポーツセンター屋根塗装工事（平成30年度からの繰越事業）を実施するなど、利用者の安全面に配慮した取組を行った。 また、トレーニング機器の定期的な更新を進め、市民ニーズに応じた施設の充実を図り、市民の体力づくりの推進に努めた。	教育委員会 教育部 生涯学習課
				今後の取組 施設の計画的な整備・改修を行うことで機能の充実を図り、利用者の利便性と安全性の向上に努めるとともに、市民のニーズに応じた新たな事業の検討を進める。 なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の取組を継続的に行う。	

### 第3章 伝統と文化を誇れるまちを創ります

#### 【芸術・文化】

- ・宿場町の歴史と伝統を次世代に継承していく取り組みを進めます。
- ・未来へとつないでいく新たな文化力の育成を促進していきます。

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	街道まつり運営事業（再掲）	5,629,021	継続	市の歴史の原点である「富谷宿」が、2020年に開宿400年を迎えるにあたり、地方創生推進交付金を活用し、プレイベントとして令和元年10月6日に、ふるさと富谷の歴史と絆をつむぐ市民総参加の「富谷宿街道まつり」を開催した。20,368人が来場し、地域活性化と市民の親睦を図った。	経済産業部 産業観光課
			今後の取組		
2	民俗ギャラリー運営・維持管理事業	2,734,651	継続	民俗ギャラリーの活動を通して、文化財の保護や啓発・周知を行うとともに、「宮城の太古を探れ～宮城の化石展」や「富谷の古今路物語～富谷宿と富谷駅」等の特別企画展を4回開催し、年間2,280人が訪れた。 また、市公式SNSを活用した情報発信や市内公民館を会場とした学術シンポジウム等での講演を積極的に行った。	教育委員会 教育部 生涯学習課
			今後の取組		
3	マーチングフェスティバル運営事業	2,357,816	継続	とみやマーチングエコーズ、市内の小学校金管バンドを中心に、県内からのマーチングバンドなどが15組出場。1,972名が来場し多くの賑わいをみせた。 また、子ども達の音楽的情操を高めるとともに、青少年健全育成にも貢献している。	教育委員会 教育部 生涯学習課
			今後の取組		

#### 第4章 地域で子育てを支えるまちを創ります

##### 【子育て支援】

- ・子育て世代から好まれる環境を創出するため、安心感に包まれる子育て支援サービスを提供します。
- ・子どもたち自身が安心して過ごせる環境づくりや、子どもの育成を支援する制度の充実を図ります。

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	認可保育所運営事業	770,763,587	継	<p>運営事業者の理解と協力の下で、会議開催等情報交換を密にし、安全・安心な保育所運営に努めた。</p> <p>また、多様化する保育ニーズに対応するため特別延長や一時預かり保育に対し補助を行い、円滑な運営と児童福祉の増進に努めた。</p> <p>令和元年10月からの幼児教育・保育無償化の実施に向けて、保護者への周知など早めの対応を行った。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設の消毒等の徹底及び感染症拡大防止のための消耗品等の購入費用の補助を行った。</p>	保健福祉部 子育て支援課
			今後の取組		
				<p>引き続き、各運営事業者と連携し、保育ニーズに対応した保育環境の充実と努めるとともに、待機児童ゼロと児童福祉の更なる増進に努める。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症予防を徹底するため、消毒薬等の購入費用の補助を行う。</p> <p>東向陽台幼稚園閉園後の認定こども園の開園に向けて、関係機関と調整等を行う。</p>	
2	認可外保育所運営費補助事業	2,382,996	継	<p>保育施設間における保育料の保護者負担の格差是正を図るため、保護者に対し、保育料の一部助成を行った。</p>	保健福祉部 子育て支援課
			今後の取組		
				<p>認可外保育施設に関しては、保育無償化に伴う国からの補助を元に、保育料の一部支援を継続し、保護者の経済的負担の軽減に努める。</p>	
3	保育所運営・維持管理事業	151,661,208	継	<p>市立保育所の安定的な運営及び施設の維持管理に努め、適切な保育環境の確保を図るとともに、職員研修等を通じ、保育の質の向上に努めた。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設の消毒等の徹底を行った。</p>	保健福祉部 子育て支援課
			今後の取組		
				<p>引き続き、適切な保育環境の確保、保育の質の向上に努めるとともに、待機児童ゼロに向けて保育士の確保を図るため、関係機関等へ更なる働きかけを行う。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設の消毒等必要な対策を講じ保育に努める。</p>	

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
4	病児・病後児保育室運営事業	11,655,520	継続	<p>就労している保護者の児童が病気、又は病気回復期にあり集団保育が困難な場合において、委託する診療所等で、一時預かり保育を実施し、保護者の子育てと就労等の両立の支援を行うことにより、児童の健全育成に寄与した。</p> <p>また、令和元年5月に移転した診療所について、広報等で周知した。</p>	保健福祉部 子育て支援課
			今後の取組		
			引き続き、病児保育ができる環境を確保し、保護者の子育てと就労等の両立の支援に寄与し、児童の健全育成に努める。		
5	子育て支援事業	25,479,799	継続	<p>とみや子育て支援センター（とみここ）を拠点とし、乳幼児健診や各種教室、育児相談等の事業を展開した。</p> <p>乳児期の栄養相談のニーズが高いことから、1歳児の離乳食教室を新たに実施。集団及び個別への対応も行っており、子育ての相談窓口として定着してきている。</p> <p>また、昨年度に引き続き「あそびのひろば」や「子育て講座」、祖父母向けの「孫育て講座」にて、母子交流機会を創設するとともに、少人数で過ごせる場所とした「ベリっこルーム」を新設し、子育てに前向きに取り組めるような支援事業を開催することができた。</p>	保健福祉部 子育て支援課
			今後の取組		
			<p>今後も育児に対する保護者のニーズを的確に捉え、健診や育児教室等のほか、「とみここ」を生かした交流機会と情報発信の拡充、保健師・栄養士をはじめ専門職が常在していることから、育児相談や発達相談、栄養相談など、ささいなことでも気軽に相談しやすい環境を整えていく。</p> <p>また、新規事業として産婦健診助成と産後ケア事業を実施し、妊娠期から切れ目のない支援に努めていく。</p>		
6	特定不妊治療事業	1,885,593	新規	<p>不妊治療の治療費の一部を助成する事業を新規に実施。不妊治療を受ける夫婦の経済的また精神的負担の軽減に寄与した。</p> <p>23件の申請があり、県の補助金も活用しながら支援した。</p>	保健福祉部 子育て支援課
			今後の取組		
			治療費も高額であることから、治療を受ける方の経済的・精神的負担の軽減となるよう、必要な方に事業の実施について周知を図っていくよう努める。		

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
7	妊婦支援事業	34,337,371	継続	<p>健やかな妊娠期を過ごし、安心して出産が迎えられるよう、妊婦健診の助成を行い、経済的支援に努めた。</p> <p>また、「とみここ」にて、母子手帳の交付を行うとともに、妊娠を機に母親だけではなく父親にも育児に関心を持てるようプレママ・プレパパ学級を実施。また、育児のことだけではなく、親の健康についても関心を持ってもらう機会として、栄養・健康教育を行った。支援が必要な妊婦に対しては、個々の問題に応じ、プレママコールや訪問等での相談を細やかに実施した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の予防対策として、母子手帳交付時に妊婦に対してマスクを配布した。</p>	保健福祉部 子育て支援課
			今後の取組		
			<p>引き続き、健やかな妊娠期が送れるよう支援の継続のほか、特に若年、経済困窮、未入籍、疾患等様々な課題を抱える妊婦や周囲からの育児サポートが難しい妊婦等に対し、妊娠中から関わりを持ち、切れ目のない産後の包括的支援につなげるように努める。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の予防対策についても、必要に応じて継続していく。</p>		
8	経観児ケア事業	3,066,499	継続	<p>発達に課題がある子どもと保護者を対象に、発達の特徴を共有し、子どもに合わせた関わりができるよう発達相談や遊びの教室、勉強会等を開催した。</p> <p>とみここに臨床心理士を配置することにより、身近に相談できる環境があることをさらに周知した。発達相談の件数が前年度の20件から51件と大幅に増加し、相談体制の充実を図った。</p>	保健福祉部 子育て支援課
			今後の取組		
			<p>保護者や支援者が子どもへの理解を深め、適切な療育や支援を受けられるような相談の場を充実させていく。</p> <p>令和3年度の乳幼児精神発達精密検査（児童相談所）の市町村移管後も市で実施できるように、児童臨床心理士の確保と関係機関との連携を図り、検査や就学に向けた発達相談体制を整える。</p>		
9	放課後児童クラブ整備事業	86,425,473	新規	<p>唯一、公民館で行っていた富谷小学校児童クラブについて、富谷小学校敷地内に放課後児童クラブ棟を整備し、安全・安心な児童クラブ運営に努めた。</p>	保健福祉部 子育て支援課
			今後の取組		
			<p>各施設を適宜営繕し、児童の放課後健全育成の環境整備に努める。</p>		

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
10	放課後児童クラブ運営事業	172,563,983	継	<p>委託業者の協力の下で、会議開催等情報交換を密にし、施設の保全等も含め、安全・安心な児童クラブ運営に努めた。</p> <p>日吉台及び成田小学校児童クラブについては、学校長期休業中において、学校の余裕教室等を利用してのサテライトの実施を行った。</p> <p>また、令和2年2月より富谷小学校児童クラブ棟の完成に伴い、小学校敷地内での児童クラブ活動を開始した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設の消毒等の徹底を行った。また、令和2年3月からの小学校臨時休業に伴う開所時間変更による人件費の増については、委託業者への委託料にて対応した。</p>	保健福祉部 子育て支援課
				<p>今後の取組</p> <p>運営委託事業者との委託契約が令和2年度で終了となるため、令和3年度からの新たな契約に向け、現在の諸問題等の検証もしながら、連携を密にし、事業者の専門性を生かし、児童の放課後健全育成事業の一層の充実に努める。</p> <p>入所申込み増加により、待機児童が発生している児童クラブが複数あるため、学校の余裕教室等を利用してのサテライトの実施を行う。</p>	
11	子ども医療費助成事業	265,581,180	継	<p>18歳年度末までの子を持つ保護者に対し、医療費の一部を助成することにより、子どもの疾病の早期治療につなげるとともに、子育て世代の保護者の経済的負担の軽減に寄与した。また、更なる子育て世代の経済的負担の軽減を図るため、所得制限の撤廃についても検討を進めた。</p>	保健福祉部 子育て支援課
				<p>今後の取組</p> <p>引き続き、児童福祉の増進に寄与するため、子どもの適切な医療機会の確保と子育て世代の保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、所得制限の撤廃に向けて、条例改正及び関係機関への周知を行い、円滑に移行できるよう準備を進める。</p> <p>また、子ども医療費については、全国一律の保障制度とすることや、国保の国庫補助の減額調整措置の全面廃止を市長会等を通じ、引き続き国に要望していく。</p>	



No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
12	子ども・子育て支援事業	3,522,113	継続	<p>平成30年10月に日本ユニセフから「日本型子どもにやさしいまちモデル検証作業参加自治体」の委嘱を受け、世界子どもの日である平成30年11月20日に「富谷市子どもにやさしいまちづくり宣言」を行った。</p> <p>子どもにやさしいまちとしての意識共有を図るための職員研修会と、子どもの意見を聴く機会とした「わくわく子ども会議」を実施する等の市の取組について、中間報告を行い、本市特有の課題として「子どもにやさしいまちづくり宣言」の5つの柱をチェックリストに加えた。。</p> <p>また、令和2年度を始期とする第2期子ども・子育て支援事業計画の策定に向け、ニーズ調査（アンケート調査）及び計画策定を行った。</p>	保健福祉部 子育て支援課
			今後の取組		
			<p>子どもにやさしいまちづくり検証作業は、2年目となり令和2年10月に終了する。</p> <p>次代の担い手となる子ども達が、主体的に考え参画できる「子どもにやさしいまち」を目指した本市の取組と富谷市版を用いた評価について、引き続き庁内関係各課で検討を進めた結果をモデル検証作業報告フォーラムで報告する。</p>		

### 第3編 元気と温かい心で支えるまち！

#### 第1章 あらゆる世代が元気に暮らす健康自慢のまちを創ります

##### 【高齢者支援】

- ・高齢者が住みなれた地域で生涯安心して暮らせる環境づくりを推進します。
- ・高齢者の心と身体の健康と生きがいのある生活を支援します。

No.	事業名	R1決算額（円）	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	福祉健康センター 管理事業	30,753,062	継続	<p>富谷市社会福祉協議会を指定管理者として業務を委託し、高齢者の介護予防拠点として参加しやすい工夫及び効果・効率的な事業実施に努めた。また、施設床張替え等の修繕を行い、より安全に利用できるよう環境整備を図った。</p> <p>事業見直しを行い「歌声健康喫茶」などの新規事業を開始したことにより参加者が増えてきたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策により3月以降利用中止としたため大幅な利用者増には至らなかった。</p>	保健福祉部 長寿福祉課
			今後の取組		
				<p>今後も介護予防の拠点施設として、感染予防に取り組みながら、指定管理事業者と連携を図り、高齢者の健康づくりを推進するとともに、住民ニーズに合った事業展開に努める。</p> <p>また、施設の老朽化が進んでいることから、随時点検を行い、優先順位を決め、引き続き施設の適切な維持管理に努める。</p>	
2	高齢者交流事業	1,506,455	継続	<p>高齢者の生きがい・仲間づくりの推進、心身の健康維持を目指し、それぞれの地区特性に応じて自立した活動に取り組む「ゆとりすとクラブ・サロン」の運営を支援した。令和元年9月12日にメンバー・サポーターが一堂に会した全体交流会では、505名の参加となった。</p> <p>また、支え手となる地域サポーター養成研修においては、地域サポーターの活動の広がりを目指し、地域で活動している方々の情報交換の機会を設けた。</p> <p>開催地区の拡大を目指し働きかけを行っていたが、22か所30地区の開催に留まり新規地区開催に至らなかった。なお、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、2月末より活動を中止した。</p>	保健福祉部 長寿福祉課
			今後の取組		
				<p>「ゆとりすとクラブ・サロン」については、感染予防に留意した運営を支援しながら、自粛により閉じこもりがちな高齢者の参加を促す取組を行っていく。</p> <p>また、引き続き各地区の自立した運営を支援するとともに、市民・町内会・社会福祉協議会等と連携を図りながら、各地域における仲間づくりの取組への支援も含め、地域の人が地域の人を支える地域づくりを推進する。</p>	

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
3	地域包括支援センター運営事業 (特別会計)	51,034,018	継続	市内3つの生活圏域全てに委託型地域包括支援センターを整備し、市直営の保健福祉総合支援センターは基幹型・機能強化型として、圏域の地域包括支援センターの統括及び後方支援に努めた。また、保健福祉総合支援センター運営協議会においては、第一層協議体として各圏域から出された地域課題を検討し施策への展開に努めた。 各センターにおいて、総合相談・権利擁護・介護予防ケアマネジメント等を推進したことにより、地域の身近な支援機関として、市民の理解が進んだ。	保健福祉部 長寿福祉課
				今後の取組	
				さらなる地域包括ケアの深化・推進を図るため、保健福祉総合支援センターは、基幹型・機能強化型として各圏域の地域包括支援センターを統括するとともに、多職種の視点による地域ケア会議等を開催し、自立支援に着目したマネジメント力の向上を目指す。	
4	介護予防・日常生活支援サービス事業(通所事業) (特別会計)	37,689,232	継続	要支援相当の高齢者を対象とした「通所介護相当サービス」及び「筋トレ型通所サービス」は、事業所指定制度導入2年を経過し、利用者の制度理解促進とともに各圏域地域包括支援センターとの連携のもと、適切なマネジメントにより、要介護状態への移行防止に努めた。 筋トレ型通所については、運動サポーターの活動定着により、市民の健康維持・役割創出へつなげた。	保健福祉部 長寿福祉課
				今後の取組	
				対象者の状況に合わせたサービス選択・自立支援に向けて、各圏域地域包括支援センターとより一層連携を図り、筋トレ型通所サービス・通所介護相当サービスとともに、引き続き事業の継続に努める。	
5	介護予防・日常生活支援サービス事業(訪問事業) (特別会計)	7,630,571	継続	要支援相当の家事支援が必要な高齢者を対象に、訪問介護相当サービスに加え、社会福祉協議会がバックアップしている市民団体「まごの手」により、生活支援型訪問サービス事業を実施した。生活支援型訪問サービスについては、事業の担い手となる「生活支援員」の養成を継続実施したことにより、市民が市民を支える仕組みが構築されて生活支援員が増え、事業運営が安定して行われている。 さらなる質の向上及び継続活動のため、現任者に対する情報交換会を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止により実施できなかった。	保健福祉部 長寿福祉課
				今後の取組	
				対象者の状態に合わせたサービス選択を促し、感染予防に取り組みながら、利用者が自立した生活を継続できるよう支援する。また、増加する対象者ニーズに対応できるよう、引続き生活支援員の新規養成を行うとともに、現任の生活支援員に対するフォローアップにより、より質の高い活動が継続できるよう支援する。	

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
6	地域と施設の支え合いモデル事業(保健福祉総合支援センター運営事業)	618,462	新規	<p>施設入居者の生活の充実及びより添いボランティア活動を実践する施設サポーター自身の生きがいや役割創出の支援などを目的に、市内6つの高齢者施設及び市社会福祉協議会と協定を締結し、「とみサポこころね」の愛称で、令和3年度までのモデル事業として開始した。</p> <p>市内高齢者施設を活動場所とし、施設サポーター17名、施設と入居者及びサポーターの調整を担う施設コーディネーターを12名養成し、9月より活動を行った。</p> <p>新型コロナウイルスを含む感染拡大防止対策により、活動が定着しないまま12月以降事業休止の施設が相次ぐこととなった。そのため、想定した実績には及ばなかったものの、自室に閉じこもりがちな高齢者が室外に出て交流が図られ、サポーター自身の充実感が得られるなど、サポーターが高齢者に関わることにより相乗効果が見られている。</p>	保健福祉部 長寿福祉課
			今後の取組		
			再開時に向けて、各施設・施設コーディネーター・施設サポーター共に目的の再確認を行いながら、感染予防対策を講じスムーズな活動を目指すとともに、モデル事業として効果分析を進める。		

※No.2の「高齢者交流事業」は、令和元年度一般会計当初予算の「一般介護予防事業」として計上しています。

#### 【健康・保健】

- ・生涯を通して、健康で心豊かな生活を送れるよう、健康維持・増進に取り組む環境づくりを進めます。
- ・子どもから高齢者まで、あらゆる世代の健康意識を高め、市民主体の健康づくりを促進します。

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	住民検診事業	153,109,135	継続	<p>受診機会の確保と受診率の向上を目指し、休日・夜間検診や胃がん未検者検診の実施、年齢該当者への子宮がん・乳がんの無料検診、連携協定機関等の協力のもと周知啓発を強化した。なお、子宮がん検診の無料対象者の拡大、乳がん検診時の乳幼児見守りサービスの導入など受診しやすい環境整備に努めた。</p> <p>また、精密検査対象者への受診勧奨及び受診状況の把握に努め、早期治療及び重症化予防を図った。</p>	保健福祉部 健康推進課
			今後の取組		
			<p>新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を徹底し、安心して受診できる環境整備を図る。</p> <p>脳検診の対象年齢の拡充や休日・夜間検診や胃がん未検者、検診年齢該当者への子宮がん・乳がん検診の無料検診の継続等により、受診機会の確保に努めると共に、検診団体と連携を図りながら、精密検査対象者の受診状況の把握を強化し、早期治療・重症化予防を促進する。</p>		

No.	事業名	R1決算額（円）	新・継	事業内容及び成果	担当課
2	健康づくり事業	2,112,416	継続	<p>健康推進計画に基づき、健康課題である高血圧・高血糖予防を目指し、産官学医連携のもと「塩エコキャンペーン」「市民公開講座」等を実施し、適塩の推進及び糖尿病予防の普及に努めた。また、小中学生を対象とした「健康のために運動をすすめる標語コンクール」の実施など、働き盛り世代の健康づくりへの意識向上の推進に努めた。</p> <p>また、健康増進法の全面改正に向け、望まない受動喫煙防止の取組について、市民・中小企業等の関係機関への周知啓発を実施した。</p>	保健福祉部 健康推進課
				<p>今後の取組</p> <p>「健康のために運動をすすめる標語」については、働き盛り世代への運動意識向上に向け、市内企業・公共施設等にて普及啓発を実施する。</p> <p>また、「新しい生活様式」の実践と定着を目指し、SNSの活用を強化した事業の企画運営を推進し、多世代にわたり、広く市民が健康づくりに参画できる体制整備に努める。</p>	
3	国民健康保険健康づくり事業（特別会計）	10,315,437	継続	<p>第2期国保データヘルス計画及び第3期特定健康診査等実施計画に基づき、受診勧奨・疾病予防事業にてハイリスク者に対するアプローチを実施。また医師会・保健所・黒川町村と連携し、糖尿病性腎症における重症化予防の体制整備について検討した。</p> <p>また、各種検診料助成、重複受診・服薬指導を行うなど、国保被保険者の健康増進とともに後発医薬品の使用促進や医療費通知により医療費抑制の認識向上を図り、医療費の適正化に努めた。</p>	保健福祉部 健康推進課
				<p>今後の取組</p> <p>保健所・医師会と連携のもと、糖尿病性腎症の重症化予防事業のプログラム策定の体制整備に努める。</p> <p>また、引き続き後発医薬品の使用促進、重複受診・服薬指導による健康管理とともに医療費の適正化に努める。</p>	

【医療】

- ・ 地域医療・救急医療体制の充実を図ります。
- ・ 国民健康保険制度の適切な運営を図ります。

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	地域医療推進事業	56,067,498	継続	<p>公立黒川病院の安定的な運営及び維持管理に要する費用の一部を負担するとともに、医師会及び地域の医療機関と連携して休日当番医事業を行い、市民の医療環境整備に努めた。</p> <p>また、世代に応じた救急電話相談窓口を周知し、傷病等発症時の市民の不安解消と救急医療機関の適正な利用促進に努めると共に、新型コロナウイルス感染症のコールセンターについては、ホームページ・広報への掲載及び公共施設での掲示など、迅速な発信に努めた。</p>	保健福祉部 健康推進課
				今後の取組	
			<p>新型コロナウイルス感染症対策も含め、市民が安心して地域医療サービスを受けられるよう、医師会・保健所・黒川町村と連携を強化し、適切な体制整備に努める。</p>		

※「地域医療推進事業」は、令和元年度一般会計予算の「黒川地域行政事務組合（病院運営）負担金事務」及び「黒川地区休日当番医事業」を統合したものです。

**第2章 高齢者も障がい者も安心して暮らせるまちを創ります**

【障がい者支援】

- ・ 障がい者が自分らしい生活を営める環境づくりを進めます。
- ・ 障がい者を地域で支援する体制を確立し、障がい者を抱える家族への支援に取り組みます。

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	地域生活支援事業	30,200,100	継続	<p>障がい者（児）がその有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じた福祉サービスの給付を行った。</p> <p>平成31年4月から「富谷市障がい者等相談支援事業」を週2回から週3回に拡充し、基本相談体制の強化を図った。</p> <p>平成31年4月から富谷市・黒川地域にて「障害者等緊急時支援体制整備事業」を開設し、対象者の方に事業説明会等を行い周知に努め、相談支援及び緊急時の受け入れ対応機能の充実を図ってきた。</p> <p>令和元年度末全体登録者（契約者）数は10名。 うち富谷市登録者数は2名。</p>	保健福祉部 地域福祉課
				今後の取組	
			<p>障がい者等基本相談は、黒川広域委託を廃止し、本課内に設置している「富谷市障がい者等相談支援事業」の拡充により、相談者の利便性を図る。</p> <p>「地域生活支援拠点等整備事業」運用のなかで見えてきた課題の解消に取り組むほか、「専門的人材の確保・養成」「地域の体制づくり」の充実に向け、更に検討を重ねる。</p>		

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
2	障がい者就労支援事業	18,073,076	継続	<p>地域における障がい者(児)等の自立の促進と社会参加を目的とした地域活動支援センターの現状を勘案し、定員及び内容の見直しを行った。簡易公募型プロポーザルを実施し、引き続き富谷市社会福祉協議会と5年間指定管理協定を締結した。</p> <p>市内の商業施設において「みて、きて、して私たちの仕事」をテーマに、就労支援事業所等の紹介やワークショップ等を行い、障がいに対する理解を深める啓発事業を行った。</p> <p>また、障がい者の雇用拡大をねらいとして、事業予定者へ積極的に本市のニーズ状況等情報提供に努めた結果、新たに就労継続支援事業所A型及びB型各1か所が開設され、計6か所となった。</p>	保健福祉部 地域福祉課
				今後の取組	
			<p>「第6期障がい福祉計画」策定に向けて、昨年度実施した実態把握調査分析を行い、障がい者を取り巻く雇用環境が拡充され、働くことによる生きがいづくりにつながるよう、富谷市・黒川地域自立支援協議会就労支援ネットワーク会と協議を図りながら、障がい者理解促進・啓発事業に取り組む。</p>		

※No.2の「障がい者就労支援事業」は、令和元年度一般会計当初予算において、「地域活動支援センター運営事業」として掲載しています。

【高齢者・障がい者支援】

・高齢者や障がい者の外出を支援し、交通の面からも健康維持を支えていきます。

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	高齢者・障がい者交通対策事業	25,929,523	継続	<p>高齢者の外出支援・社会参加を図るため、本市の住民基本台帳に記録されている70歳以上で寝たきりではなく交通機関の利用が可能な者に加え、高齢者の事故防止のため60歳以上の運転免許返納者も対象として、高齢者・障がい者外出支援乗車証「とみばす」を交付するとともに、円滑な運営に努めた。令和元年度末の交付者数は2,448名であり、交付率は40.3%となった。</p>	保健福祉部 長寿福祉課
				今後の取組	
			<p>入金申請時に行うアンケートに加え、第8期介護保険実施計画のために行ったアンケート調査の結果も踏まえて、市民のニーズ把握を図り、更なる利便性の向上を図る。</p>		

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
2	高齢者・障がい者 交通対策事業 (高齢者・障がい者 外出支援乗車証 「とみばす」)	2,950,389	継続	障がい者の外出支援・社会参加を図るため、18歳以上の障がい者手帳所持の方を対象として、申請により、身分証明付きIC乗車証「とみばす」を交付するとともに、円滑な運営に努めた。 令和元年度末の交付者数は338名、交付率は24.7%となった。	保健福祉部 地域福祉課
				今後の取組	
			関係部署と連携を図りつつ、昨年度実施した実態把握調査分析を行い、障がい者の更なる利便性の向上に努める。		
3	高齢者・障がい者 交通対策事業 (重度障がい者等 福祉タクシー利用 券助成事業)	1,288,002	継続	日常生活の利便と社会活動の範囲の拡大を図るため、重度の障がいや要介護状態の方(要件あり)を対象とし、申請により、タクシー利用料金の一部を助成するとともに、円滑な運営に努めた。 令和元年度末の交付者数は106名、使用率は58%となった。	保健福祉部 地域福祉課
				今後の取組	
			対象要件の段階的拡大に向け、公共交通機関を利用できないと思われる方々の詳細な実態把握と分析を行い、今後の検討につなげる。		



### 第3章 身近なコミュニティがみんなの支えになるまちを創ります

#### 【家族コミュニティ】

・三世代が安心して暮らせる環境づくりを進めます。

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	認可保育所運営事業(再掲)	770,763,587	継続	<p>運営事業者の理解と協力の下で、会議開催等情報交換を密にし、安全・安心な保育所運営に努めた。</p> <p>また、多様化する保育ニーズに対応するため特別延長や一時預かり保育に対し補助を行い、円滑な運営と児童福祉の増進に努めた。</p> <p>令和元年10月からの幼児教育・保育無償化の実施に向けて、保護者への周知など早めの対応を行った。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設の消毒等の徹底及び感染症拡大防止のための消耗品等の購入費用の補助を行った。</p>	保健福祉部 子育て支援課
			今後の取組		
				<p>引き続き、各運営事業者と連携し、保育ニーズに対応した保育環境の充実に努めるとともに、待機児童ゼロと児童福祉の更なる増進に努める。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症予防を徹底するため、消毒薬等の購入費用の補助を行う。</p> <p>東向陽台幼稚園閉園後の認定こども園の開園に向けて、関係機関と調整等を行う。</p>	
2	認可外保育所運営費補助事業(再掲)	2,382,996	継続	<p>保育施設間における保育料の保護者負担の格差是正を図るため、保護者に対し、保育料の一部助成を行った。</p>	保健福祉部 子育て支援課
			今後の取組		
				<p>認可外保育施設に関しては、保育無償化に伴う国からの補助を元に、保育料の一部支援を継続し、保護者の経済的負担の軽減に努める。</p>	
3	保育所運営・維持管理事業(再掲)	151,661,208	継続	<p>市立保育所の安定的な運営及び施設の維持管理に努め、適切な保育環境の確保を図るとともに、職員研修等を通じ、保育の質の向上に努めた。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設の消毒等の徹底を行った。</p>	保健福祉部 子育て支援課
			今後の取組		
				<p>引き続き、適切な保育環境の確保、保育の質の向上に努めるとともに、待機児童ゼロに向けて保育士の確保を図るため、関係機関等へ更なる働きかけを行う。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設の消毒等必要な対策を講じ保育に努める。</p>	

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
4	高齢者・障がい者 交通対策事業 (再掲)	25,929,523	継続	高齢者の外出支援・社会参加を図るため、本市の住民基本台帳に記録されている70歳以上で寝たきりではなく交通機関の利用が可能な者に加え、高齢者の事故防止のため60歳以上の運転免許返納者も対象として、高齢者・障がい者外出支援乗車証「とみばす」を交付するとともに、円滑な運営に努めた。令和元年度末の交付者数は2,448名であり、交付率は40.3%となった。	保健福祉部 長寿福祉課
			今後の取組		
			入金申請時に行うアンケートに加え、第8期介護保険実施計画のために行ったアンケート調査の結果も踏まえて、市民のニーズ把握を図り、更なる利便性の向上を図る。		
5	高齢者・障がい者 交通対策事業 (高齢者・障がい者 外出支援乗車証 「とみばす」)(再掲)	2,950,389	継続	障がい者の外出支援・社会参加を図るため、18歳以上の障がい者手帳所持の方を対象として、申請により、身分証明付きIC乗車証「とみばす」を交付するとともに、円滑な運営に努めた。 令和元年度末の交付者数は338名、交付率は24.7%となった。	保健福祉部 地域福祉課
			今後の取組		
			今後は、関係部署と連携を図りつつ、昨年度実施した実態把握調査分析を行い、障がい者の更なる利便性の向上に努める。		
6	高齢者・障がい者 交通対策事業 (重度障がい者等 福祉タクシー利用 券助成事業) (再掲)	1,288,002	継続	日常生活の利便と社会活動の範囲の拡大を図るため、重度の障がいや要介護状態の方(要件あり)を対象とし、申請により、タクシー利用料金の一部を助成するとともに、円滑な運営に努めた。 令和元年度末の交付者数は106名、使用率は58%となった。	保健福祉部 地域福祉課
			今後の取組		
			対象要件の段階的拡大に向け、公共交通機関を利用できないと思われる方々の詳細な実態把握と分析を行い、今後の検討につなげる。		

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
7	企業誘致事業 (再掲)	17,327,750	継続	<p>企業誘致の実績としては、高屋敷地区に新規立地1件を誘致した。また、企業立地奨励金により2社に対して15,830千円の支援を行った。誘致活動としては、宮城県企業立地セミナーに参加（東京セミナー145社、名古屋セミナー158社）し、宮城県と連携を図りながら誘致活動を行ったほか、「富谷でつながるビジネス交流会」を初開催し、新たなビジネス創出や事業拡充等情報交換の場を創出した。</p>	経済産業部 産業観光課
				<p>今後の取組</p>	
				<p>企業誘致及び立地企業支援として、市内立地企業や市内企業等によるビジネス交流会を継続して開催し、市内企業のネットワーク構築と新たなビジネスの創出を目指す。 また、立地環境や各種優遇制度を適切に案内し、積極的な企業誘致活動を展開する。</p>	

【地域コミュニティ】

・地域の方を地域の方が支える仕組みづくりを進めます。

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	高齢者交流事業 (再掲)	1,506,455	継続	<p>高齢者の生きがい・仲間づくりの推進、心身の健康維持を目指し、それぞれの地区特性に応じて自立した活動に取り組む「ゆとりすとクラブ・サロン」の運営を支援した。令和元年9月12日にメンバー・サポーターが一堂に会した全体交流会では、505名の参加となった。</p> <p>また、支え手となる地域サポーター養成研修においては、地域サポーターの活動の広がりを目指し、地域で活動している方々の情報交換の機会を設けた。</p> <p>開催地区の拡大を目指し働きかけを行っていたが、22か所30地区の開催に留まり新規地区開催に至らなかった。なお、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、2月末より活動を中止した。</p>	保健福祉部 長寿福祉課
				<p>今後の取組</p>	
				<p>「ゆとりすとクラブ・サロン」については、感染予防に留意した運営を支援しながら、自粛により閉じこもりがちな高齢者の参加を促す取組を行っていく。</p> <p>また、引き続き各地区の自立した運営を支援するとともに、市民・町内会・社会福祉協議会等と連携を図りながら、各地域における仲間づくりの取組への支援も含め、地域の人が地域の人を支える地域づくりを推進する。</p>	

No.	事業名	R1決算額（円）	新・継	事業内容及び成果	担当課
2	コミュニティ助成事業 （再掲）	3,100,000	継続	一般財団法人自治総合センターが宝くじの普及啓発を目的として実施する「一般コミュニティ助成事業」の採択を受けた2町内会に対して補助金を交付し、地域コミュニティ活動の充実・強化を図った。また、新たに町内会を対象に「青少年健全育成事業」の活用について周知を行った。	総務部 市民協働課
				今後の取組 町内会のコミュニティ活動を支援するため、引き続き当該助成事業の活用推進と補助金交付を行うとともに、「青少年健全育成助成事業」の対象団体に青少年健全育成連絡会を追加し、活用について周知等を行うなど、更なる地域コミュニティ活動の充実・強化につなげる。	

※No.1の「高齢者交流事業」は、令和元年度一般会計当初予算において、「一般介護予防事業」として掲載しています。

【地域活動】

- ・ 地域福祉を支え、担う人材の育成を推進していきます。
- ・ 地域で支援を必要としている方々が相談できる体制や事業推進体制を整備していきます。

No.	事業名	R1決算額（円）	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	自治振興事業 （再掲）	16,802,500	継続	明石台第九町内会の発足により47町内会となった町内会の運営に対して補助金を交付し、地域活動の充実・強化を図った。 また、令和元年東日本台風において被害のあった町内会所有集会施設の修繕に対して補助金を交付した。	総務部 市民協働課
				今後の取組 町内会の活動支援を通して、地域における住民相互の親睦や人材育成を推進し、自治振興を図る。 また、これまで5月と12月の年2回に分割していた補助金の交付を、5月に全額交付することに見直しを行い、町内会運営の円滑化を図る。	

## 第4編 市民の思いを協働でつくるまち！

### 第1章 日常生活が安全で包まれたまちを創ります

#### 【防災・救急・消防】

- ・ 自助・共助・公助の連携体制を強化し、防災・減災体制を確立します。
- ・ 救急・消防体制の連携強化を図り、安全・安心なまちづくりを推進します。

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	自主防災組織育成推進業務	1,890,000	継続	町内会や自主防災組織を結成している地域の防災活動を支援するため、備蓄物品の購入費用や防災訓練に係る経費を支援するとともに、自主防災組織の結成を推進・支援した。 補助団体については33団体（37町内会）への支援を行った。 さらに、（一財）自治総合センター及び宮城県の自主防災組織育成事業を推進した。	総務部 防災安全課
				今後の取組	
			令和元年度末現在、38町内会が自主防災組織を設置しているが、市の「自主防災組織等運営事業費補助金」については、当初の計画のとおり、令和元年度をもって終了となることから、（一財）自治総合センター及び宮城県の自主防災組織育成事業の活用を促し、すべての町内会での自主防災組織の設置を支援する。		
2	住宅宅地震災対策事業	3,600,800	継続	住宅・建築物安全ストック形成事業として、国や県の補助金を活用し、大規模地震による家屋倒壊等の被害を最小限に止めるため、昭和56年以前に建築された木造住宅の耐震診断及び耐震改修計画作成に対して4件、改修工事に対して3件の助成を行った 通学路や避難路の沿道を中心に、倒壊の危険性のあるブロック塀の除却や生垣への切替等を促進するため、補助事業の周知に努めた。所有者からの依頼により、7件のブロック塀を調査して現況を把握し、調査結果を通知した。	建設部 都市計画課
				今後の取組	
			引き続き、昭和56年以前に建築された木造住宅の耐震診断の実施を支援するとともに、耐震改修工事を促進する。 通学路や避難路の沿道を中心に、倒壊の危険性のあるブロック塀等の除却や生垣への切り替え等を促進するため、補助事業の周知を図る。		

※No.1の「自主防災組織育成推進事業」は、令和元年度一般会計当初予算において、「災害対策総務事務」として掲載しています。

【防犯・交通安全・消費者保護】

- ・安全で住みよい地域づくりに向けて、防犯体制と交通安全対策を充実・強化していきます。
- ・消費生活者の安全・安心の確保を促進していきます。

No.	事業名	R1決算額（円）	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	防犯設備整備事業	2,059,370	継続	<p>犯罪のない安全安心なまちづくりの実現に向け、犯罪の未然防止に有効な防犯カメラを設置した。</p> <p>令和元年度は、大和警察署の意見を参考にしながら、各中学校区毎に1台ずつの防犯カメラを設置し、これまで一定の成果を上げている。</p>	総務部 防災安全課
				<p>今後の取組</p> <p>令和2年度も、引き続き市町村振興総合補助金を活用し、各中学校区毎に1台ずつの防犯カメラの増設に取り組む。</p>	
2	防犯灯整備事業	16,406,386	継続	<p>二酸化炭素排出量の削減と各種コストの削減を考慮して平成29年度から3か年計画で既設防犯灯のLED化に着手し、令和元年度には805灯を実施し、平成29年度から合計2,815灯のLED化を実施した。</p> <p>防犯灯の増設などの要望に対しては、現場の状況を確認しながら必要箇所の新設し、通学路や生活道路における防犯上の安全を確保した。</p>	建設部 都市整備課
				<p>今後の取組</p> <p>防犯灯の新設については、設置基準に基づいて夜間現地調査等を実施し、各地区で均衡のとれた設置に努める。</p>	
3	防犯灯維持管理事業	54,347,773	継続	<p>防犯灯の維持修繕については、町内会役員や住民から提供される情報のほか、管理者による点検結果などを基に、管理番号で対象施設を特定し、迅速で確実な修繕を行った。</p>	建設部 都市整備課
				<p>今後の取組</p> <p>防犯灯の修繕を迅速に行うには、町内会役員や住民からの情報提供が最も重要であることから、引き続き御協力いただけるよう対応に努める。</p>	

No.	事業名	R1決算額（円）	新・継	事業内容及び成果	担当課
4	空き家対策事業	945,028	継続	「空家等対策計画」に基づき、「空き家の適正管理に関する協定」及び「空き家の利活用促進に関する協定」を締結した。 各協定の活用を図りながら対策に取り組み、登録されている空き家146件の再調査を行った結果、114件に減少した。	市民生活部 生活環境課
				今後の取り組み	
			空き家再調査の結果に基づき、所有者に対し富谷市の取組（協定内容の紹介など）をPRするとともに、「空家等対策計画」に基づき、協定先・関係機関と連携し、空き家の利活用に向けた事業を推進していく。		
5	道路交通安全施設事業（LED照明関係除く）	24,880,034	継続	区画線や防護柵等の交通安全施設については、適切に補修や設置を行い、道路利用者の安全を確保した。	建設部 都市整備課
				今後の取組	
			交通安全対策が必要な箇所を調査・検討するとともに、地区懇談会等における住民の声を反映させながら、道路利用者の安全確保に努める。		

【人権尊重・男女共同】

- ・人権尊重の意識の啓発に努め、多様な絆で結ばれた地域の実現を目指します。
- ・生き活きた社会の実現に向けて、男女共同参画を進めていきます。

No.	事業名	R1決算額（円）	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	人権教育・相談事業	883,438	継続	相談所の開設をはじめ、人権教室や人権啓発活動地方委託事業として実施した街道まつりにおける人権クイズ大会などの啓発活動を通して、人権教育の推進と人権尊重の意識の拡大を図り、人権擁護委員制度の周知に努めた。 また、相談所開設においては、新型コロナウイルス感染症対策として、対面による相談から電話による相談への切替を協力要請するなど感染防止に努めた。	総務部 市民協働課
				今後の取組	
			人権擁護委員と連携しながら、各種啓発活動を通して人権尊重の意識の啓発に努めるとともに、富谷市社会福祉協議会、宮城県行政書士会、宮城県司法書士会などの関係機関と連携し、相談体制の充実強化に努める。 また、新型コロナウイルス感染症対策として、対面による相談に加えて、電話による相談対応を継続して行うことにより、相談機会の確保を図る。		

## 第2章 持続可能な都市環境がブランドになるまちを創ります

### 【環境衛生】

- ・3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進が、豊かな自然環境や良好な居住環境として享受される資源循環型の環境にやさしい4Rのまちづくりを推進します。

No.	事業名	R1決算額（円）	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	一般廃棄物収集運搬処理事業	234,067,407	継	廃棄物の処理及び清掃に関する法律や資源有効利用促進法に基づき、効率的に収集・運搬を行い、適正処理に努めた。	市民生活部 生活環境課
			今後の取組		
				関係法令に基づき、適正な収集・運搬・処理を行い、効果的な啓発を実施し、排出されるごみの減量化に努める。	
2	松森工場共同整備事業	17,795,901	継	仙台市と共同建設した「仙台市松森工場」について、仙台市との協定に基づき、建設・維持管理等に要する経費を負担した。	市民生活部 生活環境課
			今後の取組		
				施設の延命化のための基幹改良工事が予定されているため、今後も仙台市と連携・調整しながら、建設負担金及び施設維持管理に要する経費の負担を行う。	
3	リサイクル推進事業	7,160,675	継	ごみの減量化を図るため、分別収集されるごみのほか、直接搬入されるごみについても積極的に再資源化を実施した。 また、小型家電のボックス回収・イベント回収を継続するとともに、広報等を通じ3Rの啓発に努めた。	市民生活部 生活環境課
			今後の取組		
				ごみの排出量は増え、資源化率は低下している状況であるため、排出量の大部分を占める可燃ごみへの資源物混入や食品ロスなどの要因を分析しながら、分別の徹底・3Rの啓発などを行い、再資源化の向上に努める。	



No.	事業名	R1決算額（円）	新・継	事業内容及び成果	担当課
4	空き家対策事業 （再掲）	945,028	継続	「空家等対策計画」に基づき、「空き家の適正管理に関する協定」及び「空き家の利活用促進に関する協定」を締結した。 各協定の活用を図りながら対策に取り組み、登録されている空き家146件の再調査を行った結果、114件に減少した。	市民生活部 生活環境課
				今後の取り組み	
				空き家再調査の結果に基づき、所有者に対し富谷市の取組（協定内容の紹介など）をPRするとともに、「空家等対策計画」に基づき、協定先・関係機関と連携し、空き家の利活用に向けた事業を推進していく。	

【省エネルギー・再生可能エネルギー】

- ・環境にやさしいシティブランド化に向けて、環境負荷軽減への取り組みを推進します。
- ・エネルギーを地域で生み出し、地域で活用するエネルギー地産地消について検討していきます。

No.	事業名	R1決算額（円）	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	防犯灯整備事業 （再掲）	16,406,386	継続	二酸化炭素排出量の削減と各種コストの縮減を考慮して平成29年度から3か年計画で既設防犯灯のLED化に着手し、令和元年度には805灯を実施し、平成29年度から合計2,815灯のLED化を実施した。 防犯灯の増設などの要望に対しては、現場の状況を確認しながら必要箇所に新設し、通学路や生活道路における防犯上の安全を確保した。	建設部 都市整備課
				今後の取組	
				防犯灯の新設については、設置基準に基づいて夜間現地調査等を実施し、各地区で均衡のとれた設置に努める。	
2	道路交通安全施設 整備事業（LED照明関係）	6,556,560	継続	二酸化炭素排出量の削減と各種コストの縮減のため、みやぎ環境交付金を活用して平成28年度から道路照明灯のLED化に着手した。令和元年度には176灯を実施し、平成28年度から合計537灯のLED化を実施した。	建設部 都市整備課
				今後の取組	
				引き続き、みやぎ環境交付金を活用しながら、令和2年度において道路照明灯631灯のLED化を推進する。	

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
3	再生可能エネルギー推進事業	10,988,099	継続	<p>みやぎ環境交付金(市町村提案型)を活用し、令和元年12月に「未来・水素エネルギーフォーラムin富谷」を開催した。富谷高校生などの協力を得ながら、「超異分野学会」、「サイエンスキャッスル」、「産業展・親子フェスタ」などを実施し、2日間で約1,200名が参加した。</p> <p>また燃料電池バスの展示・試乗会や、市内小学校での水素学習実験キットを使用した富谷高校生による環境教育なども実施し、水素エネルギーの利活用に関して市民啓発を行った。</p> <p>加えて、宮城交通(株)、宮城県、本市の3者により、FC(燃料電池)バスの路線導入の連携協定を締結し、低炭素社会の実現に向けた水素エネルギーの利活用に取り組むこととした。</p>	市民生活部 生活環境課
			今後の取組		
			<p>市内小・中学生、高校生など次世代を担う子どもたちの育成・交流を目的に、昨年度に引き続き「サイエンスキャッスル東北大会」の誘致を念頭に据えながら、水素学習実験キットを使用した学校現場等での環境教育や宮城交通・宮城県との協定によるFC(燃料電池)バスの運行など、引き続き市民等への啓発を実施する。</p>		
4	環境省公募 地域連携・低炭素水素技術実証事業	643,311	継続	<p>環境省事業「地域連携・低炭素水素技術実証事業」については、平成29年8月に採択され、平成30年8月3日に実証施設の開所式を行い、今年度においても引き続き、実証によるデータの収集と分析を実施し課題解決に取り組んだ。</p> <p>本実証事業に対する関心は非常に高いものがあり、令和2年3月末現在で、国内外を問わず、52件、340名の視察を受け入れた。</p> <p>また、「未来・水素エネルギーフォーラムin富谷」を開催し、本実証事業のパネル展示や富谷高校生徒による水素プロジェクト研究発表などを通して、水素エネルギーの有用性について社会啓発に努めた。</p> <p>加えて、本実証事業の取組が、自治体、大学、研究機関、企業が参画するプラチナ構想ネットワークにおいて、第7回プラチナ大賞優秀賞 新しい時代のインフラ賞を受賞し、併せて、プラチナシティの認定を受けた。</p>	企画部 企画政策課
			今後の取組		
			<p>実証期間の延長が認められたことから、共同申請者及び関係事業者連携のもと、引き続き社会実装に向けた実証事業に取り組むとともに、環境教育や水素フォーラムを実施しながら、低炭素社会の推進を図る。</p>		

※No.4の「環境省公募 地域連携・低炭素水素技術実証事業」は、令和元年度一般会計予算の「企画調整事務」として掲載しています。

### 第3章 健全なまちづくりに向けてみんなが協働するまちを創ります

#### 【住民参加・協働】

- ・住民参加と官民協働を進めるため、市民と行政をつなぐ情報共有を徹底していきます。
- ・市民と行政のパートナーシップを構築するとともに、住民主体の多様な活動を支援していきます。

No.	事業名	R1決算額（円）	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	広報・広聴事業	10,579,907	継	<p>「広報とみや」は、4月号から一部をリニューアルし、新規コーナーとして「とみや歴史散歩」や市民参加型の「とみやフォトグラフ」を開始するなど、より読みやすい広報となるよう取り組んだ。</p> <p>また、各部署に情報発信担当者を設置し、積極的な情報発信に努めるとともに、フェイスブック・ツイッター・インスタグラム・LINEのSNSを積極的に活用した。マスコミに向けては、毎月富谷市定例記者会見を開催して、市の施策・イベントについて報道機関へ情報を提供し、テレビや新聞等により積極的に富谷市をPRした。</p> <p>広聴事業では、「ちよつと聞いて私の声」を実施し、市民の声を広く聴き、市民参加・市民協働のまちづくりを推進した。</p>	市長公室
				<p>今後の取組</p> <p>引き続き、広報とみや、フェイスブック・インスタグラム・LINE等のSNSを活用して市政情報等を発信するほか、記者会見を開催して富谷市をPRするとともに、新型コロナウイルス感染症に関する市の取組・情報等の正確かつ迅速な発信に努める。</p> <p>また、広報Fan(広報とみや愛読者)を増加させていくとともに、その活用を検討する。</p> <p>広聴事業の「ちよつと聞いて私の声」を継続し、市政に関する市民の声を広く聴き、市民参加・市民協働のまちづくりを推進する。</p>	
2	市民協働推進事業	244,142	継	<p>とみやわくわく市民会議は、世界子どもの日に合わせて開催した市内小学生参加による「とみやわくわく子ども会議」を含め、4回開催した。</p> <p>また、市民協働への理解促進と機運醸成を図るため、市民協働セミナーを1回開催した。</p> <p>まちづくりの基本となるルールの策定にあたっては、「富谷市協働のまちづくり推進懇話会」を2回開催し、まちづくりの基本となるルールの素案を策定するとともに、「富谷市協働のまちづくり推進審議会条例」を制定した。</p>	総務部 市民協働課
				<p>今後の取組</p> <p>とみやわくわく市民会議は、より気軽に参加しやすい事業名称への変更を検討するなど、市民が参加しやすい環境づくりに努めるとともに、参加者の意見やアイデアを施策に反映できるよう、庁内共有化を図り、市民へのフィードバック方法についても検討を進めていく。</p> <p>また、まちづくりの基本となるルールの策定については、今年度策定した素案に基づき、とみやわくわく市民会議やパブリックコメント等で意見聴取するとともに、富谷市協働のまちづくり推進審議会において審議の上、令和2年度内の策定を行う。</p>	

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
3	自治振興事業	16,802,500	継続	<p>明石台第九町内会の発足により47町内会となった町内会の運営に対して補助金を交付し、地域活動の充実・強化を図った。</p> <p>また、令和元年東日本台風において被害のあった町内会所有集会施設の修繕に対して補助金を交付した。</p>	総務部 市民協働課
			今後の取組		
4	町内会館整備事業	55,967,585	継続	<p>杜乃橋二丁目会館の建設、(仮称)西成田会館の設計及び地質調査のほか、2会館の屋根・外壁等改修工事を行った。</p>	総務部 市民協働課
			今後の取組		
5	コミュニティ助成事業	3,100,000	継続	<p>一般財団法人自治総合センターが宝くじの普及啓発を目的として実施する「一般コミュニティ助成事業」の採択を受けた2町内会に対して補助金を交付し、地域コミュニティ活動の充実・強化を図った。また、新たに町内会を対象に「青少年健全育成事業」の活用について周知を行った。</p>	総務部 市民協働課
			今後の取組		

【行財政経営】

- ・ 持続可能な行財政運営に向けて、健全で透明性のある行財政経営を推進していきます。
- ・ 効率的で効果的な行政運営に向けて、市職員の意識改革と組織改革を進めていきます。

No.	事業名	R1決算額（円）	新・継	事業内容及び成果	担当課
1	徴収事業	23,972,958	継続	納期内納付及び自主納付を基本とし、あらゆる機会を通じて納税意識の高揚を図り、収入未済額の縮減に努めた。前年度との比較で、収入未済額は3,821千円減少し、収納率は98.30%となり、0.28ポイント上昇した。	市民生活部 税務課
				今後の取組	
				今後も市の安定した財源を確保するため、納期内納付や口座振替の勧奨、滞納者に対しては担税力を見極めた滞納整理を行う。	
2	戸籍住基等事務	22,560,755	継続	元号改正により住民基本台帳及び戸籍総合システムの改修を行い、各事務の適正な管理に努めた。また、マイナンバーカード交付円滑化計画を策定し、交付率向上の取組を行った結果、交付数が対前年度比1,280枚 181.3%、各種証明のコンビニ交付数も対前年度比 411件 50.1%増加となった。	市民生活部 市民課
				今後の取組	
				戸籍及び住民基本台帳は身分を公証する極めて重要な記録であるため、引き続き利便性を確保し、厳格な管理と運用に努める。	
3	基幹系システム運用事業	116,608,660	継続	システム全般（ハード・ソフト・ネットワーク）の維持管理を行い、適切な運用及びセキュリティ対策に努めた。また、基幹系システム(自治体クラウド)運用を行い、村田町と課題共有・ベンダーへの要望を共同で行い、安定した稼動・運用に務めた。	総務部 総務課 情報化推進室
				今後の取組	
				引き続き、基幹系システム（自治体クラウド）の安定稼動を図り、宮城県・村田町とともに「クラウド後乗り団体」に向けたPR活動を行っていく。	

No.	事業名	R1決算額(円)	新・継	事業内容及び成果	担当課
4	行政改革推進事業	39,300	継続	平成29年度に策定した「行政改革基本方針」及び「行政改革実施プラン」に基づき、全庁を挙げて行政改革を推進した。 令和元年度は実施プランに掲げる38プランのうち、32プランで順調に進捗が図られている。 また、令和元年度の決算においても、昨年度に引き続き2年連続で「実質単年度収支」が黒字となったことに加え、令和元年度末の財政調整基金残高は、過去最高額となった。	企画部 企画政策課 行政改革推進室
			今後の取組		
			引き続き、行政改革基本方針及び実施プランに基づいた各プランの進捗管理を行い、業務改善や安定した財政運営を図る。		
5	職員スキルアップ事業	2,368,725	継続	管理職を対象としたハラスメントをテーマとした研修を実施し、さらなる良好な職場環境づくりへ向けて知識や理解を深めた。 また、中堅職員を対象としたリーダーシップやマネジメント能力などのスキル習得を目指す研修を実施し、階層ごとに身につけるべき知識や技能の習得を図った。	総務部 総務課
			今後の取組		
			採用後の1年という期間は、社会人・市職員としての基礎を築く重要な期間であることから、基礎知識の習得はもとより、CS接遇、クレーム対応やコミュニケーションスキルの形成など、新規採用職員を対象とした研修の充実を図る。		
6	組織マネジメント事業	10,075,311	継続	組織力向上に資する人事異動を図るため、戦略的、計画的な人事（ジョブローテーション）・ジェネラリストや専門性のある分野のスペシャリストとしての複線型人事・組織体制の検証を行うため、部課長ヒアリングを行った。 また、職員の業務・配置に関する意向確認を実施し、職員配置の適材適所かつ行政需要とマンパワーのバランスを考慮した人事異動、職員のモチベーション向上に努めた。	総務部 総務課
			今後の取組		
			今後、管理職の継続的な定年退職を控え、次世代を担う職員の底上げが急務となっている。このため、職階に応じた人材育成に基づき、職員の果たすべき役割を明確にするとともに、管理職として求められる組織マネジメントや交渉力等について、組織的に育成していく。		

※No.5の「職員スキルアップ事業」は、令和元年度一般会計予算の「職員研修事業」として、No.6の「組織マネジメント事業」は、「人事（給与）管理事業」として掲載しています。

### 3. 予算執行実績





# 市長公室

項目	1. 一般管理 (2款1項1目)	担当	秘書広報担当
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 3-2 行財政経営		
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳
	円	円	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 円 円 円 円 円
	5,913,000	5,038,705	5,038,705

事業名	①秘書事務
-----	-------

## I 事業の趣旨（目的）

関係各課との連絡体制のもと、市長・副市長のスケジュール・交際費の管理を適正に行い、市政にかかる行事等の確実かつ円滑な業務遂行を図ります。

## II 実施内容及び実績

### 1 交際費

市長交際費支出基準に従い、適切に交際費を執行した。

交際費主な内訳

項 目	H31, R元件数	H30件数
祝 儀	174	182
香 典	14	17
供花・花環	2	1
賛助金・協賛金	1	3
会 費	47	47
見舞い	2	3
その他	29	14
合 計	269	267

### 2 旅費

市長・副市長の主な出張内訳

	日 付	件 名
1	4月14日	【副市長】第六師団・神町駐屯地創立記念式典
2	5月15日	第174回東北市長会総会
3	6月4日～6月5日	企業訪問、仙台北部道路建設促進期成同盟会要望活動
4	6月11日～6月12日	第89回全国市長会議
5	7月10日	全国市長会・社会文教委員会子ども子育て検討会議合同会議・理事評議員合同会議
6	7月18日	企業訪問
7	7月31日～8月2日	富谷市中学生海外研修派遣事業、企業立地セミナーinTokyo
8	8月29日	宮城国道協議会中央要望活動
9	9月12日	社会資本整備を考える首長の会
10	9月19日	仙台北部道路要望活動
11	10月16日	第175回東北市長会
12	10月29日	安全・安心の道づくりを求める全国大会・要望活動
13	10月31日	【副市長】経済産業省訪問
14	11月5日	第7回プラチナ大賞最終審査結果発表会・表彰式
15	11月7日～11月8日	行政視察（兵庫県神戸市）
16	11月13日	全国市長会・社会文教委員会子ども子育て検討会議合同会議、市長フォーラム
17	11月14日	江合・鳴瀬・吉田川水系改修促進期成同盟会・国道4号拡幅改良（4車線）建設促進期成同盟会中央要望活動、企業立地セミナーinNagoya
18	11月30日	富谷市消防団幹部研修会
19	1月22日	全国市長会・社会文教委員会子ども子育て検討会議合同会議・理事評議員合同会議、宮城県市長会地元選出国会議員への要望活動
20	1月23日	企業訪問
21	1月24日	【副市長】水素実証事業外部検討委員会
22	1月28日	プラチナ構想ネットワーク懇談会

### 3 宮城県市長会議

春・秋に会議を開催し、各市の要望事項を取りまとめ、国・県へ要望活動を実施。

#### ・春の市長会議

期日 平成31年4月25日(木)  
会場 大崎市  
要望等案件 決議1件, その他各市からの要望47件  
富谷市要望案件

- ・仙台北部道路の整備促進について
- ・子ども医療費制度の充実強化について
- ・社会保障・税番号制度の運用等に係る財政措置について
- ・ゴルフ場利用税の現行制度継続について
- ・介護保険制度の充実について

#### ・秋の市長会議

期日 令和元年8月21日(水)  
会場 名取市  
要望等案件 決議1件, 各市からの要望49件  
富谷市要望案件

- ・仙台北部道路の整備促進について
- ・都市計画道路宮沢根白石線の整備促進について
- ・子ども医療費制度の充実強化について
- ・社会保障・税番号制度の運用等に係る財政措置について
- ・介護保険制度の充実について

### 4 東北市長会議

春と秋に会議を開催し、各県市長会の要望事項を取りまとめ、国へ要望活動を実施。

#### ・春の市長会議

期日 令和元年5月15日(水)  
会場 盛岡市  
要望等案件 決議6件, 各県市長会からの要望30件

#### ・秋の市長会議

期日 令和元年10月16日(水)  
会場 北上市  
要望等案件 決議7件, 各県市長会からの要望30件

### 5 全国市長会議

各支部の要望事項を取りまとめ、国へ要望活動を実施。

期日 令和元年6月11日(火), 12日(水)  
会場 東京都  
要望等案件 決議5件, 各支部からの要望82件

項目	2. 文書広報 (2款1項2目)		担当	秘書広報担当			
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 3-1 住民参加・協働						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円	地方債 円	その他 円	一般財源 円
	10,759,000	10,579,907		198,260			10,381,647

事業名	①広報・広聴事業
-----	----------

## I 事業の趣旨（目的）

広報とみや、フェイスブック・インスタグラム等のSNSを活用して市政情報等を発信し、富谷市を積極的にPRします。また、市民に市政への理解と積極的な市政参加を促します。

## II 実施内容及び実績

### 1 広報とみや発行事業

広報とみやは毎月1回発行。行政区長を通じて全戸へ配布。

#### (1) 発行月日及び発行数（ページ数）

発行月日	5月1日	6月1日	7月1日	8月1日	9月1日	10月1日
発行部数 (ページ数)	20,200 (24)	20,150 (30)	20,200 (28)	20,200 (28)	20,200 (28)	20,200 (32)
発行月日	11月1日	12月1日	1月1日	2月1日	3月1日	4月1日
発行部数 (ページ数)	20,200 (32)	20,200 (30)	20,200 (28)	20,200 (24)	20,250 (24)	20,300 (40)

\*6・10・11・12・4月号については別冊・折込あり。

#### (2) 各月特集記事（主なテーマ）

	特集記事「タイトル」
5月	～これから富谷はどう変わる？～新時代「令和」の富谷像に迫る！
6月	人をつなぎ、活動を育む、みんなの拠点 富谷の地域づくりに公民館あり！
7月	教室から学校全体へ広がる「学び合い」学びが楽しくなる学校づくり
8月	障がい乗り越えて社会とつながる！自立して自分らしく輝くために
9月	富谷宿誕生から間もなく400年 新時代の宿場町像を求めて
10月	生涯にわたるもう一つの我が家づくり「とみサポ こころね」始動！
11月	富谷宿街道まつりが今年もにぎやかに しんまちに募るみんなの思い
12月	とみやからはじまる未来の暮らし 未来・水素エネルギーフォーラムin富谷
1月	新春対談 祝 開宿400年「しんまちに秘められた物語」と出会う
2月	暮らしに寄り添い守られてきた文化 「富谷田植踊り」の魅力を探る
3月	市民のチカラで地域の安全を守ろう
4月	高齢者を地域で支える拠点 地域包括支援センター

#### (3) 広報Fan(広報とみや愛読者)

計 46名 (R元：10名, H30：36名)

※令和元年度は市公式ホームページにより、令和2年3月に調査実施。

### 2 SNSによる情報発信

フェイスブックやインスタグラム等のSNSにより、市政に関する情報を即時に情報発信。

- ・フェイスブック いいねの数 2,419件(令和2年3月末)
- ・インスタグラム フォロワー 1,176件(令和2年3月末)
- ・LINE@ 友だち登録数 1,979件(令和2年3月末)

※LINEスタンプ 平成31年4月24日販売開始 343件販売(令和2年3月末)

### 3 広報掲示板整備事業

- 令和元年6月 富ヶ丘三丁目第二公園掲示板(経年劣化に伴う補修)
- 令和元年9月 明石台第九町内会広報掲示板新設工事
- 令和元年11月 杜乃橋二丁目会館掲示板新設(会館新設に付随)

### 4 広聴事業(市長への手紙)

広聴事業の一環として、直接市民の方々の声を行政運営に反映する制度として実施

- (1) 方法 手紙形式の専用意見用紙を広報へ折込。(広報とみや6月号と12月号に折込)  
市役所総合窓口、武道館、各公民館に専用意見用紙と投函ボックスを設置  
※電子メールでも随時、受け付け
- (2) 対応 手紙・メールは全て市長が確認し、市としての考えや対応内容等を直接回答

○件数 (単位:通)

	手紙	メール	計
令和元年度	178	62	240
平成30年度	145	68	213
比較	33	△ 6	27

### 5 記者会見

定例記者会見(月1回)、議会前に記者発表(年4回)を実施

#### (1) 定例記者会見・議会に関する記者発表

H31・R元年度	主な案件	件数
4月24日	LINEスタンプ「ブルベリッ娘とブルピヨ」の販売について	9
5月29日	空き家の利活用促進及び管理に関する協定締結式について	7
6月10日	6月補正予算・予算外議案の概要について	2
6月26日	富谷市立小中学校空調設備稼働式の開催について	9
7月31日	富谷しんまち活性化プロジェクトの始動について	7
8月28日	富谷市市制施行3周年記念松岡修造のテニスパークについて	11
9月17日	9月補正予算・予算外議案・平成30年度決算の概要	3
9月25日	富谷宿街道まつりの開催	7
10月30日	第7回プラチナ大賞最終審査発表会表彰式について	12
11月26日	「未来・水素エネルギーフォーラムin富谷」の開催について	6
12月26日	「しんまちに秘められた物語2020カレンダー」製作について	8
1月29日	富谷小学校児童クラブ棟落成及び開所式について	5
2月13日	2月補正予算・令和2年度当初予算・予算外議案の概要	3
2月26日	新型コロナウイルス感染症対策における市主催のイベント等の中止・延期	4
3月25日	新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けている地元商店等での消費活動の推進	8

#### (2) 報道機関投げ込み件数

平成31・令和元年度 30件(地域と施設の支え合いモデル事業、富谷市立小中学校空調設備稼働式ほか)

#### 【所管替えにより実施した事業】2款1項5目 財産管理費

事業名: 令和の梅改元記念植樹

予算額: 100,000円, 決算額: 99,900円(一般財源)

日時: 令和元年5月8日(水)

会場: 富谷市役所国旗掲揚塔付近

目的: 5月1日に新元号「令和」の時代スタートにあたり、改元を記念して、令和の出典となった万葉集 梅花の歌32首にちなみ、紅梅と白梅各1本を市役所敷地内に植樹したもの。

項目	3. 情報化推進 (2款1項7目)		担当	秘書広報担当			
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 3-1 住民参加・協働						
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 2,167,000	円 2,164,114	円	円	円	円	円 2,164,114

事業名	①地域情報化推進事業
-----	------------

### I 事業の趣旨（目的）

市公式ホームページを適正に管理・運用し、積極的に市政情報等を発信することによって、全国へ富谷市をPRします。

### II 実施内容及び実績

#### 1 市公式ホームページ運営事業

- ・ 1日あたりの訪問者数 6,710人  
※H30年度 5,716人

#### 2 SNSによる情報発信 ※再掲

フェイスブックやInstagram等のSNSにより、市政に関する情報を即時に情報発信。

- ・ フェイスブック いいねの数 2,419件(令和2年3月末)
- ・ Instagram フォロワー 1,176件(令和2年3月末)
- ・ LINE@ 友だち登録数 1,979件(令和2年3月末)

※LINEスタンプ 平成31年4月24日販売開始 343件販売(令和2年3月末)

#### 3 市公式ホームページ常時SSL化設定業務

市公式ホームページと閲覧者との通信を暗号化することによって、第三者による盗聴・改ざん等を防ぐため、平成31年4月から常時SSL化を設定。(http → https)

項目	4. 諸費 (2款1項12目)		担当	秘書広報担当			
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 3-2 行財政経営						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円	地方債 円	その他 円	一般財源 円
	1,008,000	744,279					744,279

事業名	①市政功労者表彰事業
-----	------------

## I 事業の趣旨（目的）

自治、納税、保健衛生、産業、統計、教育文化、民生、消防防災、治安、その他各分野において、多年にわたり市の発展に寄与した個人・団体の功績をたたえ、表彰規則・市政功労表彰要領に基づき、表彰状等を贈呈します。

## II 実施内容及び実績

### 栄典・表彰関係

#### 1 叙勲

死亡叙勲（地方自治）	} 該当者なし
高齢者叙勲（地方自治）	
春秋叙勲（地方自治）	

#### 2 文化の日表彰（宮城県・富谷市推薦者）

地方自治功労	1名
民生安定功労	2名
消防防災功労	1名

#### 3 富谷市功労者表彰

##### (1) 特別功労表彰・市政功労表彰（富谷市表彰規則に基づく表彰）

表彰式 令和元年富谷市功労者表彰式（令和元年11月4日、富谷市役所）

表彰区分 功労区分	令和元年度 市政功労者	平成30年度 市政功労者
自治功労	6名	3名
治安功労	0名	0名
統計功労	0名	0名
消防防災功労	6名	1名
民生功労	1名	4名
産業功労	1団体	1名
教育文化功労	5名	1名
保健衛生功労	0名	2名
善行功労	4名	6名
特別功労	1名・3団体	2名・1団体
合計	23名・4団体	20名・1団体

##### (2) 富谷市職員表彰

宮城県市長会永年勤続職員表彰（勤続30年表彰）	職員	7名表彰
富谷市功労表彰（自治功労・勤続20年表彰）	職員	3名表彰

#### 4 富谷市礼遇者（富谷市議会議員の職にあった者の礼遇に関する条例）

議員礼遇者 7名





# 企 画 部

## 企画政策課

項目	5. 企画 (2款1項6目)	担当	行政経営担当 地域経営担当 地方創生担当 交通政策推進担当 行政改革推進担当
総合計画	第1編 暮らしを自慢できるまち！ 3-1 公共交通 第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 3-2 行財政経営		
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳
	円	円	国庫支出金 円 県支出金 円 地方債 円 その他 円 一般財源 円
	454,882,000	305,606,734	53,037,785 22,000,000 52,243,244 178,325,705

事業名	①企画調整事務（市政運営関係）
-----	-----------------

### I 事業の趣旨（目的）

各部課の施策、その他重要な事務事業について全庁的な周知と協力の確保などの総合的な連絡調整を行い、市政運営の円滑化を図るもの。

### II 実施内容及び実績

#### 1 庁議

##### (1) 政策推進会議（51回実施）

- ①構成 市長，副市長，教育長，教育次長，部長，局長，市長公室長，課長
- ②開催 原則毎週月曜日  
※議会対応（一般質問）政策推進会議は別途開催。
- ③周知徹底 全職員へ会議議事録を周知し，情報共有と意思統一を図る。

事業名	②企画調整事務（市政懇談会）
-----	----------------

### I 事業の趣旨（目的）

市の政策や行財政運営の状況を市民に報告するとともに，市民の意向の的確な把握を行い，より良い市政運営を図るもの。

### II 実施内容及び実績

#### 1 とみや市政懇談会

市政運営の報告とともに，市民の意向を把握するため，下記3会場で開催した。

会場	開催日	時間	参加人数		
			男性	女性	合計
富谷中央公民館	11月9日（土）	15：00～16：30	7	2	9
あけの平公民館	11月11日（月）	19：00～20：25	8	2	10
日吉台公民館	11月12日（火）	19：00～20：15	11	2	13
合 計			26	6	32

#### 2 町内会要望

下記町内会からの要望書に対し，町内会長立会のもとに現地調査などを行ったうえで，書面により回答した。

	町内会名	要望回答日	主な要望内容
1	鷹乃杜町内会	7月12日	市民バス運行についての利用状況，運行増発について
2	東向陽台・明石台地区各町内会	10月9日	福祉，交通安全対策など46件
3	成田地区各町内会	3月31日	環境美化，防災，交通安全対策など16件

**事業名**

③企画調整事務（水素実証事業関係）

**I 事業の趣旨（目的）**

環境省事業「地域連携・低炭素水素技術実証事業」の採択を受け、本事業を通して富谷市総合計画基本構想に掲げる「地球環境への貢献につなぐエネルギー地産地消のまちづくり」を推進するもの。

**II 実施内容及び実績****1 環境省事業 地域連携・低炭素水素技術実証事業**

(株)日立製作所、丸紅(株)、みやぎ生活協同組合そして富谷市が共同申請した、環境省事業地域連携・低炭素水素技術実証事業「富谷市における既存物流網と純水素燃料電池を活用した低炭素水素サプライチェーン実証事業（以下「実証事業」）」が、平成29年8月1日付けで採択を受ける。（東北で初めて、全国で6例目）令和元年度は、前年度に引き続き、本サプライチェーンの社会実装に向けて、各種データの収集・分析に取り組んだ。

**2 F Cバス展示・試乗会**

水素エネルギーの普及啓発を目的に、FC（燃料電池）バスの展示、乗車会を実施。

## ①8月10日（土）

体験乗車会（市民バスルートで実施）

## ②8月11日（日）

親子体験乗車会（イベントで活用）

## ③8月24日（土）

展示会（市役所前）

**3 F Cバスの路線導入に向けた連携協定の締結**

県内初となるF Cバスの路線導入に向けて取り組むため、宮城交通株式会社、宮城県、富谷市の3者による連携協定を締結。令和2年度末に宮城交通株式会社富谷営業所に導入され、新富谷ガーデンシティ線や泉ヶ丘大富線などで運行される予定。

## ・連携協定締結式

月日：令和2年3月30日（月）

会場：宮城県庁

**4 富谷高等学校水素プロジェクトの実施**

## 【構成】

1, 2年生の生徒57名

## 【活動内容】

富谷市において、低炭素水素技術実証事業を実施していることを受け、富谷高等学校においても水素プロジェクトを結成し、富谷市と連携した上で水素エネルギーを正しく理解し、まちづくりにどのように活かしていくことができるかを調査・研究した。具体的には、水素エネルギーに関する自然科学的視点と社会科学的視点から研究を行うグループと水素エネルギー啓発事業（小学校で前授業）を行うグループに分かれて活動を行った。また、12月14日（土）には、「未来・水素エネルギーフォーラムin富谷」において、世界が抱える地球温暖化問題を考察し、宮城県及び富谷市が行っている水素関連事業を紹介した。

**5 第7回プラチナ大賞優秀賞受賞・プラチナシティ認定**

自治体、大学、研究機関、企業が参画するプラチナ構想ネットワークにおいて、11月5日、「第7回プラチナ大賞最終審査発表会・表彰式」が開催され、本市が進めている「富谷市低炭素水素プロジェクト ～とみやから始まる未来の暮らし～」が「優秀賞 新しい時代のインフラ賞」を受賞し、併せてプラチナシティの認定を受けた。

<b>事業名</b>	④企画調整事務（しんまち活性化関係）
------------	--------------------

## I 事業の趣旨（目的）

宿場町として栄えていた「しんまち地区」を文化的、歴史的な地域資源として最大限活用し、地域の方に愛され、多くの人が行き交う場所にするため、官民連携が一体となるプロジェクトの企画運営を実施するもの。なお、本事業は地方創生推進交付金を活用して実施している。

## II 実施内容及び実績

### 1 富谷しんまち活性化協議会

#### (1) 構成

しんまち地区の住民を中心とする市民、大学、市内事業者の代表者等で構成。  
市民代表16名、市内各種団体3名、アドバイザー5名、顧問9名への委嘱。

#### (2) 協議会の実施内容

回数	開催日	内容
第1回	令和元年7月10日	協議会発足について など
第2回	令和元年9月26日	富谷しんまち活性化ビジョン（案）説明 など
第3回	令和元年12月26日	富谷しんまち活性化ビジョン（案）について
第4回	令和2年3月6日 ※書面開催	活動報告、富谷しんまち活性化ビジョン（案）について など

#### (3) ワークショップの開催

回数	開催日	内容
第1回	令和元年7月10日	「宿場町」としての「しんまち」の可能性を探る
第2回	令和元年7月28日	マップをつくるまちあるき「しんまち宿場町あるき」
第3回	令和元年8月26日	五城目視察の説明
第4回	令和元年8月28日	秋田県五城目市への視察研修
第5回	令和元年9月3日	「しんまちのブランドってなに？ 検討ワークショップ」
第6回	令和元年9月10日	「しんまち活性化ビジョン（案）策定ワークショップ」
第7回	令和元年10月24日	分科グループワークショップ概要説明

#### (4) アートイベントの開催

開催日 令和元年11月16日（土）、17日（日）

開催場所 しんまち地区

開催イベント ①写真家浅田政志氏と富谷市民の、しんまちに秘められた物語撮影プロジェクト作品展  
②「しんまち問答」～生まれ変わることに～

##### 【開催内容】

①写真家浅田政志氏と、しんまちの住民やしんまちを拠点に活動する方々で創り上げた13作品をしんまち通りの各所に展示。展示場にはスタンプ台を置き、参加者がスタンプラリーを楽しみながら散策できるようにした。

②「しんまち問答」は、しんまちの歴史の舞台となってきた旧脇本陣（氣仙屋）、旧内ヶ崎醤油店を舞台に「生まれ変わる」ことについて思いを馳せる企画。参加者は、第1会場の旧脇本陣で「生まれ変わる」をテーマにした問いと出会い、第2会場の旧内ヶ崎醤油店（蔵）ではお茶と地元のお菓子をいただきながら、問いに対する答えを考えてもらうイベントとした。

#### (5) 講演会の開催

開催日 令和元年11月23日（土）

演 題 「地域資源の活かし方をみんなで考えよう！」

講 師 宮城学院女子大学 宮原 育子教授

#### (6) 情報発信力向上セミナーの開催

令和元年10月から令和2年2月にかけて、5回の講座を開催。ブログ作成の留意事項からウェブマーケティング、アクセス解析等の手法を学んだ。

また、しんまちの公式サイトを構築するとともに、各種SNSでの発信を行った。

<b>事業名</b>	⑤企画調整事務（富谷宿観光交流ステーション整備関係）
------------	----------------------------

### I 事業の趣旨（目的）

旧醤油店跡地を活用した観光交流の拠点及び起業・創業の実践・チャレンジの拠点を整備し、宿場町の歴史・文化など本市の魅力の一端を伝えるとともに、観光交流の拡大・地域の稼ぐ力を創出し、地域経済の活性化を推進するもの。

### II 実施内容及び実績

#### 1 施設概要等

(1)所在地 富谷市富谷新町111番地1

(2)建物概要 敷地面積：2,878㎡

建築面積：541.41㎡（延べ床面積：597.00㎡）

- ・内ヶ崎作三郎記念館：137.90㎡（177.04㎡）
- ・古 民 家：44.72㎡（46.37㎡）
- ・蔵：61.39㎡（77.79㎡）
- ・チャレンジ館（新築）：186.04㎡（109.31㎡）
- ・イベントスタジオ（新築）：51.46㎡（49.69㎡）
- ・イベントステージ（新築）：60.51㎡（39.74㎡）
- ・駐車場 11台（身障者3台）

#### 2 整備事業費

（単位：千円）

No.	工 事 名 等	内 容	事業費
1	富谷宿観光交流ステーション整備に係る土地購入費	土地購入	48,327
2	富谷宿観光交流ステーション整備工事設計・監理業務	施設整備設計，工事監理等	10,967
3	富谷宿観光交流ステーション整備工事	施設整備，外構等	159,984

※No2, 3については、地方創生拠点整備交付金対象事業

<b>事業名</b>	⑥企画調整事務（地域おこし協力隊関係）
------------	---------------------

### I 事業の趣旨（目的）

富谷市まちづくり産業交流プラザ及び富谷宿観光交流ステーションにおいて、各種事業を担える人材を都市圏から募集するもの。

### II 実施内容及び実績

地域おこし協力隊採用コーディネート支援業務委託（事業費 2,996,400円 ※特別交付税対象）

地域おこし協力隊を採用するにあたり、東京都内での説明会、本市での「おためし地域おこし協力隊」の実施、協力隊の募集業務の一連の業務を委託。

都内説明会には16名の参加があり、「おためし地域おこし協力隊」には、5名が参加した。

最終的な応募人数は4名（1名辞退）となり、3名を令和2年5月1日から地域おこし協力隊として採用することとなった。

<b>事業名</b>	⑦企画調整事務（土地利用対策事業関係）
------------	---------------------

### I 事業の趣旨（目的）

国土法・公拡法に基づく届出・申出を受け、土地の投機的取引や地価の高騰を抑制するとともに、土地利用の計画的推進を図り、秩序ある整備と公共の福祉の増進に資することを目的とする。

### II 実施内容及び実績

#### 1 土地売買等届出事務事業

- (1) 国土利用計画法第23条に係る土地売買等届出件数（17件）  
 （市街化区域 2,000㎡以上、市街化調整区域 5,000㎡以上の土地取引の届出）  
 ※届出17件の内、4件は契約から2週間を経過した届出（無届取引）のため、注意を行った。

#### 2 公有地の拡大の推進に関する法律に基づく届出等事務事業

- (1) 公有地の拡大の推進に関する法律第4条第1項に係る事務処理（5件）  
 （土地を譲渡しようとする場合の届出）  
 (2) 公有地の拡大の推進に関する法律第5条第1項に係る事務処理（1件）  
 （地方公共団体等に対する土地の買取り希望の申出）

#### 3 遊休土地実態調査（平成22年度より宮城県から権限委譲）

- (1) 規定による届出のあった一団の土地及び前年度までの実態調査で継続検討となっている未利用地を対象として実態調査を実施

<b>事業名</b>	⑧長期総合計画推進事業
------------	-------------

### I 事業の趣旨（目的）

市のまちづくりの指針として策定した「富谷市総合計画」において、市の将来像「住みたくなるまち日本一」を掲げた。その実現に向けて実施する各種事業の進捗管理を行うもの。

### II 実施内容及び実績

#### 1 富谷市総合計画の概要

平成28年第3回定例会において「富谷市総合計画基本構想」議決（平成28年9月15日）  
 （計画期間）

- |                        |                       |
|------------------------|-----------------------|
| (1) 基本構想               | 平成28年度から平成37年度までの10年間 |
| (2) 前期基本計画（平成29年2月策定）  | 平成28年度から平成32年度までの5年間  |
| (3) 第1次実施計画（平成29年3月策定） | 平成29年度から平成31年度までの3年間  |
| 第2次実施計画（平成30年3月策定）     | 平成30年度から平成32年度までの3年間  |
| 第3次実施計画（平成31年3月策定）     | 平成31年度から平成33年度までの3年間  |
| 第4次実施計画（令和2年3月策定）      | 令和2年度から令和4年度までの3年間    |

#### 2 富谷市総合計画審議会の開催（令和元年7月23日）

- ・ 地方創生総合戦略及び地方創生各種交付金事業について、基本目標や重要業績評価指標（KPI）に対する検証を実施。

**事業名**

⑨広域行政推進事業

**I 事業の趣旨（目的）**

各組織構成自治体間の広域行政に関する共通課題の解決に向け、広域行政計画の策定、相互に連絡調整を必要とする事項の調査及び審議、国、県及び関係機関への要望等を行い、より効果的な行政を推進することを目的とする。

**II 実施内容及び実績**

## 1 仙台都市圏広域行政推進協議会（根拠法令：地方自治法第252条の2）

(1) 構成 ○6市7町1村（仙台市、塩竈市、名取市、多賀城市、岩沼市、富谷市、亶理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、大和町、大郷町、大衡村）

○委員（首長）、幹事（関係課室長）、事務局（仙台市政策企画部政策調整課）

## (2) 内容 ①会議関係

ア 北部ブロック幹事会（平成31年4月15日 大和町役場）

イ 幹事会（令和元年7月1日、令和元年12月4日（どちらも書面協議））

ウ 第93回総会（令和元年7月16日 宮城県自治会館）

エ 第94回総会（令和2年1月17日 宮城県自治会館）

## ②事業関係

ア 要望活動：宮城県、国土交通省東北地方整備局（令和元年8月8日）

イ 第五次仙台都市圏広域行政計画の進行管理（H24～R3）

ウ どこでもパスポート発行事業

## 2 黒川圏広域行政推進協議会

(1) 構成 ○1市2町1村（富谷市、大和町、大郷町、大衡村）

○委員（首長）、幹事（関係課長）、事務局（大和町まちづくり政策課）

## (2) 内容 ①会議関係

ア 幹事会（平成31年4月15日 大和町役場）

イ 第74回協議会（令和元年5月16日 黒川地域行政事務組合）

ウ 第75回協議会（令和元年10月21日 黒川地域行政事務組合）

## ②事業関係

令和元年東日本台風の影響により、実施事業なし。

## 3 仙台市・富谷市広域行政協議会

(1) 構成 ○仙台市、富谷市

○委員（両首長及び議会議員各市7名、富谷市各部長4名、仙台市各局長4名）、

幹事（富谷市関係課室長7名、仙台市関係部長4名）、事務局（仙台市政策企画部政策調整課）

## (2) 内容 ①会議関係

ア 幹事会（平成31年4月15日 書面協議）

イ 常任委員会（平成31年4月26日 仙台市役所）

ウ 総会（令和元年5月22日 富谷市役所）

## ②事業関係

ア 仙台北部道路の機能強化（北部道路4車線化及び富谷JCTフルジャンクション化）

幹線道路網の整備促進

（仙台三本木線現道拡幅の早期着手）

（塩釜吉岡線富谷市石積地内の路線延伸）

イ 要望活動：宮城県、国土交通省東北地方整備局（令和元年8月8日付）

#### 4 仙台北部道路建設促進期成同盟会（会長：富谷市長）

- (1) 構成 ○1市3町1村（富谷市，利府町，大和町，大郷町，大衡村）  
○会員（首長及び議会議長），幹事（関係課長），事務局（富谷市企画部企画政策課）
- (2) 内容 ①会議関係  
ア 幹事会（令和元年5月20日 富谷市役所）  
イ 総会（令和元年7月25日 富谷市役所）  
ウ 意見交換会（令和元年7月25日 富谷市役所）※総会終了後  
・講話「仙台河川国道事務所 事業概要」  
国土交通省東北整備局 仙台河川国道事務所長 奥田 秀樹氏

#### ②事業関係

- ア 仙台北部道路の機能強化  
（4車線化及び富谷JCTのフルジャンクション化，グランディ21乗り入れ新IC設置）  
イ 要望活動（地元要望，中央要望）  
・地元要望：東北地方整備局，仙台河川国道事務所，東日本高速道路㈱東北支社（令和元年11月25日）  
・中央要望：宮城県選出国会議員，国土交通省，財務省，東日本高速道路㈱本社（令和元年11月29日）  
ウ 関連事業  
・道路整備促進期成同盟会全国協議会  
「第40回通常総会・命と暮らしを守る道づくり全国大会」（令和元年5月16日）  
「安全・安心の道づくりを求める全国大会」（令和元年10月29日）  
・全国高速道路建設協議会第55回総会（令和元年5月21日）  
・2019年度仙台都市圏自動車専用道路整備促進期成同盟会総会（令和元年7月31日）

#### ○仙台北部道路整備促進に関する中央要望（令和元年6月5日）

- ・要望先：首相官邸，自由民主党本部，宮城県選出国会議員，国土交通省，財務省，東日本高速道路㈱本社  
（令和元年9月10日「高速道路における安全・安心基本計画」暫定2車線区間の優先整備区間に選定）

#### 5 国道4号拡幅改良（4車線）建設促進期成同盟会

- (1) 構成 ○7市5町1村（大崎市，白石市，栗原市，仙台市，名取市，岩沼市，富谷市，蔵王町，大河原町，村田町，柴田町，大和町，大衡村）  
○会員（首長，関係議長），幹事（関係課長），事務局（大崎市建設部都市計画課）
- (2) 内容 ①会議関係  
ア 総会（令和元年7月26日 アインパルラ浦島（大崎市））
- ②事業関係  
ア 要望活動（地元要望，中央要望ともに台風第19号の影響により中止）  
※江合・鳴瀬・吉田川水系改修促進期成同盟会の中央要望の日程に併せ，  
合同要望として要望書の提出を実施した。（令和元年11月14日）

#### 6 県道大衡仙台線建設促進協力会

- (1) 構成 ○1市1町1村（富谷市，大和町，大衡村）  
○会員（首長，議会議長），幹事（関係部課長），事務局（大衡村都市建設課）
- (2) 内容 ①会議関係  
ア 幹事会（平成31年4月25日，令和元年7月23日 大衡村役場）  
イ 総会（令和元年5月17日 大衡村役場）
- ②事業関係  
ア 要望活動：宮城県仙台土木事務所，宮城県（令和元年8月28日）

#### 7 緑の未来産業都市くろかわ建設推進協議会（会長：富谷市長）

- (1) 構成 ○宮城県，1市2町1村（富谷市，大和町，大郷町，大衡村），事務局（富谷市企画部企画政策課）  
○会員（首長，議会議長，宮城県仙台地方振興事務所長），幹事（関係課長）
- (2) 内容 ①会議関係  
ア 総会（令和元年8月14日 書面決議）
- ②事業関係  
ア 事務局における情報収集及び関係団体との連絡調整  
・黒川圏広域行政推進協議会，仙台都市圏広域行政推進協議会



<b>事業名</b>	⑩プレミアム付商品券事業
------------	--------------

### I 事業の趣旨（目的）

令和元年10月の消費税率10%への引上げに伴う、家計の負担緩和や消費下支えのために、所得の少ない方や小さな乳幼児のいる子育て世帯に対して、割増商品券（2.5割増）を発行・販売したものの。

### II 実施内容及び実績

#### 1 実施内容

- 対象者：非課税世帯，子育て世帯（3歳未満児のいる世帯に限る）  
 販売単位：5,000円分（500円×10枚）を4,000円で購入可能。（最大5回）  
 購入限度額：券面額25,000円（販売額20,000円）  
 販売期間：令和元年10月1日～令和2年2月28日（市内5つの郵便局にて販売）  
 使用期間：令和元年10月1日～令和2年3月31日

#### 2 実績

##### (1)引換券発行者数

	対象者	引換券発行者数
非課税世帯	4,790人	1,839人
子育て世帯	1,432人	1,432人
計	6,222人	3,271人

##### (2)商品券売上総額

49,552千円 ※購入率約40%（対象者6,222人に対する割合）

##### (3)使用可能店舗

88店舗

<b>事業名</b>	⑪ふるさと納税推進事業
------------	-------------

### I 事業の趣旨（目的）

ふるさと納税制度の施行に伴い、富谷市のまちづくりに共感を持つ方（寄附者）からのふるさと納税（寄附金）を財源として、寄附者が指定する事業を実施し住みたくなるまち日本一のまちづくりに資することを目的とする。

### II 実施内容及び実績

#### 1 ふるさと納税寄附実績

	R元	H30	増減
寄附件数	1,998件	993件	1,005件
寄附金額	43,075,000円	15,667,000円	27,408,000円
返礼件数	2,322件	1,250件	1,072件
返礼品金額	12,090,002円	4,926,264円	7,163,738円

#### 2 ふるさと納税返礼品

- ふるさと納税寄附金10,000円以上の寄附者に対し、希望により返礼品（寄附の3割を上限）を贈呈。
- 返礼品として人気のある「牛たん」を中心に、季節限定の「生ブルーベリー」や「ゴルフプレー補助券」を返礼品に追加し、市内の特産品をPRしつつ、寄附額の増を図った。

#### 3 ふるさと納税を募集する際の取組

- 令和元年9月から、ポータルサイトを段階的に追加し、計7サイトを使用。  
 （ふるさとチョイス，ふるまる，Wowma!ふるさと納税，ふるなび，Qoo10ふるさと納税，未来ショッピングふるさと納税，楽天ふるさと納税）

#### 4 寄附金の使途毎の寄附件数・金額

寄附金の使途	寄附件数	寄附金額
(1)富谷市民図書館整備運営基金事業	418件	8,380,000円
(2)とみやスイーツ基金事業	79件	1,750,000円
(3)暮らしを自慢できるまちづくり事業	135件	2,925,000円
(4)教育と子育て環境を誇るまちづくり事業	590件	12,600,000円
(5)元気と温かい心で支えるまちづくり事業	122件	2,395,000円
(6)市民の思いを協働でつくるまちづくり事業	84件	1,820,000円
指定なし	570件	13,205,000円
計	1,998件	43,075,000円

※(3)～(6)については、富谷市総合計画の基本方針に基づく事業。

## 5 楽器寄附ふるさと納税

### (1) 概要

全国に眠る使われなくなった不用楽器を学校等で寄附を受けるもので、その寄附楽器の査定価格が寄附者の税控除となる「ふるさと納税制度」を活用するもの。

### (2) 寄附実績

寄附件数	12件
査定総額	291,750円

### (3) 寄附楽器の受入先

富谷中学校、日吉台中学校

<b>事業名</b>	⑫市民バス運営事業
------------	-----------

## I 事業の趣旨（目的）

民間路線バスと連携し、市内における交通不便地域の解消と、公共施設などへの移動手段の確保のため、市民バス5台を運行するもの。

## II 実施内容及び実績

### 1 市民バスの運行状況と利用状況

（単位：便、人）

	延べ運行便数		延べ利用者数		1便当たり利用者数		1日 運行 便数	
	R元	H30	R元		H30	R元		H30
			利用者総数	（うち無料乗車 証利用者）				
①北部黒川病院線	1,920	1,928	9,273	7,678	10,735	4.8	5.6	8便
②西部循環線	1,920	1,928	43,357	35,827	42,237	22.6	21.9	8便
③南部循環線	1,440	1,446	27,323	22,175	27,256	19.0	18.8	6便
④東部循環線	720	723	4,645	4,637	5,396	6.5	7.5	3便
⑤大亀山森林公園線	960	964	2,326	2,260	2,074	2.4	2.2	4便
⑥大亀成田線	480	482	1,323	947	1,361	2.8	2.8	2便
合 計	7,440	7,471	88,247	73,524	89,059	11.9	11.9	31便
増減（R元-H30）	△ 31		△ 812人		0			

### 2 市民バスの運行委託状況

(1) 富谷市民バス運行業務委託（41,066,400円／年額）

委 託 先：仙台富士交通株式会社

委託期間：平成29年4月1日～令和2年3月31日（3年間）

使用車両：小型マイクロバス3台（29人乗り）、乗合小型バス2台（40人程度※立席含む）

運 行 日：月曜日～金曜日（祝日、年末年始、お盆期間は除く）

### 3 市民バス使用料（運賃収入）

（単位：円）

	R元	H30	増減（R元-H30）
使用料（総額）	1,579,170	1,720,454	△ 141,284
回数・定期券販売分	435,500	519,500	△ 84,000
乗車時払い分	1,143,670	1,200,954	△ 57,284

※運賃（乗車1回につき）：大人（中学生以上）100円、小人（小学生）50円

### 4 市民バス無料乗車証の交付

（単位：人）

対象者	R元	H30	増減（R元-H30）	
70歳以上の方 ※1	660	684	△ 24	※H20.7～実施
障がいをお持ちの方 ※2	141	1,491	△ 1,350	”
遠距離通学児童（教育委員会認定）	255	258	△ 3	※H21.4～実施
避難者支援 ※3	53	79	△ 26	※H23.4～実施
運転免許証返納者（60歳以上） ※4	9	5	4	※H21.4～実施
合 計 ※4	1,118	2,517	△ 1,399	

※1 平成30年度から新規70歳到達者（翌年3月31日までに到達）のみ交付。有効期限（1年間）を廃止。

※2 平成30年度に有効期限（1年間）を廃止し交付したため、令和元年度から新規対象者のみ交付。

※3 全国避難者情報システム登録者・原発事故避難者数

※4 70歳に到達した場合、順次切り替え。（対象者を平成30年12月規則改正により60歳以上に拡充。）

### 5 市民バスアンケートの調査実施（令和元年10月7日～11月11日）

(1) 回収方法：市民バス車内、市役所総合窓口・各出張所・公民館など（回答者 61名）

(2) 調査概要：市民バスに関するニーズ調査を実施し意見や要望などを集約

### 6 富谷市地域公共交通会議の開催

(1) 構成：市長（会長）、宮城交通(株)、仙台富士交通(株)、県バス協会、町内会長、東北運輸局宮城運輸支局、労働組合富谷支部、県土木事務所、大和警察署、宮城県、大和町、小学校、社会福祉協議会

(2) 内容：市民バスダイヤ改正（令和元年5月28日）、市民バス停留所の移設（令和2年3月25日）

<b>事業名</b>	⑬新公共交通システム推進事業
------------	----------------

**I 事業の趣旨（目的）**

「新公共交通システム」の導入検討に関する調査分析などを行い、総合的な公共交通システム導入の促進を図るために必要なビジョンや目標を確認し、必要となる調査内容やプロセスを明確にしていく。

**II 実施内容及び実績**

- 1 令和元年度 富谷市都市・地域総合交通戦略（基本計画）策定業務委託（委託金額 14,740,000円）
  - (1) 委託者：八千代エンジニアリング 株式会社 北日本支店
  - (2) 業務期間：令和元年8月1日から令和2年3月30日まで
  - (3) 委託内容：「富谷市都市・地域総合交通戦略（基本計画）」の策定
    - ①交通の現状及び課題の整理
    - ②めざす将来の交通像の整理
    - ③基本構想で設定した施策の具体化
    - ④市民バスの再編案の検討
    - ⑤公共交通ネットワーク，交通結節点に関する検討
    - ⑥新たな軸となる基幹公共交通の具体化に向けた検討
  
- 2 富谷市総合交通検討委員会の開催（令和元年11月15日，令和2年3月23日）
  - (1) 設置：平成30年10月1日
  - (2) 構成：宮城大学教授（委員長），富谷市，宮城交通(株)，仙台富士交通(株)，県バス協会，町内会長，東北運輸局宮城運輸支局，大和警察署，宮城県，仙台市，大和町，社会福祉協議会
  - (3) 会議：富谷市都市・地域総合交通戦略（基本計画）の策定に関すること

<b>事業名</b>	⑭市民バス乗り継ぎ運行事業
------------	---------------

**I 事業の趣旨（目的）**

実証運行を踏まえ「イオン富谷店」を拠点とした市民バスと民間路線バスとの乗り継ぎ運行事業を実施することで、仙台市区間との公共交通の利便性向上を図り、既存バスの維持確保及び拡充を図る。

**II 実施内容及び実績**

- 1 内容
 

「イオン富谷店」を乗り継ぎ拠点として，市民バスと民間路線バスを結節し，泉中央駅までのバス区間を低額で運行する乗り継ぎ運行事業を実施。
  
- 2 期間：平成31年4月1日から令和2年3月31日まで
  
- 3 運行委託事業者及び運行内容
  - (1) 委託者：宮城交通株式会社
  - (2) 運行日：平日のみ（月～金曜日，午前9時～午後5時台）
  - (3) 運行区間：宮城交通バス・上桜木大清水線（イオン富谷店～泉中央駅）
  
- 4 利用者負担額
 

・大人 片道100円(通常料金片道 390円) ・小人，障がい者 片道50円(通常料金片道 200円)  
 ※市民バス車内にて往復乗車補助券を交付，未就学児は無料。  
 ※令和元年10月1日に消費税率引上げに伴う運賃改定（大人380円→390円，小人・障がい者190円→200円）

5 利用実績（往復乗車補助券利用枚数）

	R元	H30	増減(R元-H30)
運行日数	237日	241日	-4日
大人	3,700枚	3,075枚	625枚
小人	261枚	6枚	255枚

6 委託料

	R元	H30	増減(R元-H30)
運賃補填	1,093,800円	861,840円	231,960円

<b>事業名</b>	⑮地方創生推進事業
------------	-----------

### I 事業の趣旨（目的）

現在、日本が直面する人口減少や若者の東京一極集中に起因して地域活力の低下が危惧されている。その課題を克服すべく国が策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を勘案し策定した「富谷市地方創生総合戦略」に基づき、地域の魅力づくり等に資する事業を実施するもの。

### II 実施内容及び実績

#### 1 地方創生の取組に係る効果検証の実施について

内容：地方創生総合戦略及び地方創生各種交付金事業について、基本目標や重要業績評価指標（KPI）に対する検証を実施。

構成：富谷市総合計画審議会委員

#### 2 地方創生交付金の活用について

(1) 地方創生推進交付金：37,392,924円

- ①【対象事業名称】：『富谷市まちづくり産業交流プラザ』を拠点とした産業創造プロジェクト  
【交付金額】：15,642,911円  
【担当課】：産業観光課
- ②【対象事業名称】：スイーツのまちとみや創出プロジェクト  
【交付金額】：11,077,100円  
【担当課】：産業観光課
- ③【対象事業名称】：新たな観光拠点と地域の担い手創出による宿場町復活・活性化プロジェクト  
【交付金額】：10,672,913円  
【担当課】：企画政策課、産業観光課

(2) 地方創生拠点整備交付金：24,479,000円

- ①【交付金対象事業名称】：宿場町富谷しんまち活性化拠点整備計画  
【交付金額】：24,479,000円  
【担当課】：企画政策課  
※事業の一部は、R2年度へ繰越。

#### 3 富谷市地方創生総合戦略取組状況について

基本目標1	企業誘致の実現による 新たな雇用の場の創出	実績値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	実績値 (R元)
数値目標	新規雇用者800人以上	708人	→ 110人 (累計818人)	→ 100人 (累計918人)	→ 67人 (累計985人)
	新規雇用者800人以上の うち女性雇用率30%以上	68.8%	→ 66.5%	→ 66.0%	→ 67.0%
	富谷市まちづくり産業交流プラザを拠点とした起業・創業の実現8件以上	-	→ -	→ 4件	→ 7件 (累計11件)
重要業績 評価指標 (KPI)	企業の誘致・操業 5社以上	4社	→ 2社 (累計6社)	→ 1社 (累計7社)	→ 1社 (累計8社)
	しんまち地区での 新規店舗開設数2件以上	-	→ -	→ 0件	→ 0件
	富谷市まちづくり産業交流プラザ来館者数2万人以上	-	→ -	→ 29,374人	→ 31,566人

基本目標2	スイーツ等による「とみやシ ティブランド」の確立	実績値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	実績値 (R元)
数値目標	交流人口 10,000人以上増加	29,650人	→ 36,200人	→ 40,500人	→ 0人 ※1
重要業績 評価指標 (KPI)	とみや国際スイーツ博覧会 平成28年度より年1回開催	開催	→ 開催	→ 開催	→ 開催中止 ※2
	新たな特産品開発1品以上	3品	→ 0品 (累計3品)	→ 0品 (累計3品)	→ 0品 (累計3品)

※1, 2…令和元年東日本台風により中止

基本目標3	未来を担う子どもたちを育てる環境のさらなる充実	実績値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	実績値 (R元)
数値目標	子育て世帯500世帯の増加	30世帯減少 (6,917世帯)	→ 101世帯減少 (6,816世帯)	→ 123世帯減少 (6,693世帯)	→ 146世帯減少 (6,547世帯)
重要業績評価指標 (KPI)	待機児童ゼロの実現 ※3	47人	→ 24人	→ 0人	→ 27人
	子ども医療費助成の対象年齢を18歳まで拡大	対象年齢18歳まで拡大	→ 実施済	→ 実施済	→ 実施済
	全ての市立幼稚園及び小・中学校のユネスコ登録 1校→2園, 13校	1校 (H22達成済)	→ 0校 (累計1校)	→ 2園, 12校 (累計2園, 13校)	→ 全校登録済

※3…各年度の4月1日時点の実績値に修正しています。

基本目標4	生活圏を踏まえた暮らしやすさの一層の向上	実績値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	実績値 (R元)
数値目標	「今後も暮らしたい」(定住意向)とする住民の割合80%以上	89.4%	→ 89.4%	→ 89.4%	→ 89.4%
重要業績評価指標 (KPI)	市民バス年間利用者数 71,962人→77,000人	75,859人	→ 82,370人	→ 89,059人	→ 88,247人
	高齢者・障がい者交通支援事業の創設(ICカード乗車証の導入)交付対象者への交付率50%	(障) 16.3% (高) 31.6%	→ (障) 20.3% (高) 35.7%	→ (障) 20.8% (高) 37.4%	→ (障) 23.2% (高) 38.5%
	地域の交流拠点街角カフェの設立 2地域	3地域	→ 0地域 (累計3地域)	→ 1地域 (累計4地域)	→ 0地域 (累計4地域)
	地域コミュニティ活動の実施支援 15ヶ所→20ヶ所	22ヶ所	→ 1ヶ所 (累計23ヶ所)	→ 1ヶ所 (累計24ヶ所)	→ 0ヶ所 (累計24ヶ所)
	自主防災組織の設立 23町内会→全47町内会	23町内会	→ 5町内会 (累計28町内会)	→ 8町内会 (累計36町内会)	→ 2町内会 (累計38町内会)

事業名	⑩行政改革推進事業
-----	-----------

## I 事業の趣旨(目的)

複雑・多様化する行政課題へ対応するため、行政改革基本方針・実施プランを基に行政改革を実施し、市総合計画の推進及び将来像の実現を図る。

## II 実施内容及び実績

### 1 富谷市行政改革基本方針、実施プランの推進・進捗管理

事業目的達成のため、平成29年度に策定した「富谷市行政改革基本方針」及び「富谷市行政改革実施プラン」を基に、各プランの推進及び進捗管理を行った。

年度末には「富谷市行政改革懇談会」を設置し、令和元年度の取組状況について、有識者との意見交換を行い、次年度以降の取組の方向性を確認した。これらの取組概要については、市広報紙やホームページなどを通し、市内外へ情報発信している。

#### (1) 行政改革基本方針及び実施プランの進捗管理

##### ① 行政改革基本方針(計画期間:平成30年度から令和2年度までの3年間)

本市の現況や課題を整理し、行政改革の指針として、3つの基本方針・7つの方針細目から構成

##### ② 行政改革実施プラン(計画期間:平成30年度から令和2年度までの3年間)

基本方針に沿い、計画的かつ積極的に行政改革を推進していくため、具体的な項目及び内容から構成

##### ③ 進捗管理(令和元年度実績)※令和2年1月末時点

基本方針	◎	○	△	×	—	計
1 行政経営能力の向上	1	8	—	—	2	11
2 市民参画と協働の推進	1	9	2	—	—	12
3 持続可能な財政運営	6	7	2	—	—	15
計	8	24	4	0	2	38

◎:計画より進んでいる ○:計画どおり △:やや遅れている ×:計画に着手していない —:その他

【主な評価ごとの実施項目】

- ◎：効果的な基金運用，外部人材の有効活用，審議会等における多様な視点の整理，事業見直しによる歳出抑制，各種広告掲載の実施，ふるさと納税の充実，  
税収入安定化の推進，企業誘致の推進
- △：共に支える地域づくりの推進，自主防災組織の育成推進，ネーミングライツの実施，  
私債権管理の調査研究
- －：窓口民間委託の検討，総合運動公園指定管理者制度導入の検討（平成30年度に当面実施しないことを決定）

(2) 富谷市行政改革懇談会の開催

① 趣旨

本市の行政改革推進について意見交換を行う場として設置。令和元年度は委員6名で構成し，行政改革実施プランの取組状況について説明，意見交換を行った。

② 開催状況

回	開催日	主な内容
第1回	R2. 2. 25	令和元年度 行政改革実施プランの取組状況について

項目	6. 指定統計 (2款5項1～4目)	担当	行政経営担当									
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 3-2 行財政経営											
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳									
	円 2,436,000	円 2,107,597	<table border="1"> <tr> <th>国庫支出金</th> <th>県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> <tr> <td>円</td> <td>円 2,067,642</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円 39,955</td> </tr> </table>	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	円	円 2,067,642	円	円
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源								
円	円 2,067,642	円	円	円 39,955								

事業名	①統計管理事務
-----	---------

### I 事業の趣旨（目的）

統計思想の普及，統計事務の研究・改善，会員相互の親睦を図ることを目的に設置している富谷市統計調査員協議会を支援し，統計事業の円滑な実施を図るもの。

### II 実施内容及び実績

- (1) 補助金額 35,000円  
 ※会員数 14名（H31.4.24時点）  
 活動状況 研修会，意見交換会などの開催

事業名	②統計調査員確保対策事業
-----	--------------

### I 事業の趣旨（目的）

各種統計調査に携わる登録調査員を対象に，研修会や意見交換会を開催し，調査員の確保や資質の向上を図るもの。

### II 実施内容及び実績

- 1 研修会の開催
- (1) 富谷市統計調査員協議会研修会
- ①日 時：平成31年4月24日  
 ②参加者：10名  
 ③内 容：令和元年度実施の統計調査の概要（工業統計調査，経済センサス - 基礎調査，全国家計構造調査，農林業センサス）
- (2) 宮城県統計調査員協議会連合会仙台ブロック研修会
- ①日 時：令和元年10月30日  
 ②参加者：9名  
 ③内 容：講演会，意見交換会
- 2 登録調査員募集事業
- ①応募者：5名（登録済）  
 ②内 容：富谷市統計調査員協議会には属さないが，優先的に調査員を引き受ける人員を確保するもの。
- 3 各種統計資料の提供  
 2020年版みやぎ手帳を協議会員へ提供



<b>事業名</b>	③工業統計調査
------------	---------

### I 事業の趣旨（目的）

全国の製造事業所を対象に、従業者数や資本金額又は出資金額などを調査することで、国及び地域における工業の実態を明らかにし、地域産業施策や県勢要覧等の基礎資料を得るもの。

### II 実施内容及び実績

- 1 調査対象 日本標準産業分類に掲げる製造業に属する全国の事業所
- 2 調査期日 令和元年6月1日現在
- 3 市内調査対象事業所 33事業所
- 4 調査員の活動
  - ・ 調査員・指導員数 調査員：2名
  - ・ 調査員業務 調査票の配布，回収，インターネットでの回答の依頼
  - ・ 調査員説明会 会場：富谷市役所会議室 日時：平成31年4月24日 15：00～16：00
- 5 広報活動
 

広報とみや令和元年5月号への掲載により、調査協力と周知を図ったほか、調査対象事業所あてて封書を送付し、調査協力を求めた。

<b>事業名</b>	④全国家計構造調査
------------	-----------

### I 事業の趣旨（目的）

家計における消費、所得、資産及び負債の実態を総合的に把握し、世帯の所得分布及び消費の水準、構造等を全国的及び地域別に明らかにすることを目的とするもの。

### II 実施内容及び実績

- 1 調査対象
  - 基本調査 杜乃橋一丁目，ひより台一丁目
  - 簡易調査 杜乃橋二丁目，町上地区（一枚沖，前沖，内田，堂ノ前，新町）
- 2 調査期日 令和元年10月1日現在
- 3 対象世帯と回収率
  - ・ 調査世帯
    - 基本調査対象 24世帯（杜乃橋一丁目 12世帯・ひより台一丁目 12世帯）
    - 簡易調査対象 24世帯（杜乃橋二丁目 12世帯・町上地区 12世帯）
  - ・ 回収率
    - 全体回収率 95.8% インターネット回収率 43.5%
- 4 調査員の活動
  - ・ 調査員・指導員数
    - 基本調査 指導員 1名 調査員 2名
    - 簡易調査 指導員 1名 調査員 2名
  - ・ 調査員業務 調査票の配布，回収，インターネットでの回答の依頼
  - ・ 調査員説明会
    - 基本調査 会場：富谷市役所会議室 日時：令和元年7月30日14：00～16：00
    - 簡易調査 会場：富谷市役所会議室 日時：令和元年8月28日14：00～16：00
- 5 広報活動
 

広報とみや令和元年9月号への掲載により、調査協力と周知を図ったほか、調査区に該当する行政区長に調査協力を依頼した。また、市ホームページへの掲載により、調査についての周知を図った。

<b>事業名</b>	⑤農林業センサス
------------	----------

### I 事業の趣旨（目的）

全国の農林業の生産構造や就業構造，農山村地域における土地資源など農林業・農山村の基本構造の実態とその変化を明らかにし，農林業施策の企画・立案・推進のための基礎資料となる統計を作成し，提供することを目的とするもの。

### II 実施内容及び実績

- 1 調査対象 農林産物の生産を行うか又は委託を受けて農林業作業を行い，生産又は作業に係る面積・頭羽数が一定規模以上の「農林業生産活動」を行う者（組織の場合は代表者）
- 2 調査期日 令和2年2月1日現在
- 3 市内調査対象数 調査客体候補者数 534（うち農林業経営体数 228）
- 4 調査員の活動
  - ・ 調査員・指導員数 指導員 1名 調査員 16名
  - ・ 調査員業務 調査票の配布，回収，インターネットでの回答の依頼
  - ・ 調査員説明会 会場：富谷市役所会議室 日時：令和元年12月23日・24日
- 5 広報活動 広報とみや令和2年1月号への掲載により，調査協力と周知を図った。

<b>事業名</b>	⑥経済センサス-基礎調査
------------	--------------

### I 事業の趣旨（目的）

全国の産業分野における事業所の活動状態等の基本的構造を全国及び地域別に明らかにするとともに，事業所・企業を対象とする各種統計調査の母集団情報を整備することを目的とするもの。

### II 実施内容及び実績

- 1 調査対象
  - 甲調査 日本標準産業分類に掲げる産業に属する事業所のうち，国及び地方公共団体の事業所及び以下に掲げる事業所を除く事業所
    - (1) 大分類A-農業，林業に属する個人経営の事業所
    - (2) 大分類B-漁業に属する個人経営の事業所
    - (3) 大分類N-生活関連サービス業，娯楽業のうち，小分類792-家事サービス業に属する事業所
    - (4) 大分類R-サービス業（他に分類されないもの）のうち，中分類96-外国公務に属する事業所
  - 乙調査 国及び地方公共団体の事業所
- 2 調査期日 令和元年6月1日
- 3 対象事業所 1,720事業所（うち活動中事業所数 1,308事業所）
- 4 調査員の活動
  - ・ 調査員 4名
  - ・ 調査員業務 調査票の配布，インターネットでの回答の依頼
  - ・ 調査員説明会 会場：富谷市役所会議室  
 日時：①令和元年5月24日 13:30～  
 ②令和元年7月29日 14:00～  
 ③令和元年9月27日 14:00～  
 ④令和元年11月28日 14:00～
- 5 広報活動 広報とみや令和元年6月号及び市ホームページへの掲載により，調査協力と周知を図った。

<b>事業名</b>	⑦国勢調査・調査区設定
------------	-------------

### I 事業の趣旨（目的）

国勢調査調査区の画定に先立ち，基本単位区の点検及び修正を行うことを目的とするもの。

### II 実施内容及び実績

- ・ 設定調査区数 297(前回比+9)

企 画 部  
財 政 課

項目	7. 財産管理 (2款1項5目)	担当	管財担当									
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 3-2 行財政経営											
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳									
	円 112,669,000	円 104,451,784	<table border="1"> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円 17,245,327</td> <td>円 87,206,457</td> </tr> </table>	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	円	円	円	円 17,245,327
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源								
円	円	円	円 17,245,327	円 87,206,457								

事業名	①公有財産維持管理事業
-----	-------------

### I 事業の趣旨（目的）

庁舎、けやき館などの建物について、各種点検結果に基づき適正な維持管理を行うことで施設の長寿命化を図り経費削減に努めます。また、公共公益施設用地について、周辺の良い居住環境の維持や町内会行事等での活用を視野に、除草等を行い、適正な維持管理に努めるとともに、未利用地の売却や貸出しによる歳入の確保に努めます。

### II 実施内容及び実績

#### 1 庁舎維持管理

##### (1) 維持管理費

① 庁舎管理業務 (R1~R3 3年長期継続契約)	40,962 千円
② 敷地除草剪定業務	1,354 千円
③ 敷地等自然緑地刈払業務	199 千円
④ 警備室空調機器取替工事	660 千円
⑤ 平板ブロック調整工事	231 千円

##### (2) 経常的経費

(単位：千円)

	令和元年度	対前年度 伸び率%	平成30年度	対前年度 伸び率%	平成29年度	対前年度 伸び率%
1. 庁舎維持管理業務	42,515	11.1	38,284	△ 3.3	39,571	△ 0.2
内訳						
庁舎管理業務	40,962	13.8	35,996	0.0	35,996	0.0
敷地除草剪定業務	1,354	△ 0.5	1,361	△ 46.5	2,543	△ 1.1
敷地等自然緑地刈払業務	199	△ 78.5	927	△ 10.2	1,032	△ 5.0
2. 光熱水費等	22,573	0.8	22,401	2.4	21,874	0.2
内訳						
電気						
料金	16,653	△ 0.2	16,693	3.6	16,119	3.2
使用量(Kwh)	757,710	△ 2.4	776,279	△ 1.8	790,689	0.3
水道						
料金	1,473	△ 0.3	1,477	△ 2.4	1,513	7.5
使用量(m <sup>3</sup> )	3,254	△ 1.3	3,296	△ 4.3	3,443	9.0
電話						
料金	4,404	5.1	4,190	△ 0.2	4,200	△ 12.4
灯油						
料金	43	4.9	41	△ 2.4	42	61.5
使用量(ℓ)	540	9.3	494	△ 2.0	504	7.5
合計	65,088	7.3	60,685	△ 1.2	61,445	△ 0.1

※ 庁舎管理業務は、経年劣化に伴う機器メンテナンス費用の増  
 ※ 敷地等自然緑地刈払業務は、実施範囲の見直しに伴う減

#### 2 公有財産維持管理（上記1を除く）【対象施設：けやき館、旧ひより台汚水処理場、バス車庫等】

##### (1) 維持管理費

(単位：千円)

	令和元年度	平成30年度	平成29年度
公共公益用地除草業務	箇所数	28	29
	延面積 (m <sup>2</sup> )	52,800	74,200
	委託料	2,283	3,175
公共施設除雪業務	委託料	0	3,982

※ 公共公益用地除草業務は、ひより台町営グラウンド跡地を売却したことによる減

- ① 太子堂広場フェンス交換工事 2,596 千円
- ② 清水仲公共公益施設予定地柵修繕 273 千円

##### (2) 光熱水費

(単位：千円)

	令和元年度	対前年度 伸び率%	平成30年度	対前年度 伸び率%	平成29年度	対前年度 伸び率%
電気	料金	894	767	11.6	687	△ 13.0
	使用量(Kwh)	34,586	29,269	10.6	26,455	△ 11.8
水道	料金	262	259	△ 5.8	275	△ 12.1
	使用量(m <sup>3</sup> )	122	115	△ 14.2	134	△ 33.7
合計	1,156	12.7	1,026	6.7	962	△ 12.8

※ 元年度電気料金については、けやき館でのケアハウス開所による増

3 財産等使用許可（賃貸借）

（単位：件、千円）

		令和元年度	平成30年度	平成29年度
行政財産使用許可	許可件数	34	32	27
	使用料	13,706	11,279	11,980
普通財産貸付契約	賃貸借件数	22	21	29
	賃貸料	2,955	2,293	2,122
基金財産貸付契約	賃貸借件数	2	2	3
	賃貸料	969	679	1,369
合計金額		17,630	14,251	15,471

※公有財産売却収入（あけの平公共公益用地2筆） 47,318 千円

4 その他

・固定資産台帳システムデータ更新業務 82件 1,056 千円

事業名	②入札契約事務・物品管理事務
-----	----------------

I 事業の趣旨（目的）

入札、契約は、競争性・透明性・客観性を高めた適正かつ経済的な執行が行えるよう努めます。物品管理は、公用車の日常点検を徹底すること、共通物品等の市場の動向に合わせた単価契約を行うことで適正な管理や経費の削減に努めます。

II 実施内容及び実績

1 入札契約

(1) 選定委員会開催数 50回 入札開催数 21回

(2) 入札件数及び落札率 (単位：件、%)

	一般競争入札		指名競争入札		合計	
	件数	落札率	件数	落札率	件数	落札率
令和元年度	58 (4)	80.8	150	84.3	208	81.8
平成30年度	79 (14)	79.9	135	82.9	214	80.4
平成29年度	71 (6)	84.5	145	79.5	216	83.6
平成28年度	86 (8)	87.8	175	80.2	261	86.1
平成27年度	59 (11)	85.6	176	84.2	235	85.2
平成26年度	54 (9)	88.4	169	84.1	223	86.9

※（ ）内は総合評価落札方式により入札した件数

※令和元年度の不調・不落件数は9件（一般競争入札1件、指名競争入札8件）

※落札率については、不調・不落件数を除いて算出

2 共通物品等単価契約 (単位：円/1ℓ当たり年平均単価)

	令和元年度	平成30年度	平成29年度
A 重油	81.77	78.84	67.77
灯油	77.90	86.51	78.35
ガソリン	132.51	137.28	126.30
軽油	109.73	112.56	99.36

3 共用車の使用状況

(単位：台、千円、ℓ)

	令和元年度	平成30年度	平成29年度
保有台数	17	17	16
燃料費(ガソリン・軽油)	1,148	1,274	1,066
燃料使用量	9,233	9,620	8,907

4 庁舎内コピー機使用状況【コピー機8台の合計】

(単位：千円、枚)

	令和元年度	対前年度 伸び率%	平成30年度	対前年度 伸び率%	平成29年度	対前年度 伸び率%
金額	4,711	14.2	4,124	4.9	3,932	△ 28.4
使用枚数	2,385,574	3.2	2,312,076	0.4	2,303,497	△ 2.5

5 物品購入

(1) コピー用紙購入 3,010 千円

うちA4サイズ

(単位：千円、枚)

	令和元年度	対前年度 伸び率%	平成30年度	対前年度 伸び率%	平成29年度	対前年度 伸び率%
金額	2,714	27.1	2,136	2.3	2,087	△ 0.2
使用枚数	4,475,000	1.2	4,420,000	2.4	4,317,500	9.0

(2) 共用車更新(1台) 2,235 千円

(3) 庁用備品購入(チャイルドコーナー、両袖机等) 2,314 千円



部 務 課  
部 務 課  
部 務 課

項目	8. 一般管理 (2款1項1目)	担当	人事管理担当 総務管理担当									
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 3-2 行財政経営											
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳									
	円 510,976,000	円 498,463,825	<table border="1"> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td>円</td> <td>円 1,539,483</td> <td>円</td> <td>円 19,495,811</td> <td>円 477,428,531</td> </tr> </table>	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	円	円 1,539,483	円	円 19,495,811
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源								
円	円 1,539,483	円	円 19,495,811	円 477,428,531								

事業名	①職員研修事業
-----	---------

### I 事業の趣旨（目的）

自治体として年々増大する行政需要に適切に対応するため、これまで以上に職員の資質向上及び意識改革の必要性が増えています。このことから、限られた財源や人的資源の中で、本市の独自性を発揮し、創造的かつ効果的な行政施策やサービスを市民に提供していくため、富谷市人材育成基本方針をもとに職員の資質向上を図ります。

### II 実施内容及び実績

#### 1 職場内研修

(単位：人、日)

研 修 名	R1		H30		比較 R1-H30	
	人 数	受講日数	人 数	受講日数	人 数	受講日数
一般職員研修 ※詳細は下記のとおり	176	4	310	8	△ 134	△ 4
新規採用職員研修 ※詳細は下記のとおり	138	14	139	11	△ 1	3
合 計	314	18	449	19	△ 135	△ 1

#### 令和元年度一般職員研修の内訳

(単位：人、日)

内 容	人 数	受講日数
1 管理職ハラスメント研修	45	1
2 情報セキュリティ研修	70	1
3 私債権研修会	23	1
4 中堅職員研修	38	1
合 計 (人数・日数)	176	4

#### 令和元年度新規採用職員研修の内訳（新規採用職員 10名）

(単位：人、日)

内 容	人 数	受講日数
1 市長、教育長講話	10	1
2 公共施設見学研修	10	1
3 新規採用職員研修	10	1
4 ビジネスマナー研修	9	1
5 防災教育	9	1
6 事務実務研修（法制執務・財務・税・会計）	10	1
7 先輩職員との懇談会	9	1
8 春の交通安全街頭指導研修 【交通安全運動への参加】	10	1
9 目標設定面談	10	1
10 ニューフェイス研修会	10	1
11 自衛隊入隊体験（団体行動訓練）	9	1
12 秋の交通安全街頭指導研修 【交通安全運動への参加】	8	1
13 事務レベルアップ研修（予算編成・契約・財務会計・臨時パートの雇用）	14	1
14 年度末個別面談	10	1
合 計 (人数・日数)	138	14



2 職場外研修（宮城県市町村職員研修所主催）

（単位：人）

区分	研修名	年度	市長公室	企画部		総務部		市民生活部		保健福祉部			経済産業部		建設部			議会	教育部			合計	比較 R1-H30			
				企画政策課	財政課	総務課	防災安全課	市民協働課	市民課	税務課	生活環境課	長寿福祉課	地域福祉課	子育て支援課	健康推進課	産業観光課	農林振興課		都市整備課	都市計画課	上下水道課			計	事務局	教育総務課
階層別 研修	新規採用職員研修	R1			1	1			1		1	1				1	1	1			1	1	10	△ 4		
		H30		1				1	1	1	4		1		1	1			1	1	1	1	14			
	一般職員研修Ⅰ	R1			1		1		1		4	2	2		1						1	1	15	6		
		H30						1	1	3	1										3	1	9			
	一般職員研修Ⅱ	R1	1			1			1			2	1							1		1	8	6		
		H30				1			1													1	2			
	監督者研修Ⅰ	R1							1								1					1	3	△ 3		
		H30							1		2	2					1						6			
監督者研修Ⅱ	R1				1	1		1	1		1			1	1					1		8	4			
	H30							1				1									2	4				
管理者研修Ⅰ	R1	1		1									1			1						4	0			
	H30						1	1		1							1					4				
管理者研修Ⅱ	R1			1						1	1	1										3	△ 2			
	H30								1		1	1	1								1	5				
管理者研修Ⅲ	R1								1		1					1						3	3			
	H30																1					0				
専門 研修	市町村等職員給与制度等研修会	R1			2																	2	1			
		H30			1																	1				
	住民基本台帳・印鑑登録事務初任者研修	R1																					0	△ 2		
		H30								2													2			
	市町村財政担当者研修	R1			2																		2	△ 1		
		H30			3																	3				
	新任税務職員研修	R1								5													5	3		
		H30							2													2				
	公営企業担当職員研修	R1															3						3	△ 1		
		H30															4						4			
	会計学基礎研修	R1															1						1	1		
		H30																					0			
	ファシリテーション研修	R1					2																2	2		
		H30																					0			
	クレーム対応研修	R1																					0	△ 1		
		H30													1								1			
	コミュニケーション研修	R1									1												1	△ 1		
		H30							1														2			
	タイムマネジメント研修	R1																					0	△ 2		
		H30														1							2			
	契約事務研修	R1			1																		1	△ 4		
		H30			1											2	1						5			
	条例・規則作成研修（基礎）	R1				1											1			1			3	0		
		H30								1						2							3			
	条例・規則作成研修（実践）	R1														2		1					1	△ 1		
		H30																					2			
住民視点の業務改善力向上講座	R1										1											1	0			
	H30													1								1				
事業のスクラップ研修	R1					1																1	1			
	H30																					0				
民法研修	R1					1					1											2	2			
	H30																					0				
行政法研修	R1									1												1	1			
	H30																					0				
地方公務員制度研修	R1									1												1	1			
	H30																					0				
コーチングスキル向上講座	R1									1												1	2			
	H30																					0				
保育士研修	R1										4											4	4			
	H30																					0				
〇A研修	R1				2						1		1				1		3		1	5	△ 7			
	H30						4							1	2			1	3		1	12				
合計	R1		2	0	7	8	2	4	2	9	1	2	8	13	4	3	2	1	3	9	2	1	3	3	92	8
	H30		0	1	4	2	0	1	8	7	2	5	1	10	3	1	1	10	4	6	1	2	4	4	84	

(再掲)

(単位：人，日)

研修区分	R1		H30		比較 R1-H30	
	人数	受講日数	人数	受講日数	人数	受講日数
階層別研修	54	25	44	24	10	1
専門研修	38	42	40	34	△ 2	8
合 計	92	67	84	58	8	9

## 3 派遣研修（その他の主催）

(単位：人，日)

研 修 名	主 催	R1		H30		比較 R1-H30	
		人数	受講日数	人数	受講日数	人数	受講日数
生活保護と自立支援対策	市町村アカデミー	1	5			1	5
地方公会計制度	市町村アカデミー	1	5			1	5
地方公会計制度（基礎）	市町村アカデミー			1	3	△ 1	△ 3
地方公会計制度（応用）	市町村アカデミー			1	3	△ 1	△ 3
メンタルヘルスセミナー	宮城県職員厚生課	2	1	1	1	1	0
合 計		4	11	3	7	1	4

事業名	②人事（給与）管理事業
-----	-------------

## I 事業の趣旨（目的）

組織の最適化及び職員のモチベーション向上を目指した人事配置や人材確保に努めるとともに、適切な就業管理やアウトソーシングによる効率的な給与支給を図ります。

## II 実施内容及び実績

### 1 給与計算事務委託業務

委託先：七十七リサーチ&コンサルティング(株)

#### (1) 業務内容

(単位：円)

項目	支払額	項目	支払額
例月給与計算事務	1,316,718	給料異動報告書作成事務	35,090
期末勤勉手当計算事務	222,354	財務会計資料作成事務	104,640
差額支給計算事務	111,540	履歴データ作成支援	327,000
年末調整計算事務	111,870	給与実態調査資料作成事務	108,540
源泉徴収票作成事務	117,150	標準報酬処理事務	111,870
給与支払報告書データ作成事務	33,000	扶養控除等（異動）申告書作成支援	132,000
決算資料作成事務	110,808		
合 計			2,842,580

### 2 職員採用試験業務委託

#### (1) 実施内容

- ① 令和元年7月28日（日） 場所：富谷市役所  
ア 試験区分・職種  
(ア) 上級（行政・保健師・土木・建築）
- ② 令和元年9月22日（日） 場所：富谷市役所  
ア 試験区分・職種  
(ア) 中級（保育士）  
(イ) 初級（行政）
- ③ 令和元年11月17日（日） 場所：富谷市役所  
ア 試験区分・職種  
(ア) 上級（社会福祉士・土木・建築）※建築申込者なし
- ④ 令和2年1月26日（日） 場所：富谷市役所  
ア 試験区分・職種  
(ア) 初級（建築）

#### (2) 委託料

(単位：円)

	R1	H30	H29	比較 R1-H30
市町村職員採用統一試験経費	351,442	338,375	272,689	13,067
個別実施（追加実施）委託料	187,660	0	517,104	187,660
合計	539,102	338,375	789,793	200,727

#### (3) 受験者数

(単位：人)

	R1		H30		H29		比較 R1-H30	
	申込者数	受験者数	申込者数	受験者数	申込者数	受験者数	申込者数	受験者数
上級・行政	79	61	72	54	100	84	7	7
上級・保健師	8	7	5	4	9	6	3	3
上級・社会福祉士	8	7	-	-	-	-	8	7
上級・土木	15	12	13	9	9	8	2	3
上級・建築	2	1	-	-	8	5	2	1
中級・保育士	23	18	27	19	31	29	△ 4	△ 1
初級・行政	32	29	49	41	132	82	△ 17	△ 12
初級・建築	2	2	-	-	-	-	2	2
合計	169	137	166	127	289	214	3	10

### 3 宮城県町村会非常勤職員公務災害補償保険

(単位：円)

	R1	H30	比較 R1-H30
保険料	821,910	-	821,910

※令和元年度より宮城県町村会「災害共済事業自治振興基金」による支出から加入団体負担に変更されたもの

<b>事業名</b>	③職員健康管理事業
------------	-----------

## I 事業の趣旨（目的）

職員の健康を確保するため健康診断を実施するとともに、職員個々の健康管理・メンタルケアに対する意識向上を図ります。

## II 実施内容及び実績

### 1 職員定期健康診断等受診者数

（単位：人，％）

	R1	H30	比較 R1-H30
定期健康診断	233	246	△ 13
人間ドック	101	90	11
その他医療機関	7	5	2
合計	341	341	0
未受診者	0	0	0
全職員数（各年4月1日）	343	342	1
受診率	99.4	99.7	△ 0.3

### 2 臨時職員等定期健康診断受診者数（受診希望者に対して実施）

（単位：人，％）

	R1年度受診者数	申込者数	受診率
定期健康診断	160	169	94.7

### 3 成人病健康診断受診者数

（単位：人）

	R1	H30	比較 R1-H30
胃がん検診	51	65	△ 14
大腸がん検診	90	122	△ 32
乳がん検診	81	82	△ 1
子宮がん検診	93	89	4
前立腺がん検査	98	94	4
腹部超音波検査	155	167	△ 12
喀痰検査	84	82	2
骨密度測定検査	188	198	△ 10

### 4 ストレスチェック受検者数

（単位：人，％）

	R1	H30	比較 R1-H30
受検者数	318	318	0
対象者数	320	322	△ 2
受検率	99.4	98.8	0.6

### 5 労働安全衛生法に基づく産業医

川村 武 氏（宮城県予防医学協会健診センター所長）

### 6 富谷市職員安全衛生規程に基づく精神科顧問医

福田 一彦 氏（元 福田クリニック院長）

<b>事業名</b>	④総務事務
------------	-------

### I 事業の趣旨（目的）

市の業務遂行上に生じた損害賠償責任に総合的に対応するため、賠償補償保険へ加入し行財政運営の円滑な推進を図ります。

### II 実施内容及び実績

#### 1 全国町村会総合賠償補償保険

(1) 保険料 4,821,428円

#### (2) 保険金受取件数

(単位：件)

	R1	H30	比較 R1-H30
賠償責任保険	4	3	1
補償保険	0	1	△ 1
合計	4	4	0

<b>事業名</b>	⑤情報公開・個人情報保護事務
------------	----------------

### I 事業の趣旨（目的）

市制運営の透明性の向上を図るため、市が保有する情報の公開に努めます。

### II 実施内容及び実績

#### 1 情報公開等請求開示状況

(単位：件)

	R1	H30	比較 R1-H30
情報公開条例関係開示請求件数	103 (0)	116 (0)	△ 13 (0)
個人情報の保護に関する条例関係開示請求件数	5 (0)	4 (0)	1 (0)

※情報公開条例関係の開示請求件数は、書面による請求件数  
 ( ) 内の数字は、不服申立の件数

項目	9. 文書広報 (2款1項2目)	担当	法令・総務管理担当
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 3-2 行財政経営		
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳
	円	円	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 円 円 円 円 円
	17,181,000	16,823,826	16,823,826

事業名	①法令事務
-----	-------

### I 事業の趣旨（目的）

法令等改正情報提供システムを活用し、条例等の審査を的確に実施するとともに、弁護士顧問契約を締結し複雑・多様化する行政問題等を迅速かつ適切な解決に努めます。

### II 実施内容及び実績

#### 1 例規集加除整備

(単位：円)

項目	年度	R1	H30	比較 R1-H30
例規集加除追録代		272,500	270,000	2,500
例規システム更新データ作成料		1,308,000	1,296,000	12,000
例規執務システム使用許諾料		784,000	777,600	6,400

#### 2 法令集加除整備

(単位：円)

項目	年度	R1	H30	比較 R1-H30
法令集加除追録代		381,054	356,101	24,953
法令改廃情報提供システム使用許諾料		327,000	324,000	3,000
自治体法務庁使用許諾料		130,800	129,600	1,200
自治体法務サービス使用許諾料		196,200	162,000	34,200

#### 3 弁護士顧問契約

(単位：円、件)

項目	年度	R1	H30	比較 R1-H30
弁護士顧問契約	契約金額	654,000	648,000	6,000
	相談件数	20	22	△ 2

事業名	②文書管理事務
-----	---------

### I 事業の趣旨（目的）

文書保存ファイルを作成し、行政文書の適切な保存・管理を行うとともに、保存年限の経過した行政文書については廃棄処理を行い、文書管理事務の適切かつ円滑な推進を図ります。

### II 実施内容及び実績

#### 1 文書保存ファイルの作成

(単位：円)

年度	項目	文書保存ファイルの作成		
		契約金額	作成部数	
R1		182,050	50mm幅 500冊	80mm幅 1,000冊
H30		211,680	50mm幅, 80mm幅 各1,000冊	
比較 R1-H30		△ 29,630		

※県内各市の文書保存ファイルの材質等を参考に平成29年度に文書保存ファイルの仕様を変更

<b>事業名</b>	③文書等郵送事務
------------	----------

**I 事業の趣旨（目的）**

庁内統一の封筒を印刷し利用することにより事務の合理化を図ります。また、各課の公文書郵送料を負担し、時間外に郵送をする場合は切手による対応を行う等柔軟で敏速な処理に努めます。

**II 実施内容及び実績**

1 文書等郵送

（単位：円）

	R1	H30	比較 R1-H30	備考
公文書発送用封筒代	1,085,340	847,260	238,080	
公文書郵送料（後納郵便、切手代等）	10,779,904	10,198,161	581,743	

項目	10. 情報化推進 (2款1項7目)	担当	情報化推進担当									
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 3-2 行財政経営											
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳									
	円 215,000,000	円 207,688,709	<table border="1"> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td>円 3,111,000</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円 204,577,709</td> </tr> </table>	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	円 3,111,000	円	円	円
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源								
円 3,111,000	円	円	円	円 204,577,709								

事業名	①基幹系システム運用事業
-----	--------------

### I 事業の趣旨（目的）

住民情報の異動処理や税業務、国保業務、福祉・衛生等業務について、基幹系システムにおける運用により行政事務の効率化に努めます。また、システムトラブルによる住民への影響を防ぐためシステム全般の管理と必要な保守を図ります。

### II 実施内容及び実績

#### 1 主要内容

(単位：円)

	件名	R1	H30	H29	比較 R1-H30
1	ハード（機器）賃貸	72,928,230	22,450,837	24,588,940	50,477,393
2	各種システムサポート	11,030,784	11,293,074	13,576,518	△ 262,290
3	ハード（機器）保守	11,783,833	27,805,547	33,776,256	△ 16,021,714
4	ハードシステム構築	15,204,132	0	604,800	15,204,132
5	専用線通信料	1,935,840	1,918,080	1,737,288	17,760
6	職員向け震度情報配信	0	648,000	648,000	△ 648,000

#### 2 基幹系システム機器一覧

	機器名	保有台数（設置場所）
1	ホストコンピュータ	1台（電算室）
2	税申告支援サーバ	1台（電算室）
3	日本語ラインプリンタ	1台（電算室）
4	レーザープリンタ（大型）	1台（電算室）
5	端末機（住基系ノートPC）	46台（本庁：34台，出先：12台）
6	レーザープリンタ	26台（本庁：16台，出先10台）
7	無停電電源装置	1台（電算室：1台）
8	OCR装置	2台（会計課）（税務課）
9	住基システム待機系サーバ	1台（電算室）
10	ネットワーク機器（ルータ・ハブ等）	一式
11	子育て支援システムサーバー機器	1台（電算室）

#### 3 他課保有システム一覧（電算室設置分）

	システム名	所管課
1	税滞納管理システム	税務課
2	住民基本台帳ネットワーク～J-NET～システム	市民課
3	戸籍電算システム	市民課
4	介護保険システム（データセンター）	長寿福祉課
5	後期高齢者医療制度関連システム	健康推進課
6	総合福祉システム（データセンター）	地域福祉課・子育て支援課
7	G I Sシステム	上下水道課
8	上水道財務システム	上下水道課



事業名	②内部情報システム運用事業
-----	---------------

### I 事業の趣旨（目的）

「財務会計」「文書管理」システムのほか、庁内グループウェアシステムの運用により事務処理の円滑化・簡素化に努めます。また、セキュリティ対策としてデータセンターを活用し、システムの更なる安定稼働を図ります。

### II 実施内容及び実績

#### 1 主要内容

（単位：円）

	件名	R1	H30	H29	比較 R1-H30
1	内部ネットワーク回線使用料	1,886,136	1,916,107	1,951,769	△ 29,971
2	内部情報構築・システムサポート	4,275,408	2,506,200	2,768,640	1,769,208
3	情報系データセンター賃借	483,960	479,520	2,021,760	4,440

事業名	③パソコンリース等事業
-----	-------------

### I 事業の趣旨（目的）

職員用パソコンの導入及びネットワークを利用した全庁的な情報システム（メール・プロキシ・ファイルサーバ等）の整備を図り、事務の効率化・簡素化に努めます。

### II 実施内容及び実績

#### 1 主要内容

（単位：円）

	件名	R1	H30	H29	比較 R1-H30
1	ハード（機器）等賃借	27,165,623	25,326,276	25,252,104	1,839,347
2	ハード（機器）保守	2,185,032	1,253,232	1,257,984	931,800
3	備品購入	1,378,498	1,515,240	1,621,758	△ 136,742
4	消耗品購入	697,738	858,379	899,736	△ 160,641
5	修繕料	156,420	35,640	348,300	120,780

#### 2 契約年度別導入台数等

（単位：台、円）

契約年度	契約台数			リース料	備考
	共通サーバ	ノートPC	プリンタ		
R1	2	195	35	6,839,474	
H30					
H29	1	300	20	13,317,696	
H28					
H27					
令和元年度末保有台数	3	495	55	20,157,170	

事業名	④サブシステム運用事業
-----	-------------

### I 事業の趣旨（目的）

市職員による工事積算を円滑に行うため、積算システムを導入し、庁内事務の簡素化及び利便性の向上を図ります。

### II 実施内容及び実績

#### 1 主要内容

（単位：円）

	件名	R1	H30	H29	比較 R1-H30
1	工事積算システム賃借	3,149,280	3,149,280	3,149,280	0

事業名	⑤ L G W A N 運用事業
-----	------------------

### I 事業の趣旨（目的）

地方公共団体相互のコミュニケーションの円滑化及び情報の共有による情報の高度利用を図るための基盤として整備された L G W A N を運用し、地方公共団体が発信する電子文書等についての秘密の保持、安全確保を図るもの。

### II 実施内容及び実績

#### 1 主要事業

(単位：円)

	件名	R1	H30	H29	比較 R1-H30
1	通信料	393,876	378,552	378,552	15,324
2	委託料	194,892	637,416	140,616	△ 442,524
3	機器使用料	41,610	248,688	248,688	△ 207,078

事業名	⑥ 電子申請事業
-----	----------

### I 事業の趣旨（目的）

住民サービスの向上に努めるため、選定された事務手続きに関してインターネットによる申請を可能とする「みやぎ電子サービス」について、県及び各市町村共同での運用を図ります。

### II 実施内容及び実績

#### 1 負担金決算額

(単位：円)

	件名	R1	H30	H29	比較 R1-H30
1	負担金	371,042	365,976	308,133	5,066

#### 2 申請項目及び月別申請件数

(単位：件)

(単位：件)

	申請項目名	申請件数	
		R1	H30
1	住民票の写し交付申請	0	1
2	住民票除票交付申請	0	0
3	戸籍の附票の写し交付申請	0	0
4	税の諸証明の交付申請	0	0
5	給水使用開始届	2	1
6	給水使用中止届	0	0
7	犬の登録申請	0	0
8	犬の登録事項変更申請	0	0
9	犬の死亡届	0	0
10	犬の鑑札・注射済票再交付届申請	0	0
11	公文書公開請求	0	0
12	出生連絡票	0	0
13	介護保険住所地特例施設退所・入所連絡	0	0
14	介護保険被保険者証再交付申請	0	0
15	介護保険負担限度額認定申請	0	0
16	居宅サービス計画作成依頼（変更）届	0	0
17	ふるさと納税	0	0
18	内部利用	81	0
合 計		83	2

月	申請件数	
	R1	H30
4月	0	0
5月	0	0
6月	0	0
7月	0	0
8月	0	0
9月	0	0
10月	0	0
11月	2	1
12月	79	0
1月	0	0
2月	2	1
3月	0	0
合計	83	2

事業名	⑦マイナンバー制度対応事業
-----	---------------

### I 事業の趣旨（目的）

社会保障・税・災害対策の分野で効率的に情報を管理し、行政の効率化及び住民の利便性を高めるため、番号法に基づき、必要なシステム改修を図ります。

### II 実施内容及び実績

#### 1 主要事業

(単位：円)

	件名	R1	H30	H29	比較 R1-H30
1	マイナンバー制度対応改修	15,446,748	36,085,560	19,892,040	△ 20,638,812
2	使用料及び賃借料	1,620,000	1,620,000	1,620,000	0
3	負担金	5,313,000	2,030,000	1,926,000	3,283,000

事業名	⑧情報セキュリティ対策事業
-----	---------------

### I 事業の趣旨（目的）

番号法の施行により、安全管理措置を含めた情報セキュリティ研修の実施及び番号制度関係事務の内部監査実施報告の実施状況について、国の個人情報保護委員会へ報告等を行うとともに、県が運営する自治体情報セキュリティクラウドに参加し、番号制度施行やサイバーテロ等への対策を強化し、個人情報流出・漏えい防止を図ります。

### II 実施内容及び実績

#### 1 主要事業

(単位：円)

	件名	R1	H30	H29	比較 R1-H30
1	情報セキュリティ対策業務	1,815,000	1,620,000	4,497,660	195,000
2	負担金	1,474,900	1,427,700	1,428,800	47,200

事業名	⑨基幹系システム構築業務
-----	--------------

### I 事業の趣旨（目的）

基幹系システム(住基, 税, 国民健康保険等)のリース期間満了に伴う次期システムの構築にあたり、国が推奨している自治体共同クラウド型を導入することで、運用経費の削減を図ります。また、データセンターでの管理とすることで、災害時などのデータの保全を強化し、住民サービスへの適切な対応に努めます。  
※令和元年度より基幹系システム運用事業へ全額移管。

### II 実施内容及び実績

#### 1 主要事業

(単位：円)

	件名	-	H30	-	比較
1	クラウド使用料		26,202,204		

項目	11. 選挙 (2款4項1～5目)	担当	選挙管理委員会
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 3-2 行財政経営		
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳
	円	円	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 円 円 円 円 円
	45,124,000	44,827,231	17,223,421 527,656 27,076,154

事業名	①選挙管理委員会運営事務
-----	--------------

## I 事業の趣旨（目的）

公職選挙関係法令の規定に基づき、選挙人及び在外選挙人の登録、抹消等、選挙管理委員会の権限に属する事項について審議するとともに、選挙人名簿登録者及び在外選挙人名簿登録者の適切な管理を図ります。  
また、公益財団法人明るい選挙推進協議会、宮城県選挙管理委員会と連携し、選挙啓発の一環として明るい選挙の推進により、選挙への投票参加、政治意識の向上を図ります。

## II 実施内容及び実績

### 1 選挙管理委員会の開催日等

年月日	審議事項
平成31年 4月26日（金）	富谷市議会議員及び富谷市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について、富谷市北部土地改良区総代選挙関係について
令和元年 5月21日（火）	富谷市北部土地改良区総代選挙当選証書付与式
令和元年 6月 3日（月）	令和元年6月1日現在選挙人名簿定時登録、在外選挙人関係、選挙人名簿の閲覧に関する事務処理要綱の全部改正について
令和元年 7月 3日（水）	選挙公報規程の一部改正について
令和元年 8月 7日（水）	在外人選挙名簿に登録すべき者の決定について他2案件
令和元年 9月 2日（月）	令和元年9月1日現在選挙人名簿定時登録 裁判員及び検察審査員候補者予定者選定
令和元年12月 2日（月）	令和元年12月1日現在選挙人名簿定時登録、富谷市長選挙における選挙運動用ビラの証紙に関する規程の一部改正について
令和 2年 3月 2日（月）	令和2年3月1日現在選挙人名簿定時登録、在外選挙人関係
令和 2年 3月23日（月）	委員長の選挙について、委員長職務代理者の指定について

### 2 定時登録者数

(単位：人)

年度	6月定時登録			9月定時登録		
	男	女	計	男	女	計
R1	20,312	21,225	41,537	20,233	21,216	41,449
H30	20,196	21,114	41,310	20,173	21,096	41,269
R1-H30	116	111	227	60	120	180

年度	12月定時登録			3月定時登録		
	男	女	計	男	女	計
R1	20,282	21,259	41,541	20,288	21,289	41,577
H30	20,238	21,145	41,383	20,248	21,169	41,417
R1-H30	44	114	158	40	120	160

3 明るい選挙推進事業

(1) 明るい選挙ポスター・標語コンクールへの応募

市内小中学校への選挙啓発ポスター及び標語コンクールへの応募依頼を行ったもの。

① 応募者数

ア ポスター

(ア) 小学校… 3人

(イ) 中学校… 22人

イ 標語

(ア) 小学校…0人

(イ) 中学校…1人

(単位：人)

年度	ポスター			標語		
	小学校	中学校	計	小学校	中学校	計
R1	3	22	25	0	1	1
H30	2	3	5	18	0	18
R1-H30	1	19	20	△ 18	1	△ 17

(2) 出前講座の実施

富谷高校3年生を対象とした選挙関係出前講座の実施 ※宮城県選挙管理委員会と合同実施

① 日時等

ア 日時：令和元年5月23日（木），午後2時40分～

イ 場所：富谷高校体育館

ウ 講座テーマ：新しい有権者のための選挙講座

<b>事業名</b>	②参議院議員選挙費
------------	-----------

I 事業の趣旨（目的）

任期満了に伴う参議院議員選挙について、適正な選挙事務執行を図ります。

II 実施内容及び実績

1 選挙期日等

- (1) 選挙期日 令和元年 7月21日
- (2) 告示日 令和元年 7月 4日
- (3) 期日前投票期間 令和元年 7月 5日～同月20日（16日間）
- (4) 任期満了日 令和元年 7月28日

2 選挙管理委員会の開催日等

年月日	審議事項
令和元年 6月24日（月）	投票管理者及び同職務代理者の選任について他13案件
令和元年 7月 3日（水）	選挙人名簿に登録すべき者の決定について他3案件
令和元年 7月 4日（木）	投票記載所の氏名等の掲示の順序を定めるくじ
令和元年 7月21日（日）	開票立会人の選任について他1案件

3 投票率等

(単位：人)

年度	項目	有権者数		
		男	女	合計
R1		20,339	21,283	41,622
H28		19,897	20,774	40,671
R1-H28		442	509	951

※有権者数は、選挙時登録における人数。

(単位：人，%)

	有権者数	区分	投票者数	投票率（ ）は前回		期日前投票投票率（ ）は前回	
男	20,339	選挙区	11,133	54.74	( 56.85 )	14.69	( 13.21 )
		比例代表	11,132	54.73	( 56.85 )	14.68	( 13.21 )
女	21,283	選挙区	11,188	52.57	( 54.94 )	13.89	( 12.46 )
		比例代表	11,189	52.57	( 54.95 )	13.89	( 12.46 )
計	41,622	選挙区	22,321	53.63	( 55.88 )	14.28	( 12.83 )
		比例代表	22,321	53.63	( 55.88 )	14.28	( 12.83 )

事業名	③富谷市議会議員選挙費
-----	-------------

### I 事業の趣旨（目的）

任期満了に伴う富谷市議会議員選挙について、適正な選挙事務執行を図ります。

### II 実施内容及び実績

#### 1 選挙期日等

- (1) 選挙期日 令和元年 8月25日
- (2) 告示日 令和元年 8月18日
- (3) 期日前投票期間 令和元年 8月19日～同月24日（6日間）
- (4) 任期満了日 令和元年 9月10日

#### 2 選挙管理委員会の開催日等

年月日	審議事項
令和元年 7月12日（木）	選挙長及び同職務代理者の選任について他11案件、選挙長決定事項2案件
令和元年 8月 7日（水）	投票管理者及び同職務代理者の選任について他4案件
令和元年 8月17日（土）	選挙人名簿に登録すべき者の決定について他2案件
令和元年 8月18日（日）	選挙公報の掲載順序を定めるくじの実施について他1案件
令和元年 8月25日（日）	選挙人名簿から抹消すべき者の決定について
令和元年 8月26日（月）	専決処分の報告について他1案件

#### 3 投票率等

（単位：人） （単位：％）

年度	項目	有権者数			投票率		
		男	女	合計	男	女	合計
R1		20,003	21,011	41,014	47.68	49.70	48.72
H27		18,974	19,831	38,805	50.77	54.41	52.63
	R1-H27	1,029	1,180	2,209	△ 3.09	△ 4.71	△ 3.91

※有権者数は、選挙時登録における人数。

事業名	④宮城県議会議員選挙費
-----	-------------

### I 事業の趣旨（目的）

任期満了に伴う宮城県議会議員選挙について、適正な選挙事務執行を図ります。

### II 実施内容及び実績

#### 1 選挙期日等

- (1) 選挙期日 令和元年10月27日
- (2) 告示日 令和元年10月18日
- (3) 期日前投票期間 令和元年10月19日～同月26日（8日間）
- (4) 任期満了日 令和元年11月20日

#### 2 選挙管理委員会の開催日等

年月日	審議事項
令和元年10月 3日（木）	投票管理者及び同職務代理者の選任について他14議案
令和元年10月17日（木）	選挙人名簿に登録すべき者の決定について他1議案

#### 3 投票率等

（単位：人） （単位：％）

年度	項目	有権者数			投票率			摘要
		男	女	合計	男	女	合計	
R1		20,273	21,248	41,521	—	—	—	無投票
H27		19,228	20,089	39,317	—	—	—	無投票
	R1-H27	1,045	1,159	2,204	—	—	—	

※有権者数は、選挙時登録における人数。

# 総務部 防災安全課

項 目	12. 一般管理 (2款1項1目)		担 当	危機管理担当			
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 3-2 行財政経営						
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 227,000	円 210,230	円	円	円	円	円 210,230

事業名	①防災総務事務
-----	---------

### I 事業の趣旨（目的）

道路交通法に基づく、安全運転管理者及び副安全運転管理者を選任するとともに、各種団体に対する負担金を支払うこと。

### II 実施内容及び実績

1 安全運転管理者届出手数料(1名分) ・安全運転管理者1名、副安全運転管理者4名 ※安全運転管理者変更 [20台につき1名選任(H31時点:車両89台)]	630円
2 安全運転管理者事業主会	37,000円
3 宮城県山岳遭難防止対策協議会大和支部	45,000円
4 安全運転管理者講習会(5名分) ・令和元年5月29日 1名参加 ・令和2年1月28日 4名参加	22,500円
5 大和駐屯部隊協力会	8,500円
6 みやぎ被害者支援センター	51,600円
7 安全運転管理者協議会	15,000円
8 富谷地域安全運転管理者会	1,000円
9 黒川地区暴力団追放対策協議会	29,000円



項目	13. 交通安全対策 (2款1項8目)	担当	危機管理担当
総合計画	第4篇 市民の思いを協働でつくるまち！ 1-2 防犯・交通安全・消費生活		
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳
	円	円	国庫支出金 円 県支出金 円 地方債 円 その他 円 一般財源 円
	4,016,000	3,309,519	176,000 3,133,519

事業名	①交通安全対策総務事務
-----	-------------

### I 事業の趣旨（目的）

より効果的な交通安全対策の推進と効果的な業務の運用を図るとともに、交通安全推進車を適正に維持・管理すること。

### II 実施内容及び実績

- |                      |          |
|----------------------|----------|
| 1 交通安全推進車の維持管理(1台)   | 284,542円 |
| 2 黒川地区交通安全推進連絡協議会負担金 | 67,000円  |

事業名	②交通安全啓発・教育事業
-----	--------------

### I 事業の趣旨（目的）

市民一人ひとりに交通安全意識の普及・高揚を図るとともに、児童・生徒などに交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけること。

### II 実施内容及び実績

- 1 交通安全運動の推進
- (1) 新入学児童等の通学時における交通安全運動(平成31年4月9日～平成31年4月18日)
- ①街頭交通安全広報
- 日時： 期間中 7:15～8:15  
内容： 市内主要セーフティ交差点にて、通学児童・生徒への指導、通行車両への啓発などを実施。
- (2) 春の交通安全運動(令和元年5月11日～令和元年5月20日)
- ①出勤式
- 日時： 令和元年5月10日(金)7:00～7:30  
場所： 富谷市役所市民交流ホール  
参加者： 交通安全機関・団体 258名
- ②シートベルト着用・飲酒運転等根絶キャンペーン
- 日時： 令和元年5月10日(金)7:45～8:15  
内容： 市内主要セーフティ交差点にてシートベルトの着用や飲酒運転の根絶を呼びかけた。
- ③街頭交通安全広報
- 日時： 令和元年5月14日(火)、16日(木)7:15～8:15  
内容： 市内主要セーフティ交差点にて、通学児童・生徒への指導、通行車両への啓発などを実施。
- (3) 秋の交通安全運動(令和元年9月21日～令和元年9月30日)
- ①出勤式
- 日時： 令和元年9月20日(金)7:00～7:30  
場所： 富谷市役所前職員駐車場  
参加者： 交通安全機関・団体 237名
- ②シートベルト着用・飲酒運転等根絶キャンペーン
- 日時： 令和元年9月20日(金)7:45～8:15  
内容： 市内主要セーフティ交差点にてシートベルトの着用や飲酒運転の根絶を呼びかけ、交通事故防止を図った。

- ③交通安全協会・小学校金管バンド演奏による交通安全啓発活動  
 日時： ①富ヶ丘地区 令和元年9月23日(月)10:00～11:00  
 ②成田地区 令和元年5月17日(金)7:30～8:30,  
 令和元年9月27日(金)7:30～8:30  
 ③東向陽台・明石台地区 令和元年9月26日(木)14:30～15:30  
 内容：交通安全協会及び小・中学校金管バンドの演奏による交通安全啓発活動の実施。

- ④富谷市高齢者交通安全教室の開催  
 日時：令和元年9月25日(水)16:00～18:45  
 場所：富谷自動車学校  
 参加者：39名(北部長生会，中部長生会，南部長生会，東向陽台長生会，富ヶ丘こだま会，睦会，とちの木豊寿会，日吉台宝樹会，萩の会，杜乃橋一丁目，東向陽台第一，東向陽台サニーハイツ，明石台第一，明石台第二，成田第二，黒川地区シルバードライバーズクラブ)  
 内容：高齢者が歩行中に，交通死亡事故に遭う場合が多いことから，夜間の歩行中の危険性についての認識を深めるため，講習により，夜間の道路横断，夜間の視認状況等，目の錯覚について学ぶ機会を設けた。また，セーフティサポートカー体験会も行いサポートカーの普及・啓発を行った。

- ⑤街頭交通安全広報  
 日時：令和元年9月24日(火)，令和元年9月26日(木)7:15～8:15  
 内容：市内主要セーフティ交差点にて，通学児童・生徒への指導，通行車両への啓発などを実施。

(4)その他

- ①交通安全推進車を活用した巡回広報活動，交通安全協会との連携  
 ②春・秋交通安全運動用チラシの配布(回覧) 56,700円  
 ③黒川地区交通安全協会市内支部長懇談会  
 日時：令和元年12月19日(木)14:00～15:40  
 場所：富谷市役所305会議室  
 参加者：12名  
 内容：各支部での交通安全に関する取組みや交通危険箇所について意見交換を行い，大和警察署交通課長より街頭指導のやり方や注意点についての講話をいただいた。

(5)交通安全意識の高揚に向けた啓発運動

- ①幼稚園児黄色い腕章の交付(350枚) 75,075円  
 ②新入学児童黄色い帽子の交付(673個) 347,941円

2 交通安全教育の実施

- ・新入学児童交通安全教育用リーフレットの配布(600冊) 52,800円

3 交通安全施設の整備(抜粋)

年月	改善箇所	内容
1 R1.12	明石台公園東側交差点	三現示式信号機への改修

4 交通事故発生件数(1月1日～12月31日) (単位：件，人)

	人身事故	死者数	負傷者数	物損事故
R1	96	1	120	1,138
H30	144	1	190	1,134
H29	152	0	194	1,214
比較 R1-H30	△ 48	0	△ 70	4

宮城県警察本部「令和2年版わたしのまちからマナーアップ」より

<b>事業名</b>	③交通安全指導員設置・運営事業
------------	-----------------

**I 事業の趣旨(目的)**

各地域の実情に即した人員を確保するとともに、指導員一人ひとりの交通安全知識の習得と技術の向上を図ること。

**II 実施内容及び実績**

1 交通安全指導員による活動

- ・ R2.3現在指導員数 10名(条例定数21名)  
入隊者：0名，退職者：1名
- ・ 出動延回数 751回(定時出動：523回，特別出動：186回，その他：42回)

- (1) 幼稚園及び小・中学校の児童生徒等に通学時における安全通行を指導
- (2) 幼稚園及び小・中学校による交通安全教室等における安全指導
- (3) 各種催事における道路交通の安全確保

2 交通安全指導員訓練の実施

- 日 時： 平成31年4月25日(木)，令和元年9月18日(水)18:30～，令和2年3月25日(水)19:00～
- 場 所： 富谷中央公民館，富谷市役所3階会議室
- 内 容： 春・秋の交通安全運動に向けての実施要領の確認や交通安全指導員の技術及び知識の習得を図った。

<b>事業名</b>	④交通安全推進団体助成事業
------------	---------------

**I 事業の趣旨(目的)**

交通安全推進団体への助成

**II 実施内容及び実績**

1 関係団体への助成

黒川地区交通安全協会市内8支部(各30,000円) 240,000円

項目	14. 防犯対策 (2款1項9目)		担当	危機管理担当			
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 1-2 防犯・交通安全・消費生活						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円	地方債 円	その他 円	一般財源 円
	3,169,000	3,159,370		1,000,000			2,159,370

事業名	①防犯啓発事業
-----	---------

## I 事業の趣旨（目的）

多様な手段を用いて情報提供に努めるとともに、防犯に関する啓発情報をお知らせし、市民一人ひとりの防犯意識の高揚を図る。

また、富谷市防犯協会と連携し、各種防犯啓発事業を展開するとともに、地域住民や学校、大和警察署等と強力に連携し、犯罪のない安全で安心なまちづくりを目指す。

## II 実施内容及び実績

### 1 防犯意識の普及・高揚

- (1) 地域安全情報の提供
- (2) 警察署及び関係機関・団体と連携し、「広報とみや」にて市内の犯罪発生状況等をお知らせし、地域安全情報の提供に努めた。
- (3) 富谷市安全安心メールを活用した、不審者情報の発信や防犯に関する啓発を実施。

### 2 防犯協会への助成

(単位：円)

	R1	H30	比較 R1-H30
防犯活動推進団体助成事業	1,100,000	1,100,000	0

#### ・富谷市防犯協会の活動

##### ○ 防犯活動用品の支給

内容：各地域で実施している自主防犯活動用のグッズを配布するもの。

配布物：防犯ベスト 94着(47町内会×2着)

##### ○ 富谷市青色防犯パトロール研修会

日時：令和元年11月25日(月) 18:30~19:25

場所：富谷市役所3階会議室

参加者：45名(内 初受講者 13名)

内容：青色回転灯を装着した自動車を活用して、防犯パトロールを行うために必要な実施者証を取得できる研修会。

##### ○ 青色回転灯付車両の貸出

・青色回転灯付車両 9台(富谷市役所公用車, 公民館公用車も含む)

・利用回数 35回

・利用団体 石積防犯パトロール隊 あけの平一丁目町内会  
しんまち地域防犯見回り隊 成田防犯パトロール隊

##### ○ 「黒川地区4市町村地域安全の日出動式」参加

全国地域安全運動(10月11日~20日)の開催にあたり、黒川地区内の関係団体が一同に会し、士気の高揚を図ったもの。

日時：令和元年10月11日(金) 7:00~7:30

場所：道の駅おおさと駐車場

##### ○ 「年末年始特別警戒出動式」参加

年末年始特別警戒が12月15日から1月3日まで開催されるにあたり、黒川地区内の関係団体が一同に会し、士気の高揚を図ったもの。

日時：令和元年12月13日(金) 13:30~14:00

場所：宮城県大和警察署駐車場

【犯罪発生状況】（1月1日～12月31日）（単位：件）

	侵入盗	車上狙	乗物盗	その他	計
R1	11	12	9	95	127
H30	12	11	13	119	155
H29	18	19	28	130	195
比較 R1-H30	△ 1	1	△ 4	△ 24	△ 28

※犯罪発生件数については、毎月交番で届出のあった件数を積算

<b>事業名</b>	②防犯設備整備事業
------------	-----------

### I 事業の趣旨（目的）

市町村振興総合補助金を活用し、防犯カメラを設置することにより、安全安心なまちづくりを更に推進する。

### II 実施内容及び実績

- 1 防犯カメラ設置工事 2,035,000 円
- ・各中学校区に1台設置  
（富谷地内、上桜木地内、明石台地内、富ヶ丘地内、成田地内）

項目	15. 諸費 (2款1項12目)		担当	危機管理担当			
総合計画	第4篇 市民の思いを協働でつくるまち！ 3-2 行財政経営						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 46,000	円 33,957	円 25,000	円	円	円	円 8,957

事業名	①自衛官募集事業
-----	----------

**I 事業の趣旨（目的）**

自衛官募集すること。  
 ※地方自治法施行令第1条（政令に定める法定受託事務）に含まれる。

**II 実施内容及び実績**

- ・市ホームページにて自衛官募集記事を掲載。
- ・自衛官募集用リーフレットを配布。

募集実績

	R1	H30	比較 R1-H30
受験者数	19	30	△ 11
入隊者数	9 (R2入隊)	17 (H31入隊)	△ 8

※H30, 防衛大学1名, 高等工科学学校1名含む。

項目	16. 消防・防災対策 (9款1項1～6目)	担当	危機管理担当
総合計画	4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 1-1 防災・救急・消防		
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳
	円 687,229,000	円 647,337,121	国庫支出金 円 県支出金 円 3,835,000 地方債 円 その他 円 一般財源 円 643,502,121

事業名	①黒川地域行政事務組合（消防）負担金事務
-----	----------------------

### I 事業の趣旨（目的）

常備消防である黒川消防本部との連携を強化し、火災・救急・災害時の協力体制を確立することで、住民の生命財産を守る。（黒川地域行政事務組合記第3条第1項第7号（組合の共同処理する事務）及び第16条第2項3号（費用の支弁方法）に基づき、負担する）

### II 実施内容及び実績

#### 1 負担金

（単位：円）

	R1	H30	比較 R1-H30
黒川地域行政事務組合負担金（消防費）	589,991,000	579,937,000	10,054,000

#### 2 出動状況

（単位：件）

	火災	救急	救助
R1	8	1,786	23
H30	11	1,684	11
比較 R1-H30	△ 3	102	12

事業名	②消防総務事務
-----	---------

### I 事業の趣旨（目的）

宮城県消防協会及び同黒川地区支部の関係機関との連携を図る。

### II 実施内容及び実績

（公財）宮城県消防協会負担金 129,000 円  
（公財）宮城県消防協会黒川地区支部負担金 54,180 円

事業名	③消防団員設置・運営事業
-----	--------------

### I 事業の趣旨（目的）

消防組織法に基づき、消防団員の確保に努め多種多様な災害に対処するための資質向上を図る。

### II 実施内容及び実績

#### 1 消防力

（単位：人、台、基）

年度	団員数 (充足率)	ポンプ車	軽 積載車	小型可搬 ポンプ	救助資機材 搭載車	消火栓	防火 水槽
R1	162 (90.5%)	2	13	1	1	469	253
H30	168 (93.9%)	2	12	2	1	469	253
比較R1-H30	△ 6 △ 3.4%	0	1	△ 1	0	0	0

・入団者数 4名  
（三ノ関班2名、石積班2名）

・退団者数 10名  
（第二・三分団長、熊谷班1名、町中班1名、町下班、1名、一ノ関班1名、二ノ関班2名、三ノ関班1名、大亀班1名）

2 消防団員の出勤状況

(単位：回，人)

年 度 別	R1					H30				
	出 動 区 分	火災等	演習・訓練	予防啓発	その他	計	火災等	演習・訓練	予防啓発	その他
出 動 回 数	15	31	159	41	246	8	35	188	34	265
出 動 延 人 数	97	692	626	313	1,728	13	769	744	223	1,749

R1年度 火災等出勤状況

- ・ 令和元年 6月 1日 建物火災（鷹乃杜三丁目） 出動 1名
- ・ 令和元年 8月28日 建物火災（ひより台一丁目） 出動 11名
- ・ 令和元年10月 2日 その他火災（志戸田三ヶ森） 出動 2名
- ・ 令和元年10月12日 台風19号に伴う警戒 出動 39名
- ・ 令和 2年 1月 2日 建物火災（とちの木二丁目） 出動 3名
- ・ 令和 2年 3月28日 林野火災（富谷宮ノ沢） 出動 6名

全国火災予防運動

- ・ R1年 秋の火災予防運動（11月9日～11月15日） 出動 130名
- ・ R2年 春の火災予防運動（3月1日～3月7日） 出動 137名

3 消防団員の教育（消防学校他）（単位：人）

階級	R1	H30
団長・副団長	0	0
分団長・副分団長	3	0
班長・団員	0	2

事業名 ④防火活動推進団体助成事業

I 事業の趣旨（目的）

地区の女性を中心とした婦人防火クラブを設置することで、防火意識の高揚、知識の普及を目的とし、安全安心のまちづくりを進める。

II 実施内容及び実績

1 婦人防火クラブに対する活動補助金の交付

- (1) 富谷市婦人防火クラブ連合会 20,000 円
- (2) 地区婦人防火クラブ（27団体） 914,623 円

2 婦人防火リーダー研修会の開催

- (1) 期 日 : 令和元年11月20日（水）
- (2) 場 所 : 富谷武道館 大会議室
- (3) 対 象 者 : 婦人防火クラブ(27クラブ), 婦人防火クラブ未設立地区(20行政区)
- (4) 参加人数 : 54名
- (5) 内 容 : ・炊き出し訓練  
・防災士みやぎによる講話  
「避難行動要支援者の支援体制づくりについて」  
「婦人防火クラブの可能性・その考察について」

事業名 ⑤消防ポンプ維持管理事業

I 事業の趣旨（目的）

消防ポンプを維持することにより、有事の際に適切に対応する消防ポンプ車、小型動力消防ポンプなどの維持管理

II 実施内容及び実績

消防ポンプ自動車2台（町上班，町下班），  
小型動力消防ポンプ軽積載車13台（熊谷班，町中班，穀田班，原班，一ノ関班，二ノ関班，三ノ関班，志戸田班，大童班，今泉班，大亀班，石積班，西成田班），  
救助資機材搭載車1台の車検・燃料費等



<b>事業名</b>	⑥消防ポンプ整備事業
------------	------------

**I 事業の趣旨（目的）**

計画的に消防車両及び消防ポンプを配置することにより、火災等発生時の迅速な対応に寄与する。

**II 実施内容及び実績**

- |                        |             |
|------------------------|-------------|
| 1 穀田班小型動力消防ポンプ軽積載車等購入等 | 5,891,712 円 |
|------------------------|-------------|

<b>事業名</b>	⑦消防施設維持管理事業
------------	-------------

**I 事業の趣旨（目的）**

適正な消防施設、設備を維持することにより、有事の際に適切に対応するため。

**II 実施内容及び実績**

- |                                    |           |
|------------------------------------|-----------|
| 1 地下式消火栓蓋修繕工事<br>（杜乃橋二丁目，明石台三丁目地内） | 682,000 円 |
| 2 消火栓・防火水槽標識修繕等<br>（とちの木，ひより台地内ほか） | 460,260 円 |
| 3 防火水槽フェンス修繕<br>（あけの平一丁目）          | 264,600 円 |

<b>事業名</b>	⑧消防施設整備事業
------------	-----------

**I 事業の趣旨（目的）**

適正な消防施設、設備を整備することにより、有事の際に適切に対応するため。

**II 実施内容及び実績**

- |                   |             |
|-------------------|-------------|
| 1 穀田班消防ポンプ格納庫設置工事 | 4,860,000 円 |
|-------------------|-------------|

<b>事業名</b>	⑨水防事業
------------	-------

**I 事業の趣旨（目的）**

重要水防箇所となっている竹林川を主として、水害から住民の生命・財産を守り、被害を最小限に抑える。

**II 実施内容及び実績**

- |                   |              |     |
|-------------------|--------------|-----|
| 重要水防箇所（竹林川）合同点検実施 | 令和元年6月27日（木） | 22名 |
|-------------------|--------------|-----|

<b>事業名</b>	⑩災害対策総務事務
------------	-----------

### I 事業の趣旨（目的）

災害発生時に迅速な対応を備えるため。災害発生に備えた地域防災計画や各種マニュアルの作成。災害時の情報収集に有効となる震度情報ネットワーク、衛星携帯電話等の維持管理。地域防災力の向上を図るための、自主防災組織の結成及び活動支援を行う。

### II 実施内容及び実績

#### 1 災害対策用物品購入

- ・メール配信システムライセンス購入（富谷市安全安心メール） 680,400 円  
（単位：人、件）

	R1	H30	比較 R1-H30
登録者数	4,189	3,639	550
配 信 数	防災	60	17
	交通安全	2	△ 2
	防犯	17	12
	気象	68	△ 4
	職員情報	9	9

#### 2 自主防災組織等運営事業費補助金

1,890,000 円

町内会や自主防災組織の地域における防災活動を支援するため、備蓄物品の購入費用や防災訓練に係る経費に対し補助金を交付するもの。

- ・交付団体：33団体（37町内会）

#### 3 地域防災計画の改訂

##### (1) 防災会議の開催

- ・第1回防災会議

日 時：令和元年8月30日（金） 10時00分～

場 所：富谷市役所303,304会議室

参加者：防災会議委員、防災会議オブザーバー

- ・第2回防災会議

日 時：令和2年1月21日（火） 14時00分～

場 所：富谷市役所303,304会議室

参加者：防災会議委員、防災会議オブザーバー

##### (2) 地域防災計画改訂版作成等

4,495,240 円

<b>事業名</b>	⑪防災啓発事業
------------	---------

### I 事業の趣旨（目的）

住民の防災に対する正しい防災知識の普及及び意識の高揚を図る。  
（※防災訓練の実施。各地域での防災訓練に対する支援）

### II 実施内容及び実績

#### 1 総合防災訓練の実施

- ・当初11月に予定していたが、令和元年東日本台風の被害により中止となった。

<b>事業名</b>	⑫防災用情報通信設備等維持管理事業
------------	-------------------

### I 事業の趣旨（目的）

防災情報の収集伝達及び災害時の通信手段として、的確かつ有効に運用できるよう情報通信設備機器の適正管理を図る。

### II 実施内容及び実績

#### 1 地域衛星通信ネットワーク管理負担金

317,777 円

#### 2 MCA防災行政無線使用料

2,460,260 円

<b>事業名</b>	⑬防災用備蓄物品等整備事業
------------	---------------

**I 事業の趣旨（目的）**

市内避難所などへの備蓄倉庫を設置，備蓄物品の維持管理を行うことで，宮城県沖地震等の大規模災害に備える。

**II 実施内容及び実績**

- 1 防災備蓄用品の購入  
 ・非常食，救急箱交換キットの購入 387,191 円

<b>事業名</b>	⑭台風19号災害対応事業
------------	--------------

**I 事業の趣旨（目的）**

令和元年10月に発生した台風19号及び低気圧等による大雨の際に対応した職員へ時間外勤務手当を支給する。

**II 実施内容及び実績**

- 1 令和元年10月に発生した台風19号及び低気圧等による大雨の際に対応した職員への時間外手当 4,533,024 円

<b>事業名</b>	⑮防災センター運営・維持管理事業
------------	------------------

**I 事業の趣旨（目的）**

地域住民の自主的な防災活動の拠点として，災害に強いまちづくりに寄与するため防災センターの維持管理を図る。

**II 実施内容及び実績**

- 1 施設利用状況

(単位：件，人，円)

使用区分	使用件数	使用人数	使用料
鷹乃杜町内会	208	3,425	460,770
一般	36	360	50,790
公用（選挙含む）	73	1,520	
R1 計	317	5,305	511,560
H30	335	6,360	547,320
比較 R1-H30	△ 18	△ 1,055	△ 35,760

- 2 施設の主な維持管理費用 423,162 円  
 (1) 光熱水費 354,539 円  
 (2) 燃料費 68,623 円

- 3 AEDの設置（リース）

- (1) 契約期間 平成26年11月1日から令和元年10月31日まで  
 賃借料 41,580 円 (契約総額：356,400円)  
 (2) 契約期間 令和元年11月1日から令和2年2月29日まで  
 賃借料 24,200 円 (契約総額：24,200円)  
 (3) 契約期間 令和2年3月1日から令和7年2月28日まで  
 賃借料 5,720 円 (契約総額：343,200円)



# 総務部 市民協働課

項目	17. 一般管理 (2款1項1目)		担当	市民協働担当
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 3-1 住民参加・協働			
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳	
	円 23,365,000	円 23,160,475	国庫支出金 円	県支出金 円 806,000
			地方債 円	その他 円
				一般財源 円 22,354,475

事業名	①行政区長事務
-----	---------

## I 事業の趣旨（目的）

行政区長を通じて行政の円滑な運営及び市民との連絡協調を図るとともに、行政区長の任務を円滑に遂行するため、行政区長会議等を開催する。

## II 実施内容及び実績

### 1 行政区長報酬

(1) 算出根拠 8月末行政区世帯数×650円+平均割200,000円

### (2) 報酬支出状況

(単位：円)

行政区	支出額		比較 R1-H30	行政区	支出額		比較 R1-H30
	R1	H30			R1	H30	
熊谷	239,650	239,000	650	あけの平二丁目	534,750	537,350	△ 2,600
町上	435,950	432,050	3,900	あけの平三丁目	605,600	602,350	3,250
町中	243,550	240,950	2,600	大清水一丁目	483,400	477,550	5,850
町下	571,800	569,850	1,950	大清水二丁目	356,650	356,000	650
一ノ関	221,450	220,150	1,300	日吉台一丁目	510,700	510,050	650
二ノ関	232,500	232,500	0	日吉台二丁目	603,650	599,100	4,550
三ノ関	304,650	301,400	3,250	日吉台三丁目	377,450	378,100	△ 650
太子堂	549,050	545,150	3,900	杜乃橋一丁目	418,400	402,150	16,250
志戸田	266,950	266,300	650	杜乃橋二丁目	486,000	487,950	△ 1,950
穀田	220,150	218,200	1,950	東向陽台第一	682,300	681,000	1,300
原	223,400	223,400	0	東向陽台三丁目	492,500	491,200	1,300
大童	218,850	216,900	1,950	東向陽台サニハイツ	307,250	304,000	3,250
今泉	232,500	233,150	△ 650	明石台第一	504,200	480,150	24,050
大亀	216,250	215,600	650	明石台第二	402,150	404,100	△ 1,950
石積	227,300	227,950	△ 650	明石台第三	586,100	573,750	12,350
明石	234,450	236,400	△ 1,950	明石台第五	644,600	647,200	△ 2,600
西成田	240,950	241,600	△ 650	明石台第六	434,650	538,650	△ 104,000
ひより台一丁目	774,600	759,650	14,950	明石台第七	395,000	397,600	△ 2,600
ひより台二丁目	479,500	469,750	9,750	明石台第九	328,700	-	328,700
とちの木	526,300	523,050	3,250	上桜木	553,600	551,000	2,600
富ヶ丘南部	829,200	816,200	13,000	成田第一	858,450	850,000	8,450
富ヶ丘北部	777,200	774,600	2,600	成田第二	872,100	876,000	△ 3,900
鷹乃杜	904,600	892,900	11,700	成田第三	889,000	890,300	△ 1,300
あけの平一丁目	486,000	486,650	△ 650	合計	21,984,000	21,618,900	365,100

事業名	②市民協働推進事業
-----	-----------

## I 事業の趣旨（目的）

市民の声が届く市政運営を進めるとともに、市民や団体、企業など多様な主体と協働によるまちづくりを推進するため、まちづくりの担い手となる人材や団体の育成・支援、協働の仕組みの構築を図る。

## II 実施内容及び実績

### 1 とみやわくわく市民会議

#### (1) 開催回数等

(単位：回、人)

区分	R1	H30	比較増減
開催回数	4	4	0
参加者数	52	47	5

#### (2) 開催内容等

(単位：人)

月日	内 容	参加者数	会 場	担当課
7月27日	とみやの市民協働について ～わたしたちが描く理想のカタチ～	13	まちづくり産業交流プラザ (TOMI+)	総務部 市民協働課
9月28日	国際交流について ～とみやらしい国際交流とは～	11	まちづくり産業交流プラザ (TOMI+)	企画部 企画政策課
11月20日	とみやわくわく子ども会議 子どもにやさしいまちづくりについて ～子どもにやさしい地域づくり～	16	富谷市役所	保健福祉部 子育て支援課
12月21日	とみやの農業について ～市民交流と地産地消～	12	まちづくり産業交流プラザ (TOMI+)	経済産業部 農林振興課
計（4回）		52		

### 2 市民協働関係研修会

(単位：人)

月日	事業名	内 容	参加者数	会 場
11月10日	市民協働セミナー	講 義 「住民主体の地域づくりについて ～考え方と取組～」 東北学院大学 特任教授 本間 照雄 氏 活動紹介（市内4団体）、グループワーク 対 象 富谷市民	41	富谷市役所

### 3 まちづくりの基本となるルールの素案の策定

#### 策定経過

月日	内 容
1月27日	第1回富谷市協働のまちづくり推進懇話会
2月10日	第2回富谷市協働のまちづくり推進懇話会
3月30日	まちづくりの基本となるルールの素案策定

項目	18. 自治振興 (2款1項10目)	担当	市民協働担当
総合計画	第3編 元気と温かい心で支えるまち！ 3-2 地域コミュニティ 第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 3-1 住民参加・協働	3-3 地域活動	
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳
	円	円	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 円 円 円 円 円
	126,452,000	78,029,585	3,100,000 74,929,585

事業名	①自治振興事業
-----	---------

### I 事業の趣旨（目的）

各町内会の事業活動への支援を行い、地域住民相互の親睦融和と人材育成を図る。

### II 実施内容及び実績

#### 1 地域振興費補助金

##### (1) 算出根拠

交付対象経費	算出根拠
町内会の運営に要する経費	3月末行政区世帯数×650円+平均割85,000円
町内会の管理に属する集会所の修繕に要する経費 (維持的なものを除く。)	工事費の2分の1以内(限度50万円)
町内会の設立準備に要する経費	定額100,000円

##### (2) 補助金交付状況

(単位：円)

町内会名	交付額		比較 R1-H30	町内会名	交付額		比較 R1-H30
	R1	H30			R1	H30	
熊谷	127,250	122,700	4,550	大清水一丁目	365,150	359,300	5,850
町上	320,950	306,000	14,950	大清水二丁目	242,300	240,350	1,950
町中	126,600	125,950	650	日吉台一丁目	397,000	392,450	4,550
町下	457,450	449,650	7,800	日吉台二丁目	484,100	482,150	1,950
一ノ関	104,500	105,800	△1,300	日吉台三丁目	263,100	263,750	△650
二ノ関	117,500	117,500	0	杜乃橋一丁目	298,200	277,400	20,800
三ノ関	187,700	182,500	5,200	杜乃橋二丁目	371,650	374,250	△2,600
太子堂	430,800	432,750	△1,950	東向陽台第一	563,400	564,050	△650
志戸田	153,900	150,000	3,900	東向陽台三丁目	376,850	377,500	△650
穀田	103,850	103,200	650	東向陽台サニーハイツ 管理組合	192,250	187,050	5,200
原	108,400	109,050	△650	明石台第一	378,150	361,250	16,900
大童	103,200	100,600	2,600	明石台第二	289,100	290,400	△1,300
今泉	117,500	118,150	△650	明石台第三	462,650	458,750	3,900
大亀	99,950	100,600	△650	明石台第五	528,950	532,850	△3,900
石積	112,300	112,950	△650	明石台第六	319,000	408,700	△89,700
明石	119,450	122,050	△2,600	明石台第七	279,350	280,650	△1,300
西成田	127,250	126,600	650	明石台第九	203,950	-	203,950
ひより台一丁目	651,150	642,050	9,100	上桜木	436,000	439,900	△3,900
ひより台二丁目	359,300	348,250	11,050	成田第一	740,200	732,400	7,800
とちの木	411,300	406,750	4,550	成田第二	753,200	757,100	△3,900
富ヶ丘南部	716,800	699,900	16,900	成田第三	774,000	769,450	4,550
富ヶ丘北部	662,200	666,100	△3,900	小計	16,508,800	16,261,950	246,850
鷹乃杜	790,250	778,550	11,700	明石台第九町内会 設立準備委員会	-	100,000	△100,000
あけの平一丁目	370,350	373,600	△3,250	明石(修繕補助)	293,700	-	293,700
あけの平二丁目	421,050	425,600	△4,550	合計	16,802,500	16,361,950	440,550
あけの平三丁目	489,300	485,400	3,900				



<b>事業名</b>	②町内会館維持管理事業
------------	-------------

### I 事業の趣旨（目的）

町内会館の適切な維持管理に努める。

### II 実施内容及び実績

#### 1 小破修繕等

（単位：円）

会館名	内 容	事業費
日吉台三丁目会館	トイレ窓枠改修, トイレ入口改修, 白蟻消毒（委託料）	707,400
東向陽台第一会館	雨漏り修繕	422,400
日吉台一丁目会館	勝手口枠取替	217,800
日吉台二丁目会館	雨樋調整	99,000
明石台第三会館	雨樋修繕	85,320
上桜木会館	雨樋修繕	44,000
合計		1,575,920

#### 2 火災保険

493,580 円

<b>事業名</b>	③町内会館整備事業
------------	-----------

### I 事業の趣旨（目的）

コミュニティ活動の拠点となる町内会館の整備を図る。また、老朽化した町内会館の計画的な建て替え及び改修を行う。

### II 実施内容及び実績

（単位：円）

事業名	事業費			
			うち現年	うち繰越明許費
杜乃橋二丁目会館新築工事	工事請負費	46,268,500	-	46,268,500
	備品購入費	1,751,640	-	1,751,640
ひより台二丁目会館屋根外壁等改修工事	工事請負費	3,206,520	-	3,206,520
日吉台二丁目会館屋根外壁等改修工事	工事請負費	2,848,500	-	2,848,500
(仮称)西成田会館新築工事設計・地質調査業務	委託料	1,650,000	1,650,000	-

<b>事業名</b>	④コミュニティ助成事業
------------	-------------

### I 事業の趣旨（目的）

一般財団法人自治総合センターによる宝くじの社会貢献広報事業を活用し、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与する。

### II 実施内容及び実績

#### 1 一般コミュニティ助成

（単位：円）

町内会名	内 容	補助金額
あけの平一丁目町内会	音響・映像機器, プリンターほか	2,000,000
日吉台三丁目町内会	音響・映像機器, パソコンほか	1,100,000

項目	19. 諸費 (2款1項12目)	担当	市民協働担当
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 1-3 人権尊重・男女共同		
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳
	円	円	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 円 円 円 円 円
	1,549,000	1,544,967	517,109

事業名	①男女共同参画社会推進事業
-----	---------------

## I 事業の趣旨（目的）

男女共同参画社会の形成による生き生きとした社会の実現に向け、富谷市男女共同参画基本計画に基づき、普及啓発や相談会の開催等により意識の高揚を図る。

## II 実施内容及び実績

### 1 審議会等における女性の登用推進状況

(単位：件、人、%)

基準日 4月1日	地方自治法に基づく 審議会等区分	審議会等数	女性委員を有する 審議会等数	全体委員数	女性の委員数	割合
R1	第180条の5に基づくもの	5	5	20	7	35.0
	第202条の3に基づくもの	18	17	185	93	50.3
	計	23	22	205	100	48.8
H30	第180条の5に基づくもの	5	5	28	8	28.6
	第202条の3に基づくもの	13	12	129	60	46.5
	計	18	17	157	68	43.3
比較 R1-H30	第180条の5に基づくもの	0	0	△ 8	△ 1	6.4
	第202条の3に基づくもの	5	5	56	33	3.8
	計	5	5	48	32	5.5

委員会等【地方自治法 第180条の5に基づくもの】

・教育委員会・選挙管理委員会・監査委員・農業委員会・固定資産評価審査委員会

審議会等【地方自治法 第202条の3に基づくもの】

・民生委員推薦会・国民健康保険運営協議会・障害者に関する審議会その他の合議制の機関・社会教育委員会等

### 2 男女共同参画関係研修会

(単位：人)

月日	事業名	内 容	参加 者数	会 場
12月17日	令和元年度みやぎの女性 活躍促進サポーター養成 事業「わいわい Café in 富谷」 ※県共催事業	講 演「ワタシを幸せにする ～自分らしく生きる～」 NPO法人ファザリングジャパン東北 代表理事 竹下 小百合 氏 ゲストトーク、座談会 対 象 富谷市民等	15	富谷市役所

### 3 相談・啓発事業

(1) 夫婦の問題や離婚等に関する相談受付（人権相談として対応）

(2) 女性のための相談会開設（女性相談員が対応）

(3) 市広報紙への啓発記事掲載、ポスター等の掲示、リーフレットの配布

事業名	②消費者行政推進事業
-----	------------

### I 事業の趣旨（目的）

複雑・多様化する消費者問題に対して、迅速かつ適切な対応を図るとともに、健全な消費生活の啓発を図り、消費者被害の未然防止を図る。

### II 実施内容及び実績

- 1 相談窓口の開設状況  
 開設日：毎週月・木曜日  
 消費生活相談員：1名

(1) 相談受付状況

(単位：件、人)

	開催回数	相談件数				男女別相談者内訳	
		来庁	電話	FAX等	計	男性	女性 (夫婦を含む)
R1	88	36	34	0	70	27	43
H30	83	31	31	0	62	27	35
比較	5	5	3	0	8	0	8

(2) 相談内容

(単位：件、%)

内容・項目	R1		H30		比較 R1-H30
	延べ件数	構成比	延べ件数	構成比	
多重債務／借金	5	7.1	6	9.7	△ 1
通信／インターネット関連サービス	3	4.3	2	3.2	1
工事／建築／加工／修理サービス	5	7.1	2	3.2	3
保険／クレジット／金融関連サービス	3	4.3	5	8.0	△ 2
健康器具／健康食品／娯楽品	5	7.1	0	0.0	5
賃貸	2	2.9	7	11.3	△ 5
建物	2	2.9	14	22.6	△ 12
行政サービス	0	0.0	0	0.0	0
被服品	2	2.9	0	0.0	2
架空請求	4	5.7	7	11.3	△ 3
マルチ商法	3	4.3	1	1.6	2
解約／クーリング・オフ	25	35.7	12	19.4	13
その他消費生活相談以外	11	15.7	6	9.7	5
計	70	100.0	62	100.0	8

事業名	③人権教育・相談事業，行政・生活相談事業
-----	----------------------

### I 事業の趣旨（目的）

各種相談所の開設，人権教室や街頭啓発などの活動への支援を行い，人権を尊重した地域社会づくりの推進を図る。

### II 実施内容及び実績

- 1 人権教育  
 (1) 子ども人権教室

月 日	場 所
7月11日	富ヶ丘小学校
11月14日	富ヶ丘小学校
12月5日	成田東小学校
12月12日	成田保育所
1月28日	東向陽台小学校
1月30日	成田小学校
2月14日	富谷小学校

(2) 人権啓発活動

月 日	内 容	場 所
6月7日	「人権擁護委員の日」特設相談所	特別養護老人ホーム杜の風
7月9日	人権擁護研修会	富谷市保健福祉総合支援センター
10月6日	富谷宿「街道まつり」街頭啓発，人権クイズ大会（令和元年度人権啓発活動地方委託事業）	しんまち通り
12月4日	「人権週間」人権啓発活動	イオンモール富谷

2 人権・行政・生活相談

(1) 相談所開設状況

(単位：回、件)

	開催回数	受付件数	主な内訳		
			人権相談	行政相談	その他生活一般
R1	25	88	9	1	78
H30	25	101	11	3	87
比較	0	△ 13	△ 2	△ 2	△ 9

※社会福祉協議会と連携し「人権・行政・生活相談所」を開設した。(月2回第1・3水曜日)

・人権擁護委員：9名(法務省)・行政相談委員：2名(総務省)・生活相談員：3名(市社協)

※宮城県行政書士会と合同相談会(月1回第1水曜日)

※宮城県司法書士会と合同相談会(月1回第3水曜日)

(2) 相談状況

① 受付状況

(単位：件、人、組)

	来場時間・件数		来場者の内訳			
	午前	午後	一人女性	一人男性	夫婦	親子・友人等
R1	45	43	51	22	9	6
H30	48	53	49	28	13	11
比較	△ 3	△ 10	2	△ 6	△ 4	△ 5

② 相談内容

(単位：件、%)

内容・項目	R1		H30		比較 R1-H30
	延べ件数	構成比	延べ件数	構成比	
離婚に関すること(DVを起因としたものを除く)	5	5.7	4	4.0	1
遺言や相続に関すること	38	43.2	49	48.5	△ 11
生活全般(生活の維持/将来の不安など)	12	13.6	4	4.0	8
借金に関すること(多重債務/友人や親類間の貸借等)	4	4.6	5	4.9	△ 1
行政に関する相談/要望	1	1.1	3	3.0	△ 2
家族や親類との問題/不安/介護	11	12.5	10	9.9	1
配偶者からのDV(身体的/精神的/言葉)	1	1.1	1	1.0	0
トラブル(近隣/友人/職場)	8	9.1	12	11.9	△ 4
消費生活に関すること(契約トラブル等)	0	0.0	2	2.0	△ 2
土地/登記/不動産に関すること(相続を除く)	7	8.0	5	4.9	2
その他	1	1.1	6	5.9	△ 5
計	88	100.0	101	100.0	△ 13

3 更生保護

(1) 社会を明るくする運動

月日	内 容	場 所
7月1日	社会を明るくする運動 内閣総理大臣メッセージ伝達式・研修会・広報活動	富谷市役所ほか
10月6日	街頭啓発活動	しんまち通り
7月~9月	社会を明るくする運動作文コンテスト	各小中学校

# 市民生活部 市民課

項目	20. 出張所 (2款1項11目)	担当	出張所(5所)									
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち! 3-2 行財政経営											
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳									
	円 66,300,000	円 61,031,757	<table border="1"> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円 7,924,200</td> <td>円 53,107,557</td> </tr> </table>	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	円	円	円	円 7,924,200
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源								
円	円	円	円 7,924,200	円 53,107,557								

事業名	①出張所運営事業
-----	----------

### I 事業の趣旨(目的)

市民の利便性向上を図るため、戸籍、住基及び諸証明事務及び他種業務について迅速かつ正確に業務を遂行する。

### II 実施内容及び実績

#### 1 住民基本台帳届出

(単位:件)

出張所	年度	転入	転出	転居	出生	死亡	世帯変更等	計
東向陽台	R1年度	99	163	26	7	0	8	303
	H30年度	77	200	19	12	0	4	312
	H29年度	82	163	20	15	0	7	287
	比較 R1-H30	22	△ 37	7	△ 5	0	4	△ 9
富ヶ丘	R1年度	38	112	19	12	0	8	189
	H30年度	40	131	26	13	0	6	216
	H29年度	77	113	24	7	0	6	227
	比較 R1-H30	△ 2	△ 19	△ 7	△ 1	0	2	△ 27
あけの平	R1年度	18	64	10	2	0	6	100
	H30年度	27	61	10	0	0	3	101
	H29年度	29	68	8	3	0	6	114
	比較 R1-H30	△ 9	3	0	2	0	3	△ 1
日吉台	R1年度	45	93	16	10	0	6	170
	H30年度	43	88	11	9	0	5	156
	H29年度	36	92	13	9	0	7	157
	比較 R1-H30	2	5	5	1	0	1	14
成 田	R1年度	120	324	47	36	0	26	553
	H30年度	142	322	38	37	0	12	551
	H29年度	128	280	63	43	0	13	527
	比較 R1-H30	△ 22	2	9	△ 1	0	14	2
計	R1年度	320	756	118	67	0	54	1,315
	H30年度	329	802	104	71	0	30	1,336
	H29年度	352	716	128	77	0	39	1,312
	比較 R1-H30	△ 9	△ 46	14	△ 4	0	24	△ 21

#### 2 戸籍届出

(単位:件)

出張所	年度	出生	死亡	婚姻	離婚	転籍	その他	計
東向陽台	R1年度	8	1	2	1	20	2	34
	H30年度	14	0	1	1	27	1	44
	H29年度	22	1	1	0	29	0	53
	比較 R1-H30	△ 6	1	1	0	△ 7	1	△ 10
富ヶ丘	R1年度	12	1	0	1	9	2	25
	H30年度	15	0	3	2	11	1	32
	H29年度	7	0	1	0	20	4	32
	比較 R1-H30	△ 3	1	△ 3	△ 1	△ 2	1	△ 7
あけの平	R1年度	2	0	1	0	5	2	10
	H30年度	1	0	0	0	8	0	9
	H29年度	5	0	0	0	8	1	14
	比較 R1-H30	1	0	1	0	△ 3	2	1
日吉台	R1年度	16	0	1	0	5	2	24
	H30年度	15	1	1	1	12	7	37
	H29年度	12	0	2	1	11	2	28
	比較 R1-H30	1	△ 1	0	△ 1	△ 7	△ 5	△ 13
成 田	R1年度	36	1	3	1	32	4	77
	H30年度	41	0	6	1	44	3	95
	H29年度	47	0	1	2	22	1	73
	比較 R1-H30	△ 5	1	△ 3	0	△ 12	1	△ 18
計	R1年度	74	3	7	3	71	12	170
	H30年度	86	1	11	5	102	12	217
	H29年度	93	1	5	3	90	8	200
	比較 R1-H30	△ 12	2	△ 4	△ 2	△ 31	0	△ 47

3 納税等取扱状況

(単位：件、円)

区分	年度	市税等		水道料		その他		計	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
東 向 陽 台	R1	3,246	48,738,000	144	1,910,522	581	4,702,841	3,971	55,351,363
	H30	3,619	56,104,600	203	2,743,280	765	4,282,812	4,587	63,130,692
	H29	4,243	66,801,383	321	4,465,784	1,572	7,074,322	6,136	78,341,489
	R1-H30	△ 373	△ 7,366,600	△ 59	△ 832,758	△ 184	420,029	△ 616	△ 7,779,329
富 ヶ 丘	R1	4,403	54,902,700	624	6,856,261	661	5,015,844	5,688	66,774,805
	H30	4,791	61,269,200	752	8,669,053	722	5,490,469	6,265	75,428,722
	H29	5,574	69,066,051	947	11,547,142	1,258	10,318,058	7,779	90,931,251
	R1-H30	△ 388	△ 6,366,500	△ 128	△ 1,812,792	△ 61	△ 474,625	△ 577	△ 8,653,917
あ け の 平	R1	3,716	45,575,698	447	5,137,453	463	2,618,122	4,626	53,331,273
	H30	4,059	53,569,800	548	6,353,762	596	4,248,716	5,203	64,172,278
	H29	4,680	63,466,011	677	8,364,489	1,048	5,160,574	6,405	76,991,074
	R1-H30	△ 343	△ 7,994,102	△ 101	△ 1,216,309	△ 133	△ 1,630,594	△ 577	△ 10,841,005
日 吉 台	R1	1,983	29,621,600	256	3,370,417	455	2,096,137	2,694	35,088,154
	H30	1,964	30,017,600	300	3,965,692	492	2,124,053	2,756	36,107,345
	H29	2,337	34,527,300	415	5,319,863	983	3,619,914	3,735	43,467,077
	R1-H30	19	△ 396,000	△ 44	△ 595,275	△ 37	△ 27,916	△ 62	△ 1,019,191
成 田	R1	4,207	78,423,500	425	6,173,877	1,036	7,478,269	5,668	92,075,646
	H30	4,437	81,614,200	502	7,371,763	1,483	10,578,260	6,422	99,564,223
	H29	5,312	96,468,554	737	10,877,885	3,388	16,960,942	9,437	124,307,381
	R1-H30	△ 230	△ 3,190,700	△ 77	△ 1,197,886	△ 447	△ 3,099,991	△ 754	△ 7,488,577
計	R1	17,555	257,261,498	1,896	23,448,530	3,196	21,911,213	22,647	302,621,241
	H30	18,870	282,575,400	2,305	29,103,550	4,058	26,724,310	25,233	338,403,260
	H29	22,146	330,329,299	3,097	40,575,163	8,249	43,133,810	33,492	414,038,272
	R1-H30	△ 1,315	△ 25,313,902	△ 409	△ 5,655,020	△ 862	△ 4,813,097	△ 2,586	△ 35,782,019

4 各種証明交付状況

(単位：件、円)

区分	交付件数			手数料	
	有料	無料 (うち震災分)	計		
東 向 陽 台	戸(除)籍謄抄本・戸籍諸証明	904	1 (0)	905	427,500
	戸籍附票の写し	41	0 (0)	41	12,300
	住民票の写し	3,415	4 (0)	3,419	781,850
	市制施行に伴う住所・本籍変更証明		50 (0)	50	
	印鑑登録	199	0 (0)	199	59,700
	印鑑証明	2,444	3 (0)	2,447	488,800
	税証明 (軽自動車検用納税証明含む)	1,381	190 (0)	1,571	276,200
	公的年金現況届		0 (0)	0	
	その他 (身分証明・記載事項証明ほか)	222	2 (0)	224	60,000
	比較 R1-H30	8,606	250 (0)	8,856	2,106,350
富 ヶ 丘	戸(除)籍謄抄本・戸籍諸証明	562	0 (0)	562	267,200
	戸籍附票の写し	16	0 (0)	16	4,800
	住民票の写し	1,738	2 (0)	1,740	393,400
	市制施行に伴う住所・本籍変更証明		16 (0)	16	
	印鑑登録	97	0 (0)	97	29,100
	印鑑証明	1,418	1 (0)	1,419	283,600
	税証明 (軽自動車検用納税証明含む)	604	77 (0)	681	120,800
	公的年金現況届		0 (0)	0	
	その他 (身分証明・記載事項証明ほか)	105	0 (0)	105	27,000
	比較 R1-H30	4,540	96 (0)	4,636	1,125,900
あ け の 平	戸(除)籍謄抄本・戸籍諸証明	444	0 (0)	444	208,000
	戸籍附票の写し	14	0 (0)	14	4,200
	住民票の写し	1,167	0 (0)	1,167	263,050
	市制施行に伴う住所・本籍変更証明		18 (0)	18	
	印鑑登録	66	0 (0)	66	19,800
	印鑑証明	1,020	0 (0)	1,020	204,000
	税証明 (軽自動車検用納税証明含む)	431	69 (0)	500	86,200
	公的年金現況届		0 (0)	0	
	その他 (身分証明・記載事項証明ほか)	70	1 (0)	71	18,050
	比較 R1-H30	3,212	88 (0)	3,300	803,300
計	R1年度計	3,212	88 (0)	3,300	803,300
	H30年度計	3,465	114 (0)	3,579	851,650
	H29年度計	3,686	132 (0)	3,818	896,350
	比較 R1-H30	△ 253	△ 26 (0)	△ 279	△ 48,350

区分	交付件数			手数料	
	有料	無料 (うち震災分)	計		
日吉台	戸(除)籍謄抄本・戸籍諸証明	469	4 (0)	473	220,850
	戸籍附票の写し	11	0 (0)	11	3,300
	住民票の写し	1,534	0 (0)	1,534	348,700
	市制施行に伴う住所・本籍変更証明		28 (0)	28	
	印鑑登録	70	0 (0)	70	21,000
	印鑑証明	1,100	1 (0)	1,101	220,000
	税証明 (軽自動車検用納税証明含む)	608	65 (0)	673	121,600
	公的年金現況届		0 (0)	0	
	その他 (身分証明・記載事項証明ほか)	95	3 (0)	98	24,550
	R1年度計	3,887	101 (0)	3,988	960,000
	H30年度計	4,047	113 (0)	4,160	975,200
	H29年度計	4,288	124 (0)	4,412	1,026,150
	比較 R1-H30	△ 160	△ 12 (0)	△ 172	△ 15,200
成田	戸(除)籍謄抄本・戸籍諸証明	1,004	0 (0)	1,004	458,300
	戸籍附票の写し	40	0 (0)	40	12,000
	住民票の写し	4,909	0 (0)	4,909	1,130,800
	市制施行に伴う住所・本籍変更証明		70 (0)	70	
	印鑑登録	334	0 (0)	334	100,200
	印鑑証明	3,393	0 (0)	3,393	678,600
	税証明 (軽自動車検用納税証明含む)	2,322	172 (0)	2,494	464,400
	公的年金現況届		0 (0)	0	
	その他 (身分証明・記載事項証明ほか)	316	9 (0)	325	84,350
	R1年度計	12,318	251 (0)	12,569	2,928,650
	H30年度計	12,892	336 (0)	13,228	3,044,450
	H29年度計	14,155	318 (0)	14,473	3,286,500
	比較 R1-H30	△ 574	△ 85 (0)	△ 659	△ 115,800
計	戸(除)籍謄抄本・戸籍諸証明	3,383	5 (0)	3,388	1,581,850
	戸籍附票の写し	122	0 (0)	122	36,600
	住民票の写し	12,763	6 (0)	12,769	2,917,800
	市制施行に伴う住所・本籍変更証明		182 (0)	182	
	印鑑登録	766	0 (0)	766	229,800
	印鑑証明	9,375	5 (0)	9,380	1,875,000
	税証明 (軽自動車検用納税証明含む)	5,346	573 (0)	5,919	1,069,200
	公的年金現況届		0 (0)	0	
	その他 (身分証明・記載事項証明ほか)	808	15 (0)	823	213,950
	R1年度計	32,563	786 (0)	33,349	7,924,200
	H30年度計	35,012	972 (0)	35,984	8,405,050
	H29年度計	38,145	1,100 (0)	39,245	9,058,100
	比較 R1-H30	△ 2,449	△ 186 (0)	△ 2,635	△ 480,850

5 月別取扱状況 (出張所)

(単位: 件)

出張所	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	H30実績	比較
東向陽台	住基届出	30	34	12	23	18	18	23	14	31	17	16	67	303	312	△ 9
	戸籍届出	3	4	2	3	1	1	4	2	0	7	3	4	34	44	△ 10
	納税等	203	711	479	568	321	295	345	249	303	194	167	136	3,971	4,587	△ 616
	各種証明	715	686	859	1,045	720	622	720	589	595	737	740	828	8,856	9,545	△ 689
	各種届出	272	218	917	284	202	201	199	170	183	177	206	252	3,281	3,206	75
	計	1,223	1,653	2,269	1,923	1,262	1,137	1,291	1,024	1,112	1,132	1,132	1,287	16,445	17,694	△ 1,249
富ヶ丘	住基届出	16	21	9	15	14	17	9	9	12	8	16	43	189	216	△ 27
	戸籍届出	0	2	1	3	2	3	1	1	4	1	3	4	25	32	△ 7
	納税等	295	992	569	752	481	454	511	350	413	350	269	252	5,688	6,265	△ 577
	各種証明	359	411	426	523	366	392	353	329	316	327	363	471	4,636	5,472	△ 836
	各種届出	202	210	537	203	136	167	142	143	131	139	174	186	2,370	2,418	△ 48
	計	872	1,636	1,542	1,496	999	1,033	1,016	832	876	825	825	956	12,908	14,403	△ 1,495
あけの平	住基届出	14	8	7	9	6	11	8	1	9	5	1	21	100	101	△ 1
	戸籍届出	2	0	1	0	0	2	1	1	1	0	1	1	10	9	1
	納税等	226	889	500	609	403	315	427	270	390	238	193	166	4,626	5,203	△ 577
	各種証明	277	287	318	366	282	300	251	197	259	234	251	278	3,300	3,579	△ 279
	各種届出	113	91	304	130	90	77	79	62	86	66	84	77	1,259	1,351	△ 92
	計	632	1,275	1,130	1,114	781	705	766	531	745	543	530	543	9,295	10,243	△ 948
日吉台	住基届出	18	20	8	15	10	13	11	6	9	10	12	38	170	156	14
	戸籍届出	2	7	2	3	0	1	3	0	2	1	2	1	24	37	△ 13
	納税等	170	414	301	297	277	228	268	166	228	138	120	87	2,694	2,756	△ 62
	各種証明	322	306	430	427	348	281	309	275	308	307	325	350	3,988	4,160	△ 172
	各種届出	128	133	470	156	99	98	114	58	102	67	101	120	1,646	1,547	99
	計	640	880	1,211	898	734	621	705	505	649	523	560	596	8,522	8,656	△ 134
成田	住基届出	74	45	37	49	27	34	27	34	41	29	37	119	553	551	2
	戸籍届出	5	7	6	7	8	4	3	6	8	7	5	11	77	95	△ 18
	納税等	276	1,167	623	733	454	388	430	390	487	282	241	197	5,668	6,422	△ 754
	各種証明	1,032	898	1,370	1,454	935	933	905	828	824	917	996	1,477	12,569	13,228	△ 659
	各種届出	347	298	1,459	339	282	217	241	187	205	153	188	235	4,151	3,869	282
	計	1,734	2,415	3,495	2,582	1,706	1,576	1,606	1,445	1,565	1,388	1,467	2,039	23,018	24,165	△ 1,147



出張所	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	H30実績	比較
計	住基届出	152	128	73	111	75	93	78	64	102	69	82	288	1,315	1,336	△ 21
	戸籍届出	12	20	12	16	11	11	12	10	15	16	14	21	170	217	△ 47
	納税等	1,170	4,173	2,472	2,959	1,936	1,680	1,981	1,425	1,821	1,202	990	838	22,647	25,233	△ 2,586
	各種証明	2,705	2,588	3,403	3,815	2,651	2,528	2,538	2,218	2,302	2,522	2,675	3,404	33,349	35,984	△ 2,635
	各種届出	1,062	950	3,687	1,112	809	760	775	620	707	602	753	870	12,707	12,391	316
	計	5,101	7,859	9,647	8,013	5,482	5,072	5,384	4,337	4,947	4,411	4,514	5,421	70,188	75,161	△ 4,973
1日平均	住基届出	8	7	4	5	4	5	4	3	5	4	5	14	5	5	0
	戸籍届出	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0
	納税等	59	220	124	135	92	88	94	71	91	63	55	40	94	103	△ 9
	各種証明	135	136	170	173	126	133	121	111	115	133	149	162	139	147	△ 8
	各種届出	53	50	184	51	39	40	37	31	35	32	42	41	53	51	2
	計	256	414	483	365	262	267	257	217	247	233	252	258	292	307	△ 15
月別業務日数		20	19	20	22	21	19	21	20	20	19	18	21	240	244	△ 4

#### 6 取扱事務主管課別事務内容

取扱事務主管課		事務内容
市長公室		・広報誌配布
企画部	交通政策推進室	・市民バス
	企画政策課	・プレミアム付商品券交付申請受付
総務部	防災安全課	・鷹乃杜防災センター使用許可
	市民協働課	・行政区長諸連絡
市民生活部	税務課	・原動機付自転車登録廃止 ・口座振替申請 ・地方税等の収納
	生活環境課	・飼犬登録 ・生ごみ処理機補助 ・集団資源回収助成 ・粗大ごみ処理手数料券
保健福祉部	長寿福祉課	・介護保険
	地域福祉課	・心身障害者医療 ・各種障害者手帳申請受付 ・生活保護
	子育て支援課	・予防接種券 ・保育所 ・母子父子家庭医療 ・児童手当 ・子ども医療 ・第3子給付金 ・児童クラブ
	健康推進課	・住民検診 ・国民健康保険 ・国民年金 ・後期高齢者医療 ・予防接種券（インフルエンザ・肺炎球菌）
経済産業部	農林振興課	・レクリエーション農園
建設部	都市計画課	・都市公園内行為許可申請受付 ・成田西公園テニスコート使用許可申請等受付
	上下水道課	・給水使用開閉栓届 ・水道料金の収納
教育委員会	学校教育課	・転入学届 ・奨学金 ・幼稚園

#### 7 成田出張所窓口延長時間帶來所者状況(単位:人)

区分	17:30~19:00	
	総数	平均
R1年度	2,518	10.5
H30年度	2,612	10.7
H29年度	2,840	11.6
比較R1-H30	△ 94	△ 0.2

項目	21. 戸籍住民基本台帳 (2款3項1目)		担当	総合窓口担当			
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 3-2 行財政経営						
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円	地方債 円	その他 円	一般財源 円
	93,867,000	92,547,216	10,424,000	39,000	0	6,881,965	75,202,251

事業名	①戸籍住基等事務
-----	----------

### I 事業の趣旨（目的）

住民基本台帳法や戸籍法に基づき、適法性・専門性・公平性などを確保しつつ、身分を公証する重要な記録管理と運用に努めます。市民と接する窓口業務においては、正確かつ迅速な窓口対応に努め、市民満足度の向上と窓口サービスの効率化を図ります。

### II 実施内容及び実績

#### 1 住民基本台帳人口及び世帯数（3月末現在）

(単位：世帯、人、%)

区分	世帯数	人 口			人口伸び率 (対前年度)
		総数	男	女	
R1年度	19,460	52,404	25,759	26,645	△ 0.2
H30年度	19,252	52,521	25,845	26,676	△ 0.1
H29年度	19,003	52,593	25,916	26,677	0.2
比較 R1-H30	208	△ 117	△ 86	△ 31	-

#### 2 外国人人口（住民基本台帳人口 表1の内数）

(単位：人、%)

区分	人 口			人口伸び率 (対前年度)
	総数	男	女	
R1年度	228	107	121	8.1
H30年度	211	90	121	2.4
H29年度	206	99	107	16.4
比較 R1-H30	17	17	0	-

#### 3 人口動態（住民基本台帳人口）

(単位：人)

区分	純増減数	自然増減			社会増減		
		増減数	出生	死亡	増減数	転入等	転出等
R1年度	△ 117	18	341	323	△ 135	1,854	1,989
H30年度	△ 72	50	365	315	△ 122	1,940	2,062
H29年度	109	142	413	271	△ 33	1,883	1,916
比較 R1-H30	△ 45	△ 32	△ 24	8	△ 13	△ 86	△ 73

#### 4 住民基本台帳届出（外国人含む）

(単位：件)

区分	転入	転出	転居	世帯変更等	出生	死亡	記載修正	計
R1年度	1,253	1,517	360	180	341	323	2,344	6,318
H30年度	1,211	1,505	338	179	365	315	2,175	6,088
H29年度	1,238	1,426	313	142	413	271	2,152	5,955
比較 R1-H30	42	12	22	1	△ 24	8	169	230

#### 5 住民基本台帳届出（外国人）

(単位：件)

区分	転入	転出	転居	世帯変更等	出生	死亡	法務省通知修正	計
R1年度	56	32	5	8	2	1	89	193
H30年度	60	31	6	0	0	0	43	140
H29年度	59	32	0	0	3	0	72	166
比較 R1-H30	△ 4	1	△ 1	8	2	1	46	53

#### 6 本籍数及び本籍人口

(単位：戸、人、%)

区分	本籍数	本籍人口	本籍人口伸び率 (対前年度)
R1年度	14,410	39,266	1.0
H30年度	14,210	38,871	1.3
H29年度	13,965	38,391	1.4
H28年度	13,738	37,853	1.3
比較 R1-H30	200	395	-

## 7 戸籍届出

(単位：件)

区分	総数	届出			他市町村 から送付
		計	本籍人	非本籍人	
出生	483	335	133	202	148
死亡	364	325	184	141	39
婚姻	419	142	105	37	277
離婚	120	74	59	15	46
転籍	306	209	208	1	97
その他	261	176	162	14	85
R1年度	1,953	1,261	851	410	692
H30年度	2,085	1,342	939	403	743
H29年度	2,037	1,315	936	379	722
比較 R1-H30	△ 132	△ 81	△ 88	7	△ 51

## 8 戸籍処理状況

(単位：件)

区分	新戸籍編製	戸籍全部消除	戸籍の再製外	計
R1年度	409	209	5	623
H30年度	439	194	5	638
H29年度	427	200	6	633
比較 R1-H30	△ 30	15	0	△ 15

## 9 戸籍の附票処理状況

(単位：件)

区分	附票の記載	附票の消除	計
R1年度	2,736	209	2,945
H30年度	2,684	194	2,878
H29年度	2,864	200	3,064
比較 R1-H30	52	15	67

## 10 犯歴事務

(単位：件)

区分	登録関係	閉鎖関係	犯歴照会	身上調査	計
R1年度	54	32	257	282	625
H30年度	47	31	260	285	623
H29年度	75	34	208	261	578
比較 R1-H30	7	1	△ 3	△ 3	2

## 11 納税等取扱状況（総合窓口分）

(単位：件、円)

区分	市税等		水道料		その他		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
R1年度	4,694	78,397,970	698	7,402,786	1,391	25,489,474	6,783	111,290,230
H30年度	4,520	77,866,751	819	9,046,749	1,389	24,901,393	6,728	111,814,893
H29年度	5,381	82,439,518	1,251	13,914,016	1,990	28,146,866	8,622	124,500,400
比較 R1-H30	174	531,219	△ 121	△ 1,643,963	2	588,081	55	△ 524,663

## 12 各種証明交付状況（総合窓口分）

(単位：件、円)

区分	交付件数			手数料
	有料	無料（うち震災分）	計	
戸（除）籍謄抄本・戸籍諸証明	3,777	1,732 (0)	5,509	2,002,750
戸籍附票の写し	428	1,304 (0)	1,732	128,400
住民票の写し	9,742	957 (0)	10,699	2,211,300
市制施行に伴う住所・本籍変更証明		31 (0)	31	
住民基本台帳閲覧	2	6 (0)	8	13,800
印鑑登録	878	0 (0)	878	263,400
印鑑証明	4,471	6 (0)	4,477	894,200
税証明（軽自動車検用納税証明含む）	2,127	267 (0)	2,394	425,400
公的年金現況届		0 (0)	0	
その他（身分証明・記載事項証明ほか）	467	77 (0)	544	127,750
通知カード・マイナンバーカード再発行	163	73 (0)	236	87,200
R1年度計	22,055	4,453 (0)	26,508	6,154,200
H30年度計	23,256	4,060 (0)	27,316	6,399,200
H29年度計	23,385	3,597 (0)	26,982	6,363,000
比較 R1-H30	△ 1,201	393 (0)	△ 808	△ 245,000

13 各種証明交付状況(コンビニ分) (単位: 件, 円)

区分	交付件数			手数料
	市内	市外	計	
戸籍諸証明	44	63	107	48,150
戸籍附票の写し	2	8	10	3,000
住民票の写し	342	250	592	177,600
住民票記載	28	8	36	10,800
印鑑証明	237	155	392	117,600
税証明	53	41	94	28,200
R1年度	706	525	1,231	385,350
H30年度	463	357	820	258,750
H29年度	343	275	618	194,700

※H29. 4. 1より運用開始

14 仮ナンバー貸出状況 (単位: 件, 円)

区分	件数	手数料
R1年度	437	327,750
H30年度	430	322,500
H29年度	426	319,500
比較 R1-H30	7	5,250

※H28. 10. 10(市制施行)より運用開始

15 月別取扱状況(総合窓口分)

(単位: 件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	H30実績	比較	
	総合窓口	住基届出	261	217	186	218	210	195	231	185	189	212	210	345	2,659	2,577
	戸籍届出	140	152	146	146	159	129	138	149	145	143	147	189	1,783	1,868	△ 85
	納税等	381	1,220	727	670	552	518	656	398	627	390	397	247	6,783	6,728	55
	各種証明	2,200	2,140	2,214	2,648	2,113	2,249	2,228	2,040	1,866	1,983	2,128	2,699	26,508	27,316	△ 808
	計	2,982	3,729	3,273	3,682	3,034	3,091	3,253	2,772	2,827	2,728	2,882	3,480	37,733	38,489	△ 756
1日平均	住基届出	13	11	9	10	10	10	11	9	9	11	12	16	11	11	0
	戸籍届出	7	8	7	7	8	7	7	7	7	8	8	9	7	8	△ 1
	納税等	19	64	36	30	26	27	31	20	31	21	22	12	28	28	0
	各種証明	110	113	111	120	101	118	106	102	93	104	118	129	110	112	△ 2
	計	149	196	163	167	145	162	155	138	140	144	160	166	156	159	△ 3
月別業務日数		20	19	20	22	21	19	21	20	20	19	18	21	240	244	△ 4

16 総合窓口延長時間帶來庁者状況(単位: 人)

区分	17:30~19:00	
	総数	平均
R1年度	1,963	8.2
H30年度	1,824	7.5
H29年度	1,654	6.8
比較 R1-H30	139	0.7

17 戸籍電算システム費用

(単位: 円)

項目	年額
戸籍電算システム保守点検業務	2,616,000
戸籍電算システム機器賃借料	2,268,000
戸籍電算システムソフト使用料	2,332,800
戸籍証明コンビニ交付クラウドサービス利用料	3,531,600
計	10,748,400

18 全国避難者情報システムによる避難者数

(1) 富谷市民の避難者(富谷市→他市町村)

(単位: 人)

届出者数(A)	市内へ戻った者(B)	市外への転出者(C)	R1避難者数(D) (A)-(B)-(C)	H30避難者数(E)	比較 R1-H30 (D)-(E)
84	51	33	0	0	0

(2) 富谷市への避難者(他市町村→富谷市)

(単位: 人)

届出者数(A)	市内への転入者(B)	避難を終了し戻った者(C)	R1避難者数(D) (A)-(B)-(C)	H30避難者数(E)	比較 R1-H30 (D)-(E)
165	81	64	20	21	△ 1

事業名

②住基ネット運用事業

I 事業の趣旨(目的)

有効期限のある住民基本台帳カード及びマイナンバー(個人番号)カードの適正な運用に努め、住民の利便性向上と自治体事務処理の効率化を図ります。また、マイナンバーカード交付の推進をするとともに、諸証明のコンビニ交付の制度周知を図り、住民の利便性向上に努めます。

II 実施内容及び実績

1 住基ネットワークシステム関連費用

(単位: 円)

項目	年額
住基ネットワークシステム運用支援業務	1,078,000
住基ネットワークシステムCS端末機器等保守業務	41,796
住基ネットワークシステム機器等保守業務	957,000
住基ネットワークシステム機器(再リース)等保守業務	229,842
住基ネットワークシステムパッケージ保守業務	288,360
住基ネットワークシステム機器賃借(長期継続契約 H25~H30)	2,169,504
住基ネットワークシステム機器賃借(再リース H30~H31)	77,760
計	4,842,262

2 マイナンバーカード交付等

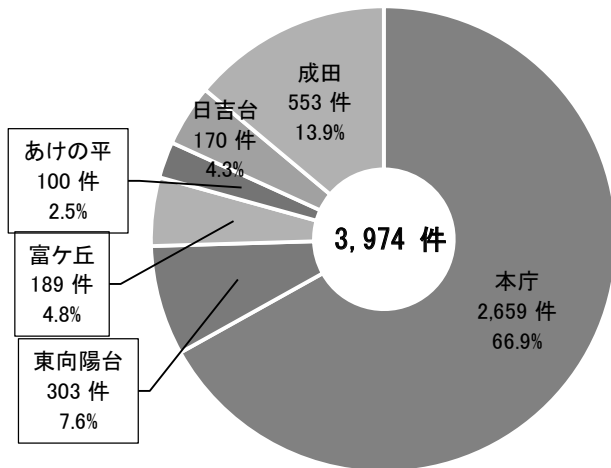
(単位：人，%)

年度	区分	交付者数	継続利用者数	計	年度末人口	取得率
R1年度		1,986	265	2,251	52,404	4.3
H30年度		706	167	873	52,521	1.7
H29年度		1,033	190	1,223	52,593	2.3
累計		7,806	709	8,515	52,404	16.2

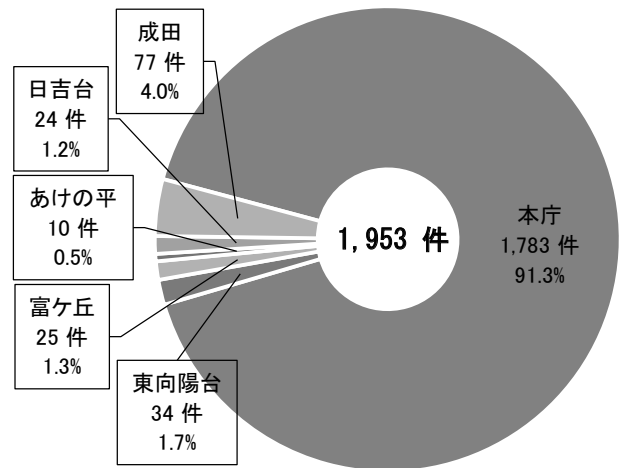
※継続利用とは、他市区町村で発行したマイナンバーカードを引き続き本市で利用するもの。

各種取扱件数及び割合

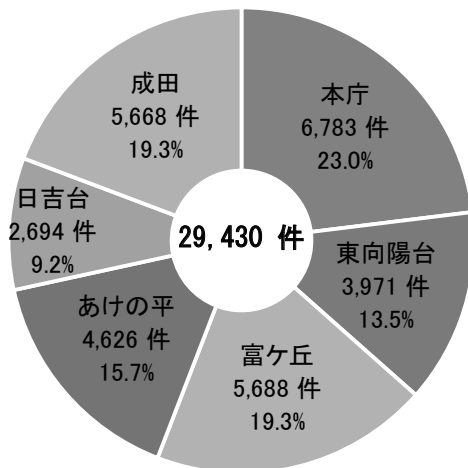
1. 住民基本台帳（記載修正除く）



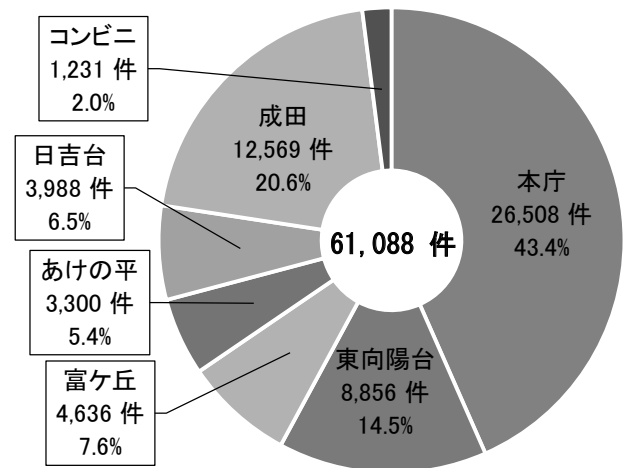
2. 戸籍届出



3. 納税等取扱



4. 各種証明交付



[出張所運営事業，戸籍住基等事務 月別取扱状況の合算値による]

項目	22. 住居表示 (2款3項2目)		担当	総合窓口担当			
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 3-2 行財政経営						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 22,000	円 21,236	円 0	円 0	円 0	円 0	円 21,236

事業名	①住居表示事務
-----	---------

### I 事業の趣旨（目的）

「住居表示に関する法律」に基づき、下記の市内住居表示地区（5地区）内の建物に順序よく住居番号をふり、土地の地番によらない方法で分かりやすい住所の表示に努め、管理運営を図ります。

### II 実施内容及び実績

1 新築家屋等への住居番号の付番状況（住居表示に関する法律による）（単位：件）

住居表示地区	実施年月日	R1年度	H30年度	H29年度	比較 R1-H30
東向陽台	昭和52年 9月 1日	17	22	18	△ 5
富ヶ丘	昭和53年 7月 1日	43	18	18	25
鷹乃杜	昭和54年 9月 1日	8	26	13	△ 18
太子堂	昭和62年10月 1日	3	10	14	△ 7
とちの木	平成14年10月 7日	2	3	2	△ 1
計		73	79	65	△ 6

# 市民生活部 稅務課

項目	23. 税務総務 (2款2項1目)		担当	住民税担当 固定資産税担当 保険税担当 徴収担当
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 3-2 行財政経営			
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳	
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円
	152,029,000	150,319,678		地方債 円
				その他 円
				一般財源 円
				687,900
				68,772,944

事業名	①税務総務事務
-----	---------

### I 事業の趣旨（目的）

公平で公正な課税，納税促進が出来る職員資質の向上と納税意識の高揚を図る。また，税情報の適正な記録管理，各種の諸証明請求に対する迅速な対応に努める。

### II 実施内容及び実績

#### 1 固定資産評価審査委員会（3名）

開催回数 (単位：回)

年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
開催回数	1	-	1

#### 2 各種証明及び閲覧等業務

各種証明及び閲覧等件数

(単位：件，円)

区分	交付件数			手数料
	有料	無料	計	
固定資産税諸証明	841		841	168,200
住民税諸証明	499		499	99,800
納税証明	167		167	33,400
閲覧	296		296	59,200
租税特別措置法関係証明	235		235	305,500
価格決定通知		369	369	
軽自動車納税証明		1,139	1,139	
その他の証明	109		109	21,800
令和元年度計	2,147	1,508	3,655	687,900
平成30年度計	2,124	1,461	3,585	672,300
平成29年度計	2,042	1,387	3,429	632,800
比較 R1-H30	23	47	70	15,600

#### 3 負担金

351千円

- (1) 仙台北税務署管内地区税務協議会（4千円）
- (2) 宮城県軽自動車等運営協議会（248千円）
- (3) (財)資産評価システム研究センター正会員会費（90千円）
- (4) 東北都市税務協議会（9千円）



項目	24. 賦課徴収 (2款2項2目)	担当	住民税担当 固定資産税担当 保険税担当 徴収担当
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 3-2 行財政経営		
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳
	円 77,742,000	円 73,020,134	国庫支出金 円 県支出金 円 地方債 円 その他 円 一般財源 円 1,053,238 71,966,896

事業名	①徴収事業
-----	-------

## I 事業の趣旨（目的）

納税意識の高揚を図るとともに収納率向上による自主財源の確保に努める。

## II 実施内容及び実績

徴収事業 23,973千円

### 税目別収納状況

(単位：円，%)

区分	調定額	対前年 伸び率	収納額	対前年 伸び率	収入未済額	対前年 伸び率	収納率			
							R1	H30	H29	
現年度分	市民税	3,344,478,312	0.93	3,323,712,685	1.31	20,765,627	△ 36.97	99.38	99.01	99.26
	個人市民税	2,951,541,212	0.49	2,931,603,055	0.91	19,938,157	△ 37.63	99.32	98.91	99.19
	法人市民税	392,937,100	4.37	392,109,630	4.42	827,470	△ 15.48	99.79	99.74	99.81
	固定資産税	2,554,780,600	5.19	2,545,292,171	5.27	9,488,429	△ 12.09	99.63	99.56	99.60
	軽自動車税(種別割)	110,880,000	3.38	110,021,000	3.37	859,000	4.95	99.23	99.24	99.21
	軽自動車税(環境性能割)	1,077,600	-	1,077,600	-	0	-	100.00	-	-
	市たばこ税	278,113,501	2.16	278,113,501	2.16	0	-	100.00	100.00	100.00
	入湯税	5,321,330	59.83	5,321,330	59.83	0	-	100.00	100.00	100.00
計	6,294,651,343	2.76	6,263,538,287	3.01	31,113,056	△ 30.17	99.51	99.27	99.43	
滞納繰越分	市民税	63,500,365	18.14	21,181,270	6.89	42,319,095	24.71	33.36	36.87	33.61
	個人市民税	62,004,765	18.11	20,478,870	7.22	41,525,895	24.34	33.03	36.38	33.13
	法人市民税	1,495,600	19.39	702,400	△ 1.80	793,200	47.60	46.96	57.10	51.94
	固定資産税	42,811,943	△ 4.56	9,141,911	△ 11.36	33,670,032	△ 2.53	21.35	22.99	23.97
	軽自動車税	2,162,216	4.16	571,100	△ 7.82	1,591,116	9.26	26.41	29.85	31.22
	特別土地保有税	0	△ 100.00	0	0.00	0	△ 100.00	0.00	0.00	0.00
	計	108,474,524	△ 1.29	30,894,281	0.47	77,580,243	△ 1.97	28.48	27.98	26.88
現年+滞納 合計	6,403,125,867	2.69	6,294,432,568	2.99	108,693,299	△ 12.13	98.30	98.02	97.92	
参考 H30年度	6,235,189,073	0.98	6,111,492,965	1.08	123,696,108	△ 3.72				

※1 不納欠損前の数値。

※2 収納額には、還付未済額を含む。

### 重点項目

- 口座振替制度利用の勧奨及び多様な納税環境を整備。〔表1〕
- 未納者への督促状、催告書の発送。〔表2〕
- 滞納者への訪問、窓口来庁等による納税指導と滞納処分を実施。〔表3-1〕〔表3-2〕〔表3-3〕
- 滞納処分の執行を停止。〔表4〕
- 不納欠損処分を実施。〔表5〕
- 宮城県地方税滞納整理機構への徴収の引継ぎを実施。〔表6〕
- 滞納者の納税及び滞納状況、その他納税者に関する情報と収納の適正管理を実施。〔表7〕
- 広報とみや等を活用し、納期内納税、滞納額の早期納付を周知・啓発。
- 滞納者の納税意識や担税力に応じた納付指導及び面談徴収、分納誓約等により、効果的な指導を実施。
- 納税促進及び滞納処分などに必要な知識、技能を高めるため研修会等へ参加。

1 普通徴収収納の状況〔表1〕

(単位：件、%、千円)

税目	納付書 (市役所及び金融機関)			納付書 (コンビニ)			口座振替			計	
	件数	割合	金額	件数	割合	金額	件数	割合	金額	件数	金額
個人市・県民税	6,549	35.88	242,687	6,847	37.52	159,713	4,854	26.60	197,908	18,250	600,308
固定資産税	23,690	31.72	1,227,282	16,985	22.74	308,797	34,010	45.54	1,009,213	74,685	2,545,292
軽自動車税	5,479	34.96	38,576	7,232	46.15	52,140	2,961	18.89	19,305	15,672	110,021
国民健康保険税	11,410	32.22	165,639	9,716	27.44	145,705	14,283	40.34	226,638	35,409	537,982
小計	47,128	32.72	1,674,184	40,780	28.32	666,355	56,108	38.96	1,453,064	144,016	3,793,603
介護保険料	3,612	85.63	51,133	-	-	-	606	14.37	9,961	4,218	61,094
後期高齢者医療保険料	3,845	53.10	44,891	-	-	-	3,396	46.90	53,676	7,241	98,567
R1年度計	54,585	△	1,770,208	40,780	△	666,355	60,110	△	1,516,701	155,475	3,953,264
H30年度計	58,337	△	1,785,782	37,346	△	600,401	60,004	△	1,472,811	155,687	3,858,994
H29年度計	67,338	△	1,957,709	31,661	△	515,366	60,282	△	1,397,187	159,281	3,870,262
増減 R1-H30	△ 3,752	△	△ 15,574	3,434	△	65,954	106	△	43,890	△ 212	94,270

※コンビニエンスストアでの納付については平成29年4月より開始

2 督促状等文書発送の状況〔表2〕

(単位：件)

区分	令和元年度	平成30年度	平成29年度	比較 R1-H30
督促状	19,367	19,543	19,865	△ 176
催告書	5,099	4,604	4,537	495
合計	24,466	24,147	24,402	319

3 税目別滞納者の状況

(1) 滞納繰越〔表3-1〕

(単位：件)

区分	市民税			固定資産税	軽自動車税	特別土地保有税	国民健康保険税	介護保険料	後期保険料	計
	特徴	普徴	法人							
① 令和2年3月	56	584	11	504	194	0	892	170	48	2,459
② 平成31年3月	68	610	11	553	188	4	933	175	42	2,584
③ 平成30年3月	48	780	17	724	222	4	1,254	176	46	3,271
比較 ①-②	△ 12	△ 26	0	△ 49	6	△ 4	△ 41	△ 5	6	△ 125

※ 税目毎の滞納者数は、各年度合計（延）人数で、不納欠損前の数値。

(2) 現年度〔表3-2〕

(単位：件)

区分	市民税			固定資産税	軽自動車税	特別土地保有税	国民健康保険税	介護保険料	後期保険料	計
	特徴	普徴	法人							
① 令和元年5月	79	320	13	171	100	0	334	106	41	1,164
② 平成30年5月	76	357	15	209	102	0	347	93	41	1,240
③ 平成29年5月	99	325	14	200	86	0	314	101	34	1,173
比較 ①-②	3	△ 37	△ 2	△ 38	△ 2	0	△ 13	13	0	△ 76

※ 税目毎の滞納者数は、各年度合計（延）人数で、不納欠損前の数値。

(3) 滞納処分の状況〔表3-3〕

(単位：件、円)

区分	令和元年度	平成30年度	平成29年度	比較 R1-H30
交付要求				
件数	22	19	13	3
配当件数	9	4	9	5
配当額(a)	1,532,369	1,242,790	277,230	289,579
参加差押件数	0	3	1	△ 3
差押				
不動産差押	3	0	6	3
債権差押等	94	75	83	19
配当件数	112	79	84	33
配当額(b)	10,109,157	4,571,718	11,551,876	5,537,439
内公売	0	0	0	0
配当額合計(a)+(b)	11,641,526	5,814,508	11,829,106	5,827,018
滞納処分件数合計	119	97	103	22

## 4 滞納処分執行停止の状況 [表4]

(単位：件、円)

区 分	件 数	処 分			額
		令和元年度	平成30年度	平成29年度	
市民税	23	1,340,838	3,909,643	2,927,843	△ 2,568,805
個人	21	1,099,238	3,909,643	2,724,596	△ 2,810,405
法人	2	241,600	0	203,247	241,600
固定資産税	8	1,459,641	4,396,667	3,483,019	△ 2,937,026
軽自動車税	6	77,400	156,599	179,200	△ 79,199
特別土地保有税	0	0	0	0	0
国民健康保険税	26	5,259,899	8,555,038	6,185,775	△ 3,295,139
介護保険料	13	1,015,900	515,900	1,264,200	500,000
後期高齢者医療保険料	1	8,200	30,500	481,900	△ 22,300
合 計	77	9,161,878	17,564,347	14,521,937	△ 8,402,469

## 5 不納欠損処分の状況 [表5]

(単位：件、円)

区 分	件 数	処 分			額
		令和元年度	平成30年度	平成29年度	
市民税	46	2,444,571	3,858,569	10,238,898	△ 1,413,998
個人	41	2,202,971	3,858,569	10,035,651	△ 1,655,598
法人	5	241,600	0	203,247	241,600
固定資産税	31	2,181,917	2,882,884	8,447,366	△ 700,967
軽自動車税	22	250,945	114,900	352,400	136,045
特別土地保有税	0	0	9,202,500	0	△ 9,202,500
国民健康保険税	57	10,460,884	8,368,398	39,987,229	2,092,486
介護保険料	16	607,400	1,193,700	1,604,900	△ 586,300
後期高齢者医療保険料	2	33,600	111,900	373,100	△ 78,300
合 計	174	15,979,317	25,732,851	61,003,893	△ 9,753,534

※税目毎の件数は、根拠法令該当条項毎の合計（延）件数。

## 6 宮城県地方税滞納整理機構への引継ぎの状況 [表6]

## (1) 引継ぎ状況

(単位：人、円)

区 分	徴取引継ぎの内容		収納実績		収納率
	人 数	金 額	人 数	金 額	
令和元年度	49	23,799,200	47	16,247,006	68.27
平成30年度	44	15,631,900	41	12,705,975	81.28
平成29年度	60	29,407,113	56	17,149,872	58.32
比較 R1-H30	5	8,167,300	6	3,541,031	△ 13.01

## (2) 宮城県地方税滞納整理機構負担金

86千円

## 7 情報と収納の適正管理

## (1) 滞納管理システム保守業務・賃貸借料

5,089千円

## (2) 償還金 [表7]

(単位：件、円)

区 分	件 数	金 額	
償 還 金	市・県民税	260	6,471,779
	法人市民税	96	4,252,500
	軽自動車税	7	42,000
	固定資産税	16	892,355
	合 計	379	11,658,634

**事業名**

②個人住民税（市・県民税）・法人市民税  
固定資産税・軽自動車税・諸税賦課事業

**I 事業の趣旨（目的）**

市財政の基盤である税財源の確保は、最重要な課題であると認識し、課税客体の正確な把握及び基礎データ収集・整備を図り、公平で公正な課税に努める。

**II 実施内容及び実績**

1 市税の課税（構成）状況

調定金額による構成比率（滞納繰越分除く）

（単位：％）

区 分	令和元年度	平成30年度	平成29年度	比較 R1-H30
個人市民税	46.89	47.95	47.34	△ 1.06
法人市民税	6.24	6.15	6.36	0.09
固定資産税	40.59	39.65	39.92	0.94
軽自動車税	1.78	1.75	1.71	0.03
市たばこ税	4.42	4.45	4.61	△ 0.03
入湯税	0.08	0.05	0.06	0.03
合 計	100.00	100.00	100.00	

2 個人住民税賦課事業

17,619千円

(1) 賦課業務

- ①未申告者に対する申告指導の実施（未申告発送人数：年2回 705人）
- ②市外被扶養者の所得調査の実施（調査対象人数：年1回 675人）
- ③住宅借入金（住宅ローン）等特別税額控除件数（1,823件）
- ④市受付申告書等データの国税への電子送信（3,100件）

(2) 個人市民税の課税状況

①納税義務者数（令和元年度課税状況調）

（単位：人）

区 分	令和元年度	平成30年度	平成29年度	比較 R1-H30
所得割納税義務者	給与	20,201	20,008	193
	営業	755	775	△ 20
	農業	9	10	△ 1
	その他	2,362	2,363	△ 1
	分離課税	173	195	△ 22
合 計	23,500	23,351	149	
均等割納税義務者	給与	21,760	21,633	127
	営業	895	907	△ 12
	農業	21	18	3
	その他	3,259	3,176	83
	分離課税	0	0	0
合 計	25,935	25,734	201	

②課税額（調定金額）

（単位：円）

区 分	令和元年度	平成30年度	平成29年度	比較 R1-H30
課税額	2,951,541,212	2,937,262,115	2,862,014,501	14,279,097

(3) 所得申告相談の状況

（単位：件、人、日）

区 分	令和元年度	平成30年度	平成29年度	比較 R1-H30
申告件数	4,023	4,157	4,192	△ 134
従事職員数	359	380	370	△ 21
申告日数	25	26	26	△ 1
1日平均申告件数	160.9	159.9	161.2	1.0
1日平均従事職員数	14.4	14.6	14.2	△ 0.2

## (4) 地方税電子申告支援サービス業務 2,511千円

## 電子申告状況

(単位：件)

区分	令和元年度	平成30年度	平成29年度	比較 R1-H30
給与支払報告書	17,244	14,643	13,604	2,601
公的年金等支払報告書	17,434	17,025	17,136	409
所得税申告書	8,234	8,355	8,135	△ 121
法人市民税（申告書）	1,095	1,061	1,002	34
法人市民税（設立届出等）	138	126	130	12
固定資産税（償却資産）	678	383	320	295

## (5) 地方税共同機構負担金 906千円

地方税ポータルサイト（eLTAX）において納税事務の負担軽減と利便性を向上させることを目的として令和元年10月より全国一斉に地方税共通納税システムの運用が開始された。

## 納付件数及び納税額 (単位：件、円)

税目	件数	納税額
個人住民税（特別徴収）	143	4,679,800
法人市民税	22	6,272,200

※対象税目については今後、順次拡大予定となっている。

## 3 法人市民税賦課事業 99千円

## (1) 法人市民税の賦課業務

- ①申告書、設立・異動届など資料の適切な管理
- ②未申告法人に対する申告指導の実施

## (2) 法人市民税の課税状況

## ①納税義務者数（令和元年度課税状況調） (単位：人)

区分	令和元年度	平成30年度	平成29年度	比較 R1-H30
均等割納税義務者	1,075	1,061	1,067	14
法人税割納税者数	457	405	408	52

## ②課税額（調定金額） (単位：円)

区分	令和元年度	平成30年度	平成29年度	比較 R1-H30
課税額	392,937,100	376,482,800	384,661,200	16,454,300

## 4 固定資産税賦課事業 28,523千円

## (1) 固定資産税の賦課業務

- ①登記異動通知、実地調査等による課税客体の把握
- ②課税根拠、内容の明示のため固定資産税課税明細書の送付
- ③固定資産基礎資料修正及び土地評価業務委託（19,673千円）H30～R2年度までの3か年事業

## (2) 固定資産税の課税状況

## ①納税義務者数（令和元年度概要調書） (単位：人、%)

区分	令和元年度	平成30年度	平成29年度	比較 R1-H30	
納税義務者	土地	16,273	16,197	16,103	76
	家屋	15,803	15,714	15,598	89
	償却資産	512	515	510	△ 3
	合計	32,588	32,426	32,211	162
構成比	土地	50.0	50.0	50.0	0.0
	家屋	48.5	48.4	48.4	0.1
	償却資産	1.5	1.6	1.6	△ 0.1

## ②課税額（調定金額） (単位：円)

区分	令和元年度	平成30年度	平成29年度	比較 R1-H30	
課税額	土地	875,176,600	848,721,800	800,023,700	26,454,800
	家屋	1,293,472,500	1,241,385,600	1,289,587,500	52,086,900
	償却資産	386,131,500	338,630,100	324,332,100	47,501,400
	合計	2,554,780,600	2,428,737,500	2,413,943,300	126,043,100
構成比	土地	34.3	35.0	33.2	△ 0.7
	家屋	50.6	51.1	53.4	△ 0.5
	償却資産	15.1	13.9	13.4	1.2

## (3) 家屋調査の状況 (令和元年度概要調書)

(単位:棟)

区 分		令和元年度	平成30年度	平成29年度	比較 R1-H30
木造家屋	新 築	153	166	165	△ 13
	増 築	9	5	9	4
	計	162	171	174	△ 9
非木造家屋	新 築	54	44	57	10
	増 築	2	0	4	2
	計	56	44	61	12
合 計		218	215	235	3

## 5 軽自動車税賦課事業

1,432千円

## (1) 軽自動車税の賦課業務

- ①課税台帳の適切な管理により納税義務者の正確な把握を実施
- ②廃車、譲渡、転出などに伴う、異動時の届出等の指導及び周知

## (2) 軽自動車税の課税状況

## ①課税台数 (令和元年度課税状況調)

(単位:台)

区 分	税 率 (円)		令和元年度台数		平成30年度台数		平成29年度台数		課税分比較 R1-H30	
	～H26	H27～	課 税	非課税	課 税	非課税	課 税	非課税		
原動機付自転車	( 50cc)	1,000	2,000	1,232	1	1,296	1	1,387	1	△ 64
	( 90cc)	1,200	2,000	93		104		107		△ 11
	(125cc)	1,600	2,400	409	1	398	1	377	1	11
	(ミニカー)	2,500	3,700	19		19		19		0
軽二輪自動車	2,400	3,600	677		679		660		△ 2	
軽三輪自動車	3,100	3,900	1		1		1		0	
軽自動車 (乗用自家用)	7,200	10,800 *	10,498	103	10,368	98	10,346	92	130	
軽自動車 (貨物自家用)	4,000	5,000 *	1,500	40	1,533	40	1,562	36	△ 33	
軽自動車 (貨物営業用)	3,000	3,800 *	77		66		71		11	
小型特殊自動車農耕用	1,600	2,400	338		349		350		△ 11	
小型特殊自動車その他	4,700	5,900	116	1	102	1	84	1	14	
二輪小型自動車	4,000	6,000	806		794		768		12	
合 計			15,766	146	15,709	141	15,732	131	57	

※1 \*は軽課・重課があることを示し、煩雑を避けるため基本的な税率を表示している。

※2 非課税欄は非課税・減免台数を表示している。

## ②課税額 (調定金額)

(単位:円)

区 分	令和元年度	平成30年度	平成29年度	比較 R1-H30
課税額	111,957,600	107,257,500	103,456,000	4,700,100

※令和元年分には令和元年10月から導入の環境性能割の調定額を含む。

## (3) ご当地ナンバー交付実績 (平成29年3月22日開始)

(単位:枚,%)

排気量	令和元年度			平成30年度			平成28・29年度			合計		
	ナンバープレート交付総数	うち、ご当地ナンバー	割合	ナンバープレート交付総数	うち、ご当地ナンバー	割合	ナンバープレート交付総数	うち、ご当地ナンバー	割合	ナンバープレート交付総数	うち、ご当地ナンバー	割合
50cc	163	49	30.1	182	56	30.8	444	92	20.7	789	197	25.0
90cc	30	12	40.0	20	9	45.0	44	12	27.3	94	33	35.1
125cc	69	26	37.7	72	27	37.5	184	63	34.2	325	116	35.7
合計	262	87	33.2	274	92	33.6	672	167	24.9	1,208	346	28.6

## 6 諸税賦課事業

## (1) 市たばこ税の課税状況 (調定金額)

(単位:本,円)

区 分	税 率	令和元年度	平成30年度	平成29年度	比較 R1-H30
売渡本数	旧3級品以外	5,262円/1,000本		31,275,003	51,765,626
		5,692円/1,000本 *	48,349,198	17,700,522	△ 626,327
	旧3級品	2,495円/1,000本			
		2,925円/1,000本			251,000
		3,355円/1,000本		188,720	1,613,640
		4,000円/1,000本	712,360	1,225,960	
合 計		49,061,558	50,390,205	53,630,266	△ 1,328,647
課税額		278,113,501	272,233,231	278,574,344	5,880,270

※1 税率については、旧3級品以外は平成30年10月1日以降の売り渡し分が5,692円/1,000本に引き上げられ、また旧3級品は平成28年4月1日以降の売り渡し分が2,925円/1,000本に、平成29年4月1日以降の売り渡し分が3,355円/1,000本に、平成30年4月1日以降の売り渡し分が4,000円/1,000本に、令和元年10月1日以降の売り渡し分が5,692円/1,000本と段階的に引き上げられている。

※2 \*は旧3級品及び旧3級品以外の合計本数

## (2) 入湯税の課税状況（調定金額）

（単位：人、円）

区分	税率	令和元年度	平成30年度	平成29年度	比較 R1-H30
利用者数	日帰り70円/1人1日	76,019	47,562	49,041	28,457
課税額		5,321,330	3,329,340	3,432,870	1,991,990

## 7 東日本大震災関連事業

## (1) 復興産業集積区域における固定資産税課税免除の状況

（単位：社、円）

区分	令和元年度	平成30年度	平成29年度	比較 R1-H30
対象企業数	11	9	8	2
課税免除額	68,480,400	80,574,600	67,540,600	△ 12,094,200

## (2) 課税免除額の内訳

（単位：件、円）

区分	令和元年度		平成30年度		平成29年度		比較 R1-H30	
	件数	課税免除額	件数	課税免除額	件数	課税免除額	件数	課税免除額
土地	4	3,807,500	5	3,966,300	5	3,665,200	△ 1	△ 158,800
家屋	7	37,446,000	7	49,523,500	5	43,133,500	0	△ 12,077,500
償却資産	11	27,226,900	9	27,084,800	7	20,741,900	2	142,100

## 8 国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料事業

各特別会計実績報告書による。





# 市民生活部 生活環境課

項目	25. 社会福祉総務 (3款1項1目)		担当	環境対策担当			
総合計画	第3編 元気と温かい心で支えるまち！ 3-2 地域コミュニティ						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円 307,000	円 306,880	国庫支出金 円	県支出金 円	地方債 円	その他 円	一般財源 円 306,880

事業名	①社会福祉総務事務
-----	-----------

### I 事業の趣旨（目的）

墓地、埋葬等に関する法律第9条第1項の規定に基づき、身元が判明しているが、死体の埋葬又は火葬を行うものがいないとき又は判明しない死亡者についての埋・火葬を実施する。

### II 実施内容及び実績

- 1 墓地、埋葬等に関する法律第9条第1項の規定に基づく火葬執行委託料 297千円
- 2 遺骨保管料 10千円

項目	26. 環境衛生 (4款1項3目)		担当	環境対策担当			
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 2-1 環境衛生						
	第1編 暮らしを自慢できるまち！ 4-2 住宅・公園・上下水道						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円 108,621,000	円 72,763,658	国庫支出金 円 707,000	県支出金 円 10,000,000	地方債 円	その他 円 3,063	一般財源 円 62,053,595

事業名	①環境衛生総務事務
-----	-----------

### I 事業の趣旨（目的）

環境衛生事務の推進に係るもの、環境対策の新たな課題などに対し、適正に管理・対応することで環境衛生行政を総合的に推進する。

### II 実施内容及び実績

- 1 黒川食品衛生協会富谷支部補助金 43千円
- 2 図書、追録、ウェブ参考図書使用料 72千円
- 3 公用車（軽トラック）維持管理 91千円
- 4 事務補助員の雇用（パート1名） 1,032千円

<b>事業名</b>	②合併処理浄化槽設置事業
------------	--------------

## I 事業の趣旨（目的）

公共下水道処理区域外の区域について、生活排水による水質汚濁を防止し、生活環境の改善及び公衆衛生の向上に寄与するため、汲み取り・単独浄化槽から合併処理浄化槽への転換普及促進に努める。  
生活排水の浄化機能のある合併処理浄化槽の設置を促進するため、設置に要する経費に対し補助金を交付し、設置者の負担の軽減を図る。

## II 実施内容及び実績

### 1 合併処理浄化槽設置事業

#### (1) 新規設置基数（補助対象分）

（単位：基）

年度 人槽	R1	H30	H29	比較 R1-H30
5人槽	0	0	1	0
7人槽	5	4	8	1
10人槽	1	0	2	1
合計	6	4	11	2

#### (2) 補助金交付額

（単位：円）

年度 人槽	R1	H30	H29	比較 R1-H30
5人槽（ 570,000）	0	0	570,000	0
7人槽（ 712,000）	3,560,000	2,848,000	5,696,000	712,000
10人槽（1,057,000）	1,057,000	0	2,114,000	1,057,000
合計	4,617,000	2,848,000	8,380,000	1,769,000

※ 人槽の（ ）内は、各人槽の限度額

#### (3) 合併処理浄化槽の普及状況及び普及率

（単位：人，％）

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30	
					増減	伸び率(%)
A. 行政人口		52,404	52,521	52,593	△ 117	△ 0.2
B. 合併処理浄化槽区域人口		1,697	1,718	1,751	△ 21	△ 1.2
C. 合併処理浄化槽人口		1,393	1,402	1,419	△ 9	△ 0.6
D. 合併処理浄化槽普及率(区域内) C/B		82.1	81.6	81.0	0.5	—
E. 合併処理浄化槽普及率(全人口) C/A		2.7	2.7	2.7	0.0	—

※ 合併処理浄化槽設置の普及状況については、処理人口普及率で表示している。



- 4 騒音・振動規制法及び公害防止条例に基づく届出件数
- (1) 騒音規制法に基づく特定建設作業実施届出件数 3件
- (2) 振動規制法に基づく特定建設作業実施届出件数 3件
- (3) 騒音規制法に基づく特定施設設置届出件数 14件
- (4) 振動規制法に基づく特定施設設置届出件数 13件
- 5 住民持込み食品等放射能検査
- (1) 測定期間 平成31年4月～令和2年3月
- (2) 測定件数 3件(市内採取2件, 市外採取1件)
- (3) 主な食品 わらび, なす, あみたけ

<b>事業名</b>	④空地雑草除去指導事務
------------	-------------

**I 事業の趣旨（目的）**

主に住宅団地の空き地の所有者又は管理者に対して、空き地に繁茂した雑草又は枯草を除去するよう指導し、住民の安全性及び快適性を確保する。

**II 実施内容及び実績**

空地雑草除去指導事務  
雑草等の除去通知 93 千円

(単位: 件, %)

年度	項目	調査件数	通知件数	回 答 内 訳			回 答 率
				自主管理	斡旋依頼	計	
R 1年度		363	161	48	89	137	85.09%
H30年度		433	176	40	99	139	78.98%
H29年度		376	190	25	112	137	72.11%
比較 (R1-H30)		△ 70	△ 15	8	△ 10	△ 2	6.11%

<b>事業名</b>	⑤防疫薬剤配布事業
------------	-----------

**I 事業の趣旨（目的）**

ハエや蚊の発生を抑制し、日本脳炎・デング熱等の伝染病を予防する。

**II 実施内容及び実績**

市内清掃用防疫薬剤の購入 2,480千円

1 ポンフラン発泡錠剤 3,800 袋 (1袋/5g入×5錠)

2 ポンフラン粒剤 300 袋 (1袋/500g)

3 スミチオン粉剤 500 袋 (1袋/500g)

年度	R1年度	H30年度	H29年度	比較 R1-H30
項目				
行政区数	47	46	45	1
配布希望行政区数	32	34	31	△ 2

<b>事業名</b>	⑥空き家対策事業
------------	----------

**I 事業の趣旨（目的）**

空き家対策及び空家予防対策を行うことにより、防災・防犯・衛生・景観など地域の生活環境の保全・向上を図る。

**II 実施内容及び実績**

- 1 空き家関連GISデータ更新業務委託 157千円
- 2 空き家関連GIS使用料 785千円
- 3 空き家の利活用促進及び管理に関する協定締結（令和元年6月4日）
- 4 空き家実態調査実施 114件（令和2年2月）

<b>事業名</b>	⑦再生可能エネルギー推進事業
------------	----------------

**I 事業の趣旨（目的）**

低炭素社会形成に向けた取り組みとして、水素活用を身近に感じることができる機会を市民に提供し、水素エネルギーへの理解と受容性を高める。

**II 実施内容及び実績**

- 1 未来・水素エネルギーフォーラムin富谷の開催（令和元年12月13日、14日） 10,141千円
- 2 水素関連企業訪問・先進地視察（東京都・豊田市）【平成31年4月～令和元年11月】 273千円
- 3 富谷高校水素プロジェクト発足・先進地視察（県内・福島県）【令和元年6月～9月】
- 4 水素エネルギー親子体験会の開催【令和元年8月11日】

<b>事業名</b>	⑧（仮称）やすらぎパークとみや整備事業
------------	---------------------

**I 事業の趣旨（目的）**

公営墓地とパークゴルフ場の複合施設である（仮称）やすらぎパークとみやの整備に係る基本設計・測量業務を実施するとともに、基本設計に必要な地質調査等各種調査業務を行う。

**II 実施内容及び実績**

- 1 基本設計等業務 15,840千円 ※令和2年度への明許繰越額 25,300千円
- 2 整備予定地地質調査業務 1,717千円
- 3 整備予定地地質調査業務（追加調査） 0千円 ※令和2年度への明許繰越額 4,169千円
- 4 整備予定地水質調査業務 0千円 ※令和2年度への明許繰越額 3,168千円
- 5 整備予定地水脈電気探査調査業務 1,725千円
- 6 不動産鑑定業務 495千円

<b>事業名</b>	⑨黒川地域行政事務組合負担金事務
------------	------------------

**I 事業の趣旨（目的）**

火葬業務及びし尿処理業務の広域的処理に要する費用の負担。

**II 実施内容及び実績**

黒川地域行政事務組合負担金

- 1 火葬場業務（黒川浄斎場） 14,305千円
- 2 し尿処理業務（環境衛生センター） 11,015千円

○負担金額の推移

（単位：千円）

年度 項目	R1年度	H30年度	H29年度	比較 R1-H30
火葬場	14,305	14,099	14,377	206
し尿処理	11,015	9,751	11,102	1,264
合計	25,320	23,850	25,479	1,470

項目	27. 狂犬病予防 (4款1項4目)		担当	環境対策担当
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 2-1 環境衛生			
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳	
	円 4,189,000	円 4,065,726	国庫支出金 円	県支出金 円
			地方債 円	その他 円 4,065,726
				一般財源 円

事業名	①狂犬病予防事業 飼主・飼犬マナーアップ推進事業
-----	--------------------------

### I 事業の趣旨（目的）

狂犬病の発生とその蔓延を予防し、これを撲滅することによって、公衆衛生の向上及び公共の福祉の増進を図る。また、ペット飼養のマナー向上を推進する。

### II 実施内容及び実績

#### 1 登録及び狂犬病予防注射頭数 (単位:頭,%)

項目 \ 年度	R1年度	H30年度	H29年度	比較 R1-H30
登録頭数	3,268	3,242	3,238	26
予防注射頭数	2,703	2,812	2,857	△ 109
注射率	82.7	86.7	88.2	△ 4.0

※ 予防注射頭数は、動物病院で接種した数と下表集合注射との合計。

#### 2 上記注射頭数のうち集合注射による頭数 (委託料:3,501千円) (単位:頭)

項目 \ 年度	R1年度	H30年度	H29年度	比較 R1-H30
春の集合注射	1,373	1,422	1,561	△ 49
秋の集合注射	0	70	62	△ 70
合計	1,373	1,492	1,623	△ 119

#### 3 犬のしつけ方教室の実施 26 千円

- (1) 日時 令和元年10月6日(日) 13:00~15:00  
(2) 場所 富ヶ丘公民館(富ヶ丘三丁目1番28号)  
(3) 参加者 37名(飼犬17頭)

#### 4 ふん放置防止啓発 70 千円

看板製作 40基  
設置・更新 41基

項目	28. 清掃総務 (4款2項1目)		担当	廃棄物対策担当		
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち! 2-1 環境衛生					
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳			
	円 50,115,000	円 48,855,416	国庫支出金 円	県支出金 円	地方債 円	その他 円 1,704,434

事業名	①清掃総務事務
-----	---------

## I 事業の趣旨（目的）

一般廃棄物の適正排出に向けた啓発，廃棄物処理に関する新たな課題などに対し，適正に管理・対応することと廃棄物対策行政を総合的に推進する。

## II 実施内容及び実績

### 1 環境美化・衛生事業の推進

#### (1) 環境美化市民行動の日

- ① 一斉清掃活動「春のクリーン作戦」 平成31年4月14日(日)実施  
 ② 一斉清掃活動「秋のクリーン作戦」 ※台風19号による被害が甚大なため，中止とした  
 (単位：t, 人)

項目		年度	R1年度	H30年度	H29年度	比較 R1-H30
収 集 量	燃えるごみ		16.0	22.0	28.5	△ 6.0
	資源ごみ		1.0	2.7	4.4	△ 1.7
	不燃ごみ		12.0	14.8	24.6	△ 2.8
	合 計		29.0	39.5	57.5	△ 10.5
参加人数			9,200	15,088	18,453	△5,888

#### (2) 日曜清掃 5月～12月の第1又は第2日曜日に実施(秋のクリーン作戦を除く)。

- ① 実施地区：31町内会/47町内会  
 ② 日曜清掃収集量 (単位：t)

項目		年度	R1年度	H30年度	H29年度	比較 R1-H30
収 集 量	燃えるごみ		46.9	51.0	50.9	△ 4.1
	不燃ごみ		20.0	28.3	11.5	△ 8.3
	合 計		66.9	79.3	62.4	△ 12.4

### 2 不法投棄防止関係業務

- (1) 不法投棄防止看板設置 (5基設置・更新)  
 (2) 不法投棄監視ウィーク巡回パトロール (令和元年5月30日～6月5日 市内一円)  
 (3) 不法投棄廃棄物の年間回収量 6.08 t (前年 5.04t)  
 ※ 集積所に出されたルール違反ごみ含む。



<b>事業名</b>	②生ごみ処理容器等設置助成事業
------------	-----------------

**I 事業の趣旨（目的）**

家庭から排出される生ごみの減量を推進することで、ごみ全体の減量化、再資源化に対する意識の高揚を図る。

**II 実施内容及び実績** 279 千円

1 電気式生ごみ処理機補助状況

(単位:基, 人, 円)

年度 \ 項目	予定基数	助成者数	補助額
R 1年度	10	10	278,900
H30年度	10	9	232,900
H29年度	10	10	298,100
比較 R1-H30		1	46,000

<b>事業名</b>	③集団資源回収助成事業
------------	-------------

**I 事業の趣旨（目的）**

活動を通じたりサイクル意識の向上を図ることにより、限りある資源の有効利用を促進するとともに、地域のコミュニティづくりに資する。

**II 実施内容及び実績** 1,221 千円

集団資源回収奨励金交付事業

(単位:t, 円)

年度 \ 項目	交付団体数	資源回収量	奨励金
R1年度	54	405	1,220,768
H30年度	56	417	1,261,371
H29年度	57	481	1,444,570
比較 R1-H30	△ 2	△ 12	△ 40,603

<b>事業名</b>	④環境美化推進事業
------------	-----------

**I 事業の趣旨（目的）**

ごみ集積所への適正排出の指導及び廃棄物の不法投棄防止の啓発に努め、美しいまちづくりを実現する。

**II 実施内容及び実績** 2,274 千円

- 1 業務補助員の雇用（パート職員2名） 2,014千円
  - 雇用期間 平成31年4月1日から令和2年3月31日まで
  - 測定箇所数 市内学校等35か所(定点測定)ほか
- 2 公用車（軽ワゴン）維持管理費用 200千円

<b>事業名</b>	⑤環境衛生推進員会議運営事務
------------	----------------

**I 事業の趣旨（目的）**

市民の生活環境の保全及び環境衛生思想の普及並びに環境美化の促進を図るとともに、市の環境衛生事業の効果的な推進を図る。

**II 実施内容及び実績**

- 環境衛生推進員会議の開催（年2回）
- ・環境衛生推進員総数 47名

（単位：人，％）

回数	第1回	第2回
項目		
開催日	令和元年5月20日	令和元年9月6日
出席者数	44 (1)	26 (0)
出席率	93.6	55.3

※（ ）内は出席者のうち、代理出席者数

<b>事業名</b>	⑥ごみ集積所整備事業
------------	------------

**I 事業の趣旨（目的）**

町内会等が行うごみ集積所の整備等に要する経費に対して補助金を交付し、衛生的で利便性の高いごみ集積所の整備を促進する。

**II 実施内容及び実績**

- ごみ集積所整備費等助成事業
- 【補助金交付町内会：10町内会】 2,288千円

1 更新事業 (単位：件，円)

項目	補助金交付件数	補助額	備考
年度			
R 1年度	5	1,447,000	かご更新5件
H30年度	7	1,383,000	かご更新7件
比較 R1-H30	△2	64,000	

2 修繕事業 (単位：件，円)

項目	補助金交付件数	補助額	備考
年度			
R 1年度	5	841,000	塗装・修理5件
H30年度	6	837,000	塗装・修理2件，ネット修理4件
比較 R1-H30	△1	4,000	

項目	29. ごみ処理 (4款2項2目)		担当	廃棄物対策担当			
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 2-1 環境衛生						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円	地方債 円	その他 円	一般財源 円
	541,298,000	456,277,614	4,347,000			41,842,307	410,088,307

事業名	①清掃センター管理棟運営・維持管理事業
-----	---------------------

### I 事業の趣旨（目的）

清掃センターの管理運営を適切に行うとともに、一般廃棄物の収集量等各種データ管理を行い、処理の効率化を図る。

### II 実施内容及び実績

富谷市清掃センター管理棟運営・維持管理に係る主な費用

1 事務補助員の雇用（パート1名）	1,051 千円
2 除草業務委託	475 千円
3 トラックスケール計量システム使用料	1,724 千円
4 トラックスケール機構部修繕工事（平成30年度からの繰越明許費）	2,754 千円
5 法面復旧工事	2,615 千円

事業名	②一般廃棄物収集運搬処理事業
-----	----------------

### I 事業の趣旨（目的）

「一般廃棄物処理計画」に従い、効率的な一般廃棄物の収集運搬・中間処理・処分を行い、一般廃棄物を適正に処理する。

### II 実施内容及び実績

#### 1 ごみの収集状況

##### (1) ごみの収集回数

① 可燃ごみ	2～3回/週	② 資源1種	2回/月
③ 資源2種	2回/月	④ 資源3種	毎週
⑤ 粗大ごみ	2回/月（戸別収集・自己搬入、第1・第2日曜日分）		

##### (2) ごみの収集量

(単位: t)

項目	年度	R1年度	H30年度	H29年度	比較 R1-H30
可燃ごみ		14,672	14,440	14,826	232
資源ごみ(1・2・3種)		2,123	2,160	2,191	△ 37
粗大ごみ		305	314	292	△ 9
直接搬入ごみ		1,093	724	908	369
合計		18,193	17,638	18,217	555
人口(10月1日基準, 人)		52,537	52,559	52,580	△ 22
1人1日当たり排出量(g)		946	919	949	27
ごみ集積所数(箇所)		883	875	865	8

※ 1人1日当たり排出量の算定にあたっての人口は、各種調査の関係により各年度10月1日を基準とし、外国人登録者数を含んだ数値で算出。

##### (3) 収集運搬業務

生活ごみ収集運搬等業務委託 230,600千円

#### 2 ごみの処理状況

(単位: t)

項目	年度	R1年度	H30年度	H29年度	比較 R1-H30
焼却量(仙台市委託)		15,806	15,272	15,764	534
埋立量(仙台市委託)		246	241	287	5
資源化量		2,141	2,125	2,166	16
合計		18,193	17,638	18,217	555

<b>事業名</b>	③粗大ごみ処理施設運営・維持管理事業
------------	--------------------

### I 事業の趣旨（目的）

「一般廃棄物処理計画」に従い、粗大ごみ等の資源化を図るため、粗大ごみ処理施設の適正な維持管理を行う。

### II 実施内容及び実績

粗大ごみ処理施設運営・維持管理に係る主な費用

1 電気料金	4,434 千円
2 粗大ごみ処理施設修繕	26,283 千円
3 フォークリフト等備品修繕	702 千円
4 粗大可燃物運搬業務	4,187 千円
5 臨時職員の雇用（2名）	3,545 千円
6 ショベルローダー購入（平成30年度からの繰越明許費）	7,020 千円

※ショベルローダー更新に伴い、既存車両を売却した。（売却金額 393千円）

<b>事業名</b>	④リサイクル推進事業
------------	------------

### I 事業の趣旨（目的）

リサイクル推進のための適正処理を行い、循環型社会の構築に資する。

### II 実施内容及び実績

1 リサイクル推進事業に係る主な費用

(1) びん選別作業員の雇用（パート1名）	1,373 千円
(2) 資源物再生品搬出業務	2,855 千円
(3) 使用済乾電池・蛍光灯運搬・処分業務	1,687 千円
(4) 容器包装リサイクル法に基づく再商品化業務	427 千円
(5) 廃食用油リサイクル業務	

- ① 業務名 使用済み天ぷら油試験回収事業
- ② 試験回収地区 鷹乃杜, 富ヶ丘, 成田
- ③ 試験回収期間 平成31年4月1日～令和2年3月31日
- ④ 地区別回収量

（単位：t）

地区別	R1年度	H30年度	H29年度	比較 R1-H30
鷹乃杜地区	450	490	340	△ 40
富ヶ丘地区	830	760	890	70
成田地区	1,350	1,440	1,460	△ 90
合計	2,630	2,690	2,690	△ 60

2 資源化量及び資源化率

(1) 一般廃棄物処理量 18,192 t … (A) （※ H30の一般廃棄物処理量＝17,638t）

(2) 資源化量及び資源化率 （単位：t, %）

資源化量	R1年度		H30年度		比較 R1-H30	
	資源化量	資源化率	資源化量	資源化率	資源化量	資源化率
1 市資源化(イ)	2,141	11.8	2,125	12.0	16	△ 0.2
2 集団資源回収(ロ)	405		418		△ 13	
小計	2,546	13.7	2,543	14.1	3	△ 0.4
3 事業所直接資源化(ハ)	1,455		1,603		△ 148	
合計	4,001	20.0	4,146	21.1	△ 145	△ 1.1

※ 1) 資源化率1  $11.8\% = (イ) \div (A)$

※ 2) 資源化率2  $13.7\% = ((イ) + (ロ)) \div ((A) + (ロ))$

※ 3) 資源化率3  $20.0\% = ((イ) + (ロ) + (ハ)) \div ((A) + (ロ) + (ハ))$

事業名	⑤松森工場共同処理整備事業
-----	---------------

### I 事業の趣旨（目的）

一般廃棄物（可燃ごみ）の安全で安心した適正処理を行う。

### II 実施内容及び実績

仙台市松森工場共同処理建設負担金

（単位：千円）

項目 \ 年度	R1年度	H30年度	H29年度	比較 R1-H30
建設負担金	17,796	165,636	163,529	△ 147,840

事業名	⑥最終処分場閉鎖事業
-----	------------

### I 事業の趣旨（目的）

桜田最終処分場を安全・適切に閉鎖するため、検査等を実施する。

### II 実施内容及び実績

- 1 富谷市最終処分場水質検査業務 437 千円
  - (1) 測定箇所：3か所 敷地内保有水・上流地下水・下流地下水
  - (2) 測定項目：5項目・毎月採取分析
    - ① 水素イオン濃度（PH）
    - ② 生物化学的酸素要求量（BOD）
    - ③ 浮遊物質（SS）
    - ④ 溶存酸素量（DO）
    - ⑤ 窒素含有量（T-N）
- 2 富谷市最終処分場ダイオキシン類測定業務 394 千円
  - (1) 測定箇所：2か所／年2回
  - (2) 測定項目：ダイオキシン（保有水・上流地下水・下流地下水）、埋立地内部温度、発生ガス
- 3 富谷市最終処分場地盤沈下測定業務 205 千円
  - (1) 水平移動の確認測定 4級基準点測量一式
  - (2) 高低変化の確認測定 4級水準点測量一式

事業名	⑦一般廃棄物処理（仙台市委託分）事業
-----	--------------------

### I 事業の趣旨（目的）

一般廃棄物（可燃ごみ・不燃ごみ）の安全で安定した適正処理を行う。

### II 実施内容及び実績

一般廃棄物処理業務（仙台市事務委託分）

（単位：千円）

項目 \ 年度	R1年度	H30年度	H29年度	比較 R1-H30
1 可燃性ごみ焼却処理業務	74,574	38,832	72,887	35,742
2 不燃性ごみ埋立処分業務	5,119	3,038	3,096	2,081
3 犬猫等死体処理業務	2,143	1,452	1,405	691
合計	81,836	43,322	77,388	38,514

<b>事業名</b>	⑧清掃センター焼却棟解体事業
------------	----------------

**I 事業の趣旨（目的）**

清掃センターの既に移働していない焼却棟を安全・適切に解体を行う。

**II 実施内容及び実績**

- |   |                                        |         |
|---|----------------------------------------|---------|
| 1 | 富谷市旧可燃ごみ焼却施設解体調査設計業務                   | 5,280千円 |
|   | (1) ごみ焼却施設解体工事における基本設計(平成30年度からの繰越明許費) |         |
|   | 設計内容：施設解体, 外構工事, 運搬, 処分, 分析            |         |

<b>事業名</b>	⑨災害廃棄物処理事業
------------	------------

**I 事業の趣旨（目的）**

令和元年度東日本台風（台風19号）被害により浸水した家屋等に係る災害廃棄物及び農地の稲わら等について、生活環境の保全及び公衆衛生の観点から、迅速に収集運搬及び処理を行うもの。

**II 実施内容及び実績**

- |     |                                            |         |
|-----|--------------------------------------------|---------|
| (1) | 災害廃棄物（稲わら）運搬業務                             | 8,256千円 |
| (2) | クリーンプラザみやぎへの災害廃棄物の仮置きに関する協定に基づく1.5次仮置場利用経費 | 9,577千円 |
| (3) | 仙台市への可燃ごみ処理委託料（令和元年度東日本台風（台風19号）災害廃棄物処理分）  | 1,893千円 |

項目	30. 災害対策 (9款1項5目)		担当	廃棄物対策担当			
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 1-1 防災・救急・消防						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,085,000	2,084,280	円 1,042,000	円	円	円	円 1,042,280

事業名	①台風19号災害対応事業
-----	--------------

### I 事業の趣旨（目的）

令和元年度東日本台風（台風19号）の被害により浸水した家屋等に係る災害廃棄物について、生活環境の保全及び公衆衛生の観点から、迅速に収集運搬及び処理を行うもの。

### II 実施内容及び実績

災害廃棄物収集運搬業務 2,084 千円

項目	31. その他公共施設・公用施設災害復旧費 (11款3項1目)		担当	廃棄物対策担当			
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 1-1 防災・救急・消防						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	3,000,000	0	円	円	円	円	円 0

事業名	①台風19号その他公共施設・公用施設災害復旧費
-----	-------------------------

### I 事業の趣旨（目的）

令和元年度東日本台風（台風19号）の被害により清掃センターの法面が崩落したため、必要な復旧工事を行うもの。

### II 実施内容及び実績

※清掃センター法面復旧工事（台風19号関係）は、令和2年度への明許繰越とした。（総額3,000千円）





# 保健福祉部 長寿福祉課

項目	32. 社会福祉総務 (3款1項1目) (3款5項1目)		担当	社会福祉担当			
総合計画	第3編 元気と温かい心で支えるまち! 3-3 地域活動						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円	地方債 円	その他 円	一般財源 円
	233,938,000	223,364,541	162,660	1,257,000		11,387,587	210,557,294

事業名	①民生委員推薦等事務
-----	------------

### I 事業の趣旨(目的)

民生委員法第8条により、民生委員の選任(委嘱)手続時に候補者の適否を審議する。  
民生委員・児童委員の活動の推進を図るため、民生委員児童委員協議会が行う地域への活動啓発や、委員の資質向上を図るための研修会等に要する経費に対して補助金を交付する。

### II 実施内容及び実績

#### 1 民生委員推薦会の開催状況

(単位:回,人)

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30
開催回数		3	0	2	3
推薦者数		72	0	7	72

#### 2 民生委員・児童委員協議会への補助金交付状況

(単位:千円)

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30
補助金交付額		4,534	4,292	4,392	242

#### 3 民生委員・児童委員の状況

R2.3.31現在

(単位:人,日,回,件)

項目	年度	R1	H30	H29	比較 0人
民生委員・児童委員定数(人)		71	67	67	4
民生委員・児童委員実数(人)		69	66	67	3
活動延日数(日)		9,366	9,800	9,778	△434
訪問延回数(回)		8,822	8,236	8,371	586
活動内容	相談・支援件数(件)	943	888	955	55
	調査各種行事等(件)	7,822	8,251	8,436	△429

任期3年(R1.12.1~R4.11.30)

#### (1) 定例会,外部研修等

(単位:人)

月	日	人数	区分	定例会	日	人数	外部研修等		
4月	19日	62	全体	グループワーク					
5月	13日	16	北部	施設見学(学校給食センター)	10日	2	仙台ブロック民児協連絡協議会総会		
	15日	20	中部	施設見学(赤十字血液センター)					
	17日	20	南部	施設見学(学校給食センター)					
6月	21日	67	全体	事例検討	12~13日	4	宮城県民児協協議会会長研修会		
7月	19日	65	全体	研修「少年問題」「老人問題」	17~18日	1	宮城県中堅民生委員・児童委員研修会		
					26日	1	仙台ブロック民児協連絡協議会役員会		
8月	23日	66	全体	研修「児童虐待と地域社会の役割」	28日	42	仙台ブロック民生委員児童委員現任研修会		
					9月	13日	20	北部	民生委員と行政区長の情報交換会 (避難行動要支援者名簿関係)
						18日	24	南部	
20日	22	中部							
10月	18~19日	35	全体	先進地視察研修(岩手県八幡平市)					
11月	15日	65	全体	研修「インターネットトラブルを避けるために」	20~21日	1	宮城県相談技法研修会		
12月	20日	67	全体	研修「富谷市自立相談支援センターの概要」	13日	2	仙台ブロック民児協連絡協議会役員会及び臨時総会		

1月	17日	61	全体	研修「就学支援制度と市の事業」	24日	21	宮城県民生委員・児童委員研修会
2月	17日	20	北部	フリートーク	18~19日	1	仙台ブロック民児協連絡協議会移動研修会
	19日	27	中部	事例検討			
	21日	21	南部	シルバー人材センターとの情報交換			
3月	19日	0	全体	研修「H31反省とR2に向けて」 【感染症拡大防止のため中止】	26日	1	宮城県民児協第2回協議員総会

(2) 地域活動等

時期	内 容
5月～6月	・65歳以上一人暮らし、75歳以上二人暮らし高齢者実態把握 ・避難行動要支援者名簿更新作業
11月～12月	令和元年度歳末弁当事業協力
12月20日	令和元年度歳末たすけあい募金 訪問贈呈
12月26日	市内大型店舗巡回指導 (1名)

事業名	②社会福祉総務事務
-----	-----------

I 事業の趣旨 (目的)

日本赤十字社及び東日本大震災関連事務等社会福祉全般に関する業務を取り扱い、進行管理を行う。

II 実施内容及び実績

1 社会福祉法人の認可等

(単位：件)

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30	備 考
法人設立認可審査		0	0	1	0	
法人指導監査		1	1	1	0	確認監査1件
所轄庁の移行		1	0	0	1	事業実施地域の拡大に伴う移行
計		2	1	2	1	

※ 法人指導監査の監査種別は、①一般監査、②確認監査、③特別監査の3種類

2 日本赤十字社関係事務

(1) 令和元年度会員募集運動実績

(単位：円)

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30
個人会員		5,536,550	5,601,196	5,622,752	△ 64,646
法人会員		185,000	190,000	165,000	△ 5,000
計		5,721,550	5,791,196	5,787,752	△ 69,646

(2) 主な事業

地域奉仕団 (町内会等)、地域福祉活動、災害支援活動に対する資機材貸出等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害用テントの貸出：13件</li> <li>・移動炊飯装置の貸出：28件</li> <li>・アルファ米の提供：16件</li> </ul>
--------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3 東日本大震災被災者支援

(1) 災害弔慰金関係 支給実績なし

(2) 災害援護資金貸付関係 貸付実績なし

① 貸付状況

貸付総件数 67件 貸付総額 98,044,430円

② 償還状況 (利子含む)

(単位：人、円)

	R1	H30	H29	比較 R1-H30
年度償還額	9,918,166	6,463,421	4,705,419	3,454,745
未完済者数	60	62	63	△ 2
未償還額	74,493,775	84,411,941	90,875,362	△ 9,918,166
うち納期限到来未償還額 (収入未済額)	7,997,560	4,260,439	450,515	3,737,121

(3) 民間賃貸住宅借上げ状況（令和2年3月31日現在）

- ①内容：民間賃貸住宅を借上げ応急仮設住宅とする。 ※貸主・県(借主)・被災者(入居者)の三者契約  
 ②契約期間：最高9年間  
 ③入居世帯数・人数【本市受付分】

(単位：世帯、人)

項目	R1		H30		H29		比較 R1-H30	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
入居世帯	0	(0)	0	(0)	3	(0)	0	0
入居人数	0	(0)	0	(0)	7	(0)	0	0

( ) は本市の被災者

(4) 災害義援金支給状況（義援金受付団体）

(単位：件、千円)

種別	R1		H30		H29		比較 R1-H30	
	件数	支給額	件数	支給額	件数	支給額	件数	支給額
死亡	6	30	6	30	6	60	0	0
住宅の全壊	15	75	15	75	15	150	0	0
住宅の大規模半壊	55	165	55	165	55	275	0	0
住宅の半壊	0	0	0	0	0	0	0	0
計	76	270	76	270	76	485	0	0

※日赤・共募・NHK・県に寄せられた義援金

4 令和元年台風第19号被災者支援

災害義援金支給状況（義援金受付団体）

(単位：件、千円)

種別	R1	
	件数	支給額
半壊	6	1,320
一部損壊(10%未満)	18	396
計	24	1,716

※日赤・共募・NHK・県に寄せられた義援金

5 避難行動要支援者名簿

〈個別計画策定状況〉

行政区長と民生委員・児童委員及び市の三者で協議し策定

(単位：人)

種別	R1			H30			H29			比較 R1-H30			
	個別 計画 策定済	声がけ 安否 確認	合計	個別 計画 策定済	声がけ 安否 確認	合計	個別 計画 策定済	声がけ 安否 確認	合計	個別 計画 策定済	声がけ 安否 確認	合計	
登録者(実人数)	182	676	858	213	753	966	227	702	929	△ 31	△ 77	△ 108	
内訳	高齢者	68	575	643	102	639	741	94	597	691	△ 34	△ 64	△ 98
	要介護4・5	29	8	37	29	11	40	33	13	46	0	△ 3	△ 3
	身体障害者手帳 1・2級の第1種	57	68	125	59	73	132	63	101	164	△ 2	△ 5	△ 7
	療育手帳A	11	7	18	10	7	17	11	12	23	1	0	1
	精神障害者保健 福祉手帳1級	1	0	1	4	1	5	6	3	9	△ 3	△ 1	△ 4
	その他	16	18	34	9	22	31	20	30	50	7	△ 4	3

<b>事業名</b>	③社会福祉協議会補助事業
------------	--------------

### I 事業の趣旨（目的）

社会福祉法第58条に基づき社会福祉協議会に対して補助金を交付することにより、同法第109条に規定する「地域福祉の推進」を図る団体としての安定的な事業運営を支援する。

### II 実施内容及び実績

#### 1 富谷市社会福祉協議会への補助金交付内訳

(単位：円)

	R1		H30		比較 R1-H30	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額
1 職員人件費	7人	25,575,200	7人	25,799,604	0人	△ 224,404
2 事業運営費（事務費等）		594,727		605,807		△ 11,080
3 地域福祉団体交付金	57団体	1,351,832	48団体	1,102,416	9団体	249,416
4 ボランティアセンター事業		1,419,026		1,170,000		249,026
合計		28,940,785		28,677,827		262,958

#### 2 補助対象主要事業

富谷市連携事業	1 地域福祉活動推進計画 2 権利擁護 3 福祉関係団体支援	
社会福祉協議会 独自事業	1 子育て支援（子育てサロンとことこ） 2 災害体制整備（地域防災訓練協力等） 3 小・中・高校生の福祉体験 4 生活相談 5 各種ボランティア講座 6 障害者相談支援事業所「富谷社協らいふ」	7 二人暮らし高齢者交流会 8 社会福祉土の実習生受け入れ 9 日常生活自立支援（まもりーぶ） 10 生活（安定・福祉）資金の貸付 11 車椅子貸与 12 ボランティアコーディネート

<b>事業名</b>	④地域福祉計画策定事業
------------	-------------

### I 事業の趣旨（目的）

誰もが住み慣れた地域で安心して自立した生活が送れるよう、助け合い・支え合いの取り組みをお互いに協力して行い、幸せな生活を“地域”全体で推進していく社会を実現する。

### II 実施内容及び実績

#### 1 会議等の内訳

(1) 地域福祉計画検討委員会	委員 6人	1回 開催 (1回中止)		
(2) 地域福祉計画推進本部会	委員 15人	1回 開催 (1回中止)		
(3) 地域福祉計画推進協議会	委員 15人	1回 開催 (1回中止)		
(4) 地区懇談会	3会場で実施	合計 79人参加		
(5) 地域福祉計画アンケート調査	市民： (配付)	2,000	(回収)	906
	団体： (配付)	100	(回収)	94

項目	33. 保健福祉総合支援センター (3款1項5目)		担当	高齢者保健福祉担当			
総合計画	第3編 元気と温かい心で支えるまち！ 1-1 高齢者支援						
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 18,907,000	円 16,990,982	円	円	円	円 618,000	円 16,372,982

事業名	①保健福祉総合支援センター運営事業
-----	-------------------

## I 事業の趣旨 (目的)

複雑、重層化している相談に迅速かつ的確に対応するとともに関係機関と連携を図りながら各種事業を展開し、高齢者が住み慣れた地域でその人らしく安心して暮らせる環境づくりに努める。

## II 実施内容及び実績

### 1 相談実績

(1) 相談件数 (高齢者) ※夜間等緊急相談 杜の風委託 120,000円/年 (単位: 件)

年度	項目	個別電話相談	事業所電話相談	来所相談	夜間等緊急相談 (杜の風委託)	合計
	R1	5,519	1,643	1,472	2	8,636
	H30	7,689	1,065	1,826	2	10,582
	比較 R1-H30	△ 2,170	578	△ 354	0	△ 1,946

※H30年度より新規地域包括支援センター設置に伴い、相談集計項目に事業所相談を新たに追加。

(2) 介護支援専門員 (ケアマネジャー) 等との連携強化 (単位: 件)

年度	項目	事業者申請 (代行申出書分)	自己情報開示 申請 (家族請求分)	合計
	R1	1,098	2	1,100
	H30	995	1	996
	比較 R1-H30	103	1	104

※ケアプラン作成等のための  
情報開示件数

(3) 包括的・継続的ケアマネジメントの連携業務実績

ケアマネ・ケアスタッフ研修定例会

(単位: 人, 回)

年度	項目	ケアマネジャー	ケアスタッフ	開催回数	研修テーマ
	R1	152	30	5	みんなで支える地域づくり～認知症支援を考える～
	H30	160	32	6	地域包括ケアシステムの推進、リスクマネジメント
	比較 R1-H30	△ 8	△ 2	△ 1	

R1年度

台風19号の影響によって、1回中止。

2 権利擁護事業 (NPO法人宮城福祉オンブズネット「エール」への委託)

(1) 相談件数 (単位: 人, 件)

年度	実人数	延件数
R1	3	4
H30	2	5
比較 R1-H30	1	△ 1

(2) 相談内容

(単位: 人)

種別	項目 (実人数)	虐待	成年後見	債務	その他
	R1	1	0	0	2
	H30	1	0	0	1
	比較 R1-H30	0	0	0	1

3 認知症専門（専門医）相談

（単位：人）

年度	項目	認知症 (アルツハイマー病・ レビー小体症等)	精神 (うつ病・アルコール 依存症等)	その他 (異常なし等)	合計
R1	(7回実施)	8	1	0	9
H30	(6回実施)	7	1	0	8
	比較 R1-H30	1	0	0	1

※今年度より相談担当医が変更、スクリーニングとしてMMSEを実施。相談は7割以上が包括支援センターを介し、相談当日に包括職員が同席することで、受診やサービス申請等相談後の支援に繋がっている。

4 富谷市高齢者虐待防止連絡協議会

(1) 虐待相談状況

（単位：件）

年度	項目	実人数	内 訳（重複あり）				
			身体的虐待 (疑い含む)	経済的虐待	心理的虐待	ネグレクト セルフネグレクト	性的虐待
R1		18	11	5	1	5	0
H30		4	3	2	2	0	0
	比較 R1-H30	14	8	3	△1	5	0

(2) 実務者会議（年1回）

（単位：件）

年度	審議件数	終結件数	継続件数	
R1	22	9	13	
H30	16	3	13	
	比較 R1-H30	6	6	0

※個別支援会議については、随時開催。

※代表者会議は1回開催。代表者会議にて平成30年度実績報告及び令和元年度事業計画報告。また、事業所管理者を対象に「成年後見制度利用促進及び今後の成年後見制度の動向」をテーマに外部講師による研修会を実施。

5 認知症学びの講座

地域や職域において認知症に関する正しい知識を持ち、認知症になっても住み慣れた地域で健やかに安心して暮らし続けられる地域づくりを推進する。

（単位：人）

	開催日	対象	講師	参加者数
1	5月13日	生活支援支援員養成講座	保健福祉総合支援センター	11
2	7月10日	施設コーディネーター養成研修	東北学院大学教授	12
3	7月17日	富谷第二中学校 第三学年	包括わかば	163
4	7月29日	施設サポーター養成研修	東北学院大学教授	9
5	8月6日	地域住民	包括さくら	9
6	9月25日	あけの平三丁目地域住民	包括わかば	8
7	10月4日	地域住民	包括さくら	10
8	11月6日	富谷中学校 第二学年	包括わかば	84
9	11月11日	地域住民	包括さくら	23
10	11月14日	日吉台中学校 第一学年	東北学院大学教授	60
11	11月15日	日吉台中学校 第一学年	東北学院大学教授	60
12	1月27日	富ヶ丘オアシス・ルーム	包括いちい	5
13	2月4日	地域住民	包括さくら	7
14	2月19日	日吉台ゆとりすと	包括いちい	28
15	2月25日	富谷郵便局	東北学院大学教授	10
		合計		499

※R1年度までの実績：2,462名  
 H24年度実績 279名  
 H25年度実績 195名  
 H26年度実績 419名  
 H27年度実績 515名  
 H28年度実績 201名  
 H29年度実績 111名  
 H30年度実績 243名  
 R1年度実績 499名

(2) フォローアップ研修

（単位：人）

	開催日	対象	講師	参加者数
1	2月13日	認知症サポーター養成研修受講済みの方（広報等にて周知）	東北学院大学教授	37

6 住宅改修費支給

(1) 実績（事前相談件数）

（単位：件）

	受領委任払い	償還払い	計
R1	86	10	96
H30	80	13	93
	比較 R1-H30	6	△3

## (2) 登録事業者数 (単位：者)

	新規	継続	計
R1	2	39	41
H30	3	39	42
比較 R1-H30	△ 1	0	△ 1

※年1回 登録事業者に対して、適正な住宅改修に向けての研修会を開催

## 7 事業所への指導・助言・連携

## (1) 地域密着型サービス事業所運営推進会議 (単位：回)

事業所区分	事業所名称	参加回数
認知症対応型共同生活介護	グループホームひかりの里	2
	グループホームそよかぜ	4
	ケアホームいちいの杜	4
地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護	特別養護老人ホーム成田の里	4
小規模多機能型居宅介護	杜の家いちい	3
看護小規模多機能型居宅介護	複合型サービス事業所富谷あおい	4
計		21

※「富谷市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する条例」の規定により、各事業所ごとに設置・開催（2か月に1回以上）が義務付けられているもの

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月開催予定であった5回分は、国の方針に基づき書面での報告を受けた（上記参加回数には計上せず）。

## (2) 施設における入所判定会議 (単位：回)

事業所区分	事業所名称	参加回数
地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護	特別養護老人ホーム成田の里	1
介護老人福祉施設	特別養護老人ホーム杜の風	1
	特別養護老人ホームせせらぎの里	0
軽費老人ホーム	ケアハウスいちいの風	3
計		5

## (3) 市内地域包括支援センターとの連絡・情報交換会 (単位：人)

開催日	内容	参加者
4月25日	包括支援センター運営方針、事業評価、今年度の保健福祉事業	17
7月23日	成年後見制度・虐待対応フロー、認知症キャラバンメイト養成	17
11月29日	生活保護研修、令和2年度事業計画、自立支援型地域ケア会議	15
計		49

※3月にも開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

## 8 要介護認定・ケアプランにおける適正化に関すること (単位：件)

内容	実件数	
要介護認定訪問調査に対する事後点検	1,465	
ケアプラン点検	住宅改修	96
	福祉用具	87

## 9 (新規) 地域と施設の支えあいモデル事業 (単位：人、回、円)

項目	年度	R1
	登録者数	施設コーディネーター
	施設サポーター	17
活動回数	施設コーディネーター	176
	施設サポーター	163
事業費		618,462

事業名	②保健福祉総合支援センター維持管理
-----	-------------------

## I 事業の主旨(目的)

高齢者の福祉向上に寄与し、基幹型・機能強化型地域包括支援センターを兼ねる保健福祉総合支援センター及びとうみやの杜の維持管理を行う。

## II 実施内容及び実績

- 1 保健福祉総合支援センター維持管理業務 15,675,994 円  
 ※光熱費、通信費、コピー機使用料、各設備保守点検、施設及び備品修繕、警備業務、とうみやの杜除草・耕作業務等



項目	34. 老人福祉 (3款3項1目)	担当	高齢者保健福祉担当
総合計画	第3編 元気と温かい心で支えるまち！ 1-1 高齢者支援		
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳
	円	円	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源
	471,052,000	467,741,552	円 円 円 円 円 円 7,934,000 5,785,900 0 3,589,530 450,432,122

事業名	①敬老祝い事業
-----	---------

### I 事業の趣旨（目的）

高齢者の敬愛と長寿を祝福する敬老思想の普及と老人福祉に寄与することを目的に、敬老を祝う事業に要する経費に対して補助金を交付する。併せて、地域の自主性が育ち、地域コミュニティの醸成の一助とする。

### II 実施内容及び実績

#### 1 敬老祝い事業（補助対象者：75歳以上）

（単位：人，%，千円）

項目	年度	R1	H30	比較 R1-H30
	補助対象	対象者	4,700	4,465
参加者		1,449	1,535	△ 86
参加率		30.8	34.4	△ 3.6
総参加者数		2,343	2,500	△ 157
事業費		10,698	10,310	388

#### 2 敬老祝金贈呈事業（対象者：80歳以上）

（単位：人，千円）

項目	年度			H30			比較 R1-H30	
	贈呈金額	人数	総額	贈呈金額	人数	総額	人数	総額
80歳（傘寿）	5	302	1,510	10	313	3,130	△ 11	△ 1,620
88歳（米寿）	10	129	1,290	30	123	3,690	6	△ 2,400
90歳（卒寿）	20	100	2,000	50	110	5,500	△ 10	△ 3,500
99歳（白寿）				100	9	900	△ 9	△ 900
計		531	4,800		555	13,220	△ 24	△ 8,420
新百歳	300	4	1,200	300	5	1,500	△ 1	△ 300
	50	2	100	50	1	50	1	50
総計		537	6,100		561	14,770	△ 24	△ 8,670

#### 3 95歳在宅高齢者訪問事業

（単位：人）

項目	年度	R1	H30	比較 R1-H30
	実施日		10月24・25, 11月11・12日	11月5・6・9日
対象者		26	21	5
訪問者		15	15	0

事業名	②老人ホーム入所措置事業（福祉事務所所管）
-----	-----------------------

### I 事業の趣旨（目的）

老人福祉法第11条の規定により、心身の状態や置かれている環境の状況等を総合的に勘案し、在宅において日常生活を営むことに支障がある65歳以上の方に対し、養護老人ホームへの入所等の措置を適切に行う。

## II 実施内容及び実績

### 1 養護老人ホーム入所措置

(単位：人)

年度 \ 項目	新規措置者	継続措置者	措置廃止者	措置者総数
R1	1	1	0	2
H30	1	0	0	1
比較 R1-H30	0	1	0	1

事業名	③一般介護予防事業
-----	-----------

### I 事業の趣旨（目的）

市民が地域において、高齢者の閉じこもり予防事業や交流活動を主体的に推進できるよう支援し、高齢者の心身の健康維持と安心した生活の一助とする。そのため、各種サポーター養成研修も実施し、市民の支えあい活動がより円滑に推進できるように努めると共に、サポーター自身の健康の維持・向上を目指す。

## II 実施内容及び実績

### 1 ゆとりすとクラブ・サロン事業について

#### (1) 開催地区等の推移

(単位：箇所、人)

項目 \ 年度		R1	H30	比較 R1-H30
開催地区		22	22	0
参加登録者	メンバー	604	666	△ 62
	サポーター	354	394	△ 40
	計	958	1,060	△ 102

#### (2) 参加延人数の推移

(単位：人)

地域包括支援センター圏域 \ 年度		R1	H30	比較 R1-H30
富谷中央 ・ あけの平	町上	228	301	△ 73
	町中	143	125	18
	町下	157	152	5
	三ノ関	190	260	△ 70
	志戸田	201	237	△ 36
	明石	153	130	23
	太子堂	527	619	△ 92
	ひより台1	241	291	△ 50
	ひより台2	142	111	31
	あけの平	453	492	△ 39
富ヶ丘 ・ 日吉台	富ヶ丘	364	358	6
	日吉台	178	225	△ 47
	鷹乃社	137	184	△ 47
東向陽台 ・ 成田	成田	349	396	△ 47
	東向陽台第1	301	275	26
	東向陽台3丁目	282	295	△ 13
	サニーハイツ	148	169	△ 21
	明石台1	134	160	△ 26
	明石台2	227	217	10
	明石台3	258	388	△ 130
	明石台5	319	361	△ 42
明石台6	128	129	△ 1	
合計	5,260	5,875	△ 615	

※全体交流会への参加を除く数で計上

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により2月末から活動中止。

(3) ゆとりすとクラブ・サロン全体交流会

日時	9月12日(木) 9:30~12:30
場所	成田公民館 全館
対象	ゆとりすとクラブ・サロン全地区のメンバー・サポーター
テーマ	「介護予防で人生100年時代を元気に生きる」
内容	市民歌体操、介護予防に関するブース等（5種類）の体験 全体レクリエーション、野菜抽選会
講師	健康運動指導士、幼児・若返りリトミック講師ほか、県内医療従事者及び市民ボランティア等 計5名
協力機関	市内地域包括支援センター、富谷市社会福祉協議会 街かどカフェサポーター、園芸クラブ
参加人数	505名（参加者：230名、サポーター：211名、講師・スタッフ：64名）

(4) ゆとりすとクラブ・サロン代表者会議

(単位：人)

回数	日時	内容	参加人数
第1回	7月2日	代表者顔合わせ、運営・活動に関する意見・情報交換	28
第2回	10月17日	全体交流会のまとめ、次年度の支援体制について	29
第3回	2月6日	次年度に向けた事務連絡・事業計画の説明、 運営・活動に関する意見・情報交換	22
合計			79

※昨年度の第1回及び第2回の内容を統合し3回での実施とした。

2 地域交流ステーションの創設 「街かどカフェ事業」

(1) 開催地区等

(単位：人)

項目 地区名	会場	定例開催曜日	1日当たりの概ね利用者数		
			利用者	サポーター	計
富ヶ丘北部	富ヶ丘北部会館	金曜日	35	10	45
富ヶ丘南部	富ヶ丘南部会館	月曜日	25	5	30
鷹乃社	鷹乃社防災センター	火曜日	20	5	25
ひより台一丁目	ひより台一丁目会館	土曜日	25	5	30

(2) 出前カフェ実績

(単位：人)

日時	内容	場所	参加サポーター数
9月12日(木)	ゆとりすとクラブ・サロン全体交流会	成田公民館	28
11月23日(土)	富谷市社会福祉協議会 地域福祉フォーラム	成田公民館	19

事業名

④老人クラブ等助成事業

I 事業の趣旨（目的）

老人福祉の増進を図るため、老人クラブ連合会及び老人クラブが行う社会奉仕活動、老人教養講座やスポーツ振興事業等健康づくりに必要な経費を補助金として交付する。

II 実施内容及び実績

1 老人クラブ会員数

(単位：人)

R1	H30	比較 R1-H30
721	751	△ 30

## 2 老人クラブ助成支援事業

(単位：千円)

区 分	対象事業	R1	H30	比 較 R1-H30
単位老人クラブ	13クラブ運営費	1,110	1,124	△ 14
老人クラブ連合会	連合会運営費	405	408	△ 3
老人クラブ連合会 特別事業（定額助成）	広報加入促進事業	239	239	0
	シニアスポーツ大会	239	239	0
	健康づくり事業	500	500	0
	高齢者芸能大会	425	425	0
	リーダー研修会	160	160	0
計		3,078	3,095	△ 17

事業名	⑤高齢者在宅生活支援事業
-----	--------------

## I 事業の趣旨（目的）

要援護高齢者等の自立と、その家族の身体的又は精神的な負担の軽減を図るとともに、介護保険制度を補完し、生きがい健康づくり対策の拡充に資することを目的とする。

## II 実施内容及び実績

## 1 高齢者生活支援・生きがい健康づくり事業について

## (1) 高齢者生活支援事業（委託先：社会福祉協議会）

## ① 家族介護者交流会事業 (単位：人, 円)

年度	参加者数	事業費
R1	3	22,200
H30	11	59,400
比較 R1-H30	△ 8	△ 37,200

※令和2年2月25日開催 内容：家族介護者の交流・会食

## ② 給食サービス事業 (単位：人, 食, 円)

年度	利用者数	利用延食数	事業費
R1	156 (うち病態食 15)	18,354 (うち病態食 1131)	7,356,950
H30	163 (うち病態食 7)	18,897 (うち病態食 884)	8,867,004
比較 R1-H30	△ 7	△ 543	△ 1,510,054

※ 弁当製造委託先：障害者就労支援施設「夢の風とみや」

## ③ 歳末弁当提供サービス (単位：人, 円)

年度	利用者数	事業費
R1	357	327,031
H30	432	477,660
比較 R1-H30	△ 75	△ 150,629

※対象者を65歳以上から70歳以上に変更。

## ④ 家族介護用品支給事業（紙オムツ） (単位：人, 回, 円)

年度	利用者数	利用延回数	事業費
R1	83	624	3,738,269
H30	88	666	3,920,076
比較 R1-H30	△ 5	△ 42	△ 181,807

## ⑤ 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業

※R1から事業廃止

## ⑥ 会食交流事業（虹いろ会食サロン） (単位：人, 円)

年度	参加者数	参加延人数	事業費
R1	97	570	343,436
H30	106	627	338,580
比較 R1-H30	△ 9	△ 57	4,856

※コロナウイルス感染拡大防止のため2月下旬より事業中止。

高齢者生活支援事業費合計 (①～⑥) (単位：円)

年度	事業費
R1	11,787,886
H30	13,805,280
比較 R1-H30	△ 2,017,394

(2) 家族介護者支援事業

① 緊急支援ショートステイ事業

(単位：人, 日, 円)

年度	利用者数	利用日数	事業費
R1	1	16	133,280
H30	0	0	0
比較 R1-H30	1	16	133,280

(委託施設 22施設)

② 元気回復ショートステイ事業

(単位：人, 日, 円)

年度	利用者数	利用日数	事業費
R1	38	227	3,226,034
H30	38	159	2,180,788
比較 R1-H30	0	68	1,045,246

(委託施設 20施設)

(3) 緊急通報システム事業

(単位：人, 円)

年度	利用者数(年度末時点)	事業費	増減の状況	
R1	62	3,188,738	新規6	廃止7
H30	63	3,308,320	新規7	廃止16
比較 R1-H30	△ 1	△ 119,582		

(委託先：ALSOKあんしんケアサポート株式会社)

<b>事業名</b>	⑥ 低所得者利用者負担対策事業
------------	-----------------

I 事業の趣旨 (目的)

介護保険法に基づくサービスを提供する社会福祉法人が、低所得者を対象として実施する利用負担軽減事業に対して補助を行う。(県補助事業3/4)

II 実施内容及び実績

1 介護保険低所得者負担額軽減措置事業

(単位：人, 円)

R1		H30		比較 R1-H30		増減理由
人数	事業費	人数	事業費	人数	事業費	
6	0	6	0	0	0	減免対象者はいるものの、施設減免額が事業対象基準に満たないため

<b>事業名</b>	⑦高齢者・障がい者交通対策事業（高齢者）
------------	----------------------

### I 事業の趣旨（目的）

高齢者・障がい者外出支援乗車証「とみばす」を交付することにより、高齢者及び障がい者の社会参加及び安心安全な移動を支援し、福祉増進を図る。

### II 実施内容及び実績

#### 1 交付対象者数及び交付実績【高齢者】（R2.3.31）

（単位：人，％）

項目	年度		比較 R1-H30
	R1	H30	
対象者数	6,077	5,636	441
交付者数(①+②-③-④)	2,448	2,154	294
① 既 交 付	2,154	1,887	267
② 新 規	356	330	26
③ 区分変更	12	21	△9
④ 返 還	50	42	8
交付率	40.3	38.2	2.1

申請受付：5月と7月に本庁にて6日間実施

周知方法：広報・ホームページ、新規対象者へ個別案内

※ ③の区分変更は、年度中に各種障害者手帳を取得し「高齢者」から「障がい者」へ区分変更した数

#### 2 支援件数及び金額【高齢者】（R2.3.31）

（単位：件，円）

項目	年度		年度		比較 R1-H30	
	R1		H30		R1-H30	
	件数	支援額	件数	支援額	件数	支援額
支援（入金）実績	2,408	24,080,000	2,231	22,310,000	177	1,770,000

項目	35. 福祉健康センター (3款3項2目)	担当	高齢者保健福祉担当
総合計画	第3編 元気と温かい心で支えるまち! 1-1 高齢者支援		
予算の執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳
	円	円	国庫支出金 円 県支出金 円 地方債 円 その他 円 一般財源 円
	31,128,000	30,753,062	122,000 30,631,062

事業名	①福祉健康センター管理事業
-----	---------------

### I 事業の趣旨 (目的)

高齢者からの各種相談対応、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜等を総合的に供与し、もって高齢者が健康で明るい生活が送れるよう適切な運営管理に努める。

### II 事業決算概要

#### 1 福祉健康センター指定管理委託状況 (単位: 円)

指定管理者	社会福祉法人 富谷市社会福祉協議会		
指定管理期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日 (5年間)		
指定管理料	総額	103,942,315	R1 20,780,556

#### 2 施設利用状況 (単位: 人)

年度	R1	H30	比較 R1-H30
利用者数	7,875	7,728	147

#### 3 各事業の実施状況 (参加者延人数)

##### (1) 教養講座 (参加者延人数) (単位: 人)

教室名	R1	H30	比較 R1-H30
陶芸教室	190	177	13
あけぼの川柳教室	131	149	△ 18
陶芸体験教室	20	15	5
計	341	341	0

新型コロナウイルス感染症の影響による減  
(投句のみで教室開催せず (3月))

##### (2) 健康増進に関する教室 (参加者延人数) (単位: 人)

教室名	R1	H30	比較 R1-H30
快適ライフ教室	57	60	△ 3
シニアダンス料理教室	56	36	20
転ばぬ先の足腰教室	308	339	△ 31
脳力アップ教室	44	78	△ 34
楽々クッキング	75	80	△ 5
健康運動クラブ	396	85	311
カラダげんきに栄養講座	19	-	19
歌声健康喫茶	108	8	100
計	1,063	686	377

事業運営見直しに伴うコース追加の実施  
R1年度新規事業  
R1年度新規事業 (H30年度モデル事業)

##### (3) 季節行事 (参加者延人数) (単位: 人)

行事名	R1	H30	比較 R1-H30
花いっぱい運動	9	4	5
ひなまつり	-	15	△ 15
遠足	35	69	△ 34
より愛合同夏まつり	-	76	△ 76
秋の交流会	-	54	△ 54
計	44	218	△ 174

新型コロナウイルス感染症の影響により中止  
春のみ実施  
福祉健康センター秋祭りとして開催 (新規)

##### (4) 普及啓発・創造活動 (参加者延人数) (単位: 人)

区分	R1	H30	比較 R1-H30
代官松まつり (作品展示・パザー)	1,192	1,329	△ 137
泥ん好会 2回/月	108	124	△ 16
七宝の会 2回/月	198	206	△ 8
染織の会 2回/月	47	55	△ 8

新型コロナウイルス感染症の影響による減 (3月活動中止)

※代官松まつり参加者数は、高齢者以外も含む

## (5) 交流事業

(単位：人)

行 事 名	実施日	参加人数	内 容
児童クラブ交流会（世代間交流レクリエーション・夏の運動会）	8月6日	16	富谷小学校児童クラブとの運動交流会
福祉健康センター見学会	4月19日	15	センター建物内見学，各種教室・行事の説明を行った
福祉健康センター秋祭り（新規）	11月15日	178	健康センター・サロンより愛のPRとして開催
富谷幼稚園交流会	6月14日	12	富谷幼稚園の園児の発表会とレクリエーションによる交流
	9月27日	13	
合計		234	

※児童クラブ交流会の春の運動会は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

※富谷幼稚園交流会の12月分はインフルエンザと風邪の流行により幼稚園から中止の申し出があったため



項目	36. 介護保険 (介護保険特別会計)		担当	介護保険担当			
総合計画	第3編 元気で温かい心で支えるまち！ 1-1 高齢者支援						
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円	地方債 円	その他 円	一般財源 円
	2,690,393,000	2,640,341,363	474,907,787	364,512,643	0	1,061,482,000	739,438,933

事業名	①認定調査等に要する経費
-----	--------------

### I 事業の趣旨（目的）

介護認定調査員による要介護・要支援認定申請者を対象とした心身の状況調査及び主治医意見書に基づき行うコンピュータ判定（一次判定）について、迅速かつ適正に行う。

### II 実施内容及び実績

#### 1 要介護・要支援認定調査状況について（保健福祉総合支援センター）

（単位：人，％）

年度 項目	R1	H30	H29	比較 R1-H30	対前年度 伸び率
新規申請	406	300	336	106	35.3
更新申請	942	1,183	1,148	△ 241	△ 20.4
変更申請	117	103	109	14	13.6
合計	1,465	1,586	1,593	△ 121	△ 7.6

認定調査員：10人

#### 2 認定調査等費の推移について

（単位：円，％）

年度 項目	R1	H30	H29	比較 R1-H30	対前年度 伸び率
認定調査等費	14,810,161	15,266,854	15,407,546	△ 456,693	△ 3.0

事業名	②介護認定審査会に要する経費
-----	----------------

### I 事業の趣旨（目的）

保健・医療・福祉の学識経験者により構成される介護認定審査会において、介護保険審査会資料（一次判定結果、主治医意見書等）に基づき、総合的に判断して要介護等審査判定を行う。

### II 実施内容及び実績

#### 1 要介護・要支援認定審査会状況について

（単位：回，件，％）

年度 項目	R1	H30	H29	比較 R1-H30	対前年度 伸び率
審査回数	114	123	117	△ 9	△ 7.3
認定件数	1,436	1,488	1,552	△ 52	△ 3.5

運営：黒川地域行政事務組合

認定審査会委員：40人

審査会合議体：8合議体

#### 2 介護認定審査会費の推移について

（単位：円，％）

年度 項目	R1	H30	H29	比較 R1-H30	対前年度 伸び率
負担金	5,490,000	6,444,000	6,158,000	△ 954,000	△ 14.8

事業名	③介護保険給付事業
-----	-----------

## I 事業の趣旨（目的）

要介護（要支援）状態となった場合において、尊厳を保持しその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、介護保険サービスを提供し、安心して自分らしく生涯を過ごすことができることを目的とする。

## II 実施内容及び実績

### 1 高齢者人口等について

#### (1) 第1号被保険者の推移について（各年度末現在）

（単位：人，％）

年度 項目	R1	H30	H29	比較 R1-H30	対前年度 伸び率
65～74歳	6,253	6,114	6,022	139	2.3
75歳以上	4,502	4,277	3,994	225	5.3
合計	10,755	10,391	10,016	364	3.5
第7期計画値	10,707	10,247	9,914	460	4.5
実績(9月末)	10,594	10,210	9,793	384	3.8
計画との差	△ 113	△ 37	△ 121	△ 76	—

※計画値は各9月末推計値

#### (2) 認定者数の状況について（各年度末現在）

（単位：人，％）

介護度		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	構成割合
R 1	1号被保険者	121	168	305	340	221	167	137	1,459	96.9
	(65～74歳)	23	29	36	43	30	27	16	204	13.6
	(75～84歳)	62	72	142	125	69	48	50	568	37.7
	(85歳以上)	36	67	127	172	122	92	71	687	45.6
	2号被保険者	3	5	10	8	5	5	11	47	3.1
	合計①	124	173	315	348	226	172	148	1,506	—
H 30	1号被保険者	88	157	283	321	197	174	133	1,353	96.7
	(65～74歳)	17	30	36	50	31	16	20	200	14.3
	(75～84歳)	42	64	119	121	56	58	46	506	36.2
	(85歳以上)	29	63	128	150	110	100	67	647	46.2
	2号被保険者	1	9	5	11	3	7	10	46	3.3
	合計②	89	166	288	332	200	181	143	1,399	—
	比較 (①-②)	35	7	27	16	26	△ 9	5	107	—

#### (3) 認定者数の推移について（各年度末現在）

（単位：人，％）

年度 項目	R1	H30	H29	比較 R1-H30	対前年度 伸び率
1号被保険者	1,459	1,353	1,356	106	7.8
(65～74歳)	204	200	220	4	2.0
(75～84歳)	568	506	511	62	12.3
(85歳以上)	687	647	625	40	6.2
2号被保険者	47	46	50	1	2.2
合計	1,506	1,399	1,406	107	7.6
第7期計画値	1,569	1,488	1,699	81	5.4
実績(9月末)	1,476	1,417	1,383	59	4.2
計画との差	△ 93	△ 71	△ 316	△ 22	—

※計画値は各9月末推計値

#### (4) 第1号被保険者に対する認定者の出現率の推移（各年度末現在）

（単位：％，ポイント）

年度 項目	R1	H30	H29	比較 R1-H30
65～74歳者	1.9	1.9	2.2	0.0
75歳以上者	11.7	11.1	11.3	0.6
合計	13.6	13.0	13.5	0.6

## 2 介護給付費等について

### (1) サービス受給者の状況について

①居宅介護（介護予防）サービス（年間延べ） (単位：人)

介護度 項目	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
1号被保険者	519	919	2,553	3,018	1,518	850	536	9,913
2号被保険者	13	53	51	86	44	49	86	382
合 計	532	972	2,604	3,104	1,562	899	622	10,295

②地域密着型（介護予防）サービス（年間延べ） (単位：人)

介護度 項目	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
1号被保険者	6	16	367	434	380	292	239	1,734
2号被保険者	0	3	0	14	0	0	24	41
合 計	6	19	367	448	380	292	263	1,775

③施設介護サービス（年間延べ） (単位：人)

種別 項目	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	合 計
1号被保険者	2,053	1,026	0	3,079
2号被保険者	16	14	0	30
合 計	2,069	1,040	0	3,109

④サービス毎の受給者数の推移（年間延べ） (単位：人，%)

年度 項目	R1	H30	H29	比 較 R1-H30	対前年度 伸び率
居宅介護サービス	10,295	9,865	9,915	430	4.4
地域密着型サービス	1,775	1,886	1,974	△ 111	△ 5.9
施設介護サービス	3,109	2,867	2,621	242	8.4
合 計	15,179	14,618	14,510	561	3.8

⑤サービス利用状況の推移－予防も含む－（年間延べ） (単位：回，日，件，%)

年度 項目	R1	H30	H29	比 較 R1-H30	対前年度 伸び率
訪問介護（回）	22,441	25,316	30,684	△ 2,875	△ 11.4
訪問入浴介護（回）	1,394	1,180	1,364	214	18.1
訪問看護（回）	6,189	4,798	4,602	1,391	29.0
訪問リハビリテーション（回）	3,452	3,409	3,142	43	1.3
通所介護（回）	43,209	42,816	40,195	393	0.9
通所リハビリテーション（回）	15,173	13,972	13,263	1,201	8.6
短期入所（日）	15,805	15,456	14,706	349	2.3
地域密着型通所介護（回）	3,799	4,885	5,714	△ 1,086	△ 22.2
福祉用具貸与（件）	6,057	5,871	5,556	186	3.2
居宅介護支援（件）	9,646	9,183	9,239	463	5.0
福祉用具購入費（件）	82	70	76	12	17.1
住宅改修費（件）	90	89	84	1	1.1
特定入所者 食費（件）	2,860	2,539	2,412	321	12.6
特定入所者 居住費（件）	2,763	2,406	2,317	357	14.8
高額介護サービス費（件）	4,654	4,082	3,988	572	14.0
高額医療合算介護サービス費（件）	259	246	197	13	5.3

(2) 負担限度額適用認定者の推移 (単位：人，%)

年度 項目	R1	H30	H29	比 較 R1-H30	対前年度 伸び率
第三段階	237	218	176	19	8.7
第二段階	127	116	113	11	9.5
第一段階	6	9	8	△ 3	△ 33.3
合 計	370	343	297	27	7.9

## (3) 介護給付費等の推移について

## ①介護給付費（現物給付分）の推移

(単位：円，%)

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30	対前年度 伸び率
居宅介護サービス給付費		877,171,644	846,123,732	817,709,344	31,047,912	3.7
地域密着型介護サービス給付費		354,881,170	372,052,228	377,671,583	△ 17,171,058	△ 4.6
施設介護サービス給付費		812,587,929	733,923,399	666,033,523	78,664,530	10.7
居宅介護サービス計画給付費		115,333,030	111,331,719	110,095,186	4,001,311	3.6
介護予防サービス給付費		36,429,899	27,511,961	42,761,081	8,917,938	32.4
地域密着型介護予防サービス給付費		1,955,421	1,191,438	0	763,983	64.1
介護予防サービス計画給付費		6,410,710	5,629,700	7,285,706	781,010	13.9
審査支払手数料		2,069,456	1,903,153	1,743,776	166,303	8.7
高額介護サービス費		1,510,674	2,167,033	2,363,900	△ 656,359	△ 30.3
特定入所者介護サービス費		111,261,349	98,144,720	95,637,465	13,116,629	13.4
特定入所者介護予防サービス費		83,615	25,920	25,690	57,695	222.6
合計		2,319,694,897	2,200,005,003	2,121,327,254	119,689,894	5.4

## ②介護給付費（償還払い分）の推移

(単位：円，%)

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30	対前年度 伸び率
居宅介護サービス給付費		8,838,966	8,225,485	7,475,355	613,481	7.5
介護予防サービス給付費		3,059,698	2,423,168	2,382,288	636,530	26.3
特定入所者介護サービス費		0	0	0	-	-
高額介護サービス費		54,120,511	44,219,980	39,617,365	9,900,531	22.4
高額介護予防サービス費		11,048	311	451	10,737	3,452.4
高額医療合算介護サービス費		8,129,060	7,295,575	5,952,877	833,485	11.4
高額医療合算介護予防サービス費		38	0	26,974	38	皆増
合計		74,159,321	62,164,519	55,455,310	11,994,802	19.3

## ③計画との比較

(単位：円，%，ポイント)

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30	対前年度 伸び率
実績値						
居宅介護サービス給付費		925,500,207	884,284,346	870,328,068	41,215,861	4.7
地域密着型介護サービス給付費		356,836,591	372,052,228	377,671,583	△ 15,215,637	△ 4.1
施設介護サービス給付費		812,587,929	733,923,399	666,033,523	78,664,530	10.7
介護保険給付費全体		2,393,854,218	2,262,169,522	2,176,782,564	131,684,696	5.8
計画値						
居宅介護サービス給付費		952,119,000	914,710,000	1,249,677,000	37,409,000	4.1
地域密着型介護サービス給付費		466,369,000	441,857,000	417,780,000	24,512,000	5.5
施設介護サービス給付費		919,007,000	821,274,000	786,565,000	97,733,000	11.9
介護保険給付費全体		2,680,643,000	2,479,580,000	2,745,997,000	201,063,000	8.1
執行率						
居宅介護サービス給付費		97.2	96.7	69.6	0.5	-
地域密着型介護サービス給付費		76.5	84.2	90.4	△ 7.7	-
施設介護サービス給付費		88.4	89.4	84.7	△ 1.0	-
介護保険給付費全体		89.3	91.2	79.3	△ 1.9	-

## ④地域支援事業費の推移

(単位：円，%)

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30	対前年度 伸び率
介護予防・生活支援サービス		62,493,504	57,162,861	47,785,318	5,330,643	9.3
包括的支援・任意事業		70,225,345	63,747,701	59,540,953	6,477,644	10.2
計		132,718,849	120,910,562	107,326,271	11,808,287	9.8
計画値		169,205,000	157,639,000	113,202,000	11,566,000	7.3
執行率		78.4	76.7	94.8	1.7	-

3 介護保険料の調定と収納状況

(単位：円，%)

区分	調定額 A	対前年 伸び率	収納額 B	対前年 伸び率	還付未済額 C	収納率(B-C)/A			
						R1	H30	H29	
現年度分	特別徴収分	687,257,700	2.06	687,576,800	2.07	319,100	100.00	100.00	100.00
	普通徴収分	65,411,400	1.88	61,093,700	1.15	3,100	93.39	94.02	93.60
	小計	752,669,100	2.04	748,670,500	2.00	322,200	99.43	99.48	99.40
滞納繰越分	普通徴収分	9,668,584	2.01	2,838,232	15.66	0	29.36	25.89	34.43
総計		762,337,684	2.04	751,508,732	2.04	322,200	98.54	98.55	98.42

4 所得段階別第1号被保険者数

(単位：人，円)

区分	令和1年度末現在 被保険者数	平成30年度末現在 被保険者数	平成29年度末現在 被保険者数	比較 R1-H30	第7期 年額保険料
第1段階	1,266	1,241	1,100	25	31,100
第2段階	671	619	498	52	44,900
第3段階	612	581	497	31	51,800
第4段階	1,776	1,792	1,978	△ 16	58,700
第5段階(基準)	1,679	1,622	1,482	57	69,000
第6段階	1,743	1,652	1,563	91	82,800
第7段階	1,475	1,410	1,252	65	89,700
第8段階	818	810	878	8	103,500
第9段階	334	323	358	11	113,900
第10段階	258	224	269	34	127,700
第11段階	58	45	66	13	138,000
第12段階	65	72	75	△ 7	155,300
合計	10,755	10,391	10,016	364	

5 自己負担割合別の状況(年度末現在)

(単位：人，%，ポイント)

項目	R1		H30		H29		比較 R1-H30	
	2割	3割	2割	3割	2割	3割	2割	3割
自己負担割合	2割	3割	2割	3割	2割	3割	2割	3割
人数	80	42	67	42	120		13	0
65歳以上認定者数(再掲)	1,459		1,353		1,356		106	
認定者に対する割合	5.5	2.9	5.0	3.1	8.8		0.5	△0.2

認定者数に対する割合は、2割及び3割対象者数を65歳以上の認定者数で除して算定  
3割対象者は平成30年8月より導入

6 介護保険の利用料及び保険料の減免状況

(1) 介護保険利用料の減免対象者件数及び減免額

(単位：人，円)

区分	年度 項目	R1	H30	H29	比較 R1-H30
		原発避難者	対象人数	1	1
	減免給付費	312,197	316,363	261,294	△ 4,166
台風19号	対象人数	0			0
	減免給付費	0			0
合計	合計対象人数	1	1	1	0
	合計減免保険料	312,197	316,363	261,294	△ 4,166

(2) 介護保険料の減免対象者件数及び保険料

(単位：人，円)

区分	年度 項目	R1	H30	H29	比較 R1-H30
		原発避難者	対象人数	4	5
	減免保険料	214,000	247,300	203,200	△ 33,300
台風19号	対象人数	5			5
	減免保険料	72,100			72,100
合計	合計対象人数	9	5	4	4
	合計減免保険料	286,100	247,300	203,200	38,800

<b>事業名</b>	④介護保険運営委員会事業
------------	--------------

## I 事業の趣旨（目的）

3年を一期とする介護保険事業計画の策定に関する事項、計画の進捗管理に関する事項及びその他介護保険の運営に関する事項を審議することを目的とする。

## II 実施内容及び実績

### 1 介護保険運営委員会

（単位：回）

年度	R1	H30	H29
項目			
開催数	3	3	5

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため4回目（令和2年3月実施予定）の開催を中止し、郵送対応により各委員へ報告及び検討いただいた。

#### 令和元年度審議内容

- ・平成30年度介護給付実績について
- ・平成30年度介護保険料調定額・収納額・収納率の推移について
- ・平成30年度介護保険運営事業・高齢者保健福祉事業実績及び令和元年度事業計画について
- ・富谷市高齢者保険福祉事業計画・第8期介護保険事業計画のための実態把握調査について
- ・令和元年度上半期 介護保険給付実績等について
- ・富谷市高齢者保健福祉事業計画・第8期介護保険事業計画実態把握調査票（案）について
- ・富谷市介護予防日常生活圏域 ニーズ調査結果報告書について

事業名	⑤介護予防・生活支援サービス事業
-----	------------------

## I 事業の趣旨（目的）

要支援又は要支援状態となるおそれのある高齢者に対し、住み慣れた地域でできる限り健康で自立した生活を送ることができるよう、多様な社会資源やマンパワーを活用した生活支援サービスを総合的に提供することで、心身機能の維持・向上を図り、要介護状態への移行を防止する。

## II 実施内容及び実績

### 1 対象者

- ①事業対象者：65歳以上で、国の基本チェックリストの回答結果が一定の基準に該当するもの  
 ②要支援認定者：要支援認定（要支援1・2）を受けているもの  
 （単位：人）

年度	項目	事業対象者	要支援1 認定者	要支援2 認定者
	R1	155	124	173
	H30	140	89	166
	比較 R1-H30	15	35	7

### 2 筋トレ型通所サービス事業

（単位：回，人）

対象地区	年度	区分	実施回数 延べ数	利用者		運動サポーター	
				実数	延べ数	実数	延べ数
西部・北部エリア		R1	486	126	3,443	18	513
		H30	249	95	2,896	14	421
		比較 R1-H30	237	31	547	4	92
東部・南部エリア		R1	174	61	2,016	22	311
		H30	196	58	1,623	17	333
		比較 R1-H30	△ 22	3	393	5	△ 22
計		R1	660	187	5,459	40	824
		H30	445	153	4,519	31	754
		比較 R1-H30	215	34	940	9	70

※H30年度より、事業者指定制度導入

（西部・北部エリア：（有）ケアオフィス、東部・南部エリア：（医）仙台リハビリテーション病院）

※新型コロナウイルス感染症防止のため、東部・南部エリアでは令和2年2月末から3月まで事業中止。西部・北部エリアでは、2月以降も事業実施。

### 3 生活支援型訪問サービス

（単位：回，人）

年度	区分	支援延回数	利用者実数	生活支援員実数
	R1	1,629	39	30
	H30	1,424	39	25
	比較 R1-H30	205	0	5

・平成29年度は総合事業訪問A型（委託）での実施だったが、平成30年度より訪問B型（補助金）として実施。

### 4 予防サービス相当 受給者の状況について

- ①サービス受給者（年間延べ）（単位：人）

サービス種類	項目	年度	
		R1	H30
訪問介護相当サービス	要支援1	35	18
	要支援2	178	216
	合計	213	234
通所介護相当サービス	要支援1	120	132
	要支援2	363	379
	合計	483	511

### 5 訪問介護・通所介護相当サービス事業費

（単位：円）

項目	年度	R1	H30
訪問介護相当サービス費		4,218,021	4,580,601
通所介護相当サービス費		12,709,691	14,818,031
合計		16,927,712	19,398,632

<b>事業名</b>	⑥地域包括支援センター運営事業
------------	-----------------

## I 事業の趣旨(目的)

保健福祉総合支援センターにおいて権利擁護事業の推進をするとともに保健福祉総合支援センター運営協議会において総合事業などの審議を行い、地域包括ケアの推進に努める。また、委託している3か所の地域包括支援センターとの連携・助言指導により確実な委託業務の展開を目的とする。

## II 実施内容及び実績

### 1 権利擁護事業実績について

#### (1) 成年後見人制度 市町村長申立実績

(単位：人，円)

年度 \ 項目	新規	継続	合計	支援額対象者	支援額
R1	1	3	4	2	432,000
H30	0	4	4	4	648,000
比較 R1-H30	1	△ 1	0	△ 2	△ 216,000

#### (2) 成年後見人制度 本人・親族等申立支援実績

(単位：人)

年度 \ 項目	本人申立	親族申立	その他の申立	合計
R1	1	0	0	1
H30	2	0	0	2
比較 R1-H30	-1	0	0	-1

### 2 保健福祉総合支援センター運営協議会

(単位：回)

年度 \ 項目	開催数
R1	3
H30	4
比較 R1-H30	△ 1

#### 審議内容

- ・平成31年度地域包括支援センター運営方針、重点取組事項
- ・保健福祉総合支援センター及び各圏域地域包括支援センター事業実績報告について
- ・地域課題検討（成年後見制度利用促進）
- ・高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画

※第4回目は新型コロナウイルス感染拡大予防のため協議会は実施せず、書類を郵送し意見を求めた。

内容：令和2年度地域包括支援センター運営方針

### 3 富ヶ丘・日吉台圏域地域包括支援センター運営委託業務

#### (1) 相談・訪問実績

(単位：件，回，人)

年度 \ 項目	個別相談	事業所相談 (新)	訪問
R1	3,325	225	1,125
H30	2,773	200	822
比較 R1-H30	552	25	303

#### (2) 介護予防ケアマネジメント実績

(単位：件)

年度 \ 区分	介護予防支援		第1号介護予防支援	
	実数	年間延数	実数	年間延数
R1	67	585	67	464
H30	66	461	60	380
比較 R1-H30	1	124	7	84

※介護予防支援…予防給付サービス（デイケア、訪問看護等）を利用する場合に行うケアマネジメント

※第1号介護予防支援…総合事業のサービス（訪問介護・通所介護等）・一般介護予防事業のみを利用する場合に行うケアマネジメント。制度改正により、H29年4月開始

※実件数、年間延件数は3月末時点



## (3) 地域ケア会議 (単位：回，人)

年度	区分等	生活圏域毎		個別	
		開催回数	参加者数	開催回数	参加者数
	R1	6	79	2	10
	H30	3	44	2	9
	比較 R1-H30	3	35	0	1

※内容

- ①生活圏域毎…民生委員との情報交換，行政区長と民生委員との情報交換会（地域課題検討・情報共有）
- ②個別…個別対象者のサービス調整について

## (4) 多職種連携による地域包括支援ネットワーク構築

- ①民生委員や行政区長らとの情報交換会の開催
- ②地域住民・ボランティアとの交流（街かどカフェやゆとりすとへの参加，介護者家族の会「暖々の会」運営の協力など）

## (5) 認知症地域支援推進員配置業務

認知症地域支援推進員	1名配置
主な活動内容	認知症ケアパスの普及・推進 認知症専門相談の活用(1件) 認知症サポーター養成事業(2回)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により，認知症サポーター養成研修1回，認知症の予防・普及啓発講座中止

## (6) 生活支援コーディネーター配置業務

生活支援コーディネーター	1名配置
主な活動内容	生活支援・介護予防サービスに関するコーディネート業務 (地域の集いの場(街かどカフェやゆとりすと等)への参加(48回)等) 保健福祉総合支援センター運営協議会への出席(3回)

## (7) 一般介護予防事業業務

年度	項目	介護予防普及啓発		介護予防教室		その他(地域活動への参加)	
		回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数
	R1	9	205	12	166	10	114
	H30	12	304	12	190	12	110
	比較 R1-H30	△ 3	△ 99	0	△ 24	△ 2	4

※主な実施内容

- ①介護予防普及啓発…にこにこカフェ(月1回)。集いの場提供と介護予防についての普及啓発
- ②介護予防教室…運動(体操)，音楽療法，口腔ケア，物忘れ・うつ病についての講話など
- ③その他…介護者家族の会「暖々の会」開催(月1回)

## 4 東向陽台・成田圏域地域包括支援センター運営委託業務

## (1) 相談・訪問実績 (単位：件，回，人)

年度	項目	個別相談	事業所相談(新)	訪問
		R1	4,825	746
	H30	2,712	619	1,156
	比較 R1-H30	2,113	127	136

※相談件数の増加および人員の増加により，個別相談の数が増加

## (2) 介護予防ケアマネジメント実績 (単位：件)

年度	区分	介護予防支援		第1号介護予防支援	
		実数	年間延数	実数	年間延数
	R1	55	426	110	975
	H30	28	374	60	855
	比較 R1-H30	27	52	50	120

※介護予防支援…予防給付サービス(デイケア，訪問看護等)を利用する場合に行うケアマネジメント

※第1号介護予防支援…総合事業のサービス(訪問介護・通所介護等)・一般介護予防事業のみを利用する場合に行うケアマネジメント。制度改正により，H29年4月開始。

※実件数，年間延件数は3月末時点

## (3) 地域ケア会議 (単位：回、人)

年度	区分等	生活圏域毎		個別	
		開催回数	参加者数	開催回数	参加者数
	R1	1	17	0	0
	H30	5	111	0	0
	比較 R1-H30	△ 4	△ 94	0	0

## ※内容

- ①生活圏域毎…自治会・町内関係者との全体会議（ネットワーク構築，地域課題検討，情報共有）
- ②個別…なし

## (4) 多職種連携による地域包括支援ネットワーク構築

- ①「とみや南部健康福祉ネットワーク 笑結び」世話人会
  - ・主に圏域内に事業所がある医療機関・介護事業所・医薬品会社・行政の専門職 計50名で構成
  - ・月1回多職種間のネットワーク構築に関する課題の共有を図る。
  - ・「地域連携の会」の開催へ向けた準備・協議を実施(月1回)
- ②「地域連携の会」
  - ・圏域内・圏域近隣に事業所がある医療・福祉・介護の専門職を参集
  - ・多職種による事業所間の情報交換・ネットワーク作り（顔の見える関係）を通して、安心して住み続けることのできる地域づくりへ寄与することを目的に勉強会などを実施（年3回）
- ③黒川地区医療連携会参加。
- ④民生委員との情報交換会(年2回)

## (5) 認知症地域支援推進員配置業務

認知症地域支援推進員	3名配置
主な活動内容	認知症ケアパスの普及・推進 認知症専門相談の活用(2件)，認知症初期集中支援チームとの連携(2件) 認知症サポーター養成事業(4回)，認知症の予防・普及啓発講座(5回)

## (6) 生活支援コーディネーター配置業務

生活支援コーディネーター	4名配置
主な活動内容	生活支援・介護予防サービスに関するコーディネート業務(実件数：73件， 個々の相談内容に合わせたサービス紹介，地域活動への参加(13回)，圏域内地域密着型施設(2か所)の運営推進会議・富谷市ボランティアセンター情報交換会・各種研修への参加など)，保健福祉総合支援センター運営協議会への出席(3回)

## (7) 一般介護予防事業業務

年度	項目	介護予防普及啓発		介護予防教室		その他(地域活動への参加)	
		回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数
	R1	11	157	11	176	25	801
	H30	4	60	12	244	19	549
	比較 R1-H30	7	97	△ 1	△ 68	6	252

## ※主な実施内容

- ①介護予防普及啓発…消費者トラブル講話，健康体操，音楽療法，栄養講話，美容教室など
- ②介護予防教室…健康体操，音楽療法
- ③その他…ゆとりすとサロン，みやぎ生協のふれあいカフェ，町内会行事におけるミニ講話など

## 5 富谷中央・あけの平圏域地域包括支援センター運営委託業務

## (1) 相談・訪問実績 (単位：件、回、人)

年度	項目	個別相談	事業所相談	訪問
		R1	3,325	257
	H30	1,462	255	550
	比較 R1-H30	1,863	2	340

※同センターはH30年10月開所。H30年度は半年分の実績となっている。

(2) 介護予防ケアマネジメント実績 (単位：件)

年度	区分	介護予防支援		第1号介護予防支援	
		実数	年間延数	実数	年間延数
	R1	48	428	82	665
	H30	38	173	69	271
	比較 R1-H30	10	255	13	394

※介護予防支援…予防給付サービス（デイケア、訪問看護等）を利用する場合に行うケアマネジメント  
 ※第1号介護予防支援…総合事業のサービス（訪問介護・通所介護等）・一般介護予防事業のみを利用する場合に行うケアマネジメント。制度改正により、H29年4月開始。

※実件数、年間延件数は3月末時点

※同センターはH30年10月開所。H30年度は半年分の実績となっている。

(3) 地域ケア会議 (単位：回、人)

年度	区分等	生活圏域毎		個別	
		開催回数	参加者数	開催回数	参加者数
	R1	0	0	1	4
	H30	1	36	0	0
	比較 R1-H30	-1	-36	1	4

※生活圏域毎の地域ケア会議は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止したことより実績無し。

(4) 多職種連携による地域包括支援ネットワーク構築

- ・ 圏域内及び近隣居宅介護支援事業所・介護支援専門員との情報交換会開催
- ・ ケアマネケアスタッフ研修定例会企画、運営
- ・ 認知症学びの講座開催のため、他事業所キャラバンメイトとの協働
- ・ 地域福祉フォーラム、黒川地域医療対策委員会研修への参加

(5) 認知症地域支援推進員配置業務

認知症地域支援推進員	1名配置
主な活動内容	認知症ケアパスの普及・推進、認知症初期集中支援チームとの連携(1件) 認知症サポーター養成事業(3回)、認知症の予防・普及啓発講座(2回)

(6) 生活支援コーディネーター配置業務

生活支援コーディネーター	1名配置
主な活動内容	生活支援・介護予防サービスに関するコーディネート業務(62件) 保健福祉総合支援センター運営協議会への出席(3回)

(7) 一般介護予防事業業務

年度	項目	介護予防普及啓発		介護予防教室		その他(地域活動への参加)	
		回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数
	R1	1	31	9	145	1	22
	H30	1	20	6	165	1	15
	比較 R1-H30	0	11	3	△ 20	0	7

※介護予防教室：新型コロナウイルス感染拡大予防のため、3回分中止とした。

※主な実施内容

- ①介護予防普及啓発…運動講話
- ②介護予防教室…運動指導、筋力トレーニング、服薬理解、栄養講話
- ③その他…ゆとりすとサロンにおいて、地域資源や介護制度の説明

事業名	⑦介護予防普及啓発事業
-----	-------------

I 事業の趣旨(目的)

介護予防に資する基本的な知識を住民へ普及啓発し、現在介護認定を受けていない高齢者が要支援及び軽度の介護認定者とならないように予防していくこと、並びに要介護状態等の軽減・悪化の防止を目的とする。

## II 実施内容及び実績

### 1 サロン型通所サービス事業

(単位：回，人)

年度	区分	実施回数		利用者		ボランティア	
		延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数
R1		84	25	735	32	354	
H30		92	31	798	30	435	
比較	R1-H30	△ 8	△ 6	△ 63	2	△ 81	

※委託先：(福) 富谷市社会福祉協議会

事業名 ⑧地域介護予防活動支援事業

## I 事業の趣旨(目的)

年齢や心身の状況等によって高齢者を分け隔てることなく、誰でも一緒に参加することのできる介護予防活動の地域展開を目指して、介護予防に資する住民主体の通いの場の活動・ボランティアの人材育成等を効果的に支援することを目的とする。

## II 実施内容及び実績

### 1 富谷市生活支援員養成講座

#### (1) 新規向け

対象	講座修了後、市の生活支援型訪問サービス事業にて、生活支援員として活動が可能な市民
内容	生活支援において必要な制度の理解、コミュニケーション、応急処置などの講座
修了者	5月：11名、12月：6名 計17名

※委託先：(福) 富谷市社会福祉協議会

#### (2) 現任者向け

対象	登録済の生活支援員
内容	情報交換会

※委託先：(福) 富谷市社会福祉協議会

※2月開催予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

### 2 地域サポーター養成研修

(単位：人)

区分	内容	対象	参加者数
基礎編	講話・高齢者疑似体験	支えあい活動に興味・関心のある市民	18
	講話		
情報交換・交流編	各ボランティアの活動発表	富谷市地域サポーター	88
ゆとりすと編	情報交換	富谷市地域サポーター	/
	調査中間発表		
合計			106

※委託先：(福) 富谷市社会福祉協議会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ゆとりすと編は中止(参加予定：58人)

### 3 運動サポーター養成研修

#### (1) 実施内容等

(単位：人)

区分	内容	対象	参加者数
初任者研修	講義、実技	運動サポーター活動に関心のある市民	10
フォローアップ研修	講義、実技、グループワーク	活動中の運動サポーター	16
リーダー研修	1回目	活動中の運動サポーターのうち1年以上の経験を有する方	8
	2回目		8
	小計		16
(新)リーダーフォローアップ研修	講義、グループワーク	リーダー研修修了者数：8名	8
合計			50

※委託先：(医) 仙台リハビリテーション病院

#### (2) 登録・活動状況

(単位：人)

区分	R1	H30	H29	H28	比較 R1-H30
研修修了者	10	9	4	8	1
運動サポーター登録者	40	34	25	21	6

<b>事業名</b>	⑨家族介護支援
------------	---------

## I 事業の趣旨(目的)

家族介護者及び将来的に介護を担う可能性のある家族等が、介護保険制度や高齢保健福祉サービス、介護に必要な知識および技術などについて学びを深めるとともに、介護者同士の情報交換や交流を行い、要介護者及び家族介護者が共によりよい生活を営めるよう支援する。

## II 実施内容及び実績

### 1 認知症の人と家族の会

(単位：人，回)

年度	項目	実人数	延べ人数	開催数
	R1	19	119	11
	H30	16	108	12
	比較 R1-H30	3	11	

内容： 認知症の方を介護されている家族の支援事業。介護情報の共有や研修会等。

※3月開催予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

### 2 家族介護者教室

(単位：人，回)

年度	項目	延べ人数	開催数
	R1	19	2
	H30	34	3
	比較 R1-H30	△ 15	△ 1

※認知症の人と家族の会での勉強会の回数がR1年度から2回に増えていること。また、家族介護者交流会で学びの機会があることから回数減とした。



# 保健福祉部 地域福祉課

項目	37. 障害者福祉 (3款1項3目)		担当	障がい保健福祉担当			
総合計画	第3編 元気と温かい心で支えるまち！		2-1 障がい者支援 2-2 高齢者・障がい者支援				
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円	地方債 円	その他 円	一般財源 円
	500,424,000	496,409,165	231,918,989	112,319,859		386,670	151,783,647

事業名	①在宅酸素療法者酸素濃縮器利用助成事業
-----	---------------------

### I 事業の趣旨（目的）

在宅酸素療法を必要とする呼吸器機能障害者に対して、その使用に係る電気料金の一部を助成することにより、呼吸器機能障害者の健康保持と生活の安定を図ることを目的とする。

### II 実施内容及び実績

1 在宅酸素療法者酸素濃縮器利用助成（市町村振興総合補助事業）  
(単位：人、円)

年度	項目	助成対象者数	助成額
	R元	16	408,000
	H30	17	414,000
	比較 R元 - H30	△ 1	△ 6,000

※助成額単価 3,000円/月（定額）

事業名	②自立支援医療給付事業（福祉事務所所管）
-----	----------------------

### I 事業の趣旨（目的）

身体障害者手帳所持者が、日常生活により適合するため、身体の機能障害を軽減、改善するための医療給付を目的とする。

### II 実施内容及び実績

事業決算概要（H31.3～R2.2月診療分）

1 自立支援医療給付事業（更生医療）

(1) 給付件数 (単位：人、円)

年度	項目	支給決定実人数	公費負担額
	R元	66	8,980,346
	H30	69	8,124,638
	比較 R元 - H30	△ 3	855,708

(2) 種類内訳 (単位：人)

区分	新規認定	再認定	変更	合計
肢体不自由	3	0	0	3
内部障害（腎臓）	5	49	7	61
肝機能障害	0	1	0	1
免疫機能障害	1	0	0	1
合計	9	50	7	66

(3) 保険区別実績 (単位：件、円)

区分	延件数			公費負担額（医療費支払額）			
	入院	外来・調剤	計	入院	外来・調剤	計	
一般	国保	16	446	462	362,780	3,148,472	3,511,252
	社保	11	287	298	89,918	3,028,474	3,118,392
後期高齢	18	142	160	212,230	1,269,786	1,482,016	
生活保護	2	6	8	623,586	245,100	868,686	
合計	47	881	928	1,288,514	7,691,832	8,980,346	



## (4) 所得区分別内訳 (医療保険別)

(単位: 件)

区分 自己負担額(円)	生活保護 0	低所得 1 2,500	低所得 2 5,000	中間所得 医療保険の上限負担	重度かつ継続			計
					中間所得 1 5,000	中間所得 2 10,000	一定所得以上 20,000	
一般	0	10	8	0	7	1	1	27
国保	0	0	3	1	6	9	0	19
社保	0	2	11	0	6	0	0	19
後期高齢	1	0	0	0	0	0	0	1
生活保護	1	12	22	1	19	10	1	66
計								

※生活保護受給者: 医療費全額 (10割) 公費負担

※重度かつ継続

(人工透析, 抗免疫療法)

事業名	③補装具交付修理事業 (一部福祉事務所所管)
-----	------------------------

## I 事業の趣旨 (目的)

身体障がい者 (児) や難病患者の日常生活又は就学, 就労等の向上を図るために, 身体の欠損又は損なわれた身体機能を補完, 代替するための用具の交付及び修理を目的とする。

## II 実施内容及び実績

## 1 補装具交付修理事業

(単位: 人, 件, 円)

年度	項目	区分	実人数	件数	公費負担額	
R元		身体障害者	59	72	8,174,596	※主な装具 ・車椅子26件 ・装具24件 ・補聴器19件
		身体障害児	12	23	4,844,964	
		計	71	95	13,019,560	
H30		身体障害者	53	63	6,814,675	※件数内訳 ・交付55件 ・修理40件
		身体障害児	15	24	4,651,043	
		計	68	87	11,465,718	
比較 R元 - H30		身体障害者	6	9	1,359,921	
		身体障害児	△ 3	△ 1	193,921	
		計	3	8	1,553,842	

## 2 難聴児補聴器購入助成事業 (市町村振興総合補助事業)

FM型受信機 (両耳), FM型用ワイヤレスマイク 1件 182,320円  
高度難聴用耳かけ型補聴器 イヤモール付き (両耳) 1件 74,765円

事業名	④小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業
-----	------------------------

## I 事業の趣旨 (目的)

小児慢性特定疾病児童に対し, 日常生活用具を給付することにより, 日常生活の便宜を図ることを目的とする。

## II 実施内容及び実績

## 1 日常生活用具給付

1 件

紫外線カットクリーム

24,900円

事業名	⑤障害者支援事務 (一部福祉事務所所管)
-----	----------------------

## I 事業の趣旨 (目的)

障害者手帳の交付及び各種福祉サービスの調整や障害支援区分の判定を行う。障がい者計画・障がい福祉計画の策定及び進行管理を行い, 障がい福祉の向上を図ることを目的とする。

## II 実施内容及び実績

## 1 相談・支援事業 (年間延件数)

(単位: 件)

年度	地域福祉課	
	電話	来所
R元	1,890	2,789
H30	2,885	2,373
比較 R元 - H30	△ 995	416

※電話については, 相談のほか問合せ件数含む

2 身体障害者相談員・知的障害者相談員 (単位：人)

年度	身体障害者	知的障害者
R元	3	1
H30	3	1
比較 R元 - H30	0	0

※委嘱期間 (平成30年4月1日～令和2年3月31日の2年間)

3 障害者手帳所持者数

(1) 身体障害者手帳所持者数 (福祉事務所所管) (単位：人)

等級	年度	R元	H30	比較 R元-H30
1級		425	407	18
2級		168	166	2
3級		155	152	3
4級		270	269	1
5級		108	106	2
6級		60	55	5
合計		1,186	1,155	31

(2) 療育手帳所持者数 (福祉事務所所管) (単位：人)

等級	年度	R元		H30		比較 (R元-H30)	
		18歳以上	18歳未満	18歳以上	18歳未満	18歳以上	18歳未満
A	(最重度)	19	3	20	2	△ 1	1
	(重度)	36	18	36	16	0	2
	(中度)	3	2	3	2	0	0
	(軽度)	2	0	1	0	1	0
B	(中度)	42	22	39	21	3	1
	(軽度)	48	64	50	62	△ 2	2
合計		150	109	149	103	1	6

4 障害支援区分認定審査会 (区分認定審査・判定) (単位：回, 件, 円)

項目	年度	R元	H30	比較 R元-H30
障害支援区分認定審査会開催回数		12	12	0
区分認定者数		47	62	△ 15
自立支援審査会負担金 (富谷市分)		395,000	367,000	28,000

※負担金は、前年度実績に基づいて算出。

- (1) 審査内訳 (黒川地域行政事務組合にて運営)
- ・新規認定：14件
  - ・区分変更：0件
  - ・更新認定：31件
  - ・個別審査：2件
- (2) 認定審査会委員：10人
- (3) 審査会 合議体：2合議体

5 障がい者施策推進協議会

- 委員数：10名
- 委嘱期間：※委嘱期間 (H30年4月1日～令和3年3月31日) 以後3か年の委嘱期間
- 実施回数：R元年度 4回
- 目的：障がい者に関する施策の総合的かつ計画的な推進について必要な事項等を調査審議する機関
- 内容：富谷市障がい者計画・第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画策定に向けたアンケート案の審議, アンケート結果の報告等。

6 富谷市障がい者等計画策定支援業務

- ①委託先：株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所
- ②業務内容：富谷市第6期障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画を策定するにあたり、日常生活の状況や、課題・ニーズ等を把握し計画策定の基礎資料とするためのアンケート調査について、調査分析業務を委託したもの。
- ③委託金額：1,628,000円

7 障害者虐待防止対策支援事業

(1) 令和元年度障がい者虐待防止連絡協議会代表者会議及び実務者会議（9月9日開催） 32,000円

①代表者会議

- ・平成30年度事業報告及び令和元年度事業計画
- ・研修：「障害者虐待防止について」～施設・事業所内での虐待防止にどう取り組むか～  
講師：宮城県サポートセンター支援事務所 所長 鈴木 守幸 氏

障がい者の方々への支援のあり方、日頃の支援の振り返りにより、虐待とは何かを学び直し、施設・事業所内での虐待防止への取り組み方や意識の向上へつなげた。また、事例を通して、制度活用や関係機関との連携など、各々の役割・対応を共有し、障害者虐待に関する体制整備を図った。

②実務者会議

(単位：件)

年度	審議件数	終結件数	継続件数
R元	1	1	0
H30	0	0	0
比較 R元 - H30	1	1	0

※施設従事者からの虐待疑い通報が1件あり、宮城県と本市職員が実態調査を実施。虐待と認められる事実は確認できなかったが、不適切と思われる支援について指導を行った。

③参集範囲：富谷市障がい者虐待防止連絡協議会設置要綱に定める18機関(民生委員児童委員協議会、人権擁護委員、社会福祉協議会、医師会、警察署、塩釜保健所黒川支所、宮城県仙台保健福祉事務所、障害福祉サービス事業所、障害指定相談支援事業所、自立相談支援センター等) 16名参加

(単位：人、回)

区 分	R元		H30		比較(R元-H30)	
	出席者数	回	出席者数	回	出席者数	回
富谷市障がい者虐待防止連絡協議会代表者会議及び実務者会議	16	1	17	1	△ 1	0

事業名	⑥地域生活支援事業
-----	-----------

I 事業の趣旨（目的）

身体障がい者（児）がその有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じた福祉サービスの給付を行うことを目的とする。

II 実施内容及び実績

1 市町村必須事業

(1) 日常生活用具給付等事業 (単位：人、件、円)

	実人数	件数	公費負担額	※R元年度主な品目
R元	96	886	8,392,252	・ストマ装具717件(実人数69人)
H30	94	856	8,527,822	・紙オムツ154件(実人数14人)
比較 R元 - H30	2	30	△ 135,570	

(2) 移動支援事業（委託事業） (単位：人、回、時間、円、箇所)

	実人数	回数	延利用時間	公費負担額	利用事業所数
R元	18	345	1,245	2,210,846	12
H30	15	302	1,306	2,308,775	14
比較 R元 - H30	3	43	△ 61	△ 97,929	△ 2

(3) 意思疎通支援事業（委託事業） (単位：人、回、円、箇所)

	実人数	回数	公費負担額	利用事業所数
R元	3	86	187,764	1
H30	3	48	93,024	1
比較 R元 - H30	0	38	94,740	0

※事業内容：代読・代筆ヘルパーの派遣

(4) 自発的活動支援事業補助金  
実績なし

(5) 理解促進研修・啓発事業

- ① 富谷市障がい者差別解消法研修会 (1月23日開催) 34,000円  
 内容：障害者差別解消法と発達障がいの理解と接し方について  
 講師：特定非営利活動法人 自閉症ピアリンクセンターここねっと 法人センター長 黒澤哲 氏  
 参加者：市職員 23名
- ② 富谷市障がい者理解促進研修・啓発事業「みて、きいて、して 私たちの仕事」(2月9日開催)  
 内容：市内および近隣の障害者就労支援事業所等で働く方の成果物の販売や日頃の活動の成果の紹介・発表、クイズラリーを行った。  
 会場：イオンモール富谷2階インフォメーション前催事場 (消耗品) 2,506円

(6) 成年後見制度利用支援事業

成年後見人等の報酬助成 利用者1名 198,000円

(7) 成年後見制度法人後見支援事業

- ① 令和元年度 成年後見制度法人後見研修会 (2月20日開催) 32,000円  
 「法人後見の経験談と今後の体制について ～富谷市社協の受任の経緯から学ぶ～」  
 講師：宮城県サポートセンター支援事務所 所長 鈴木 守幸 氏
- ② 参加者：富谷市近隣の社会福祉法人・一般社団法人・NPO法人6団体 (9名)  
 (障害福祉サービス事業所, 障害者相談支援事業所等)

(8) 相談支援事業

相談支援事業業務委託 11,200,144円/年額

- ① 委託先：社会福祉法人宮城県社会福祉協議会 (実施事業所：地域支援センターぱれっとよしおか)  
 (地域生活支援事業：基幹相談支援センター等機能強化事業) 7,396,000円

対象圏域：富谷市・黒川郡の4市町村

実施内容：富谷市障がい者等基幹機能型相談支援事業

(個別相談, 福祉サービス援助, 専門機関紹介及び連携, 富谷市・黒川地域自立支援協議会運営等)

- ② 委託先：特定非営利活動法人 自閉症ピアリンクセンターここねっと (実施事業所：ふれんず)

※H31.4より週3回に相談日増(富谷市役所保健福祉部地域福祉課内) 3,804,133円

対象圏域：富谷市

実施内容：富谷市障がい者等相談支援事業

(個別相談, 福祉サービス援助, 専門機関紹介及び連携, 富谷市・黒川地域自立支援協議会参加等)

・基本相談内訳

ぱれっとよしおか 週5日 職員3名体制

ふれんず 週3日 職員1名体制

(単位：件)

(単位：件)

年度	相談支援事業所(当市分)		
	電話	来所	訪問
R元	233	9	39
H30	294	7	25
比較 R元 - H30	△ 61	2	14

年度	相談支援事業所(当市分)		
	電話	来所	訪問
R元	73	35	86
H30	22	20	46
比較 R元 - H30	51	15	40

※R2年度より「ふれんず」週5日に拡大し、「ぱれっとよしおか」には基幹相談のみ委託することとする。

富谷市・黒川地域自立支援協議会

(単位：回)

年度	全体会議	実務者会議	就労ネット ワーク会	相談支援 ネットワーク会	地域生活支援拠点等 整備プロジェクト 会議	事務局会議
R元	2	2	8	11	1	11
H30	2	2	1	12	2	12
比較 R元 - H30	0	0	7	△ 1	△ 1	△ 1

年度	医療的ケア部会
R元	2
H30	1
比較 R元 - H30	1

【構成・内容】

- (1) 全体会議…協議会委員（10名） ※委嘱期間（H31年4月1日～R3年3月31日の2年間）  
内容：自立協の活動や障害福祉計画の進捗状況について協議・報告する会議  
「医療的ケアに関する協議の場」を兼ねる
- (2) 実務者会議…富谷市・黒川郡内障害福祉サービス事業所等  
内容：地域ニーズの抽出や課題集約を行い協議・検討する場（事業所PR・介護保険制度等研修）  
抽出されたニーズや課題にアプローチするため、ネットワーク会や勉強会を実施
- (3) 就労ネットワーク会…就労系事業所及び関係機関。  
内容：就労支援に関するネットワークの形成、就労に関する課題検討
- (4) 相談支援事業所ネットワーク会…相談支援事業所及び関係機関(11回)  
内容：事例検討会・情報交換等・地域課題の共有及び検討
- (5) 地域生活支援拠点等整備プロジェクト会議…プロジェクト委員（11名）  
内容：地域生活支援拠点を整備し、障害者等緊急時支援体制整備事業説明会を実施  
委託先：社会福祉法人みんなの輪 対象圏域：富谷市・黒川郡の4市町村
- (6) 事務局会議…富谷市・黒川郡の4市町村及び基幹機能型相談支援事業所（ぱれっとよしおか）  
内容：相談支援事業の月次報告・重点課題協議検討・各部会の状況把握・課題検討を実施  
併せて、精神包括ケアシステム協議会立ち上げについて検討協議
- (7) 医療的ケア部会…富谷市・黒川郡の4市町村及び関係機関  
内容：相談支援ネットワーク会の定例協議事項とし、課題確認の実施

2 市町村任意事業

(1) 訪問入浴サービス事業（委託事業） (単位：人, 回, 円, 箇所)

	実人数	回数	公費負担額	利用事業所数
R元	4	210	2,555,164	1
H30	3	216	2,614,337	1
比較R元 - H30	1	△ 6	△ 59,173	0

(2) 日中一時支援事業（委託事業） (単位：人, 回, 円, 箇所)

	実人数	回数	公費負担額	利用事業所数
R元	8	233	451,941	5
H30	7	341	846,478	5
比較 R元 - H30	1	△ 108	△ 394,537	0

(3) 地域移行のための安心生活支援(委託事業)

委託先：社会福祉法人みんなの輪 対象圏域：富谷市・黒川郡の4市町村 本市負担：3,646,000円  
実施内容：障害者等緊急時支援体制整備事業 本市登録人員：2名

3 その他

(1) 自動車改造助成事業 (単位：人, 回, 円)

	実人数	回数	公費負担額
R元	2	2	190,000
H30	0	0	0
比較 R元 - H30	2	2	190,000

(2) 自動車運転免許取得助成事業 (単位：人, 円)

	実人数	公費負担額
R元	1	90,000
H30	2	180,000
比較 R元 - H30	△ 1	△ 90,000

(3) グループホーム体験ステイ推進事業（市町村振興総合補助） (単位：人, 日, 円)

	実人数	泊数	公費負担額	利用事業所数
R元	0	0	0	0
H30	0	0	0	0
比較 R元 - H30	0	0	0	0

<b>事業名</b>	⑦障害者自立支援給付事業(福祉事務所所管)
------------	-----------------------

### I 事業の趣旨(目的)

障がい者の方が自立した日常生活や社会生活を送ることができるよう福祉の増進を図ることを目的とする。

### II 実施内容及び実績

(H31年3月～R2年2月サービス提供分)

#### 1 自立支援給付費等の状況

##### (1) 給付実績の推移(2月末現在実人数)

(単位:人)

項目	年度	R元	H30	H29	比較 R元-H30
身体障がい者		40	48	55	△ 8
知的障がい者		94	90	100	4
精神障がい者		60	59	61	1
難病患者等		5	3	2	2
障がい児(18才未満)		18	17	15	1
合計		217	217	233	0

※難病患者等において、身体障害者手帳を有している方は身体障害者でカウント

##### (2) 障害福祉サービス費(介護給付費、訓練等給付費等)の推移

(単位:円,%)

項目	年度	R元	H30	H29	比較 R元-H30	
居宅介護		30,777,873	29,178,728	27,438,674	1,599,145	5.5
重度訪問介護		15,302,570	14,531,874	16,207,288	770,696	5.3
同行援護		3,173,631	3,445,309	2,938,978	△ 271,678	△ 7.9
行動援護		45,660	135,720	0	△ 90,060	—
療養介護サービス		13,029,590	11,836,020	11,947,150	1,193,570	10.1
生活介護		112,746,609	119,630,969	119,809,913	△ 6,884,360	△ 5.8
短期入所		17,656,699	16,582,780	14,737,199	1,073,919	6.5
重度障害者等包括支援		0	0	0	0	—
施設入所支援		27,170,890	29,433,644	29,280,264	△ 2,262,754	△ 7.7
自立訓練(機能訓練)		0	0	1,104,022	0	—
自立訓練(生活訓練) 宿泊型自立訓練		9,746,162	9,902,985	5,559,295	△ 156,823	△ 1.6
就労移行支援		26,419,183	23,364,211	19,461,674	3,054,972	13.1
就労継続支援A型		13,668,590	10,622,979	12,819,160	3,045,611	28.7
就労継続支援B型		91,797,235	83,515,079	82,173,137	8,282,156	9.9
就労定着支援		780,464	129,901	—	650,563	500.8
自立生活援助		0	0	—	0	—
共同生活援助		46,316,033	42,015,884	41,939,375	4,300,149	10.2
特例介護給付費等		1,289,871	750,104	316,211	539,767	72.0
特定障害者特別給付費		4,385,432	4,332,132	4,853,446	53,300	1.2
旧法分		0	0	△ 10,840	0	—
合計		414,306,492	399,408,319	390,574,946	14,898,173	3.7

##### (3) 相談支援給付費等(計画相談支援給付費・地域定着支援給付費)の推移

(単位:円,%)

項目	年度	R元	H30	H29	比較 R元-H30	
相談支援給付費等		5,066,449	3,971,528	4,242,625	1,094,921	27.6

##### (4) 療養介護医療費の推移

(単位:円,%)

項目	年度	R元	H30	H29	比較 R元-H30	
療養介護医療費		4,982,333	4,164,343	4,433,519	817,990	19.6

##### (5) 高額障害福祉サービス等給付費の推移

(単位:円,%)

項目	年度	R元	H30	H29	比較 R元-H30	
高額障害福祉サービス		67,369	114,150	304,029	△ 46,781	△ 41.0

事業名	⑧精神障害者地域生活支援事業
-----	----------------

### I 事業の趣旨（目的）

精神障がい者の医療及び保護を行い、その社会復帰及び自立と社会経済活動への参加促進のために必要な援助を行い、並びにその発生の予防その他精神的健康の保持増進に努めることを目的とする。

### II 実施内容及び実績

#### 1 相談支援事業(保健師相談)

(単位:件)

相談方法	R元年度	H30年度	比較(R元-H30)
来所	69	63	6
電話	204	150	54
訪問	69	95	△26
合計	342	308	34

※地域保健統計に合致させ問合せを除き相談のみを計上。訪問については、基本相談委託日数の増加に伴い訪問減。

#### 2 団体支援

(単位:人,回)

事業	活動内容	R元年度		H30年度	
		会員数	活動回数	会員数	活動回数
やおき会(家族会)	毎月定例会を実施。情報交換、病気や家族支援についての勉強会開催。その他、宮家連等の外部研修会への参加。	9	10	13	12

※3月は、コロナウイルス感染症拡大防止のため休会

#### 3 精神障害者保健福祉手帳・自立支援医療(精神通院)所持者数

(単位:人)

区分	R元年度	H30年度	比較(R元-H30)
精神障害者保健福祉手帳所持者数	258	222	36
自立支援医療(精神通院)受給者証所持者数	534	500	34

事業名	⑨高齢者・障がい者交通対策事業(障がい者)
-----	-----------------------

### I 事業の趣旨（目的） (高齢者・障がい者外出支援乗車証)

高齢者・障がい者外出支援乗車証を交付することにより、高齢者及び障がい者の社会参加及び安心安全な移動を支援し、もって高齢者及び障がい者の福祉の増進を図ることを目的とする。

### II 実施内容及び実績

#### 1 交付対象者数及び交付実績【障がい者】(R2.3.31)

(単位:人,%)

項目	年度	R元	H30	比較 R元-H30
対象者数		1,370	1,325	45
交付者数(①+②+③-④)		338	296	42
①既交付		296	265	31
②新規		41	22	19
③区分変更		12	21	△9
④返還		11	12	△1
交付率		24.7	22.3	2.4

申請受付:5月と7月に本庁にて6日間実施

周知方法:広報・ホームページ、新規申請者へ個別案内

※③の区分変更は、年度中に各種障害者手帳を取得し「高齢者」から「障がい者」へ区分変更した数

2 支援件数及び金額【障がい者】 (R2. 3. 31)

(単位：件、円)

年度 項目	R元		H30		比較 R元-H30	
	件数	支援額	件数	支援額	件数	支援額
支援(入金)実績	265	2,650,000	246	2,460,000	19	190,000

I 事業の趣旨(目的) (重度障がい者等福祉タクシー利用券助成事業) (H30. 10. 1~開始)

重度障がいや重度の要介護状態があり、介助があっても公共交通機関の利用が極めて困難な者に対し、タクシー利用料金の一部を助成することにより外出の機会を確保し、日常生活の利便及び社会活動の範囲の拡大を図り、もって福祉の向上に資することを目的とする。

II 実施内容及び実績

1 申請書受付及び支援実績

(障がい者)

(単位：人、円、%)

年度 項目	R元	H30	R元-H30
対象者数	163	151	12
1種1級	44	42	2
1種2級	119	109	10
交付者数	65	60	5
1種1級	36	35	1
1種2級	29	25	4
交付額	1,045,500	523,500	522,000
交付率	39.9%	39.7%	0.2%

(介護認定者)

(単位：人、円、%)

年度 項目	R元	H30	R元-H30
対象者数	141	135	6
要介護4	82	74	8
要介護5	59	61	△ 2
交付者数	41	27	14
要介護4	20	13	7
要介護5	21	14	7
交付額	622,500	186,000	436,500
交付率	29.1%	20.0%	9.1%

※交付使用額：968,500円 金額ベース使用率：58%



<b>事業名</b>	⑩特別障害者手当等支給事業（福祉事務所所管）
------------	------------------------

### I 事業の趣旨（目的）

障害者の所得保障の一環として、重度の障害のための精神的、物質的な特別の負担の軽減の一助として手当を支給する。

### II 実施内容及び実績

#### 1 特別障害者等受給資格認定件数 （単位：人，円）

項目 年度	特別障害者手当	障害児福祉手当	経過的福祉手当	支給金額
R元	26	14	1	9,029,560
H30	24	13	1	8,775,160
R元-H30	2	1	0	254,400

※受給者数は実人数（年度内に受給資格があった人数）

#### 一人当たり手当額（月額） （単位：円）

項目 年度	特別障害者手当	障害児福祉手当	経過的福祉手当
R元	27,200	14,790	14,790
H30	26,940	14,650	14,650
R元-H30	260	140	140

#### 2 特別障害者手当等認定審査会

##### (1) 審査会開催状況 （単位：回，件）

年度	回数	審査件数
R元	5	12
H30	3	10
R元-H30	2	2

##### (2) 構成員：富谷市福祉事務所特別障害者手当等認定審査会委員

委員長… 保健福祉部長  
 委員… 保健福祉部地域福祉課長  
           地域福祉課長補佐 障がい保健福祉担当  
           認定医  
           保健師

項目	38. 医療助成 (3款1項4目)		担当	障がい保健福祉担当			
総合計画	第3編 元気と温かい心で支えるまち！ 2-1 障がい者支援						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円	地方債 円	その他 円	一般財源 円
	62,677,000	62,336,845		27,589,000		322,916	34,424,929
事業名	①心身障害者医療費助成事業						

### I 事業の趣旨（目的）

心身障害者に医療費の助成を行うことにより、経済的な負担の軽減と福祉の増進を図る。

### II 実施内容及び実績

#### (1) 条例改正

令和元年6月議会において富谷市心身障害者医療費の助成に関する条例が一部改正され、福祉サービスにおける三障害（身体・知的・精神）の均衡を図ることを目的に、令和元年10月1日から精神障害者保健福祉手帳1級所持者も助成対象とする改正を行った。

#### (2) 助成件数 (単位：件)

年度	項目	延件数		
		入院	入院外	合計
R元		627	13,083	13,710
H30		610	12,560	13,170
比較	R元 - H30	17	523	540

#### (3) 助成額 (単位：円)

年度	項目	公費負担額（助成額）			
		入院	入院外	食事療養費	合計
R元		14,645,387	40,855,669	5,588,375	61,089,431
H30		13,967,912	40,873,801	4,531,986	59,373,699
比較	R元 - H30	677,475	△ 18,132	1,056,389	1,715,732

#### (4) 保険区分別内訳 (単位：件、円)

区分		延件数			公費負担額（助成額）			
		入院	入院外	計	入院	入院外	食事療養費	計
一般	国保	195	4,876	5,071	4,054,909	18,172,705	1,658,930	23,886,544
	社保	154	2,387	2,541	4,442,861	11,291,006	1,511,105	17,244,972
	後期高齢	278	5,695	5,973	6,147,617	11,391,958	2,418,340	19,957,915
	合計	627	12,958	13,585	14,645,387	40,855,669	5,588,375	61,089,431

項目	39. 地域活動支援センター (3款1項6目)		担当	障がい保健福祉担当			
総合計画	第3編 元気と温かい心で支えるまち！ 2-1 障がい者支援						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円	地方債 円	その他 円	一般財源 円
	18,464,000	18,073,076	307,305	153,653			17,612,118

事業名	①地域活動支援センター運営事業
-----	-----------------

## I 事業の趣旨（目的）

在宅の障がい者（児）が、富谷市地域活動支援センターに通所して、創作的活動又は生産活動の機会を提供するとともに、社会との交流を促進させることによって、地域における障がい者（児）等の自立の促進と社会参加を目的とする。

## II 実施内容及び実績

### 1 施設概要

トモトモ・ユウユウ

- (1) 名称：富谷市地域活動支援センター（愛称：TOMOTOMO・YOUYOU）
- (2) 開所日：平成22年4月1日
- (3) 法令根拠：障害者総合支援法第77条（地域生活支援事業：市町村必須事業）
- (4) 事業概要
  - ① 平日（月～金）：日常生活動作の訓練や創作及び作業活動の実施、地域の社会交流等
  - ② 休日（土・日）：サロン（余暇支援）活動。（毎月第1・第3土曜日、第4日曜日開所）  
「すまいるサロン」…スポーツ・レクリエーション、調理実習、外出等  
「ほっとスペース」…自由来館
- (5) 職員数：正職員2名、パート職員5名（指導員4名、看護師1名）

### 2 施設利用状況

利用定員：30人

（単位：人）

年度	項目	平日通所（月～金）			休日サロン（土・日）		
		登録者	延利用者数	1日平均	登録者	延利用者数	1日平均
R元		18	2,632	12.18	34	322	9.8
H30		22	3,367	14.1	30	294	8.2
比較	R元-H30	△4	△735	△1.9	4	28	1.6

※増減理由：平日…新規登録3名、登録者の利用終了により5人減、休止者2名

休日…新規登録4名

### 3 事業の実施状況（平日）

（単位：回、人）

年度	項目	R元		H30		比較 R元-H30	
		回数	延参加者数	回数	延参加者数	回数	延参加者数
	絵画教室	11	126	12	167	△1	△41
	外部講師教室	3	33	5	64	△2	△31
	運動指導	11	127	12	158	△1	△31
	水泳指導	6	37	6	51	0	△14
	調理実習	11	156	12	168	△1	△12
	買物実習	11	111	12	133	△1	△22
	販売活動	26	75	30	88	△4	△13
	清掃活動	7	28				
	季節の行事	14	147	14	157	0	△10
	施設外研修	50	373	65	515	△15	△142
	専門医師相談会（家族向け）	0	0	1	1	△1	△1
	専門医師相談会（事業所向け）	0	0	1	35	△1	△35
	口腔衛生指導	2	23	2	28	0	△5

※ 令和元年度から清掃活動を市内の介護老人福祉施設にて実施。

※ 施設外研修は「市役所清掃実習」「杜の風実習」「そよ風実習」「保健福祉総合支援センター清掃実習」含む

※ 外部講師教室は、PC教室や健康体操教室など様々な活動を行った。

### 4 地域活動支援センター指定管理委託状況

（単位：円）

指定管理者	社会福祉法人 富谷市社会福祉協議会		
指定管理期間	H27年4月1日～R2年3月31日（5年間）		
指定管理料	総額	89,690,000	R元 17,960,000
			H30 17,909,000

※R2年度～R6年度指定管理委託について、簡易公募型プロポーザルを実施し、引き続き富谷市社会福祉協議会と5年間指定管理協定を締結した。

項目	40. 子ども医療助成 (3款1項7目)		担当	障がい保健福祉担当			
総合計画	第3編 元気と温かい心で支えるまち！ 2-1 障がい者支援						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	113,000	0	円 0	円 0	円	円	円 0

事業名	①障害児育成医療費助成事業（福祉事務所所管）
-----	------------------------

### I 事業の趣旨（目的）

18歳未満の身体障がいのある児童で、その障がいを除去、軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できる者に対して、生活の能力を得るために必要な医療の給付を行うもの。

### II 実施内容及び実績

#### 1 障害児育成医療費助成状況

(単位：件、円)

区分	件数			助成額		
	入院	入院外	計	入院	入院外	計
R元	0	0	0	0	0	0
H30	0	2	2	0	4,724	4,724
比較 R元-H30	0	△ 2	△ 2	0	△ 4,724	△ 4,724

項目	41. 児童福祉総務 (3款2項1目)		担当	障がい保健福祉担当			
総合計画	第3編 元気と温かい心で支えるまち！ 2-1 障がい者支援						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	55,000	31,590	円 31,590	円	円	円	円

事業名	①特別児童扶養手当支給事業
-----	---------------

### I 事業の趣旨（目的）

精神又は身体に障がいのある児童を家庭において監護している者に対して国が特別児童扶養手当を支給して子の児童の福祉の増進を図る。

### II 実施内容及び実績

#### 1 特別児童扶養手当支給事務

(単位：人)

年度	項目	受給権者数	支給者数
R元		105	91
H30		96	84
R元-H30		9	7

※12月末時点対象者数

一人当たり手当額（月額）

(単位：円)

年度	項目	1級	2級
R元		52,500	34,970
H30		51,700	34,430
R元-H30		800	540

※年3回(4月・8月・12月)支給

項 目	42. 障害児福祉 (3款2項5目)		担 当	障がい保健福祉担当			
総合計画	第3編 元気と温かい心で支えるまち！ 2-1 障がい者支援						
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円	地方債 円	その他 円	一般財源 円
	213,473,000	210,065,506	96,016,500	48,008,250			66,040,756

事業名	①障害児通所支援事業（福祉事務所所管）
-----	---------------------

## I 事業の趣旨（目的）

障がい児の日常生活の基本動作，集団生活の適応訓練，生活能力の向上等の支援を目的とする。

## II 実施内容及び実績

### 1 障害児通所等給付費支給状況

(1) 障害児通所等支給決定人数（2月サービス提供分）（実人数）（単位：人）

項目	年度	R元	H30	比 較 R元-H30
児童発達支援		37	40	△ 3
医療型児童発達支援		0	0	0
放課後等デイサービス		114	101	13
居宅訪問型児童発達支援		0	0	0
保育所等訪問支援		36	31	5
特例障害児通所費		0	0	0
障害児相談支援		147	134	13
特例障害児相談支援		0	0	0
合 計		334	306	28

(2) 障害児通所等給付費の推移（単位：円，%）

項目	年度	R元	H30	比 較 R元-H30	
児童発達支援		41,198,034	40,414,231	783,803	1.9
医療型児童発達支援		0	0	0	0.0
放課後等デイサービス		155,260,996	134,975,671	20,285,325	15.0
居宅訪問型児童発達支援		0	0	0	0.0
保育所等訪問支援		367,505	461,931	△ 94,426	△ 20.4
特例障害児通所費		0	0	0	0.0
障害児相談支援		2,968,450	3,288,262	△ 319,812	△ 9.7
特例障害児相談支援		0	0	0	0.0
高額障害児通所費		129,953	77,381	52,572	67.9
合 計		199,924,938	179,217,476	20,707,462	11.6

項目	43. 生活保護総務 (3款4項1目)	担当	地域生活支援担当									
総合計画	第3編 元気と温かい心で支えるまち！ 3-3 地域活動											
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳									
	円 32,859,000	円 26,452,459	<table border="1"> <tr> <th>国庫支出金</th> <th>県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> <tr> <td>円 17,585,021</td> <td>円 0</td> <td>円 0</td> <td>円 0</td> <td>円 8,867,438</td> </tr> </table>	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	円 17,585,021	円 0	円 0	円 0
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源								
円 17,585,021	円 0	円 0	円 0	円 8,867,438								

事業名	①生活保護総務事務（福祉事務所所管）
-----	--------------------

### I 事業の趣旨（目的）

福祉事務所及び地域福祉課の運営に必要な環境を整える。

### II 実施内容及び実績

#### 1 宮城県市長会福祉事務所部会

- (1) 目的…県内各福祉事務所間の相互連携、共同研究及び調査の実施による適正な行政運営を図る。
- (2) 開催日…令和元年11月8日（金）
- (3) 開催地…富谷市
- (4) 事務局…塩釜市福祉事務所（宮城県市長会長の市福祉事務所）
- (5) 参集範囲…仙台市5区及び県内13市
- (6) 協議事項…社会福祉協議会への運営費補助金の交付について 加齢性難聴者の補聴器購入費助成について  
生活困窮者自立支援制度の任意事業に係る実施に向けての取り組み及び実施状況について  
第8期介護保険事業計画の策定について

事業名	②生活困窮者自立支援促進事業（福祉事務所所管）
-----	-------------------------

### I 事業の趣旨（目的）

生活困窮者自立支援法に定める各事業を実施することで、生活保護に至る前の第二のセーフティーネットとして生活困窮者の自立の促進を図る。

### II 実施内容及び実績

#### 1 事業概要

富谷市自立相談支援センターにおいて、生活困窮者が抱える複合的な問題を一元的に相談・支援する。

#### 2 富谷市自立相談支援センター運営委託状況

- (1) 委託先…一般社団法人 パーソナルサポートセンター
- (2) 委託料…15,474,772円  
内訳 生活困窮者自立相談支援事業…10,353,676円  
就労準備支援事業…5,028,711円  
一時生活支援事業…92,385円

#### 3 生活困窮者自立支援制度に定める各事業実施状況

##### (1) 必須事業

##### ①生活困窮者自立相談支援事業

日常生活における困りごとや、不安に関する相談に対し、自立に向けた具体的な支援プランを作成し支援を行う。また、地域や関係機関とつながりを持ち、ニーズの掘り起こしに努める。

#### 【相談実績】

(単位：人)

種別	R元	H30	H29	比較 (R元-H30)
新規相談者数	208	182	153	26
延べ相談者数	2,919	2,268	1,402	651

#### 【相談内容】（相談内容により重複する場合にはそれぞれ計上）

(単位：人)

年度	病気・健康等	住まい	家計	債務・滞納	求職	家族関係	食糧支援	その他	計
R元	45	40	52	24	65	40	7	40	313
H30	23	40	45	17	47	22	10	60	264
H29	7	26	36	7	44	17	9	34	180
比較(R元-H30)	22	0	7	7	18	18	△3	△20	49

【他機関開催の会議・会合への参加状況】	(単位：回)
街かどカフェ（富ヶ丘、鷹乃杜）	2
要保護児童、障がい者、高齢者虐待防止連絡協議会	6
地域福祉計画推進協議会、策定のための地区懇談会	2
民生委員児童委員協議会定例会	1
とみや図書館カフェ	1

②生活困窮者住居確保給付金

離職等の理由により経済的に困窮している方のうち、住居を失った又は失うおそれのある方に対して求職活動を行うことなどを条件に住宅費の支援を図る。

- ・対象者・・・離職後2年以内の65歳未満の者
- ・支給概要・・・生活保護制度に定める住宅扶助費の範囲内で家賃相当額
- ・利用実績・・・1件 135,000円（45,000円×3か月）

(2)任意事業

①就労準備支援事業

一般就労を目指すことが困難な方を対象に、社会生活及び日常生活における基礎能力の形成を目的とした支援を実施することにより一般就労に向けた準備を図る。

- ・支援者数・・・6人  
うち 就職者2人、支援終了者2人、支援中断者2人
- ・支援期間・・・6か月間～12か月間
- ・支援内容  
社会生活支援・・・内職作業等により社会的能力を形成した。また、ファームを利用し活動回数23回で作付けから収穫まで行った。  
日常生活支援・・・個別面談及びハローワークへの同行等により状況の把握及び就労意欲を醸成した。  
体験実習による支援・・・職場見学及び体験実習による就労活動を実施した。

②一時生活支援事業

住居を持たない生活困窮者に対して、安定した生活が営めるようになるまでの期間の支援として、宿泊場所及び食事の提供、衣類等の日常生活を営むために必要な物資の貸与又は提供を行う。

- ・利用実績・・・1名（14日間）

事業名	③生活保護適正実施推進事業（福祉事務所所管）
-----	------------------------

I 事業の趣旨（目的）

生活保護業務に必要な環境を整える。
-------------------

II 実施内容及び実績

1 非常勤特別職

(1)配置数及び業務内容

(単位：人)

役職名	人数	業務内容	根拠法令等
富谷市福祉事務所嘱託医	1	・医療扶助の支給に関する各要否意見書の審査 ・受給者に対する指導及び支援に関する専門的判断及び助言 等	生活保護法による医療扶助運営要領
生活保護面接相談員	1	・生活保護の面接相談の受付及び制度説明 ・相談者の課題解決に必要な助言 ・生活保護申請の受理 等	平成12年10月25日付厚生労働省社会・援護局長通知

(2)勤務日数及び事業実績

役職名	実績
富谷市福祉事務所嘱託医	生活保護医療要否意見書審査件数 436件
生活保護面接相談員	相談受付件数78件（4～7月、11～3月在籍）

2 医療扶助適正化事業（生活保護診療報酬明細点検業務）

社会保険診療報酬支払基金へ支払った医療費に関する診療報酬明細書（レセプト）について、本事業により内容点検及び縦覧点検を実施し、再審査請求の対象を抽出する。

- (1)委託先・・・株式会社 ニチイ学館
- (2)委託料・・・204,920円
- (3)実施回数・・・4回（6月、9月、12月、3月）
- (4)事業実績

点検件数・・・1,935件

うち再審査請求対象件数・・・57件

- (5)令和元年度中の過誤納金確定件数及び確定額・・・12件 154,328円

項目	44. 扶助 (3款4項2目)	担当	地域生活支援担当
総合計画	第3編 元気と温かい心で支えるまち！ 3-3 地域活動		
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳
	円 142,530,000	円 128,550,394	国庫支出金 円 101,800,000 県支出金 円 0 地方債 円 0 その他 円 2,588,960 一般財源 円 24,161,434

事業名	①生活保護扶助事業（福祉事務所所管）
-----	--------------------

## I 事業の趣旨（目的）

生活保護受給者が社会的・経済的・精神的に自立するために生活保護基準に定める生活保護費を支給する。

## II 実施内容及び実績

### 1 生活保護援護事務

#### (1) 保護の実施状況

(単位：世帯、人)

項目	年度	R元 (R2.3.31現在)	H30 (H31.3.31現在)	H29 (H30.3.31現在)	比較(R元-H30)
受給世帯		71	74	61	△ 3
受給人員		84	88	74	△ 4

#### (2) 保護率

1.60 ‰ (令和2年3月31日現在)

(参考) 宮城県の保護率 12.78‰ (令和2年3月1日現在)

#### (3) 相談件数等

(単位：件、世帯、人)

年度	相談	新規 申請	職権 保護	開始		却下 取下	廃止		変更(※)	
				世帯	人員		世帯	人員	増員	減員
R元年度計	78	16	0	11	11	5	12	12	0	1
H30年度計	67	32	0	25	27	7	12	13	0	0
H29年度計	61	13	0	9	13	4	22	39	0	2
比較 (R元-H30)	11	△ 16	0	△ 14	△ 16	△ 2	0	△ 1	0	1

※変更とは世帯数に変更はないが、出産や転居等に伴う増員や、死亡や転居等に伴う減員により人員数に変更があった場合を示す。受給世帯及び受給人員は月末の該当数。

#### ・開始理由(11)

貯金の減少・喪失	4	仕送りの減少・喪失	1	事業不振・倒産	1
ケース移管	3	その他(施設入所)	2		

#### ・廃止理由(12)

死亡	5	親類縁者の引取り	1	ケース移管	4
その他(他法他施策の活用)	2				

#### ・却下取下理由(5)

預貯金で生計維持可能	1
他法他施策活用により生計維持可能	2
境界層措置適用	2

#### (4) 世帯類型別件数

(単位：世帯)

	高齢	母子	障害	傷病	その他	合計
R元年度末	51	1	5	5	9	71
H30年度末	51	1	4	8	10	74
H29年度末	41	2	9	1	8	61
比較 (R元-H30)	0	0	1	△ 3	△ 1	△ 3

世帯分類について(優先度順)

- ① 高齢世帯…65歳以上の者のみの世帯又は65歳以上の者に18歳未満の未婚者が加わった世帯
- ② 母子世帯…65歳未満で配偶者がいない女性かつ18歳未満の自身の子のみの世帯
- ③ 障害者世帯…世帯主が障害者加算を受けている又は障害及び知的障害等の心身上の理由により働けない世帯
- ④ 傷病世帯…世帯主が入院または在宅患者加算を受けている又は傷病のために働けない世帯
- ⑤ その他世帯…上記の世帯に該当しない世帯



## (5) 生活保護費の支出状況

(単位：円)

年度 項目		R元年度	H30年度	H29年度	比較 (R元-H30)
生活 扶 助 費 等	生活扶助費	34,702,097	33,063,477	36,819,046	1,638,620
	住宅扶助費	17,943,892	15,156,821	16,490,729	2,787,071
	教育扶助費	109,107	250,110	720,458	△ 141,003
	出産扶助費	0	0	0	0
	生業扶助費	178,852	222,588	442,709	△ 43,736
	葬祭扶助費	176,000	178,164	172,800	△ 2,164
	(扶助費小計)	53,109,948	48,871,160	54,645,742	4,238,788
	就労自立給付金	0	0	0	0
	進学準備給付金	0	0	0	0
	保護施設事務費 及び委託事務費	3,998,009	2,181,945	2,354,837	1,816,064
	【小計】	57,107,957	51,053,105	57,000,579	6,054,852
	医療扶助費	61,279,149	61,648,393	64,925,794	△ 369,244
介護扶助費	3,951,191	4,211,979	3,388,109	△ 260,788	
【合 計】	122,338,297	116,913,477	125,314,482	5,424,820	



# 保健福祉部 健康推進課

項目	45. 国民年金 (3款1項2目)	担当	保険・年金担当									
総合計画	第3編 元気と温かい心で支えるまち！ 1-3 医療											
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳									
	円 1,381,000	円 1,350,357	<table border="1"> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td>円 1,350,357</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> </table>	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	円 1,350,357	円	円	円
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源								
円 1,350,357	円	円	円	円								

事業名	①国民年金適用対策事業
-----	-------------

## I 事業の趣旨（目的）

住民にとって身近な市町村窓口において、国民年金に係る資格得喪、保険料の免除、各種給付の申出の受理及び年金相談について、また、受理した申請書等の日本年金機構への送付について、法定受託事務として行っています。

## II 実施内容及び実績

### 1 国民年金適用対策事業実施状況

#### (1) 被保険者加入状況

(単位：人)

区 分	第1号被保険者	任意加入被保険者	第3号被保険者	被保険者総数
令和1年度	4,504	54	4,794	9,352
平成30年度	4,504	52	4,976	9,532
比較(R1-H30)	0	2	△ 182	△ 180

#### (2) 第1号被保険者資格取得者の内訳

(単位：人)

区 分	学 生	適用漏れ者	20歳到達者	2号被保険者 からの移行者	その他 (3号被保険者からの移行 者等)	計
令和1年度	137	136	424	945	218	1,860
平成30年度	224	142	306	951	247	1,870
比較(R1-H30)	△ 87	△ 6	118	△ 6	△ 29	△ 10

#### (3) 被保険者の異動状況

(単位：人)

区 分	取 得	転 入	転 出	喪 失	計
令和1年度	2,270	353	430	2,361	5,414
平成30年度	2,381	447	509	2,580	5,917
比較(R1-H30)	△ 111	△ 94	△ 79	△ 219	△ 503

※ 取得・喪失 ⇒ 20歳到達、厚生年金離脱での資格取得や厚生年金加入などで資格喪失したもの。

※ 転入・転出 ⇒ 富谷市への転入、富谷市からの転出に伴う住所変更により資格異動したもの。

#### (4) 国民年金受給状況

(単位：人、円)

区 分		令和1年度	平成30年度	比較(R1-H30)
老齢年金	受給者	134	167	△ 33
	金 額	46,445,541	56,611,568	△ 10,166,027
老齢基礎年金	受給者	10,322	9,970	352
	金 額	6,959,049,165	6,696,060,987	262,988,178
障害年金	受給者	9	9	0
	金 額	8,386,075	8,377,475	8,600
障害基礎年金・拋出	受給者	291	288	3
	金 額	255,298,700	252,639,325	2,659,375
障害基礎年金・福祉	受給者	240	236	4
	金 額	213,191,575	207,897,025	5,294,550
遺族基礎年金	受給者	148	149	△ 1
	金 額	112,428,800	115,583,902	△ 3,155,102
寡婦年金	受給者	5	5	0
	金 額	2,240,351	2,396,348	△ 155,997
老齢福祉年金	受給者	0	0	0
	金 額	0	0	0
合 計	受給者	11,149	10,824	325
	金 額	7,597,040,207	7,339,566,630	257,473,577

(数値は日本年金機構提供)

項目	46. 保健衛生総務 (4款1項1目)	担当	健康推進担当
総合計画	第3編 元気と温かい心で支えるまち！ 1-2 健康・保健 1-3 医療		
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳
	円	円	国庫支出金 円 県支出金 円 地方債 円 その他 円 一般財源 円
	126,724,000	117,504,458	5,714,902 354,000 111,435,556

事業名	①保健衛生総務事務
-----	-----------

### I 事業の趣旨（目的）

- 課内事務費・備品等の適正な管理を行います。
- 各団体への運営支援及び連携を図るために各種負担金の交付を行います。
- がん患者の治療と就労や社会参加の両立を支援し、療養生活の質の向上、経済的負担の軽減を図ります。骨髄提供者（ドナー）の負担を軽減し、骨髄又は末梢血幹細胞の移植とドナー登録の推進を図ります。

### II 実施内容及び実績

1 課内の事務費及び備品の管理を行い、円滑な事務事業及び保健事業を実施した。

2 各種団体への負担金交付 (単位：円)

区 分	R1	H30	比較 (R1-H30)
黒川地区栄養士研究会	4,500	4,500	0
宮城県食生活改善推進員連絡協議会	33,600	33,000	600
宮城ハンセン協会	4,750	4,750	0
宮城県栄養士設置市町村連絡協議会	9,000	9,000	0
黒川地区地域医療対策委員会	22,500	22,500	0

3 がん患者医療用ウィッグ購入助成・骨髄バンクドナー助成 (H30.10月より実施) (単位：件、人、円)

区 分	R1	H30	比較 (R1-H30)	
がん患者医療用ウィッグ 購入助成	申請件数	18	11	7
	市の助成対象者数	18	8	10
	県の補助対象者数	16	8	8
	市の助成額	348,000	152,000	196,000
	県の補助該当額	309,000	152,000	157,000
	補助金額 (補助率1/2)	154,000	76,000	78,000
骨髄バンクドナー助成	申請件数	1	0	1
	市の助成対象者数	1	0	1
	県の補助対象者数	1	0	1
	県の補助該当額	140,000	0	140,000
	補助金額 (補助率1/2)	70,000	0	70,000

事業名	②健康づくり推進協議会運営事務
-----	-----------------

### I 事業の趣旨（目的）

富谷市健康推進計画の策定・計画の見直し、市民の健康づくりに関する推進方針や方法について協議を行い、健康推進計画の目標達成に努めます。

### II 実施内容及び実績

1 健康づくり推進協議会

- 健康推進計画の策定及び計画の見直し、市民の健康づくりに関する事項について審議及び協議を行った。
- 委員数：15名

2 健康づくり推進ネットワーク会議

- (1) 富谷市健康づくり推進ネットワーク会議設置要綱に基づきH29.5月に設置
- (2) 健康推進計画に位置付けられた施策及び事務事業の推進並びに目標達成に向けて、関係各課にて情報共有・連携を図り、効果的な推進に努めた。また重点的取組として「運動」をテーマとし、市立小中学校の協力を得て、『健康のために「運動」をすすめる標語コンクール』を実施し、働き盛り世代の運動習慣の向上に努めた。

3 会議実施状況

会議名	R1		H30		比較 (R1-H30)	
	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)
健康づくり推進協議会	2	24	2	26	0	△ 2
健康づくり推進ネットワーク会議	2	22	3	40	△ 1	△ 18

事業名	③献血推進事務
-----	---------

I 事業の趣旨 (目的)

医療上必要な血液の安定供給のために、市民に対する献血思想の普及・理解を深め、献血者の確保に努めます。

II 実施内容及び実績

安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律に基づき、宮城県で定めている目標値達成に向けて血液センターと協働し、献血実施による献血者の確保及び推進を図った。前年度と比較し、献血率及び目標達成率は高い値となった。

1 献血の実施状況

区 分	R1	H30	比較 (R1-H30)
対象人口 (人)	32,254	32,481	△ 227
受付人数 (人)	1,276	1,128	148
献血者数 (人) ※採血できた方	200ml	24	△ 10
	400ml	1,116	183
	計	1,130	957
目標人数 (人)	1,005	959	46
目標達成率 (%)	112.4	99.8	12.6
献血率 (%)	3.5	2.9	0.6
実施回数 (回)	23	27	△ 4
実施事業所数 (か所)	8	10	△ 2

※ 対象人口は、16～64歳の住民基本台帳人口 (各年年度末現在)

※ 献血率 = 献血者数 ÷ 対象人口

※ 目標値は、血液製剤の安定供給を確保し、献血受入を円滑に推進するために、宮城県・赤十字血液センター・東北ブロック血液センターで協議し、決定される。

事業名	④食育推進事業
-----	---------

I 事業の趣旨 (目的)

食育推進計画に基づき、地域の食を通じて、生涯にわたり豊かな心とからだを育むことを目的とし、食育の推進を図ります。

II 実施内容及び実績

1 食育推進会議

- (1) 食育推進計画に基づき、子どもとその家族に向けた食育や地域の「食」を活用した食育の推進等に関する事項について審議を行った。
- (2) 委員数：14名

2 食育推進連携会議

- (1) 富谷市食育推進連携会議設置要綱に基づき設置 (H29.5)
- (2) 食育推進事業の推進に関わる庁内関係課における情報共有及び連携による事業を行った。

### 3 食育推進会議等実施状況

会議名	R1		H30		比較 (R1-H30)	
	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)
食育推進会議	2	24	2	27	0	△ 3
食育推進連携会議	3	29	4	45	△ 1	△ 16
食育推進事務局連絡会議	2	17	2	15	0	2

### 4 食育推進事業

食育推進計画の重点目標である子どもとその家族に向けた食育の推進として、関係団体と連携し、高校生のためのお弁当づくり教室や20代～40代の乳幼児保護者を対象とした野菜を使ったワークショップ、富谷小学校児童クラブの生徒等を対象とした農業・調理体験教室を実施した。

今年度は新たにSNSによる情報発信に取り組んだ。市立保育所、市立幼稚園その他食に関する各課と連携し、タイムリーな情報発信に努めた。

事業名	R1		H30		比較 (R1-H30)		
	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	
市独自 事業	植(食)育教室	3	37	2	36	1	1
	世代間交流事業	4	73	1	36	3	37
割当 事業	宮城県食改協議会事業	7	144	4	120	3	24
	食育カレンダー講習会	1	34	1	29	0	5
	おやこの食育教室	3	70	2	54	1	16
	男性のための料理教室	1	16	0	0	1	16
	若者世代講座	1	2	1	37	0	△ 35
	高齢世代講座	1	22	0	0	1	22
	宮城県委託事業	8	93	19	128	△ 11	△ 35
	生活習慣病予防講座	1	9	2	18	△ 1	△ 9
うす味定着化事業	7	84	17	110	△ 10	△ 26	

事業名	⑤黒川地域行政事務組合（病院運営）負担金事務
-----	------------------------

#### I 事業の趣旨（目的）

公立黒川病院の維持管理のための負担金事務を行います。

#### II 実施内容及び実績

##### 1 黒川地域行政事務組合負担金（病院事業会計）

（単位：円）

区分	R1	H30	比較 (R1-H30)
負担金	53,438,000	49,381,000	4,057,000

項目	47. 予防 (4款1項2目)		担当	健康推進担当			
総合計画	第3編 元気と温かい心で支えるまち！ 1-2 健康・保健 1-3 医療						
予算の執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	201,930,000	197,731,917	5,877,000	3,340,000		17,886,936	170,627,981

事業名	①住民検診事業
-----	---------

## I 事業の趣旨（目的）

がん検診等の必要性について各種事業等で啓発するとともに、受診環境を整え、疾患の早期発見・早期治療につなげ、市民の健康保持・増進を図ります。

## II 実施内容及び実績

### 1 各種検診受診状況

(単位：人、%)

検診名	対象者区分		R1			H30			比較(R1-H30)		備考	
			対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率	受診者数	受診率		
健幸35	35～39歳		/	412	/	/	422	/	△ 10	/		
健康増進法健診	生活保護者（40歳以上）		/	14	/	/	13	/	1	/		
後期高齢者健診	後期高齢者医療被保険者		4,017	1,922	47.8%	3,790	1,812	47.8%	110	0.0%		
胃がん検診	30歳以上		35,703	4,007	11.2%	35,552	4,130	11.6%	△ 123	△0.4%		
子宮頸がん検診	再掲	頸部	20歳以上女性	20,550	5,528	26.9%	20,418	5,436	26.6%	92	0.3%	
		がん検診推進事業相当事業	20歳※H26年度から20歳に限定	(314)	(37)	(11.8%)	(311)	(35)	(11.3%)	2	0.5%	H26より独自事業
	体部	25歳※R01年度から25歳を拡充 頸部受診者のうち医師判断	(184)	(42)	(22.8%)	/	/	/	/	/		
乳がん検診	30歳以上女性		18,304	4,437	24.2%	18,222	4,460	24.5%	△ 23	△0.3%		
	再掲	がん検診推進事業相当事業	40歳※H26年度から40歳に限定	(416)	(152)	(36.5%)	(430)	(155)	(36.0%)	△ 3	0.5%	H26より独自事業
結核検診	40歳以上		29,297	7,300	24.9%	28,782	7,254	25.2%	46	△0.3%		
肺がん検診	40歳以上		29,297	7,300	24.9%	28,782	7,254	25.2%	46	△0.3%		
	喀痰細胞診			434			555		△ 121			
大腸がん検診	30歳以上		35,703	7,686	21.5%	35,552	7,595	21.4%	91	0.1%		
肝炎ウイルス検査	40歳		852	211	24.8%	846	218	25.8%	△ 7	△1.0%		
	41～74歳（過去未検者）		/	12	/	/	22	/	△ 10	/		
前立腺がん検診	50歳以上男性		9,629	2,445	25.4%	9,394	2,378	25.3%	67	0.1%		
脳検診	40～70歳(5歳毎)		/	416	/	/	493	/	△ 77	/		
成人菌周疾患健診	40～70歳(10歳毎)		3,030	133	4.4%	2,937	132	4.5%	1	△0.1%		
骨粗しょう症検診	40～70歳の女性(5歳毎)		2,672	645	24.1%	2,603	763	29.3%	△ 118	△5.2%		
合計			/	43,161	/	/	43,215	/	△ 54	/		

### 【参考】

特定健康診査	富谷市国保加入者(40～74歳)	6,222	3,863	62.1%	6,251	3,960	63.3%	△ 97	△1.2%	国保事業
--------	------------------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	------

※対象者 がん検診： 各年4月1日現在年齢別人口統計表の対象年齢

後期健診： 後期高齢者医療広域連合会へ提出する実績報告書に基づく

上記以外： 受診票発送数または基準日時点抽出

※ ( )は内数



2 夜間休日検診実施状況

(単位：日)

検診名		R1	H30	比較 (R1-H30)	備考
特定健康診査等	全検診日数	28	28	0	
	再掲				
	夜間検診日数	5	5	0	
	土日検診日数	5	5	0	
胃がん検診	全検診日数	25	25	0	
	再掲				
	夜間検診日数	-	-	-	
	土日検診日数	6	6	0	
乳がん検診	全検診日数	19	19	0	
	再掲				
	夜間検診日数	8	8	0	
	土日検診日数	3	3	0	

事業名	②健康推進員育成事業
-----	------------

I 事業の趣旨（目的）

効果的な健康づくり事業を推進し、市民の健康意識の普及・向上及び健康の保持増進を図るため、健康推進員を育成します。

II 実施内容及び実績

効果的な健康づくり事業を推進し、市民の健康意識の普及・向上及び健康の保持増進を図るために健康推進員定例研修会を実施し、健康推進員の育成に努めた。定例研修会への参加率は昨年度より低下したが、地域での回覧や地区健康教室の企画・運営など、健康推進員一人ひとりができる範囲で様々な地区活動や周知啓発活動の実施に繋げることができた。

1 健康推進員定例研修会

年度	回数 (回)	参加者延べ人数 (人)	1回あたり参加者数 (人)	参加率 (%)	備考
R1	8	325	41	72.5%	
H30	8	356	45	80.9%	
比較 (R1-H30)	0	△ 31	△ 4	△ 8.4%	

2 地区活動の実績（集会、対話や訪問等による健康づくり活動）

区分 年度	子ども		若者・働き世代		高齢者		その他		計	
	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)	回数 (回)	人数 (人)
R1	111	392	583	2,900	1,047	9,248	175	1,466	1,916	14,006
H30	100	254	532	3,747	488	6,350	191	1,960	1,311	12,311
比較 (R1-H30)	11	138	51	△ 847	559	2,898	△ 16	△ 494	605	1,695

事業名	③感染症予防事業
-----	----------

I 事業の趣旨（目的）

- 1 予防接種法に基づき、感染症予防及び公衆衛生の観点より、高齢者におけるインフルエンザ予防接種・肺炎球菌予防接種の助成を実施します。
- 2 予防接種法に基づき、成人男性の風疹にかかる追加的対策について、円滑な実施に努めます。
- 3 新型コロナウイルス感染症等、新たな感染症の蔓延防止に努めます。

## II 実施内容及び実績

### 1 高齢者インフルエンザ対策

(1) 対象者：①接種日当日に65歳以上

②60～64歳の心臓・腎臓等の機能に障害を有し、身体障害者手帳1級相当に該当する方

※対象者数基準日：各年度末

(2) 接種助成額：接種にかかった金額から自己負担額(1,500円)を差し引いた額を助成

※生活保護対象者は接種費用全額助成

年度	対象者数(人)	接種者数(人)	接種率(%)
R1	10,749	5,527	51.4%
H30	10,399	4,937	47.5%
比較(R1-H30)	350	590	3.9%

### 2 高齢者肺炎球菌感染対策

(1) 対象者：①65, 70, 75, 80, 85, 90, 95, 100歳の方で、過去に肺炎球菌ワクチン接種を未接種の方

②60～64歳の心臓、腎臓等の機能に障害を有し、身体障害者手帳1級相当に該当する方

(令和元年度については、100歳以上の方も対象者に含む)

※5年間(平成26年から平成30年)の経過措置終了後、期間延長に伴い、令和元年度以降も実施

70歳以上の対象年齢該当者については、2回目の案内となる

※対象者数：各年度の受診票等発送者数

(各年度の予防接種対象年齢該当者から、過去に接種歴がない者に受診票等を発送)

(2) 接種助成額：4,000円(4,000円を超えた金額に関しては自己負担)

※生活保護対象者は接種費用全額

年度	対象者数(人)	接種者数(人)	接種率(%)
R1	1,706	567	33.2%
H30	2,010	931	46.3%
比較(R1-H30)	△304	△364	△13.1%

### 3 風しんの追加的対策

対象者：昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性(H31.2.21時点 7,084人)

年度	国保連合会 審査月	クーポン券発送者数(人)		抗体検査受診者数(人)		接種者数(人)	抗体検査 受診率	予防 接種率		
		初回	任意	陽性	陰性					
R1	R1.6～R2.3	3,416	3,262	154	743	550	193	139	21.8%	72%

### 4 感染症予防対策・啓発等

区分	実施内容
ホームページによる周知啓発等	ダニ媒介感染症・高齢者肺炎球菌予防接種・高齢者インフルエンザ予防接種等について、随時注意喚起を行った。
感染症予防啓発	感染症予防啓発チラシを感染症流行時期前に市民(特に高齢者等)へ配布した。また、ポスター掲示や広報掲載等により啓発を図った。

### 5 新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、令和2年2月4日に「富谷市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置。各施設における感染対策の周知・徹底のほか、市民への迅速な情報提供を行った。

2月中旬には、市内在住の妊婦(142名)と中学3年生(712名)へマスクの配布を実施、市民の感染予防対策に努めた。その後、政府の方針や県内での患者発生状況を鑑み、対策本部にて、市内小中学校の休校措置や市施設の利用中止などの決定を行うとともに、庁舎内での感染防止対策(職員のマスク着用、環境の消毒、換気の徹底など)を実施。市民に向けては、3月末に「家庭でできる予防対策のポイント」について啓発チラシを作成し、全戸配布を行った。

事業名	④黒川地区休日当番医事業
-----	--------------

## I 事業の趣旨(目的)

市民の休日診療へ対応へするため、富谷市と黒川郡3町村が黒川医師会に休日急患診療業務を委託します。

## II 実施内容及び実績

### 1 休日当番医利用者数

区分	R1	H30	比較(R1-H30)
利用者数(人)	1,191	1,179	12
診療日数(日)	76	73	3

事業名	⑤健康づくり事業
-----	----------

## I 事業の趣旨（目的）

市民の健康意識の向上及び健康の保持増進を図り、あらゆる世代の住民が生涯にわたって健やかに暮らすことのできるよう、健康づくりに関する知識の周知啓発や健康づくり事業を実施します。

## II 実施内容及び実績

### 1 健康教育・健康相談

#### (1) 地区活動支援

健康推進計画及びデータヘルス計画等の分析結果に基づき、市の健康課題である「高血圧」と「高血糖」予防をはじめ、ロコモティブシンドローム・オーラルフレイルの予防、こころの健康づくりなどについて、健康推進員と共に健康教室や啓発活動を実施した。令和2年2月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により一部中止となったものもあった。

区 分	R1		H30		比較(R1-H30)	
	回数(回)	参加人数(人)	回数(回)	参加人数(人)	回数(回)	参加人数(人)
回数・人数	19	556	23	683	△ 4	△ 127

#### (2) 健診に関する健康教育

区 分	R1		H30		比較(R1-H30)	
	回数(回)	参加人数(人)	回数(回)	参加人数(人)	回数(回)	参加人数(人)
回数・人数	3	71	3	79	0	△ 8
重点対象 (R1)	①ウォーキングを始めようとしている住民 ②30～50代の働き世代      ③30～40代の子育て世代の母親					
内 容	3種類の運動教室「3つのメニューを選んであなたも健幸自慢！」を実施。自身の健康状態に関心を持ち、自ら健康づくりに取り組むことができるよう、生活習慣予防の正しい知識や行動変容に結び付く機会の提供に努めた。					

#### (3) 健康づくり啓発事業

区 分	R1		H30		比較(R1-H30)	
	回数(回)	参加人数(人)	回数(回)	参加人数(人)	回数(回)	参加人数(人)
回数・人数	10	928	10	1,476	0	△ 548
内 容	①高血圧＆高血糖予防PRキャンペーン 健康課題や生活習慣病予防について、健康推進員会と共に、各種健（検）診会場にて実施 ②とみや市民公開講座 市の健康課題の一つである「高血圧」をテーマとし実施 ③「知ってお得な健康情報＆塩ecoキャンペーン」 「高血圧＆高血糖予防」をテーマとし、各機関が特色を活かしたブースを設置 全国健康保険協会宮城支部・宮城県・JCHO仙台病院・仙台白百合女子大学と共催 ④「こころの健康づくり」の普及啓発 →新型コロナウイルス感染症の影響により中止 ⑤その他、幅広い世代に対しての普及啓発の実施 広報・Facebook・ホームページの活用、関係各課・外部組織・健康推進員会等と連携					

#### (4) 健康づくり活動支援

地域で健康づくりを目的とした活動を行っているグループに対して、保健師や栄養士等による健康づくりに関する講習、グループ活動の周知や関係機関との調整等、活動運営に関わる後方支援を実施。年間を通してウォーキングを中心とした運動講習を実施。

R1			H30			比較(R1-H30)		
支援団体数(件)	支援回数(回)	実支援者数(人)	支援団体数(件)	支援回数(回)	実支援者数(人)	支援団体数(件)	支援回数(回)	実支援者数(人)
5	28	147	5	26	158	0	2	△ 11

項目	48. 国民健康保険 (国民健康保険特別会計)	担当	保険・年金担当
総合計画	第3編 元気と温かい心で支えるまち！ 1-3 医療		
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳
	円	円	国庫支出金 円 県支出金 円 地方債 円 その他 円 一般財源 円
	3,869,537,000	3,851,705,976	2,604,000 2,804,552,363 794,462,865 250,086,748

事業名	①国民健康保険事業
-----	-----------

### I 事業の趣旨（目的）

平成30年度より国民健康保険は都道府県単位化となり、市町村に加えて県も国保の財政運営を担うこととなりました。  
市保険者として、これまでどおり国民健康保険の資格管理、各種保険給付、保険税の賦課・徴収など市民に身近な業務についての役割を担うとともに、国保財政については、「宮城県国民健康保険運営方針」に基づき、宮城県と連携のもと、将来を見据え健全な財政運営を図ります。  
また、国保加入者の健康保持、疾病予防を積極的に促進するため、「特定健康診査等実施計画」及び「データヘルス計画」を基に効果的かつ効率的な保健事業を行い、健康保持増進及び医療費適正化に努めるとともに、保険者努力支援制度の評価項目達成へ向けた取り組みを強化します。

### II 実施内容及び実績

#### I 事業決算概要

##### 1 国民健康保険加入状況について

(単位：人、世帯)

年度	項目	人口	世帯数	国保世帯数	被保険者数		加入率 (対世帯)	加入率 (対人口)	対前年 世帯数 伸率	対前年 被保険者 伸率
					前期高齢者					
R1		52,404	19,460	4,931	8,109	4,087	25.3%	15.5%	△0.8%	△2.6%
(年度平均)				4,969	8,269	4,102	25.5%	15.8%	△1.3%	△2.5%
H30		52,521	19,252	4,971	8,325	4,036	25.8%	15.9%	△0.8%	△2.4%
(年度平均)				5,032	8,485	4,065	26.1%	16.2%	△0.8%	△2.7%
比較増減		△117	208	△40 △63	△216 △216	51 37	△0.5% △0.6%	△0.4% △0.4%	0.0% △0.5%	△0.2% 0.2%

(単位：人)

被保険者 増減内訳	増	転入	社保離脱	生保廃止	出生	後期高齢者離脱	その他	計
		減	173	1,498	8	24	0	105
計	△79	318	△1	△35	△346	△73	△216	

##### 2 保険給付の状況について

###### (1) 療養の給付

###### ①費用額等の状況

(単位：人、件、日、円)

年度	区分	人数	件数	日数	費用額	1人当たり 受診件数	1件当たり 日数	1日当たり 費用額
	退職	7	54	49	509,430	7.6	0.9	10,397
	全体	8,269	150,053	172,751	3,132,082,452	18.1	1.2	18,131
H30	一般	8,437	146,434	171,813	2,988,154,393	17.4	1.2	17,392
	退職	48	820	975	21,402,580	17.1	1.2	21,951
	全体	8,485	147,254	172,788	3,009,556,973	17.4	1.2	17,418
比較	一般	△175	3,565	889	143,418,629	0.8	0.0	741
	伸び率	△2.1%	2.4%	0.5%	4.8%	4.6%	0.0%	4.3%
	退職	△41	△766	△926	△20,893,150	△9.5	△0.3	△11,555
	伸び率	△85.4%	△93.4%	△95.0%	△97.6%	△55.6%	△25.0%	△52.6%
	全体	△216	2,799	△37	122,525,479	0.7	0.0	713
	伸び率	△2.5%	1.9%	0.0%	4.1%	4.0%	0.0%	4.1%

###### ②療養の給付に係る一人当たり費用額の推移

(単位：円)

年度	区分	一般	退職	全体	対前年 一般伸率	対前年 退職伸率	対前年 全体伸率
R1		379,033	72,776	378,774	7.0%	△83.7%	6.8%
H30		354,173	445,887	354,691	△3.7%	25.7%	△3.5%
比較増減		24,860	△373,111	24,083	10.7%	△109.4%	10.3%

③療養給付の診療別状況

(単位：円)

年度	区分	入院	入院外	歯科	調剤	食事療養等	訪問看護	計
R1	一般	1,155,715,750	1,127,458,100	203,231,510	580,455,160	43,191,932	21,520,570	3,131,573,022
	退職	0	303,150	72,250	134,030	0	0	509,430
	全体	1,155,715,750	1,127,761,250	203,303,760	580,589,190	43,191,932	21,520,570	3,132,082,452
H30	一般	1,028,652,761	1,167,790,736	200,866,120	531,212,380	39,248,868	20,383,528	2,988,154,393
	退職	9,370,480	7,996,990	931,740	2,871,380	231,990	0	21,402,580
	全体	1,038,023,241	1,175,787,726	201,797,860	534,083,760	39,480,858	20,383,528	3,009,556,973
比較	一般	127,062,989	△40,332,636	2,365,390	49,242,780	3,943,064	1,137,042	143,418,629
	退職	△9,370,480	△7,693,840	△859,490	△2,737,350	△231,990	0	△20,893,150
	全体	117,692,509	△48,026,476	1,505,900	46,505,430	3,711,074	1,137,042	122,525,479

(2)療養費

①費用額等の状況

(単位：件、円)

年度	区分	件数	費用額	対前年 件数伸率	対前年 費用伸率
R1	一般	3,485	28,226,365	0.8%	6.5%
	退職	0	△55,566	△100.0%	△123.0%
	全体	3,485	28,170,799	△0.2%	5.4%
H30	一般	3,456	26,493,151	△7.7%	△9.7%
	退職	36	241,514	△62.1%	△54.5%
	全体	3,492	26,734,665	△9.0%	△10.5%
比較	一般	29	1,733,214	8.5%	16.2%
	退職	△36	△297,080	△37.9%	△68.5%
	全体	△7	1,436,134	8.8%	15.9%

(3)高額療養費

①支給額等の状況

(単位：件、円)

年度	区分	件数	支給額	対前年 件数伸率	対前年 支給伸率
R1	一般	5,820	318,683,325	11.3%	5.9%
	退職	1	13,200	△97.5%	△99.6%
	全体	5,821	318,696,525	10.5%	4.7%
H30	一般	5,227	300,938,602	△4.6%	△5.7%
	退職	40	3,326,451	△27.3%	△33.7%
	全体	5,267	304,265,053	△4.9%	△6.1%
比較	一般	593	17,744,723	15.9%	11.6%
	退職	△39	△3,313,251	△70.2%	△65.9%
	全体	554	14,431,472	15.4%	10.8%

(4)出産育児一時金

①支給額等の状況

(単位：件、円)

年度	区分	件数	支給額	対前年 件数伸率	対前年 支給伸率
R1		24	10,082,730	△11.1%	△11.1%
H30		27	11,342,520	3.8%	4.3%
比較		△3	△1,259,790	△14.9%	△15.4%

(5)葬祭費

①支給額等の状況

(単位：件、円)

年度	区分	件数	支給額	対前年 件数伸率	対前年 支給伸率
R1		52	2,600,000	15.6%	15.6%
H30		45	2,250,000	△8.2%	△8.2%
比較		7	350,000	23.8%	23.8%

(6)一部負担金等免除

①東日本大震災(原発)分

(単位：件、日、円)

年度	区分	件数	日数	費用額	免除額	療養の給付に対する割合(費用)
R1		114	161	1,130,600	261,453	0.0%
H30		155	195	1,723,850	278,196	0.1%
比較		△41	△34	△593,250	△16,743	△0.0%

※退職分の実績なし

年度	区分	件数	日数	費用額	免除額	療養の給付に対する割合(費用)
R1		9	15	112,890	33,870	0.0%

※退職分の実績なし

### 3 特定健康診査等・疾病予防について

#### (1) 特定健康診査等

##### ①特定健康診査実施状況

年度	区分	対象者数(人)	受診者数(人)				受診率	目標値	達成率
			集団健診	個別健診	計	(他保)			
R1		6,222	3,852	11	3,863	(37)	62.1%	63.0%	98.6%
H30		6,251	3,945	15	3,960	(31)	63.3%	62.5%	101.3%
比較(R1-H30)		△29	△93	△4	△97	(6)	△1.2%	0.5%	△2.7%

※対象者数、受診者数、受診率については、法定報告と異なり暫定値

※目標率については、第3期特定健康診査等計画の目標率(段階的目標設定の1年目及び2年目にあたる)を記載

##### ②特定保健指導実施状況

年度	区分	動機付け支援			積極的支援			計			目標値	達成率
		対象者数(人)	実施者数(人)	実施率	対象者数(人)	実施者数(人)	実施率	対象者数(人)	実施者数(人)	実施率		
R1		450	50	11.1%	167	32	19.2%	617	82	13.3%	30.0%	44.3%
H30		427	60	14.1%	147	38	25.9%	574	98	17.1%	20.0%	85.4%
比較(R1-H30)		23	△10	△3.0%	20	△6	16.5%	43	△16	△3.8%	10.0%	△41.1%

※対象者数、実施者数、実施率については、法定報告と異なり暫定値

※目標率については、第3期特定健康診査等計画の目標率(段階的目標設定の1年目及び2年目にあたる)を記載

##### ③重症化予防事業(特定健康診査の結果 要医療判定者への対策)

年度	項目	リスク有の者(人)	医療機関受診率(%)	ハイリスク者(人)	医療機関受診率(%)
R1		80	92.5	7	100.0
H30		88	100.0	5	100.0
比較(R1-H30)		△8	△7.5	2	0.0

※リスク有の者：血糖検査有所見者(HbA1c6.5以上)かつ腎機能が低下している者

ハイリスク者：リスク有の者の基準に加えて尿蛋白に所見(2+以上)のある者

#### (2) 疾病予防

##### ①疾病予防事業

年度	項目	回数(回)	参加者数(人)	内容
R1		4	45	糖尿病に関する講話(総論・栄養・運動)、食事頻度質問票の実施、各種測定(ライフコーダでの活動量測定、体組成測定、塩味テスト)、グループワーク、個別相談、血液検査等
H30		4	57	糖尿病に関する講話(総論・栄養・運動)、食事頻度質問票の実施、各種測定(ライフコーダでの活動量測定、体組成測定)、血液検査等
比較(R1-H30)		0	△12	

##### ②各種検診等に対する一部負担金助成

(単位：人、円)

年度	区分	健幸35	胃がん	大腸がん	乳がん	子宮がん(頸・体部)	肺がん(喀痰)	前立腺がん	合計
R1	助成単価	1,500	1,800	500	1,800	2,100	500	1,000	
	受診者数	119	1,078	2,004	882	1,079	102	630	5,894
	助成額	178,500	1,940,400	1,002,000	1,587,600	2,265,900	51,000	630,000	7,655,400
H30	助成単価	1,000	1,800	300	1,800	2,100	300	800	
	受診者数	110	1,179	2,087	950	1,141	140	646	6,253
	助成額	110,000	2,122,200	626,100	1,710,000	2,396,100	42,000	516,800	7,523,200
比較	助成単価	500	0	200	0	0	200	200	
	受診者数	9	△101	△83	△68	△62	△38	△16	△359
	助成額	68,500	△181,800	375,900	△122,400	△130,200	9,000	113,200	132,200
	伸び率(受診者数)	8.2%	△8.6%	△4.0%	△7.2%	△5.4%	△27.1%	△2.5%	△5.7%
	伸び率(助成額)	62.3%	△8.6%	60.0%	△7.2%	△5.4%	21.4%	21.9%	1.8%

4 国民健康保険税等について

(1) 国民健康保険税

①国民健康保険税の調定と収納状況

(単位:円)

区分	調定額	対前年 伸率	収納額	対前年 伸率	収入未済額 (不納欠損額含む)	対前年 伸率	収納率		
							R1	H30	
医療分 現年	一般被保険者	464,907,785	△4.1%	449,100,677	△3.5%	15,807,108	△19.1%	96.6%	96.0%
	退職被保険者	178,695	△89.2%	178,695	△89.2%	0	△100.0%	100.0%	100.0%
	小計	465,086,480	△4.4%	449,279,372	△3.8%	15,807,108	△19.1%	96.6%	96.0%
支援分 現年	一般被保険者	154,992,673	△4.2%	149,572,697	△3.5%	5,419,976	△20.1%	96.5%	95.8%
	退職被保険者	63,547	△88.6%	63,547	△88.6%	0	△100.0%	100.0%	100.0%
	小計	155,056,220	△4.5%	149,636,244	△3.8%	5,419,976	△20.1%	96.5%	95.8%
介護分 現年	一般被保険者	59,093,200	△6.4%	55,805,708	△5.1%	3,287,492	△24.0%	94.4%	93.1%
	退職被保険者	69,300	△89.1%	69,300	△89.1%	0	△100.0%	100.0%	99.8%
	小計	59,162,500	△7.2%	55,875,008	△6.0%	3,287,492	△24.1%	94.4%	93.2%
現年合計		679,305,200	△4.7%	654,790,624	△4.0%	24,514,576	△20.0%	96.4%	95.7%
医療分 滞線	一般被保険者	72,213,531	△9.4%	17,424,501	△19.3%	54,789,030	△5.8%	24.1%	27.1%
	退職被保険者	1,860,081	△13.1%	114,901	△54.4%	1,745,180	△7.6%	6.2%	11.8%
	小計	74,073,612	△9.5%	17,539,402	△19.7%	56,534,210	△5.8%	23.7%	26.7%
支援分 滞線	一般被保険者	20,913,308	△7.6%	5,436,191	△18.3%	15,477,117	△3.1%	26.0%	29.4%
	退職被保険者	187,140	△32.6%	11,804	△85.6%	175,336	△10.4%	6.3%	29.5%
	小計	21,100,448	△7.9%	5,447,995	△19.1%	15,652,453	△3.2%	25.8%	29.4%
介護分 滞線	一般被保険者	12,083,548	△3.8%	3,015,960	△16.8%	9,067,588	1.5%	25.0%	28.9%
	退職被保険者	300,831	△23.3%	25,053	△69.9%	275,778	△10.8%	8.3%	21.2%
	小計	12,384,379	△4.4%	3,041,013	△18.0%	9,343,366	1.1%	24.6%	28.6%
滞線合計		107,558,439	△8.6%	26,028,410	△19.4%	81,530,029	△4.6%	24.2%	27.4%
現年+滞線合計		786,863,639	△5.2%	680,819,034	△4.7%	106,044,605	△8.7%	86.5%	86.0%

※ 収納額には、還付未済額を含む。

②一人当たり調定額の状況

(単位:円,人)

年度	区分	1人当たり調定額(現年分)				年間平均 被保険者数		
		医療分	支援分	介護分	合計	医療分	支援分	介護分
R1		56,245	18,752	25,218	100,215	8,269	8,269	2,346
比較		△1,093	△385	△403	△1,880	△216	△216	△142
H30		57,338	19,137	25,621	102,095	8,485	8,485	2,488
H29		58,255	19,128	25,235	102,618	8,722	8,722	2,613
H28		57,639	18,949	25,399	101,987	9,154	9,154	2,844

③国民健康保険税の減免状況

(単位:円)

年度	減免区分	東日本大震災(原発)分	令和元年台風第19号分
R1	現年 医療分	362,100	56,900
	現年 支援分	121,400	18,600
	現年 介護分	52,100	0
	計	535,600	75,500
H30	現年 医療分	348,100	—
	現年 支援分	118,700	—
	現年 介護分	26,400	—
	計	493,200	—
比較	現年 医療分	14,000	—
	現年 支援分	2,700	—
	現年 介護分	25,700	—
	計	42,400	—

※退職分の実績なし

④国民健康保険税の税率等の推移

(単位:%,円)

年度	所得割			資産割			均等割			平等割			限度額		
	医療	支援	介護	医療	支援	介護	医療	支援	介護	医療	支援	介護	医療	支援	介護
R1	5.50	1.65	1.75	0	0	0	22,700	7,300	9,500	21,200	10,100	9,500	610,000	190,000	160,000
比較	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30,000	0	0
H30	5.50	1.65	1.75	0	0	0	22,700	7,300	9,500	21,200	10,100	9,500	580,000	190,000	160,000
H29	5.35	1.6	1.7	15	5	6	21,400	6,600	8,700	19,900	9,300	8,700	540,000	190,000	160,000
H28	5.35	1.6	1.7	15	5	6	21,400	6,600	8,700	19,900	9,300	8,700	540,000	190,000	160,000

## (2) 短期被保険証及び被保険者資格証明書交付状況

## ①短期被保険証等

(単位：世帯)

年度	区分	短期被保険者証	被保険者資格証明書	対前年短期伸率	対前年資格伸率
R1		103	0	3.0%	0.0%
H30		100	0	△9.9%	0.0%
比較		3	0	12.9%	0.0%

## 5 周知啓発

## ①広報等

広報とみや	12回(毎月)	第三者行為, 限度額適用, 保険証更新, ジェネリック活用, その他
ホームページ	通年	各種制度のご案内
その他	随時	検診会場, 各種保健事業, 窓口等においてパンフレット・ポスター掲示等

## ②医療費通知

(単位：件)

年度	区分	5月	8月	11月	2月※	計
R1		4,354	4,343	4,331	4,139	17,167
H30		4,326	4,367	4,368	4,319	17,380
比較		28	△24	△37	△180	△213

※平成30年度は3月に送付

## ③後発医薬品(ジェネリック)利用差額通知

(単位：件)

年度	区分	6月	10月	3月	計
R1		169	135	118	422
H30		202	189	167	558
比較		△33	△54	△49	△136

(単位：%)

ジェネリック 医薬品利用率 (数量ベース)	区分	R2年3月調剤分		H31年3月調剤分		比較増減	
		先発品	後発品	先発品	後発品	先発品	後発品
	一般	18.4	81.6	23.6	76.4	△5.2	5.2
退職	対象なし		23.1	76.9	-		
全体	18.4	81.6	23.6	76.4	△5.2	5.2	

## 6 国保事業費納付金

## ①確定納付金額

(単位：円)

年度	区分	確定納付金額			
		医療分	支援分	介護分	合計
R1		693,242,628	243,187,970	78,713,178	1,015,143,776
H30		697,855,914	240,755,865	79,109,716	1,017,721,495
比較		△4,613,286	2,432,105	△396,538	△2,577,719

## ②一人当たり納付金額

(単位：円, 人)

年度	区分	1人当たり納付金額				年間平均被保険者数		
		医療分	支援分	介護分	合計	医療分	支援分	介護分
R1		83,836	29,410	33,552	146,798	8,269	8,269	2,346
H30		82,246	28,374	31,797	142,417	8,485	8,485	2,488
比較		1,590	1,035	1,756	4,381	△216	△216	△142



項目	49. 後期高齢 (後期高齢者医療特別会計)		担当	保険・年金担当			
総合計画	第3編 元気と温かい心で支えるまち！ 1-3 医療						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円	地方債 円	その他 円	一般財源 円
	366,541,000	360,526,656				283,671,237	76,855,419

事業名	①後期高齢者医療事業
-----	------------

## I 事業の趣旨（目的）

後期高齢者医療に係る各種届出の受理、保険料の徴収など市民に身近な業務について円滑かつ効果的に推進し、宮城県後期高齢者医療広域連合と連携のもと、将来に渡る安定的な医療の供給を図ります。

## II 実施内容及び実績

### I 事業決算概要

#### 1 後期高齢者医療被保険者状況（3月末現在）（単位：人、%）

項目	令和1年度	平成30年度	平成29年度	伸び率 R1-H30
65歳～74歳までの者	42	47	59	△ 10.6
75歳以上の者	4,456	4,229	3,948	5.4
合計	4,498	4,276	4,007	5.2

#### 2 医療費の給付状況（現物分）（単位：件、円、%）

項目	令和1年度	平成30年度	伸び率 R1-H30	
療養給付	件数	130,298	120,386	8.2
	費用額	3,455,175,551	3,201,151,889	7.9
	保険者等負担額	3,139,382,440	2,899,329,176	8.3
	一人当り費用額	785,446	772,292	1.7
療養費	件数	1,586	1,655	△ 4.2
	費用額	10,548,720	12,849,190	△ 17.9
	保険者等負担額	9,369,452	11,411,000	△ 17.9
	一人当り費用額	2,398	3,100	△ 22.6
合計	件数	131,884	122,041	8.1
	費用額	3,465,724,271	3,214,001,079	7.8
	保険者等負担額	3,148,751,892	2,910,740,176	8.2
	一人当り費用額	787,844	775,392	1.6

※ 一人当たり費用額については、費用額を被保険者数平均値（R1:4,399人）で除して得たもの。

※ 療養費については、柔道整復術の情報のみ記載。

#### 3 後期高齢者医療保険料の調定と収納状況（単位：円、%）

区分	調定額 A	対前年 伸び率	収納額 B	対前年 伸び率	還付未済額 C	収納率(B-C)/A		
						R1	H30	
現年度分	特別徴収分	179,265,000	12.2%	179,381,000	12.2%	116,000	100.0	100.0
	普通徴収分	100,966,000	0.9%	98,566,900	1.2%	33,200	97.6	97.3
	計	280,231,000	7.8%	277,947,900	8.0%	149,200	99.1	99.0
滞納繰越分	普通徴収分	5,228,967	21.0%	1,726,900	4.9%	0	33.0	38.1
	計	5,228,967	21.0%	1,726,900	4.9%	0	33.0	38.1
合計	特別徴収分	179,265,000	12.2%	179,381,000	12.2%	116,000	100.0	100.0
	普通徴収分	106,194,967	1.7%	100,293,800	1.2%	33,200	94.4	94.9
	計	285,459,967	8.1%	279,674,800	8.0%	149,200	97.9	98.0

#### 4 各種検診助成額等

65歳～69歳以下（対象者10名）で一定の障がいがあると認定された後期高齢者医療保険対象者に対して助成。

（単位：人、円）

年度	区分	胃がん	大腸がん	乳がん	子宮がん (頸部・体部)	肺がん (喀痰)	前立腺 がん	合計
R1	助成単価	1,800	500	1,800	2,100	500	1,000	
	受診者数	0	0	0	0	0	0	0
	助成額	0	0	0	0	0	0	0
H30	助成単価	1,800	300	1,800	2,100	300	800	
	受診者数	0	1	0	0	0	1	2
	助成額	0	300	0	0	0	800	1,100
比較	助成単価	0	200	0	0	200	200	
	受診者数	0	△ 1	0	0	0	△ 1	△ 2
	助成額	0	△ 300	0	0	0	△ 800	△ 1,100

#### 5 一部負担金免除状況

①東日本大震災（原発）分 （単位：人、円）

	対象者数	免除額
R1	4	516,052
H30	3	441,436
比較	1	74,616

②令和元年台風第19号分 （単位：人、円）

	対象者数	免除額
R1	2	15,447

#### 6 広報活動

広報とみや・各種パンフレット及びポスターに後期高齢者医療保険料、被保険者証の交付等についての記事の掲載を行ったほか、被保険者証交付の際に後期高齢者医療制度のパンフレットの添付を行い、対象者へ後期高齢者医療制度の周知を図った。

# 保健福祉部 子育て支援課

項目	50. 子ども医療助成 (3款1項7目)		担当	給付支援担当
総合計画	第2編 教育と子育て環境を誇るまち! 4-1 子育て支援			
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳	
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円
	288,411,000	282,582,767	1,143,450	35,327,861
			地方債 円	その他 円
				1,052,293
				一般財源 円
				245,059,163

事業名	①子ども医療費助成事業
-----	-------------

### I 事業の趣旨（目的）

18歳に達した年の年度末までの子どもに係る医療費の一部を、保護者に助成することにより、子どもの適正な医療機会の確保及び子育て家庭における経済的負担の軽減を図ります。

### II 実施内容及び実績

#### 1 対象人数

(単位：人)

区分	人数	
	県補助対象者	市補助対象者
R1	2,230	9,287
	計	11,517
	県補助対象者	2,358
H30	9,417	11,775
	計	△ 128
	市補助対象者	△ 130
比較 R1-H30	計	△ 258

・県補助対象者とは、子ども医療費助成受給登録者のうち、入院・入院外について、未就学児で、保護者が宮城県で定めている所得制限以内の者

・市補助対象者とは、子ども医療費助成受給登録者のうち、県補助対象者以外の者

#### 2 助成件数・助成額

(単位：件、円)

区分	件数			助成額		
	入院	入院外	計	入院	入院外	計
0~2歳	267	24,386	24,653	13,801,604	34,382,388	48,183,992
3~6歳	103	34,722	34,825	5,332,494	38,726,365	44,058,859
7~9歳	59	28,993	29,052	3,479,752	49,736,084	53,215,836
10~15歳	129	43,958	44,087	7,657,218	82,475,497	90,132,715
16~18歳	82	12,206	12,288	5,706,612	24,283,166	29,989,778
R1 計	640	144,265	144,905	35,977,680	229,603,500	265,581,180
	(食事療養対象)		525	(うち食事療養分)		1,306,105
H30 計	711	147,478	148,189	37,115,652	236,469,173	273,584,825
	(食事療養対象)		325	(うち食事療養分)		1,484,450
比較 R1-H30	△ 71	△ 3,213	△ 3,284	△ 1,137,972	△ 6,865,673	△ 8,003,645
	(食事療養対象)		200	(うち食事療養分)		△ 178,345

※6歳及び18歳については、各年齢に達した後の最初の3月31日までを記載

※0~2歳の「入院」については、未熟児養育医療費の「保護者自己負担額」を含む

<b>事業名</b>	②母子・父子家庭医療費助成事業
------------	-----------------

**I 事業の趣旨（目的）**

母子・父子家庭に対して医療費を助成することにより、母子・父子家庭の生活の安定と福祉の増進を図ります。

**II 実施内容及び実績**

1 対象人数 (単位：人)

区分	人数
R1	956
H30	952
比較 R1-H30	4

2 助成件数・助成額 (単位：件、円)

区分	件 数			助 成 額		
	入院	入院外	計	入院	入院外	計
国保	2	517	519	69,425	1,190,030	1,259,455
社保	8	1,191	1,199	232,979	3,024,943	3,257,922
R1 計	10	1,708	1,718	302,404	4,214,973	4,517,377
	(食事療養対象)		7	(うち食事療養分)		17,370
H30 計	12	1,606	1,618	567,527	4,025,540	4,593,067
	(食事療養対象)		12	(うち食事療養分)		30,185
比較 R1-H30	△ 2	102	100	△ 265,123	189,433	△ 75,690
	(食事療養対象)		△ 5	(うち食事療養分)		△ 12,815

<b>事業名</b>	③未熟児養育医療費助成事業
------------	---------------

**I 事業の趣旨（目的）**

医師が入院が必要と認めた未熟児（出生時体重が2,000グラム以下又は2,000グラム以上でも生活力が特に薄弱である乳児）が、指定養育医療機関に入院した場合に、医療費の給付を行い、児童の福祉の増進を図ります。

**II 実施内容及び実績**

(単位：件、円)

区分	件 数	保護者自己負担額	助 成 額
	入院	入院	入院
R1	19	1,002,220	5,757,635
H30	20	1,160,120	5,328,123
比較 R1-H30	△ 1	△ 157,900	429,512

項目	51. 児童福祉総務 (3款2項1目)		担当	給付支援担当 児童福祉担当			
総合計画	第2編 教育と子育て環境を誇るまち! 4-1 子育て支援						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円	円	円	円	円	円	円
	1,379,873,000	1,344,289,909	472,909,844	204,879,700		87,289,299	579,211,066

事業名	①児童扶養手当支給事業
-----	-------------

### I 事業の趣旨（目的）

ひとり親家庭等の生活の安定と自立の促進に寄与し、児童の福祉の増進を図ります。

### II 実施内容及び実績

18歳に達した年度末までの児童を養育しているひとり親家庭の母、父又は養育者及び20歳未満の障がい児を養育している父、母又は養育者の方に支給。

支給状況 (単位：人、円)

年度	項目	受給資格者数	支給額
	R1	336	184,652,620
	H30	361	135,970,780
	比較 R1-H30	△ 25	48,681,840

・令和元年度は制度改正により支給月及び支給回数が年度途中から変わったことから、経過措置として15か月分の支給となっている。

H30：4月、8月、12月（4か月分×3回）

R1：4月、8月、11月、1月、3月  
（4か月分×2回+3か月分+2か月分×2回）

R2：5月、7月、9月、11月、1月、3月（2か月分×6回）

※児童扶養手当制度

支給金額 (H31.4月分～R2.3月分)

(単位：円)

区分	子ども1人の場合 (月額)	子ども2人目の加算額 (月額)	子ども3人目以降の加算額 1人につき(月額)
全部支給	42,910	10,140	6,080
一部支給	42,900～10,120	10,130～5,070	6,070～3,040

事業名	②認可保育所運営事業
-----	------------

### I 事業の趣旨（目的）

認可保育所への補助金等支援を実施し、保育環境の充実を図ります。

### II 実施内容及び実績

#### 1 認可保育所運営費

（単位：人、円）

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
1	上桜木果樹園の森 こども園	月別児童数(月末)	137	138	142	143	145	144	
	運営費委託料	6,900,380	6,984,070	7,323,240	7,471,540	7,578,400	7,507,200		
2	明石台若樹の森 こども園	月別児童数(月末)	126	126	126	126	126	126	
	運営費委託料	6,105,710	6,180,740	6,190,860	6,208,960	6,212,410	6,113,610		
3	とみや杜の橋 こども園	月別児童数(月末)	88	89	87	87	88	88	
	運営費委託料	6,200,080	6,421,370	6,294,260	6,302,630	6,379,090	6,250,850		
4	明石台わか葉 保育園	月別児童数(月末)	147	157	159	159	160	161	
	運営費委託料	10,602,280	11,559,020	12,517,110	12,556,220	12,660,920	12,762,190		
5	富ヶ丘菜の花 保育園	月別児童数(月末)	54	55	56	56	56	56	
	運営費委託料	6,776,240	6,812,150	7,114,120	7,120,130	7,120,130	7,120,130		
6	ぷらむ保育園富 谷	月別児童数(月末)	37	39	39	39	39	39	
	運営費委託料	5,263,890	6,086,390	6,086,390	6,086,390	6,072,250	6,072,250		
7	富谷ひよこ園	月別児童数(月末)	20	20	20	20	20	20	
	運営費委託料	4,002,130	4,002,130	4,002,130	4,002,130	4,002,130	4,002,130		
8	くまちゃん 保育園	月別児童数(月末)	15	19	18	18	19	19	
	運営費委託料	2,547,870	2,932,770	3,276,130	3,276,130	3,531,250	3,564,150		
9	大清水 ぞうさん保育園	月別児童数(月末)	16	17	17	17	17	17	
	運営費委託料	2,666,590	2,936,800	3,063,520	3,071,080	3,068,520	3,111,220		
10	富谷ひよこの里	月別児童数(月末)	18	19	19	19	19	19	
	運営費委託料	3,326,520	3,582,660	3,582,660	3,582,660	3,582,660	3,573,560		
広域入所委託児分	月別児童数(月末)	4	4	2	1	1	1		
	運営費委託料	268,440	298,320	153,260	94,120	93,780	97,480		
区分		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 (園毎)	
1	上桜木果樹園の森 こども園	月別児童数(月末)	142	139	138	138	136	136	1,678
	運営費委託料	8,908,620	8,647,730	8,574,180	8,574,180	8,462,780	8,943,980	95,876,300	
2	明石台若樹の森 こども園	月別児童数(月末)	126	125	125	124	123	123	1,502
	運営費委託料	7,588,260	7,518,720	7,531,720	7,502,750	7,413,270	8,012,280	82,579,290	
3	とみや杜の橋 こども園	月別児童数(月末)	88	88	88	86	85	84	1,046
	運営費委託料	7,039,140	7,039,140	7,034,500	6,968,740	6,854,520	7,286,700	80,071,020	
4	明石台わか葉 保育園	月別児童数(月末)	162	161	161	161	163	162	1,913
	運営費委託料	12,489,670	12,384,940	12,388,310	12,388,310	12,441,130	12,715,240	147,465,340	
5	富ヶ丘菜の花 保育園	月別児童数(月末)	56	56	56	55	55	55	666
	運営費委託料	7,031,110	7,031,110	7,031,110	7,006,870	6,917,380	7,010,170	84,090,650	
6	ぷらむ保育園富 谷	月別児童数(月末)	38	38	36	35	35	35	449
	運営費委託料	5,910,450	5,856,410	5,529,250	5,443,680	5,654,710	5,803,800	69,865,860	
7	富谷ひよこ園	月別児童数(月末)	20	20	19	19	19	19	236
	運営費委託料	3,974,410	3,974,410	3,935,360	3,834,650	3,834,650	4,211,230	47,777,490	
8	くまちゃん保 育園	月別児童数(月末)	19	19	19	19	19	19	222
	運営費委託料	3,584,150	3,584,150	3,584,150	3,584,150	3,584,150	3,733,550	40,782,600	
9	大清水 ぞうさん保 育園	月別児童数(月末)	17	17	16	17	17	17	202
	運営費委託料	3,119,320	3,116,750	2,970,780	3,067,630	3,122,120	3,349,920	36,664,250	
10	富谷ひよこの里	月別児童数(月末)	19	19	19	19	18	18	225
	運営費委託料	3,460,790	3,653,980	3,686,170	3,686,170	3,409,740	3,630,600	42,758,170	
広域入所委託児分	月別児童数(月末)	1	1	1	1	2	1	20	
	運営費委託料	97,860	97,860	98,160	97,860	142,860	97,860	1,637,860	

※ 区分1～3は認定こども園、4～7は認可保育園、8～10は小規模保育室

合計 (単位：人、円)

区分	延児童数	運営費
R1	8,159	729,568,830
H30	8,498	795,442,500
比較 R1-H30	△ 339	△ 65,873,670

2 保育料

現年度分（延長・一時保育料は含まず）（単位：円）

区分	保育料調定額	収入済額	収入未済額
R1	110,598,370	110,396,370	202,000
H30	216,417,955	215,202,315	1,215,640
比較 R1-H30	△ 105,819,585	△ 104,805,945	△ 1,013,640

滞繰分（延長・一時保育料は含まず）（単位：円）

区分	保育料調定額	収入済額	収入未済額
R1	9,198,020	270,600	8,927,420
H30	9,184,000	1,065,400	8,118,600
比較 R1-H30	14,020	△ 794,800	808,820

3 延長保育運営費等補助（9園）

（単位：人，円）

区分	年間延べ利用児童数	補助額
R1	22,670	9,423,000
H30	21,762	8,223,000
比較 R1-H30	908	1,200,000

4 一時預かり事業費補助（2園）

（単位：人，円）

区分	年間延べ利用児童数	補助額
R1	1,103	4,269,657
H30	118	1,524,000
比較 R1-H30	985	2,745,657

5 ICT化推進事業補助（2園）

（単位：箇所，円）

区分	施設数	補助額
R1	2	861,000
H30	3	2,540,800
比較 R1-H30	△ 1	△ 1,679,800

6 障害児保育事業費補助（1園）

（単位：人，円）

区分	対象児童数	補助額
R1	1	240,000
H30	2	480,000
比較 R1-H30	△ 1	△ 240,000

7 地域子育て支援拠点事業補助（3園）

（単位：箇所，円）

区分	施設数	補助額
R1	3	22,917,000
H30	3	22,917,000
比較 R1-H30	3	22,917,000

※令和元年度から補助開始

8 新型コロナウイルス感染症対策推進事業費補助

（単位：箇所，円）

区分	施設数	補助額
R1	8	2,297,000
H30	8	2,297,000
比較 R1-H30	8	2,297,000

事業名

③認可外保育所運営費補助事業

I 事業の趣旨（目的）

保育料の一部助成等支援を実施し，保育環境の充実を図ります。

II 実施内容及び実績

1 認可外保育施設へ通園する児童保護者への保育料助成制度

（単位：件，円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
助成数	27	26	29	31	30	14
助成額	195,000	199,000	229,000	245,000	260,000	119,000
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月
助成数	14	15	15	15	16	17
助成額	128,000	125,000	129,000	126,000	138,000	141,000

（単位：件，円）

区分	助成数計	助成額計
R1	249	2,034,000
H30	432	3,386,000
比較 R1-H30	△ 183	△ 1,352,000



事業名	④家庭的保育事業
-----	----------

### I 事業の趣旨（目的）

低年齢児の保育受け入れ枠の確保を図るため、保護者の労働、疾病等により日々保育に欠ける児童を、保育士等の資格を有する者が居宅において保育を実施するもの。

### II 実施内容及び実績

#### 1 事業費及び保育児童数

（単位：円、人）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
委託料	3,060,910	3,060,910	3,060,910	3,060,910	3,157,470	3,631,680
保育児童数	12	12	12	12	13	15
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月
委託料	3,812,470	3,812,470	3,812,470	3,812,470	3,812,470	3,932,470
保育児童数	15	15	15	15	15	15

（単位：円、人）

区分	保育児童数（延べ）	委託料
R1	166	42,027,610
H30	163	39,033,970
比較 R1-H30	3	2,993,640

#### 2 保育室の状況

（単位：人）

家庭的保育室名	所在地	利用児童（R2.3時点）	開始年度
らびっと保育室	あけの平	5	H23.4月
保育室ハック	日吉台	5	H23.4月
ぼんぼこ保育室	鷹乃杜	5	H24.4月

事業名	⑤地域子育て支援事業【西コミ子育てサロン】
-----	-----------------------

### I 事業の趣旨（目的）

子育て家庭の育児不安解消のための子育て相談及び子育て親子の交流の場の提供等を実施し、保護者の育児に対する負担緩和並びに児童の健全な育成を図ります。

### II 実施内容及び実績

#### 1 利用状況

（単位：日、人）

区分	開館日数	新規登録者数	延利用者数	一時預り登録数	一時預り利用者数
R1	228	175	4,368	48	48
H30	250	201	4,583	37	51
比較 R1-H30	△ 22	△ 26	△ 215	11	△ 3

※平成23年6月開所以降の延利用者数：51,064人（令和2年3月末現在）

※令和2年3月は、新型コロナウイルスの感染症の拡大防止に伴い休館。

#### 2 事業内容

事業名	実施回数	事業内容
あそびのひろば	11回	季節の行事の制作活動ごっこ遊び等
あかちゃんひろば	11回	親子ふれあい遊び、情報交換、子育てアドバイスや相談
子育て講座	11回	ベビーマッサージ、親子ピクス・ベビーピクス、コンサート、ヨガ、人形劇等親子で楽しむ活動、または親のリフレッシュのための活動
おはなしなあに	11回	絵本、紙芝居、ペープサート、パネルシアター等
わくわくタイム	21回	歌や音楽に合わせてのふれあい遊び、体操等
地域交流会	1回	地域の方とのふれあい遊び、おにぎりづくりや芋煮会

※令和2年3月は、新型コロナウイルスの感染症の拡大防止に伴い休館。

事業名	⑥虐待防止連絡協議会児童部会
-----	----------------

### I 事業の趣旨（目的）

富谷市児童等虐待防止連絡協議会は、要保護児童・要支援児童及びその保護者、又は特定妊婦への適切な支援を図り、児童虐待の予防及び早期発見並びに再発防止に向けた地域での取組の推進を図ります。

### II 実施内容及び実績

富谷市児童等虐待防止連絡協議会の実施

(1) 虐待相談状況

①相談件数

(単位：件、人)

区分	相談件数	うち要保護児童
R1	212	68
H30	168	23
比較 R1-H30	44	45

※相談件数は虐待(疑い含む)のほか、養育環境の問題によって実務者会議の対象としていた件数を含む。

②虐待種別

(単位：人)

区分	身体的虐待	心理的虐待	※ネグレクト	性的虐待	※養育環境
R1	43	80	45	0	44
H30	27	84	57	0	0
R1-H30	16	△ 4	△ 12	0	44

※ネグレクト：子どもに対する不適切な保護や養育。育児放棄。養育放棄

※養育環境：子どもや養育者の疾患や障害等により、子育て環境に問題がある家庭

保育所や学校に所属しているケースについては、各所属機関において注意深く見守りしていただいた。また、教育委員会や警察、児童相談所等と情報共有等を行い対応した。

(2) 代表者会議

(単位：人)

日時	出席者数	内 容
R1. 5. 30	52	H30年度虐待相談件数等の事業報告及びR1年度の計画について審議した。 また、虐待に関する研修会を実施した。 研修内容：「子どもの権利擁護と関係機関の対応について」 講師：弁護士法人青葉法律事務所 花島 伸行 氏

(3) 要保護児童実務者会議

(単位：件、人)

日時	案件数	出席者数	内 容
R1. 7. 10	19	33	各関係機関が参集し要保護児童の現状の確認、今後の支援方針等について検討した。
R1. 11. 6	20	38	
R2. 2. 12	20	37	

(4) 未就学要支援児童・特定妊婦実務者会議

(単位：件、人)

日時	案件数	出席者数	内 容
R1. 7. 23	14	9	未就学要支援児童及び特定妊婦の現状の確認、今後の支援方針等について検討した。
R2. 2. 3	17	6	

(5) 実務者研修会

(単位：人)

日時	出席者数	内 容
R1. 12. 25	35	研修 「事例を通して学ぶ、各機関の虐待防止について」 講師 宮城県中央児童相談所家庭支援班 副班長 伊藤 弘見 氏

事業名	⑦病児・病後児保育室運営事業
-----	----------------

### I 事業の趣旨（目的）

病気又は病気の回復期にあるために、集団保育が困難な児童で、保護者の勤務の都合等により家庭での保育が困難な小学校2年生までの児童を、委託する診療所等において一時的に預かり、保育を実施することにより、保護者の子育てと就労等の両立支援及び児童の健全な育成を図ります。

### II 実施内容及び実績

(単位：人、日、円)

区分	年間延利用数	年間利用日数	委託料
R1	217	128	11,655,520
H30	160	107	11,451,840
比較 R1-H30	57	21	203,680

【医療機関】タウンクリニックえん、五十嵐小児科、てらさわ小児科、宮城県済生会こどもクリニック

<b>事業名</b>	⑧ファミリー・サポート支援事業
------------	-----------------

### I 事業の趣旨（目的）

ファミリー・サポート支援事業は、安心して子育てができる地域社会を構築するため、市民相互の支援活動を組織化し、地域全体での子育て支援を推進を図ります。

### II 実施内容及び実績

#### 1 とみや子育てファミリー・サポート・センター事業

社会福祉法人富谷市社会福祉協議会へ業務委託し、「とみや子育てファミリー・サポート・センター」においてアドバイザーを配置し、利用会員と協力会員のコーディネート、入会説明会や協力会員登録に必要な講習会、広報紙の発行を行った。

区分	R1	H30	比較 R1-H30
協力会員	65	62	3
利用会員	209	198	11
両方会員	9	9	0
合計	283	269	14
区分	R1	H30	比較 R1-H30
預かり	150	254	△ 104
送迎	472	594	△ 122
合計	622	848	△ 226

※送迎と預かりの両方を含んだ支援はそれぞれに1件ずつカウント。

#### 2 とみや育児ヘルプサービス事業

社会福祉法人富谷市社会福祉協議会へ業務委託し、育児ヘルパーの派遣を行った。

##### 【事業対象】

- ①産後ヘルプ事業：産後1か月以内で、日中、親族等からの育児や家事支援が受けられず、家事や育児が困難な家庭。
- ②養育支援事業：育児負担が大きく、育児ストレスや産後うつ病等により、子育てに対し不安や孤立感を抱える家庭又は、虐待のリスクを抱える家庭。

(単位:人, 回, 時間)

区分	申請者数			利用人数			利用延回数			利用時間		
	R1	H30	比較 R1-H30	R1	H30	比較 R1-H30	R1	H30	比較 R1-H30	R1	H30	比較 R1-H30
産後ヘルプ事業	18	18	0	12	12	0	118	125	△ 7	193	226	△ 33
養育支援事業	7	2	5	6	1	5	88	9	79	163	9	154
計	25	20	5	18	13	5	206	134	72	356	235	121

<b>事業名</b>	⑨母子父子福祉貸付事業
------------	-------------

### I 事業の趣旨（目的）

援護を要する母子家庭及び父子家庭に対して必要な生活資金を貸し付け、生計が営めるよう援助し、母子家庭及び父子家庭の福祉の増進を図ります。

### II 実施内容及び実績

区分	R1	H30	比較 R1-H30
貸付人数	1	2	△ 1
貸付額	60,000	90,000	△ 30,000

事業名	⑩子ども・子育て支援事業
-----	--------------

### I 事業の趣旨（目的）

富谷市の子育て支援に子育て当事者の意見を反映させるため、子ども・子育て会議を設置し、子育て支援策について審議を行います。

### II 実施内容及び実績

#### 1 子ども・子育て会議 (単位：人)

日時	出席者数	内 容
R1. 8. 27	9	富谷市第2期子ども・子育て支援事業計画策定のため、就学前児童及び小学生の保護者からのアンケート調査結果等を基に検討した。
R2. 1. 31	7	
R2. 3. 11	8	

#### 2 業務委託関係 (単位：円)

項目	委託料
子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査業務委託	1,463,400
子ども・子育て支援事業計画策定業務委託	1,596,100

事業名	⑪放課後児童クラブ運営事業
-----	---------------

### I 事業の趣旨（目的）

放課後児童クラブ運営事業については、保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校児童に対し、適切な遊びや生活の場を提供することにより、児童の健全な育成を図ります。

### II 実施内容及び実績

#### 1 放課後児童クラブ登録人数（令和2年3月現在） (単位：人)

児童クラブ名	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計	H30実績	比較 R1-H30
富谷小学校	35	37	25	21	12	1	131	127	4
富ヶ丘小学校	21	39	23	17	18	2	120	148	△ 28
東向陽台小学校	51	44	33	23	9	3	163	153	10
あけの平小学校	34	37	40	21	22	5	159	166	△ 7
日吉台小学校	54	43	36	38	13	8	192	189	3
成田小学校	26	26	34	11	11	8	116	120	△ 4
成田東小学校	23	27	23	19	6	4	102	110	△ 8
明石台小学校	29	33	21	17	8	3	111	115	△ 4
計	273	286	235	167	99	34	1,094	1,128	△ 34

#### 2 委託法人への委託料 (単位：円)

委託法人名	R1	H30	比較 R1-H30
NPO法人虹の架け橋	58,244,150	54,000,000	4,244,150
NPO法人仙台YMCAファミリーセンター	55,968,228	54,000,000	1,968,228
NPO法人せんだい杜の子ども劇場	40,074,990	36,000,000	4,074,990
計	154,287,368	144,000,000	10,287,368

#### 3 保護者負担金（現年分） (単位：円)

区分	利用料調定額	収入済額	還付未済額	収入未済額
R1	29,560,000	29,302,250	4,500	262,250
H30	28,964,750	28,855,750	0	109,000
比較 R1-H30	595,250	446,500	4,500	153,250

#### 保護者負担金（滞繰分） (単位：円)

区分	利用料調定額	収入済額	還付未済額	収入未済額
R1	317,000	28,000	0	289,000
H30	311,000	103,000	0	208,000
比較 R1-H30	6,000	△ 75,000	0	81,000

<b>事業名</b>	⑫家庭相談事業（福祉事務所所管）
------------	------------------

### I 事業の趣旨（目的）

家庭における適正な児童養護に関する相談支援を行い、家庭児童福祉の向上を図ります。

### II 実施内容及び実績

相談状況 (単位：件)

項目	R1	H30	比較 R1-H30	
性格・生活習慣等	1	3	△ 2	
学校生活等	不登校	4	7	△ 3
	その他	0	0	0
非行	0	0	0	
家族関係	虐待	168	168	0
	その他	53	24	29
環境福祉	0	3	△ 3	
心身障害	2	7	△ 5	
その他	0	0	0	
計	228	212	16	

虐待案件を含む家族関係に関する相談が多い。貧困や借金等の経済的問題、子どもや親自身の疾患・障害など、虐待等の背景にある家庭内の問題も複雑化しており、継続的な支援が必要となるケースも増加している。

<b>事業名</b>	⑬第3子以降小学校入学祝金支給事業
------------	-------------------

### I 事業の趣旨（目的）

第3子以降の子が小学校に入学するに際し、監護する保護者等に対し、小学校入学祝金を支給することにより、少子化対策の推進及び子育て家庭の経済的負担の軽減を図ります。

### II 実施内容及び実績

第3子以降の子が小学校に入学する年の5月1日に富谷市内に住所を有する保護者等に対し、小学校入学祝金として、入学児童1人当たり3万円を支給。

支給状況 (単位：件・円)

区分	件数	支給額
R1	98	2,940,000
H30	107	3,210,000
比較 R1-H30	△ 9	△ 270,000

項目	52. 児童措置 (3款2項2目)		担当	給付支援担当		
総合計画	第2編 教育と子育て環境を誇るまち! 4-1 子育て支援					
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
	円 997,135,000	円 997,135,000	円 689,443,998	円 153,563,498	円	円 154,127,504

事業名	①児童手当支給事業
-----	-----------

## I 事業の趣旨（目的）

家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを図ります。

## II 実施内容及び実績

### 1 対象

中学校修了前の児童（15歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童）を養育し、富谷市内に住所を有する方に支給。

### 2 支給状況

#### (1) 児童手当

(単位：人、円)

年度	項目	被用者（0～3歳未満）		被用者（3歳～中学校修了前）		非被用者	
		延児童数	支給額	延児童数	支給額	延児童数	支給額
R1		10,822	162,330,000	65,938	693,160,000	8,630	95,135,000
H30		11,433	171,495,000	68,322	718,320,000	8,904	98,435,000
比較	R1-H30	△ 611	△ 9,165,000	△ 2,384	△ 25,160,000	△ 274	△ 3,300,000

#### (2) 特例給付

(単位：人、円)

年度	項目	延児童数	支給額
		R1	9,314
H30	8,620	43,100,000	
比較	R1-H30	694	3,410,000

※特例給付は所得制限該当者

#### (3) 合計

(単位：人、円)

年度	項目	延児童数	支給額
		R1	94,704
H30	97,279	1,031,350,000	
比較	R1-H30	△ 2,575	△ 34,215,000

#### ※児童手当制度

##### 支給額

- ・ 3歳未満の児童1人につき 月額15,000円
- ・ 3歳以上小学校修了前の児童1人につき 月額10,000円（第3子以降の児童は、月額15,000円）
- ・ 中学生の児童1人につき 月額10,000円
- ・ 特例給付（所得制限該当者） 児童1人につき（一律） 月額5,000円

項目	53. 児童福祉施設 (3款2項3目)		担当	児童福祉担当 母子保健担当			
総合計画	第2編 教育と子育て環境を誇るまち! 4-1 子育て支援						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 145,741,000	円 144,151,007	円 40,064,000	円 57,827,000	円	円 30,344,170	円 15,915,837

事業名	①放課後児童クラブ整備事業
-----	---------------

## I 事業の趣旨（目的）

児童クラブの環境を整備し、児童の安全確保を図ります。

## II 実施内容及び実績

### 1 整備状況

#### (1) 富谷小学校児童クラブ建設関係

(単位:円)

整備内容	建設工事	備品購入	工事監理 業務等	計
富谷小児童クラブ新築工事（令和2年1月31日竣工） 延床面積：351.05㎡	78,881,000	3,392,513	1,898,144	84,171,657

#### (2) 環境整備関係

整備内容	整備費
東向陽台・成田小学校児童クラブたたみマット購入	432,000
東向陽台・日吉台小学校児童クラブかばん用ロッカー購入	712,000
明石台小・成田東小学校児童クラブ職員用ロッカー購入	65,448
折りたたみベッド代（成田小学校児童クラブ）	29,808
熱中症対策によるサーキュレーター購入代（東向陽台小学校児童クラブ）	17,960
とみや放課後児童クラブノートパソコン購入	778,800
利用人数の増加による加湿空気清浄機購入代（成田小学校児童クラブ）	55,000
成田東小学校児童クラブ洗濯機パン設置工事	162,000

<b>事業名</b>	②子育て支援センター運営・維持管理事業
------------	---------------------

### I 事業の趣旨（目的）

「妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行う」ための施設として『とみや子育て支援センター・とみここ』を運営。  
いつでも気軽に相談できる場として利用していただけるよう、適正な施設の管理運営を図ります。

### II 実施内容及び実績

1 施設利用状況 (単位:人)

	母	子	その他	計
R1	3,987	3,890	491	8,368
H30	4,394	4,142	663	9,199
比較 R1-H30	△ 407	△ 252	△ 172	△ 831

2 主な運営費 (単位:円)

	電気料	ガス使用料	水道料	電話使用料
R1	704,915	479,702	61,487	372,140
H30	806,953	510,615	61,448	355,039
比較 R1-H30	△ 102,038	△ 30,913	39	17,101

<b>事業名</b>	③小規模保育事業・小規模保育設置促進事業〈新規〉
------------	--------------------------

### I 事業の趣旨（目的）

待機児童ゼロ達成に向け、小規模保育所設置のための建設費等の補助金を交付し、施設整備の促進を図ります。

### II 実施内容及び実績

1 認可保育所建設補助事業  
(1) 補助金交付状況 (単位:円, m<sup>2</sup>)

保育園名	補助金交付額	改修面積
ひよこのおうち	36,135,000	125.04
キッズフィールド大清水園	17,655,000	115.47



項目	54. 保育所 (3款2項4目)	担当	児童福祉担当
総合計画	第2編 教育と子育て環境を誇るまち! 4-1 子育て支援		
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳
	円	円	国庫支出金 円 県支出金 円 地方債 円 その他 円 一般財源 円
	417,331,000	371,449,691	1,047,240 8,167,240 61,328,549 300,906,662

事業名	①保育所運営・維持管理事業
-----	---------------

### I 事業の趣旨（目的）

適正な市立保育所の運営のため、研修を実施し、保育に必要な技術を学び一層の保育士の資質向上、また、施設の点検・整備・補修等により適正な維持管理を図ります。

### II 実施内容及び実績

#### 1 保育実施状況

(単位：人)

保育所名	定員	年齢別保育児童数								待機児童数	
		区分	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	4月	10月
富 谷	70	4月	1	11	12	13	15	14	66	27	92
		年間(延)	34	142	143	155	170	168	812		
富ヶ丘	70	4月	2	11	12	13	13	13	64		
		年間(延)	34	132	144	156	156	156	778		
東向陽台	60	4月	1	15	4	13	12	10	55		
		年間(延)	33	175	54	156	139	130	687		
成 田	120	4月	0	10	15	18	18	20	81		
		年間(延)	62	140	194	235	229	251	1,111		
果樹園の森	136	4月	2	17	30	28	29	30	136		
		年間(延)	35	265	338	330	342	360	1,670		
若樹の森	126	4月	3	16	24	26	29	28	126		
		年間(延)	36	213	281	290	345	336	1,501		
わか葉	162	4月	4	27	26	30	30	30	147		
		年間(延)	132	351	341	360	360	360	1,904		
菜の花	54	4月	8	10	9	8	10	9	54		
		年間(延)	106	120	106	104	121	108	665		
ぶらむ	38	4月	0	5	9	15	0	0	29		
		年間(延)	64	93	110	176	0	0	443		
ひよこ	20	4月	3	3	3	4	1	6	20		
		年間(延)	36	36	36	48	12	69	237		
杜の橋	80	4月	2	12	18	19	29	7	87		
		年間(延)	35	143	213	226	335	95	1,047		
R1		4月計	26	137	162	187	186	167	865	27	92
		年間計	607	1,810	1,960	2,236	2,209	2,033	10,855		
H30		4月計	41	137	176	184	167	164	869	0	45
		年間計	782	1,776	2,156	2,248	2,015	1,984	10,961		
比較 R1-H30		4月計	△ 15	0	△ 14	3	19	3	△ 4	27	47
		年間計	△ 175	34	△ 196	△ 12	194	49	△ 106		

※ 定員については、平成31年4月1日現在

※ 年齢別保育児童数欄の「4月」は、平成31年4月1日現在の保育児童数。「年間(延)」は、令和元年度各月1日現在の保育児童数の計

※ 待機児童数欄の「4月」は、平成31年4月1日現在の待機児童数。「10月」は、令和元年10月1日現在の待機児童数

※ 当該事業での支出対象は表の太枠内の公立保育所のみ（比較のため私立保育所も掲載）

## 2 障害児保育状況 (単位:人)

保育所名	障害児保育登録数
富 谷	2
富ヶ丘	7
東向陽台	2
成 田	7
果樹園の森	0
若樹の森	1
わか葉	0
菜の花	0
ふらむ	0
ひよこ	0
杜の橋	0
R1	19
H30	27
比較 H30-H29	△ 8

## 3 児童への図書貸出状況 (単位:冊,人)

保育所名	延貸出冊数	延利用人数
富 谷	1,946	826
富ヶ丘	593	342
東向陽台	1,857	916
成 田	1,819	934
計	6,215	3,018

## 4 令和元年度の主な工事

東向陽台保育所屋根及び壁改修工事 9,439,200円

## 5 地域活動事業の状況

(単位:回)

保育所名	回数	内 容
富 谷	3	七夕会・郷土料理を一緒に楽しむ・クリスマス会
富ヶ丘	4	夏まつり・運動会・焼き芋会・七夕会(和風園との交流)
東向陽台	2	七夕会・運動会
成 田	5	花植え・成田中央幼稚園(2回)・老人施設訪問・地域防災活動

## 6 保育所(園)職員研修の状況

(単位:人)

日 時	内 容	講 師 名	参加者数
富谷市保育協議会全体部会研修会			
4月18日	コミュニケーションアップ研修	Heartyりい〜す仙台 代表 若山 博美氏	117
富谷市保育連絡協議会保育士部会・給食部会研修会			
5月10日 16日 25日	心肺蘇生法講習会	富谷消防署	43
5月23日 6月 6日	新保育所保育指針研修会	東北生活文化大学短期大学部 生活文化学科子ども生活専攻教授 三浦 主博 氏	65
6月10日	保育所の給食全般の衛生管理	仙台保健福祉事務所黒川支所 食品薬事班 技術千葉麻央氏	25
10月 8日 9日	心肺蘇生法講習会	富谷消防署	30
富谷市認可保育園(所)職員研修会			
8月9日	個別の関わりと療育支援方法 実践を通して見えてきた課題とその方法	臨床発達心理士・大学講師 齋藤純子氏	55
7月 3日 5日 11日 25日	保育所巡回相談 「療育支援の基本と方法」 ～気になるこどもの気づきポイント～	臨床発達心理士・大学講師 齋藤純子氏	24
11月26日 28日 12月 5日 9日	療育支援研修会 「療育支援の基本と方法」 ～気になるこどもの気づきポイント～	臨床発達心理士・大学講師 齋藤純子氏	24

## 7 給食食材の放射性物質濃度測定について(平成24年7月から開始)

測定場所	富谷市学校給食センター2階測定室
実施回数	82回/年(週2回)
測定食材	3品目/日 測定容量350cc/品目
測定結果	全て不検出

<b>事業名</b>	②特別保育サービス事業
------------	-------------

## I 事業の趣旨（目的）

保護者の就労形態の多様化等に伴う一時的な保育及び保護者の傷病等による緊急時の保育を必要とする児童の福祉向上を図るとともに、就労時間の増加等に伴い、延長保育を実施することにより児童の健全な保育に寄与します。

## II 実施内容及び実績

### 1 一時保育の状況 (単位：人)

保育所名	一時保育登録数	一時保育延人数
富ヶ丘	4	29
成田	8	115
果樹園の森	19	663
わか葉	17	440
R1	48	1,247
H30	49	807
比較 R1-H30	△ 1	440

### 2 延長保育（有料）の状況

(単位：人)

保育所名	延長保育登録数
富谷	14
富ヶ丘	19
東向陽台	17
成田	18
果樹園の森	28
若樹の森	36
わか葉	62
菜の花	21
ふらむ	6
ひよこ	5
杜の橋	22
くまちゃん	2
ひよこの里	5
ぞうさん	0
R1	255
H30	274
比較 R1-H30	△ 19

※延長保育時間(市立)／18:00～19:00 (月～金)

※延長保育時間(私立)／18:15～19:15 (月～金)

項目	55. 母子福祉 (3款2項6目)		担当	児童福祉担当			
総合計画	第2編 教育と子育て環境を誇るまち! 4-1 子育て支援						
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 3,018,000	円 2,987,743	円 3,694,700	円 407,350	円 0	円 0	円 0

事業名	①ひとり親家庭等自立支援事業 (福祉事務所所管)
-----	--------------------------

### I 事業の趣旨 (目的)

ひとり親家庭等に対し、給付金支給や費用負担をすることで、生活の安定と福祉の増進を図ります。

### II 実施内容及び実績

#### 1 母子家庭等自立支援給付金事業

自立支援教育訓練給付金は、ひとり親家庭の父又は母の主体的な能力開発の取組みを支援するもので、対象教育訓練を受講し修了した場合に給付金を支給するもの。

高等職業訓練促進等給付金は、ひとり親家庭の父又は母が資格取得のため、1年以上養成機関で修業する場合に、修業期間中の生活の負担軽減のために支給するもの。また、養成機関でのカリキュラム修了時には、1回に限り修了支援給付金を支給。

(単位: 件, 円)

項目	件数			給付額		
	R1	H30	比較 R1-H30	R1	H30	比較 R1-H30
自立支援教育訓練給付金	0	2	△ 2	0	119,000	△ 119,000
高等職業訓練促進等給付金	2	5	△ 3	1,225,000	3,464,000	△ 2,239,000

※高等職業訓練促進等給付金には修了支援給付金1名(25,000円)を含む。

#### 2 母子生活支援施設及び助産施設

母子生活支援施設は、18歳未満の子どもを養育している母子家庭を入所させ、子どもの健全育成と母親の生活の自立を目指して支援する施設。

助産施設は、保健上必要があるにもかかわらず、経済的理由により入院助産を受けることができない妊産婦を入所させて助産を受けさせることを目的とする施設。

(単位: 件, 円)

項目	件数			入所費		
	R1	H30	比較 R1-H30	R1	H30	比較 R1-H30
母子生活支援施設	2	1	1	0	0	0
助産施設	0	1	△ 1	0	324,000	△ 324,000

※母子生活支援施設については、平成30・令和元年度とも県営の施設への入所であったため、入所費はかからず

項目	56. 母子保健 (4款1項5目)		担当	母子保健担当
総合計画	第2編 教育と子育て環境を誇るまち! 4-1 子育て支援			
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳	
	円	円	国庫支出金	県支出金
	円	円	円	円
	196,233,000	173,639,668	4,738,000	3,687,000
				地方債
				円
				その他
				円
				一般財源
				円
				99,240
				165,115,428

事業名	①妊婦支援事業
-----	---------

### I 事業の趣旨(目的)

健やかな妊娠期を過ごし、安心して出産が迎えられるよう支援する。また、妊娠を機に母体や家族の健康に関心を持てるよう、望ましい食事や生活に関する情報を提供します。

### II 実施内容及び実績

#### 1 母子健康手帳交付 (単位:人)

項目	年度			
	R1	H30	H29	比較 R1-H30
妊娠届出数	296	338	390	△ 42
年間回数	51	51	51	0

#### 2 プレママ・プレパパ学級(母親教室)

実施回数: 四半期ごとに妊娠期と産後に分けて開催(延15回) (単位:人)

項目	年度	R1		H30		H29		比較(R1-H30)	
		妊娠期	産後	妊娠期	産後	妊娠期	産後	妊娠期	産後
		参加者	妊婦	94	0	114	0	120	29
実人数	父	24	0	5	0	2	0	19	0

※平成30年度より産後のプレママ同窓会を廃止し、令和元年度より『2カ月の赤ちゃん  
とママのおしゃべりサロン』として実施

※令和元年度より、父親も参加しやすいよう名称変更

#### 3 妊婦一般健康診査 (単位:件)

項目	年度					
	R1	H30	H29	比較 R1-H30		
助成回数	14	14	14	0		
受診総回数	4,003	4,504	5,016	△ 501		
再掲	委託	県内医療機関	3,781	4,314	4,809	△ 533
		県内助産院	8	38	25	△ 30
		県外医療機関	68	22	53	46
		県外償還払い	146	130	129	16

事業名	②子育て支援事業
-----	----------

### I 事業の趣旨(目的)

定期的な健診や教室等を通し、子どもの成長発達を確認するとともに、保護者の育児不安の解消に努める。母子の交流を図り、子育てに前向きに取り組めるよう支援します。

### II 実施内容及び実績

#### 1 新生児・産婦訪問状況 (単位:人, 件, %)

項目	年度			
	R1	H30	H29	比較 R1-H30
対象者数	346	370	413	△ 24
訪問数	359	387	412	△ 28
訪問率	103.7	104.6	99.8	△ 0.9

2 健診・教室

(1) 乳児一般健康診査（医療機関委託）（単位：人）

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30
受診者総数		718	756	746	△ 38
	2か月児	349	365	406	△ 16
	8～9か月児	369	391	340	△ 22

(2) 乳幼児健診・乳幼児教室の受診状況（単位：人）

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30
乳児（3～4か月児）健診		355	399	402	△ 44
2か月の赤ちゃんサロン		81	124		△ 43
離乳食教室		359	382	377	△ 23
1歳6か月児健診		366	418	439	△ 52
2歳6か月児歯科健診		356	441	386	△ 85
3歳児健診		470	499	545	△ 29

(3) 訪問指導・電話相談の状況（単位：人）

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30
延訪問指導数		888	1,029	1,276	△ 141
延電話相談数		2,265	2,112	2,064	153

(4) 育児相談事業（富谷すくすく相談）（単位：人）

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30
開催数		12	12	12	0
相談者数(延)		256	152	60	104
心理相談者数		19	17	18	2

3 育児支援

(1) 育児グループ支援事業（単位：箇所数）

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30
子育てグループ数		9	12	13	△ 3
代表者会参加団体数		5	9	7	△ 4

(2) 子育て講座（単位：人）

日時	実施内容	参加者数
R1. 6. 28	ラインダンス～リズムに合わせて身体を動かしましょう～	9
R1. 7. 5	いやいや期2歳児とのかかわり方	9
R1. 8. 26	わらべうたあそび	24
R1. 11. 1	こどもの歯を守ろう！	12
R2. 2. 7	子どもの運動発達を促すあそび	27
	総参加者数	81

(3) 怒鳴らない子育て講習（単位：人）

日時	実施内容	参加者数
R1. 11. 5	子どもに伝わるコミュニケーション	17
R1. 11. 18	ほめることの効果・事前に子どもに説明し教える方法	16
R1. 11. 29	トラブル場面の対処法・子どもにセルフコントロールを教える方法	16
	総参加者数	49

(4) 開放「あそびのひろば」（単位：人）

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30
開催数		21	19	20	2
参加者数	乳幼児	736	653	779	83
	親・祖父母・ボランティア	662	579	706	83
総参加者数		1,419	1,251	1,505	168

## (5) 現代の子育て孫育て講座

(単位：人)

日時	事業内容	参加者数
R1.10.4	現代の子育て事情や親が抱えている問題に対し、親、祖父母や地域の子育てサポーターが理解を深め、安心できる育児環境づくりを図る。	13

## (6) ウエルカムパーティー

(単位：人)

日時	事業内容	参加者数
R1.9.10	転入して1年未満の母子を対象に、親子ふれあい遊びやゲームを通して仲間づくりを図る。	48

## 4 食育講座

(単位：回，人)

		R1	H30	H29	比較 R1-H30
クッキング講座	回数	3	3	3	0
	人数	26	38	40	△ 12

## 事業名

③経観児ケア事業

## I 事業の趣旨（目的）

発達に課題がある児とその保護者を対象に、児の特徴を共有し、児に合わせた関わり方ができるよう相談や勉強会を通して支援します。

## II 実施内容及び実績

## 1 自閉症勉強会

(単位：回，人)

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30
開催回数		8	7	8	1
延参加者数		51	45	78	6

平成29年度までは学校・幼稚園・保育所などの支援者も対象としていたが、平成30年度はそれら支援者を除き保護者に対象を絞って開催し、内容も保護者向けのものとした。

## 2 育児カウンセリング事業

(単位：回，人)

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30
開催数		10	11	9	△ 1
相談者数(実人員)		5	7	8	△ 2
相談者数(延人員)		10	18	11	△ 8

## 3 発達相談

## (1) 発達相談事業

(単位：回，人)

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30
開催数		59	22	22	37
相談者数(実人員)		51	20	21	31
相談者数(延人員)		61	22	22	39

## (2) 随時相談

(単位：件)

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30
来所相談数		11	25	32	△ 14
訪問数		0	23	19	△ 23

※平成29年度より正職員の臨床心理士が配置され随時相談を開始

## (3) 親と子の教室

(単位：回，組，人)

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30
開催数		12	18	19	△ 6
対象者組(幼児・親)		22	17	27	5
延参加者数		156	210	273	△ 54

事業名	④感染症予防事業
-----	----------

### I 事業の趣旨（目的）

各予防接種の公費助成と適切な予防接種を受けるための指導・接種勧奨を行い、感染症の蔓延を予防します。

### II 実施内容及び実績

予防接種状況

（単位：人）

予防接種名	対象年齢	R1	H30	H29	比較 R1-H30
		接種延人数	接種延人数	接種延人数	
不活化ポリオ	生後3か月～90か月未満	2	10	15	△ 8
B C G	生後3か月～12か月未満（集団接種）	320	373	397	△ 53
	”（個別接種）	42	19	21	23
麻しん風しん（1期）	第1期：生後12か月～24か月未満	417	413	387	4
麻しん風しん（2期）	第2期：5歳以上7歳未満	561	559	603	2
三種混合	生後3か月～90か月未満	0	0	0	0
二種混合	小学6年生	540	550	505	△ 10
日本脳炎	生後3か月～90か月未満	2,276	2,186	2,419	90
	9歳～13歳未満				
ヒブ	生後2か月～5歳未満	1,471	1,576	1,622	△ 105
小児用肺炎球菌	生後2か月～5歳未満	1,524	1,581	1,625	△ 57
子宮頸がん予防ワクチン	小学6年生～高校1年生相当の女子	4	1	2	3
四種混合	生後3か月～90か月未満	1,596	1,607	1,628	△ 11
水痘（1回目）	生後12か月～36か月未満	408	426	392	△ 18
水痘（2回目）		408	371	396	37
B型肝炎（1回目）	生後2か月～12か月未満	365	379	422	△ 14
B型肝炎（2回目）		370	390	399	△ 20
B型肝炎（3回目）		386	398	386	△ 12
合計		10,690	10,839	11,219	△ 149

事業名	⑤特定不妊治療費助成事業
-----	--------------

### I 事業の趣旨（目的）

不妊治療を受ける夫婦の経済的・精神的負担の軽減を図るため、不妊治療に要する費用の一部を助成します。

### II 実施内容及び実績

1 特定不妊治療費助成状況（令和元年度より実施）（単位：件、人、円）

項目	年度	R1
	申請件数（実人数）	
助成件数		23
交付決定額		1,885,593
補助金額（補助率 1/2）		255,000



【再掲】

富谷市福祉事務所所掌事務に関する執行状況

(単位：円)

No.	頁	事業名	決算額	左の財源				担当課	過年度精算
				国庫支出金	県支出金	その他	一般財源		
1	179	老人ホーム入所措置事業	2,247,478	0	0	0	2,247,478	長寿福祉課	—
2	202	自立支援医療給付事業	10,230,565	4,363,000	2,181,500	0	3,686,065	地域福祉課	(更生医療) 国庫127,173 県 63,586
3	203	補装具交付修理事業	13,019,560	4,803,500	2,401,750	0	5,814,310	地域福祉課	国庫1,706,280 県 853,140
4	208	障害者自立支援給付事業	425,163,895	208,814,624	104,407,312	0	111,941,959	地域福祉課	(障がいサービス・療養介護) 国庫 3,483,599 県 1,741,799
5	211	特別障害者手当等支給事業	9,170,995	6,772,170	0	0	2,398,825	地域福祉課	同額精算
6	214	障害児育成医療費助成事業	0	50,000	25,000	0	0	地域福祉課	国庫△50,000 県 △25,000
7	215	障害児通所支援事業	210,065,506	96,016,500	48,008,250	0	66,040,756	地域福祉課	国庫3,945,969 県 1,972,984
8	216	生活保護総務事務	641,729	0	0	0	641,729	地域福祉課	—
9	216	生活困窮者自立支援促進事業	20,322,994	13,391,048	0	0	6,931,946	地域福祉課	国庫 △2,111,541
10	217	生活保護適正実施推進事業	5,487,736	4,193,973	0	0	1,293,763	地域福祉課	国庫 △2,155,973
11	218	生活保護扶助事業	128,550,394	101,800,000	0	2,588,960	24,161,434	地域福祉課	国庫 △11,987,998
12	247	家庭相談事業	5,234,273	0	0	6,480	5,227,793	子育て支援課	—
13	254	ひとり親家庭等自立支援事業	2,987,743	3,694,700	407,350	0	0	子育て支援課	国庫△2,775,950 県 △407,350
合 計			833,122,868	443,899,515	157,431,162	2,595,440	230,386,058		

※ 過年度精算△は、返還予定額。



# 經濟産業部 産業観光課

項目	57. 労働 (5款1項1目)		担当	商工労政担当			
総合計画	第1編 暮らしを自慢できるまち！ 1-1 商工業・雇用 1-2 起業支援						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 51,214,000	円 50,978,995	円 15,642,911	円	円	円	円 35,336,084

事業名	①労働雇用対策事業
-----	-----------

### I 事業の趣旨（目的）

高齢者の職業生活の充実、生きがいつくりや健康維持等に資するため、富谷市シルバー人材センターの運営や活動等の支援に努めるとともに、就労支援による安定収入の確保を図ります。

### II 実施内容及び実績

#### 1 各種団体への補助金

(1) 公益社団法人富谷市シルバー人材センター

(単位：千円)

令和1年度	平成30年度	平成29年度
15,080	15,400	16,500

#### 2 各種団体への負担金

(1) 宮城県シルバー人材センター連合会

30 千円

(2) 全国シルバー人材センター事業協会

50 千円

(3) 全国労働保険事務組合連合会 宮城支部

40 千円

#### 3 関係機関との連携

(1) ハローワーク求人情報（週1回）の提供（本庁・出張所窓口及び市ホームページ）

事業名	②富谷市まちづくり産業交流プラザ運営維持管理事業
-----	--------------------------

### I 事業の趣旨（目的）

ヒト・モノ・コトが交流する地方創生・まちづくり拠点として、富谷市まちづくり産業交流プラザ（TOMI+）を運営し、起業家の育成支援や新産業の創出とともに、しんまち地区の賑わいつくりを努めます。

### II 実施内容及び実績

#### 2 富谷市まちづくり産業交流プラザ運営事業

(1) 富谷市まちづくり産業交流プラザ運営事業（委託費）

28,302 千円

(単位：千円)

業務名	内容	事業費	摘要
富谷市まちづくり産業交流プラザ運営事業 (委託料：運営業務)	起業塾や対話会及び各種セミナー運営	20,447,000	㈱あわせ
富谷市まちづくり産業交流プラザ運営事業 (委託料：受付管理)	施設管理室での受付業務	4,260,971	シルバー人材センター
富谷市まちづくり産業交流プラザ運営事業 (委託料：清掃業務)	日常清掃業務	683,536	シルバー人材センター
富谷市まちづくり産業交流プラザ運営事業 (委託料：維持管理)	機械警備や施設の保守点検業務	2,908,556	太平ビルサービス

## (2) 富谷市まちづくり産業交流プラザ来場者数 (R1年度)

来場者数：31,626人

## 【内訳】

- ①富谷市まちづくり産業交流プラザ受付名簿人数：2,416人
- ②富谷塾及び各種イベント参加人数：1,493人
- ③くろかわ商工会：622人
- ④シルバー人材センター：4,889人
- ⑤富谷宿街道まつり：20,368人
- ⑥民俗ギャラリー：1,838人

## (3) 富谷塾

- ①富谷塾 塾生数：154名(男65名, 女89名)

## ②富谷塾 実施内容

日程	実施区分	実施内容	参加人数
H31. 4. 21	第1回富谷塾	自己・他己分析, 人脈形成	41人
R1. 5. 18	第2回富谷塾	住みたくなるまち日本一の掘り下げ(定義付け)	50人
R1. 6. 15	第3回富谷塾	活動の事業化に向けて組織形態の選択肢を学ぶ	30人
R1. 6. 23	第4回富谷塾	住みたくなるまちを実現するための課題の明確化	36人
R1. 7. 13	第5回富谷塾	1周年記念事業 入居企業とのアイデアソンイベント	57人
R1. 7. 20	第6回富谷塾	フェイスブック活用セミナー(日本政策金融公庫共済事業)	20人
R1. 8. 23~25	第7回富谷塾	OMO in TOMIYA (3日間で社会企業を立ち上げる)	35人
R1. 9. 23	第8回富谷塾	自分にあった新しい働き方「キャリアを広げる3つのフク業」	16人
R1. 9. 25	第9回富谷塾	七十七銀行連携事業vol.1「銀行入門講座」	12人
R1. 10. 26	第10回富谷塾	在宅ワーク講座(テレワーカーの発掘, 育成)	28人
R1. 11. 6	第11回富谷塾	七十七銀行連携事業vol.2「融資活用講座」	8人
R1. 11. 16	第12回富谷塾	マーケティング入門講座vol.1「ワークショップによるマーケティング基礎」	12人
R1. 11. 23	第13回富谷塾	「事業と物語の作り方(事業構想)」講座	15人
R1. 12. 21	第14回富谷塾	マーケティング入門講座vol.2	10人
R2. 1. 18	第15回富谷塾	対話会① 自分や他者との対話を通して, 自分のやりたいことを再確認する。	33人
R2. 2. 15	第16回富谷塾	対話会② 自分のやりたいことを言葉にする。	27人
R2. 3. 21	第17回富谷塾	対話会③ プロジェクトを考え, 仲間を作る。 (新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止)	0人

項目	58. 商工総務・商工振興 (7款1項1～3目)		担当	商工労政担当			
総合計画	第1編 暮らしを自慢できるまち！ 2-2 商業・観光 2-3 観光・地域振興						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 200,417,000	円 178,584,599	円 13,529,045	円	円	円	円 165,055,554

事業名	①商工総務事務，観光物産振興対策事業
-----	--------------------

### I 事業の趣旨（目的）

地場産品の販路拡大を図るとともに、地場産業の活性化を推進するとともに、しんまち地区の街並みや有形・無形の文化財などの歴史・文化資源を活用した市内の観光PRを実施し、本市の魅力を広く発信しながら交流人口の拡大による地域活性化を推進する。

### II 実施内容及び実績

#### 1 観光振興事業

- |                                                                     |        |
|---------------------------------------------------------------------|--------|
| (1) 仙台・宮城観光キャンペーンへの参画                                               | 400 千円 |
| (2) 公式キャラクター「ブルベリッ娘&ブルピヨ」PRグッズ作成<br>(スプーン、クリアファイル、シール、ラバーストラップ、うちわ) | 557 千円 |

#### 2 地場産品の振興等

- |                                 |       |
|---------------------------------|-------|
| (1) 「みやぎまるごとフェスティバル」への参加        | 50 千円 |
| (2) 「みやくろ鍋まつり」への参加              | 84 千円 |
| (3) 「花と緑のココロ博2020」への参加          | 50 千円 |
| (4) 新聞、月刊誌、タウン誌へのブルーベリー等関連情報の掲載 |       |
| (5) テレビ、ラジオによるブルーベリー等関連情報の放送提供  |       |

事業名	②商工団体育成事業
-----	-----------

### I 事業の趣旨（目的）

商工業の振興と地域産業の活性化を図るため、その中核を担うくろかわ商工会との連携により経営者や起業家への支援を行うとともに、新たな事業展開や販路の拡大など、地域経済の活性化に繋がる事業の推進に努める。

### II 実施内容及び実績

#### 1 商工関係団体育成事業

##### (1) 商工業振興補助金

(単位：千円)

年 度	令和1年度	平成30年度	平成29年度
くろかわ商工会	7,794	7,847	6,884
・運営費	5,494	5,797	4,834
・イベント費	2,300	2,050	2,050

事業名	③中小企業制度融資事業
-----	-------------

## I 事業の趣旨（目的）

中小企業者の経営の合理化と健全なる発展を図るため制度融資等を行い、経営の安定化・事業拡充・産業振興・創業支援の推進に努めるもの。

## II 実施内容及び実績

### 1 制度融資事業

#### (1) 貸付件数・貸付額

（単位：件、千円）

年 度 区 分	令和1年度		平成30年度		平成29年度	
	貸付件数	貸付金額	貸付件数	貸付金額	貸付件数	貸付金額
中小企業振興資金	32	237,790	27	174,100	34	236,600

#### (2) 保証料補給金・利子補給金

（単位：千円）

年 度	令和1年度	平成30年度	平成29年度
保証料補給金	9,032	5,276	6,316
利子補給金	5,007	5,894	7,042

#### (3) 融資斡旋に係る原資の預託

- ・ 預託先 取扱金融機関（七十七銀行、仙台銀行）
- ・ 預託金額

（単位：千円）

年 度	令和1年度	平成30年度	平成29年度
中小企業振興資金	43,700	47,000	99,000

#### (4) 創業支援資金融資利子補給金（新規事業）

年 度	令和1年度	平成30年度	平成29年度
利子補給金	167		

事業名	④企業誘致事業
-----	---------

## I 事業の趣旨（目的）

地域産業の振興及び新たな雇用の創出、雇用機会の拡大、企業立地の促進を図るため、企業誘致の推進に努めるもの。また、新たなビジネス創出や事業拡充等を推進するため、市内企業による情報交換の場の創出を図るもの。

## II 実施内容及び実績

### 1 企業立地促進事業

#### (1) 企業立地促進奨励金

- ① 株式会社丸和運輸機関 11,980 千円
- ② 日本ファインセラミックス株式会社 3,850 千円

#### (2) 宮城県企業立地セミナー参加

- ① 宮城県企業立地セミナー in Tokyo 令和元年 8月 2日開催
- ② 宮城県企業立地セミナー in Nagoya 令和元年11月14日開催

#### (3) 富谷でつながるビジネス交流会（新規事業）

実施日	会場	市内企業		関連企業		合計	
令和元年8月22日	けやき坂彩桜邸	29社	47名	16社	24名	45社	71名

<b>事業名</b>	⑤とみや国際スイーツ博覧会事業、ブルーベリースイーツフェア事業、とみやスイーツ活性化事業
------------	----------------------------------------------

### I 事業の趣旨（目的）

「スイーツのまち＝とみや」の新たなシティブランドの確立を目指し、とみや国際スイーツ博覧会を開催し、6次化の推進を図るとともに、とみやブルーベリースイーツフェアによる、一次産品としてのブルーベリーの知名度や価値を高め特産品としての拡大効果を図るもの。

### II 実施内容及び実績

#### 1 とみや国際スイーツ博覧会の実施

区分	令和元年度	平成30年度	比較 R1-H30
事業費	17,800 千円	26,343 千円	△ 8,543 千円
来場者数	台風19号により当日は中止	40,500 人	△40,500 人
新商品(開発)数	38 品以上	13 品以上	25 品
新特産品の定着強化	4 種 ブドウ、イチジク、蜂蜜 ブルーベリー	5 種 ブドウ、イチジク、蜂蜜 ブルーベリー、いちご	
活用補助金	地方創生推進交付金	地方創生推進交付金	

#### 2 とみやブルーベリースイーツフェア事業

- (1) 総事業費 871 千円  
 (2) 開催イベント  
 ①開始式（7月4日 富谷市まちづくり産業交流プラザにて開催）  
 ②フェア開催（7月6日～21日 市内参加協力店12店 店舗内にて開催）

#### 3 とみやスイーツ活性化事業

- (1) 事業費 170 千円  
 (2) 事業目的  
 スイーツ基金を基にスイーツのまちとしてのシティブランド確立に向けた地域産業振興の推進を通じて、将来を担う子どもたちの健全な育成を図る。  
 (3) 活性化事業実施概要  
 ① あけの平小学校において、「いいたて雪っ娘」（かぼちゃ）を震災復興支援の一環として子どもたちが栽培、地域の農家や生産者の栽培指導のもと、収穫したかぼちゃは「とみやスイーツ」の原料として市内スイーツ店にて販売。  
 ② 富ヶ丘小学校・あけの平小学校において、特産品のブルーベリー、はちみつを使用し、市内スイーツ店のパティシエを講師として、スイーツ教室を実施。  
 ③ 富ヶ丘小学校・富谷小学校・あけの平小学校において、はちみつプロジェクトとの連携を図り、養蜂見学や蜜蜂の働き等、環境教育を学ぶ授業を実施。  
 ④ 富谷市に転入した乳幼児のいる親子をお祝いする「とみここ」のウェルカムパーティーで、特産品PR及びブランド強化の一環として、特産品を活用した「とみやスイーツ」を活用。

#### 4 とみやスイーツ基金（積立金） 1,850 千円

<b>事業名</b>	⑥街道まつり運営事業、新年祝賀会事業
------------	--------------------

### I 事業の趣旨（目的）

令和2年度に宿場町「富谷宿」が開宿400年を迎えることから、しんまち地区活性化プロジェクト開宿400年記念として、富谷宿「街道まつり」を開催し、オール富谷・市民皆で盛り上げ、これからの100年のまちづくり、ひとづくりに活かしていくとともに、年頭にあたって市民のご多幸と恒久的な発展を記念した祝賀会を実施し、住みたくなるまち日本一への推進を図るもの。

### II 実施内容及び実績

#### 1 街道まつり運営事業

実施日	団体名	委員数	補助金交付額	来場者数
令和元年10月6日	富谷宿「街道まつり」実行委員会	27	4,904千円	20,368人

#### 2 新年祝賀会事業

実施日	会場	参加者数	比較
			R1-H30
令和2年1月5日	富谷スポーツセンター	601人	△33人



# 經濟産業部 農林振興課

項目	59. 農業委員会 (6款1項1目)		担当	農業委員会
総合計画	第1編 暮らしを自慢できるまち！ 2-1 農業			
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳	
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円
	7,843,000	7,761,929		地方債 円
				その他 円
				一般財源 円
				248,200
				4,426,729

事業名	①農業委員会運営事務
-----	------------

## I 事業の趣旨（目的）

優良農地の確保に努めつつ農地の有効利用を図る。また、効果的な農地の集積・集約化を図るため農地中間管理事業等を活用していく。遊休農地の発生防止・解消を図るため利用状況調査に取り組み、農地利用の最適化に努めて行く。  
 農業者年金の新規加入に向け積極的な推進活動に努める。また農業者年金受給権者や待機者が適正な受給をできるように相談や指導を行う。

## II 実施内容及び実績

### I 事業決算概要

#### 1 会議の開催状況

(単位：回)

区 分	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	計
農業委員会総会	2	2	2	3	9

#### 2 所掌事務処理

(単位：件、筆、㎡)

区 分	R1		H30	H29	処理面積(R1)			処理面積 計(H30)	
	件数	筆数	件数	件数	田	畑	計		
農地法 第3条	所有権移転	14	29	14	4	16,820	6,260	23,080	32,871
	賃貸借権設定	6	24	3	3	36,022	0	36,022	8,708
	使用貸借権設定	2	8	2	3	5,090	445	5,535	4,228
	計	22	61	19	10	57,932	6,705	64,637	45,807
農地法 第4条	許可	2	2	4	3	898	0	898	3,178
	届出	1	3	1	5	7,148	112	7,260	641
	計	3	5	5	8	8,046	112	8,158	3,819
農地法 第5条	所有権移転(許可)	5	8	1	4	10,193	62	10,255	417
	賃貸借権設定	6	9	4	3	3,266	2,749	6,015	6,279
	使用貸借権設定	3	4	2	0	300	1,016	1,316	248
	所有権移転(届出)	2	4	9	3	0	532	532	5,344
	賃貸借権設定	0	0	2	1	0	0	0	771
	使用貸借権設定	0	0	0	0	0	0	0	0
計	16	25	18	11	13,759	4,359	18,118	13,059	
農地法 第18条	賃貸借権解除	3	4	3	6	2,741	0	2,741	16,618

#### 3 農家戸数 (単位：戸)

元年度	30年度	29年度
428	434	430

#### 4 農業者年金事務処理状況

##### (1) 農業者年金加入者状況 (令和2年3月31日現在) (単位：人)

区 分	元年度	30年度	29年度
被保険者	5	7	5

##### (2) 農業者年金受給状況 (単位：人)

区 分	元年度	30年度	29年度
①経営移譲年金受給者	34	37	39
②農業者老齢年金受給者	23	23	20
③特例老齢年金受給者	6	6	6
④併給(経営移譲・老齢年金)	14	18	19
⑤その他(60歳以上の受給待機者)	6	6	9
合 計	83	90	93

項目	60. 農業振興 (6款1項3目)	担当	農林担当									
総合計画	第1編 暮らしを自慢できるまち！ 2-1 農業											
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳									
	円 26,260,000	円 22,621,133	<table border="1"> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td>円 412,500</td> <td>円 8,935,078</td> <td>円</td> <td>円 56,000</td> <td>円 13,217,555</td> </tr> </table>	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	円 412,500	円 8,935,078	円	円 56,000
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源								
円 412,500	円 8,935,078	円	円 56,000	円 13,217,555								

事業名	①農業振興事務
-----	---------

### I 事業の趣旨（目的）

富谷市農政協力員とともに地域の農業振興を図るとともに、農家の経営負担の軽減を目指す。

### II 実施内容及び実績

農業振興に関する補助事業

(単位：千円)

No	名 称	事業主体	金 額
1	農業経営基盤強化資金利子補給金	新みやぎ農業協同組合	22
2	農業近代化資金利子補給金	新みやぎ農業協同組合	22
3	黒川農作物病害虫防除推進協議会	新みやぎ農業協同組合	600
4	環境保全米対策事業	新みやぎ農業協同組合	2,247
5	環境保全型農業直接支払交付金事業	J A新みやぎあさひな水稻部会	2,220
		(有)大郷グリーンファーマーズ	78
6	環境保全型農業直接支払推進事業	J A新みやぎあさひな水稻部会	90
7	富谷市農業改良事業奨励(畑作振興奨励)補助金	農業者(2名)	1,550
8	台風19号災農業被害対策事業	農業者(2名)	5,150
9	台風19号災被災農家等営農再開緊急対策事業	農業者(1名)	226
10	台風19号災大豆・水稻次期作付種子購入助成事業	営農団体(2団体)	50
合 計			12,255

事業名	②農作物有害鳥獣駆除事業
-----	--------------

### I 事業の趣旨（目的）

農作物の鳥獣被害による被害軽減を図るとともに突発的な有害獣の出没による被害拡大を防ぎ、地域による獣害被害対策の支援を行い、地域での獣害対策啓蒙を図る。

### II 実施内容及び実績

農作物有害鳥獣駆除における補助事業

(単位：千円)

No	名 称	事業主体	金 額
1	農作物有害鳥獣対策事業	富谷市農作物有害鳥獣対策協議会	1,525
2	鳥獣保護対策事業	富谷市猟友会	50
3	イノシシ被害対策物理柵設置事業	行政区(2地区)	1,130
4	鳥獣被害防止電気柵等設置事業	市内農家22名	700
5	良質米推進対策事業(野鼠駆除事業)	新みやぎ農業協同組合	188
合 計			3,593

・イノシシ捕獲頭数

(単位：頭)

令和元年度	平成30年度	平成29年度	合 計
77	58	5	140

・宮城県鳥獣被害防止総合支援事業交付金(整備事業)

※物理柵(ワイヤーメッシュ)設置事業(平成30年度開始)

(単位：km)

地 区 名	一ノ関	二ノ関	志戸田	明石	石積	西成田	合 計
平成30年度	2.4	2.7	1.8	0.3	0.3	0.3	7.5
令和元年度				4.3	7.0		11.3

事業名	③レクリエーション農園支援事業
-----	-----------------

### I 事業の趣旨（目的）

休耕田の有効活用としてレクリエーション農園を開園する農業者への助成及び市内外の都市住民に農園利用の機会を整えるとともに貸し農園を利用いただけるよう啓発及び支援を行う。

### II 実施内容及び実績

農園利用方式（単年度契約更新型）によるレクリエーション農園を実施。

（単位：箇所、区画、人）

区分	農園数	総区画数	供給区画数	未供給区画数	利用者数
令和元年度	27	564	441	123	209
平成30年度	29	652	555	97	235
平成29年度	28	646	551	95	248

事業名	④農業用廃プラスチック適正処理事業
-----	-------------------

### I 事業の趣旨（目的）

黒川地域農業用プラスチック適正処理推進協議会に参画し、農業用廃プラスチック等の回収及び適正処理を実施。

### II 実施内容及び実績

農業用廃プラスチックにおける補助事業

（単位：千円）

名称	事業主体	金額
黒川地域農業用プラスチック適正処理推進協議会	新みやぎ農業協同組合	18

事業名	⑤ブルーベリー産地拡大事業
-----	---------------

### I 事業の趣旨（目的）

ブルーベリーの栽培面積の拡大を図るため、新品種の導入を含めた苗木の新規植栽への支援を推進するため、ブルーベリー成木育成事業を行い、新植用苗木を市の土壌に定植しやすい苗木に育成するとともに補植への資材の支援等を行う。PR及び消費拡大に繋がるようブルーベリースイーツフェア等に食材として供給する。

### II 実施内容及び実績

（単位：千円、人）

名称	令和元年度	平成30年度	平成29年度
ブルーベリー専任アドバイザー事業費	22	24	52
マイスター・ブルーベリー成木育成事業費	5	5	98
ブルーベリーサポーターズ事業費	51	52	63
ブルーベリーサポーターズ事業（参加人数）	14	15	14
ブルーベリー産地拡大事業補助金	119	389	298

市内ブルーベリー栽培面積（単位：㎡）

令和元年度	平成30年度	平成29年度
54,672	53,672	52,672

<b>事業名</b>	⑥認定農業者支援事業
------------	------------

**I 事業の趣旨（目的）**

認定農業者の経費軽減及び新規就農者の農業参入を推進を図り、農業の担い手、後継者等となる認定農業者の増を目指す。関係機関と連携を図りながら、担い手が行う農業経営の収益性を高めながら、地域の中心となる農業者としての役割を担う取り組みへの支援を行う。

**II 実施内容及び実績**

認定農業者支援における補助事業 (単位：千円)

名 称	事業主体	金 額
認定農業者連絡会補助金	富谷市認定農業者連絡会	50
認定農業者支援事業	認定農業者（18名）	1,234
農業次世代人材投資資金	認定新規就農者（1名）	1,500
合 計		2,784

- 農業経営基盤強化促進委員会  
1回開催
- 認定農業者数 新規認定者0名 再認定者2名  
認定農業者目標 20名（令和元年度末 17者）  
(単位：者)

認定農業者認定年度	認定者数
令和元年度	2
平成30年度	5
平成29年度	4

- 農地利用集積特別事業 [農業経営基盤強化促進法〔昭和55年法律第65号〕]

農用地利用集積状況 (単位：件, m<sup>2</sup>, %)

区分	賃貸借期間	件数	田	畑	総面積	対前年比
利用権設定 (R1)	3年	1	5,952	0	300,215	67.2
	5年・6年	21	136,876	0		
	10年・20年	15	157,387	0		
	計	37	300,215	0		
利用権設定 (H30)	3年	3	33,072	0	179,582	83.0
	5年	17	100,969	0		
	10年	4	45,541	0		
	計	24	179,582	0		
利用権設定 (H29)	3年	5	41,712	0	98,148	△ 42.2
	5年	6	32,957	0		
	10年	5	23,020	459		
	計	16	97,689	459		

(単位：ha, %)

利用権設定による市内農地 集積面積及び集積率	年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
	集積面積	192	182	186
	集積率	26.7	25.3	25.9

<b>事業名</b>	⑦特産品定着推進事業
------------	------------

**I 事業の趣旨（目的）**

新たな特産品を目指して「いちじく、ぶどう(シャインマスカット)、栗(ぼろたん栗)、ラズベリー」の生産者及び栽培面積の拡大を図るための支援を行う。スイーツの食材として供給する。

**II 実施内容及び実績**

区 分	令和元年度	平成30年度	平成29年度
事業実施主体	新みやぎ農業協同組合	あさひな農業協同組合	あさひな農業協同組合
新特産果樹定着推進事業補助金(平成29年度創設)	40千円	67千円	69千円
①いちじく	1名	1名	2名
	50本	70本	70本
②シャインマスカット	0名	2名	2名
	0本	3本	4本

<b>事業名</b>	⑧とみや地産地消推進事業
------------	--------------

### I 事業の趣旨（目的）

産直・直売体制の確立を目指した取り組み及び販路拡大等による売上増に向けた支援を行う。地場農産物のイベント等での販売や学校給食への供給等、地産地消の推進を行う。

### II 実施内容及び実績

とみや地産地消推進支援における補助事業

（単位：千円）

名 称	事業主体	金 額
産直・直売等定着推進事業	新みやぎ農業協同組合	150

事業参加者 67名（前年度67名） 事業費 684千円

事業名	月日等	事業内容等
野菜即売会	5月26日 10月6日	「黒川森林組合まつり」成田公民会で販売会（おんないん会） 「富谷宿街道まつり」で販売会（おんないん会・個人1名）
栽培講習会	7月29日	「瀬峰研究農場」(株)渡辺採種場 栗原市瀬峰 種子の栽培技術指導・新品種栽培講習
移動研修会	7月29日	「道の駅おおさき」大崎市 大崎市古川 産直野菜販売所視察
農産物直売（おんないん会） *とみや地産地消推進事業に参加している有志の方(21名)が農作物や加工品の直売を行っている団体	通年	①ホームセンタームサシ仙台泉店 （食品館イトー店内の産直野菜コーナー） ②ビッグハウス富谷店 （店内の産直野菜コーナー） ③デイリーポート新鮮館・富谷店 （店内の産直野菜コーナー） ※R1年7月11日から販売開始
土づくり事業		とみや地産地消促進事業加入者28名【内おんないん会員21名】（とみや地産地消促進事業に参加・活動者）に対して、有機質土壌改良材「郷の有機」を提供。

※「とみや地産地消事業」（昭和62年～）（旧名称：富谷250園芸促進事業）

本市の立地条件をいかした生産から販売を一体とした都市近郊型農業の振興を目的とした市内農家の参加者による取り組み。

<b>事業名</b>	⑨とみやはちみつプロジェクト事業
------------	------------------

### I 事業の趣旨（目的）

新たな特産品（はちみつ）の創出及び養蜂事業の定着と養蜂家育成を図るための支援を行う。

### II 実施内容及び実績

区 分	令和元年度	平成30年度	平成29年度
事業実施期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日	平成30年4月1日～平成31年3月31日	平成29年4月17日～平成30年3月31日
とみやはちみつプロジェクト事業補助金	600千円	600千円	822千円
蜜蜂巣箱設置数	8箱（越冬：1箱，購入7箱）	6箱（越冬：2箱，購入4箱）	5箱（購入）
採蜜量	240kg	146kg	135kg

区 分	令和元年度	平成30年度
養蜂家育成事業補助金額（平成30年度創設）	100千円	34千円
養蜂家育成事業補助金（申請者）	1団体	1名
蜜蜂巣箱設置数	20箱	1箱

<b>事業名</b>	⑩農地集積・集約化事業
------------	-------------

### I 事業の趣旨（目的）

農地の借り受けによる面積拡大や農地の利用権設定による貸借により農作業の継続的な取り組みへの支援を行う。

### II 実施内容及び実績

農地集積・集約化対策における補助事業

（単位：千円）

名 称	事業主体	金 額
農業集積・集約対策事業補助金	貸付者（2名）	413

農用地利用集積状況

（単位：件、㎡、%）

区分	賃貸借期間	件数	田	畑	総面積	対前年比
利用権設定 (R1)	10年	2	27,546	0	27,546	266.1
	計	2	27,546	0		
利用権設定 (H30)	10年	1	7,524	0	7,524	-
	計	1	7,524	0		
利用権設定 (H29)	10年	0	0	0	0	△ 100.0
	計	0	0	0		

項目	61. 畜産振興 (6款1項4目)		担当	農林担当			
総合計画	第1編 暮らしを自慢できるまち！ 2-1 農業						
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 452,000	円 449,000	円	円	円	円 1,800	円 447,200

事業名	①畜産振興事業
-----	---------

### I 事業の趣旨（目的）

畜産農家の経営安定のため市内の家畜の伝染病発生の抑制を図るとともに繁殖牛子牛事故共助事業により、子牛の事故損害を救済し、和牛生産の振興を図る。育種価対策に取り組み、優良子牛の生産向上を目指す。子牛の販売促進を図るため肥育素牛販売促進対策についても支援していく。

### II 実施内容及び実績

#### 主要事業

1 畜産振興対策事業補助金	・あさひな和牛改良組合富谷支部	80 千円
	・肉用牛振興対策事業	100 千円
	・管内肥育素牛販売促進対策助成金	156 千円

2 和牛子牛事故共助助成金	51 千円
---------------	-------

#### 3 畜産指導事業

##### ・牛予防接種支援事業

(単位：戸)

区 分	年度	対象畜産農家	実施畜産農家	未実施畜産農家
牛アカバネ病	令和元年度	12	12	0
	平成30年度	12	12	0
	平成29年度	12	12	0
牛炭疽	令和元年度	2	2	0
	平成30年度	2	2	0
	平成29年度	2	2	0

##### ・肉用繁殖牛定期検査（5年毎実施）

(単位：戸)

区 分	年度	対象畜産農家	実施畜産農家	未実施畜産農家
ヨ-ネ病検査	令和元年度	0	0	0
	平成30年度	10	10	0

##### ・畜産農家数及び飼養の状況

(単位：戸，頭)

年度	農家数	飼養頭数	飼養頭数			
			乳用牛	肉用牛(繁殖)	肉用牛(子牛)	肥育牛
令和元年度	12	134	35	59	40	0
平成30年度	12	147	38	63	46	0
平成29年度	12	144	39	65	39	1



項目	62. 農地 (6款1項5目)		担当	農林担当
総合計画	第1編 暮らしを自慢できるまち! 2-1 農業			
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳	
	円 20,245,000	円 17,777,338	国庫支出金 円	県支出金 円 5,189,201
			地方債 円	その他 円
				一般財源 円 12,588,137

事業名	①優良農地保全事務, 農業用施設維持管理事業
-----	------------------------

### I 事業の趣旨(目的)

農道等の適正な維持管理を行い、安全性の確保と農作業の効率化を図り、地域の農業用施設の維持・修繕に資材支給を行い、農家の負担軽減を図る。

### II 実施内容及び実績

#### ○農道不陸整正業務

今泉深苗代地内 深苗代, 新深苗代 L=1,054m W=2.5m 2,570 千円  
 三ノ関地区 L=700m W=3m T=4cm  
 大童地区 L=800m W=3m T=4cm 902 千円

#### ○農業資材の助成

2,199 千円

##### ①水路(用水, 排水)等資材支給(大型フリューム, ゲート等)

(単位: 千円)

地区名	資材名	金額
大童	ゲート	498
石積	プレスト管	194
明石	プレスト管	373
合計		1,065

##### ②農道碎石等支給

(単位: 千円)

地区名	資材名	金額
三ノ関	カラーコーン, ブルーシート, 土嚢袋	53
志戸田	道路補修材	69
穀田	土嚢, 丸杭, 矢板, 山砂, 碎石	143
今泉	矢板, 松杭	36
大亀	松杭	299
石積	矢板, 道路補修材	51
明石	生コンクリート, 道路補修材	48
原	土嚢	3
合計		702

##### ③施設修繕用資材等支給

(単位: 千円)

地区名	資材名	金額
今泉	金網, 鉄筋, チェーン	2
大童	ポンプ	408
明石	注意看板	22
合計		432

## ○施設工事

(単位：千円)

工 事 名	内 容	金 額
三ノ関地区農道路面標示設置工事	路面標示 N = 1ヶ所	99
志戸田地区大型水路設置工事	大型水路 (1000×900) L = 4 m	682
合 計		781

## ○施設管理業務委託

(単位：千円)

工 事 名	内 容	金 額
今泉地区サイホン用水管漏水事前調査業務	T Vカメラ調査 一式	280
今泉深苗代地区農道不陸整正業務	不陸整正 L = 1 0 5 4 m	2, 570
農道橋定期点検業務委託(農・林道橋2橋)	5年毎点検一式(土間ノ沢, 明石橋)	1, 793
明石橋搬入路除草及び支障枝下し業務	除草・伐採 一式	86
仏所ため池除草業務委託	ため池堤体除草 一式	33
農道定期点検に伴う交通規制に係る委託	高速道路 車線規制 N = 4日	1, 061
農道不陸整正業務委託	不陸整正 L = 1 5 0 0 m	902
合 計		6, 725

## ○施設修繕工事

(単位：千円)

事 業 名	内 容	金 額
今泉地区サイホン用水管漏水修繕工事	HP φ 3 0 0 L = 6. 5 m	896

## 事業名

②多面的機能支払交付事業

## I 事業の趣旨(目的)

多面的機能支払交付金事業により、地域共同で行う地域資源(水路・農道等)の維持管理や保全活動の取り組みへの支援を行う。

## II 実施内容及び実績

(単位：千円)

	対象面積	補助金額
多面的機能支払交付事業補助金(二ノ関地区)	6, 066 a	2, 081
多面的機能支払交付事業補助金(大童地区)	2, 631 a	536
多面的機能支払交付事業補助金(今泉地区)	6, 299 a	1, 285
多面的機能支払交付事業補助金(三ノ関地区)	4, 219 a	861
多面的機能支払交付事業補助金(志戸田地区)	6, 442 a	1, 314
多面的機能支払交付事業補助金(一ノ関地区)	3, 837 a	775
合 計	29, 494 a	6, 852

項目	63. 生産調整推進 (6款1項6目)		担当	農林担当			
総合計画	第1編 暮らしを自慢できるまち！ 2-1 農業						
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円	地方債 円	その他 円	一般財源 円
	6,174,000	6,166,925		1,650,000			4,516,925

事業名	①生産調整推進事業
-----	-----------

## I 事業の趣旨（目的）

米の「生産の目安」を基準として、米の需要に合わせた生産を行うことで価格の安定を図る。米の生産調整のみならず、水田保全事業を実施することにより、農地の保全を図る。生産調整された水田を利活用し、食料の自給率向上を図る生産組合等への補助など、作業の効率化や収量増加に対して支援を行う。

## II 実施内容及び実績

### 1 生産調整実施状況

(単位：t, ha, %)

年度 項目	R1	H30	H29	比 較 R1-H30
米の「生産の目安」	1,620	1,650	1,631	△ 30
換算面積	312	318	316	△ 6
米の作付実績数量	1,638	1,652	1,699	△ 14
換算面積	316	319	318	△ 3
減反率	44.78	43.96	44.45	0.82

※平成30年度より米の「生産目標」が廃止され、「生産の目安」という各都道府県の地域再生協議会で示す生産数量の目安の数値になった。

### 2 水田農業振興事業実施状況

(単位：千円)

事業名	事業主体	事業内容	補助金額
水田保全支援事業	新みやぎ農業協同組合	水田保全実施面積 180ha	4,516
経営所得安定対策 推進事業	富谷市地域水田農業推進 協議会	経営所得安定対策の推進	1,650

項目	64. 林業振興 (6款2項1目)		担当	農林担当			
総合計画	第1編 暮らしを自慢できるまち！ 2-1 農業						
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	9,368,000	8,833,999	円	176,000	円	297,000	8,360,999

事業名	①林業振興事務
-----	---------

### I 事業の趣旨（目的）

市内の森林環境の保全を図るため、森林法に基づく森林台帳の整備を行い、伐採届等の適正な事務処理を行う。

### II 実施内容及び実績

○伐採届受理 (単位：件)

項目	年度	R1	H30	H29
	伐採届受理件数		6	10

事業名	内 容	実施
森林災害予防	山火事防止月間の啓発普及巡回	4月

事業名	②市有林維持管理業務
-----	------------

### I 事業の趣旨（目的）

市有林（富谷桜田外）の適正な維持管理のため、境界刈り、下刈等の整備を行う。「1038さくらの杜」区域（「しんまち公園」から「とうみやの杜」）内の「桜」の木への施肥や薬剤防除、てんぐ巣病を除去し維持管理を行う。

### II 実施内容及び実績

(単位：千円)

事業名	内 容	事業費
森林保育事業	市有林下刈等業務委託（境界刈，下刈，除草） （富谷桜田，今泉深苗代，大亀大沢地内）	1,265
	1038さくらの杜薬剤散布業務委託	389
	1038さくらの杜施肥等業務委託	462
	1038さくらの杜天狗巣病除去業務委託	147
	合 計	2,263

<b>事業名</b>	③緑づくり事業
------------	---------

### I 事業の趣旨（目的）

野鳥の森等の散策路の除草及び森林を下刈し、維持管理を行う。  
 公共施設の敷地内への緑化環境の整備及び維持管理を行う。  
 地区内（行政区）での花の植栽や樹木植栽による緑化環境の整備に支援を行う。

### II 実施内容及び実績

（単位：千円）

事業名	内 容	事業費	
緑化対策事業	緑の羽根募金による緑化意識の高揚 富谷市緑化推進委員会への補助金 (緑化木植樹事業)	500	
	富谷市緑づくり補助事業の状況		
	年度	実施町内会	
	元年度	なし	0
	30年度	なし	0
	29年度	なし	0
森林環境整備事業	野鳥の森等除草業務委託	52	
	野鳥の森・毘沙門堂下刈業務委託	150	

<b>事業名</b>	④松くい虫被害木伐倒駆除事業
------------	----------------

### I 事業の趣旨（目的）

市有林等の松くい虫被害木の伐倒駆除を行い、松くい虫被害木の拡大防止を行う。

### II 実施内容及び実績

（単位：本、千円）

事業名	年度	場 所	本 数	事業費
森林病虫害防除事業 (松くい虫被害木伐倒駆除 業務委託)	令和元年度	富谷桜田地内	15	495
	平成30年度	富谷桜田・今泉深苗代地内	27	486
	平成29年度	富谷桜田地内	16	475

項目	65. 台風19号農業用施設災害復旧 (11款1項1目)		担当	農林担当			
総合計画	第1編 暮らしを自慢できるまち! 2-1農業						
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 534,299,000	円 163,164,814	円 12,006,000	円	円 16,300,000	円 1,393,730	円 133,465,084

事業名	①農業用施設災害復旧費
-----	-------------

## I 事業の趣旨（目的）

災害が発生した際、農業生産に支障がないように被災した農業用施設等の早期復旧を実施するとともに、復旧に係る農家負担を軽減し、農業経営の安定化を図る。

## II 実施内容及び実績

### 1 農業用施設災害復旧事業

#### ① 台風19号災害復旧工事

(単位：件、千円)

工 種	件 数	金 額
農地復旧工(町上, 穀田, 原, 大童, 今泉, 大亀, 石積, 明石, 西成田)	66	25,449
水路復旧工(町上, 穀田, 原, 大童, 今泉, 大亀, 石積, 明石, 西成田)	89	62,726
農道復旧工(町上, 穀田, 原, 大童, 大亀, 石積, 明石)	4	9,733
ため池復旧工(原, 穀田)	17	691
農業用施設復旧工(町上, 大童, 今泉, 石積, 西成田)	9	4,819
小 計	185	103,418

#### ② 台風19号災害復旧業務

(単位：千円)

業 務 名	内 容	金 額
調査測量設計業務	査定設計書作成 一式	4,092
災害査定前準備除草業務委託	除草作業 N= 16ヶ所	532
22-1石積農地復旧工事実施設計書作成業務	実施設計作成 一式	143
富谷北部農道不陸整正業務(緊急)	不陸整正 L= 521m	1,074
富谷南部農道不陸整正業務(緊急)	不陸整正 L= 300m	616
稲わら集積・運搬業務委託	稲わら撤去 V= 1993m <sup>3</sup>	44,901
稲わら集積・運搬(市単独)業務委託	稲わら撤去 V= 380m <sup>3</sup>	8,328
小 計	計	59,686

# 建設部 都市整備課

項目	66. 防犯対策 (2款1項9目)		担当	建設担当			
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 1-2 防犯・交通安全・消費生活						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	76,233,000	70,754,159	円	円	円	円	円
							70,754,159

事業名	①防犯灯維持管理事業
-----	------------

### I 事業の趣旨(目的)

各方面から提供される情報及び管理者の点検結果などを基に、防犯灯の維持修繕を行い、安全安心なまちづくりを推進する。

### II 実施内容及び実績

- 防犯灯整備事業
  - 防犯灯の維持修繕 21灯 562千円
- 防犯灯・道路照明灯の年間電気料(12か月分) 53,786千円

事業名	②防犯灯整備事業
-----	----------

### I 事業の趣旨(目的)

市内の既設防犯灯をLEDに切り替えるとともに、必要な箇所に防犯灯を新設することで、照度アップと電気料金や維持修繕費のコストを削減しながら、安全安心なまちづくりを推進する。

### II 実施内容及び実績

- 防犯灯・道路照明灯地区別内訳
  - 防犯灯新設・建替 9灯 836千円

No.	行政区	灯数	R1新設	No.	行政区	灯数	R1新設
1	熊谷	17		29	とちの木	116	1
2	町上	58		30	大清水一丁目	81	1
3	町中	12	2	31	大清水二丁目	44	
4	町下	56		32	明石台第一	119	
5	穀田	2		33	明石台第二	48	
6	原	28		34	明石台第三	80	
7	一ノ関	24		35	明石台第五	103	
8	二ノ関	33		36	明石台第六	58	
9	三ノ関	40		37	明石台第七	56	
10	志戸田	34	1	38	明石台第九	50	
11	大童	18		39	日吉台一丁目	92	
12	今泉	34		40	日吉台二丁目	96	1
13	大亀	39		41	日吉台三丁目	54	
14	石積	33		42	杜乃橋一丁目	52	
15	明石	52		43	杜乃橋二丁目	88	
16	西成田	49		44	成田第一	170	
17	東向陽台第一	160		45	成田第二	130	
18	東向陽台三丁目	99		46	成田第三	126	
19	富ヶ丘南部	110					
20	富ヶ丘北部	101					
21	鷹乃杜	200					
22	上桜木	95					
23	太子堂	85					
24	ひより台一丁目	119	1				
25	ひより台二丁目	64					
26	あけの平一丁目	65	2				
27	あけの平二丁目	55					
28	あけの平三丁目	95		計		3,340	9

No.	地区名	照明灯数
1	富谷	104
2	清水仲	33
3	穀田	39
4	一ノ関	18
5	二ノ関	3
6	三ノ関	14
7	志戸田	2
8	大童	3
9	今泉	3
10	大亀	20
11	石積	20
12	明石	38
13	西成田	2
14	東向陽台	29
15	富ヶ丘	169
16	鷹乃杜	36
17	上桜木	106
18	太子堂	26
19	ひより台	47
20	川又山	6
21	あけの平	71
22	とちの木	14
23	大清水	100
24	明石台	331
25	日吉台	38
26	杜乃橋	50
27	成田	580
	計	1,902

- 防犯灯LED化事業
  - 防犯灯LED交換工事 805灯 14,773千円
  - その他工事 4件 71千円
- 電気料金契約調査業務 313件 726千円



項目	67. 土木総務 (8款1項1目)	担当	建設担当
総合計画	第1編 暮らしを自慢できるまち！ 3-2 道路		
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳
	円	円	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 円 円 円 円 円
	85,762,000	79,152,390	173,000 78,979,390

事業名	①土木総務事務
-----	---------

### I 事業の趣旨（目的）

土木行政全般にわたる申請・許認可等の窓口業務や、住民からの苦情や相談を、円滑かつ適切に処理することにより、利用者の利便性の向上と市民の満足度向上に努める。

### II 実施内容及び実績

#### 1 令和元年度 各種申請等受付件数 (単位：件)

件名	月												計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
道路占用	30	33	22	15	6	13	19	15	8	16	8	10	195
道路境界立会	7	4	2	5	9	4	9	6	6	14	1	1	68
公共物境界立会	1	1	1	1	0	2	1	1	6	2	0	1	17
道路工事施行承認	1	0	0	2	4	1	1	1	1	3	2	2	18
特殊車両通行許可	3	26	11	11	18	64	17	41	58	39	7	13	308

#### 2 各種申請等受付件数の推移 (単位：件，%)

件名	年度	令和元年度	平成30年度	比較R1-H30	
				増減	対前年度伸び率
道路占用		195	233	△ 38	△ 16.3%
道路境界立会		68	42	26	61.9%
公共物境界立会		17	14	3	21.4%
道路工事施行承認		18	16	2	12.5%
特殊車両通行許可		308	133	175	131.6%

項目	68. 道路橋梁総務 (8款2項1目)	担当	建設担当
総合計画	第1編 暮らしを自慢できるまち！ 3-2 道路		
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳
	円	円	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 円 円 円 円 円
	5,418,000	4,635,935	4,635,935

事業名	①道路台帳等整備事業
-----	------------

### I 事業の趣旨（目的）

前年度の工事等によって形状が変わった市道や開発行為等によって帰属された道路について、道路台帳の整備、補修正、システム保守を実施することにより、道路を適切に維持・管理する。

### II 実施内容及び実績

#### 1 委託業務 4,636千円 (単位：千円)

業務名	内 容	事業費
道路台帳等補修正業務	新規全幅L=0.72km, 部分L=0.98km 他	4,444
富谷市道路附属物個別計画策定業務	側溝修繕計画策定	39
土地分筆登記業務	市道鷹乃杜6-8号線 A=2.97㎡	98
所有権移転登記業務	市道鷹乃杜6-8号線 A=2.97㎡, 市道西沢線 A=12.79㎡	55

項目	69. 道路維持 (8款2項2目)		担当	建設担当
総合計画	第1編 暮らしを自慢できるまち! 3-2 道路			
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳	
	円 272,524,000 (内H30年度繰越分 75,000,000円)	円 247,219,457 (内H30年度繰越分 73,298,040円)	国庫支出金 円	県支出金 円
			地方債 円 8,000,000	その他 円 4,000
				一般財源 円 239,215,457

事業名	①市道維持管理事業
-----	-----------

### I 事業の趣旨(目的)

側溝の有蓋化や劣化した舗装などの補修・修繕，市道敷の除草，街路樹の剪定，また，冬期間は，除雪や凍結防止剤の散布等を実施することにより，歩行者や通行車両にとって安全な道路環境を確保する。

### II 実施内容及び実績

1 側溝整備事業(有蓋化工事) 78,338千円 (単位:千円)

工 事 名	内 容	事業費	摘 要
太子堂地区側溝整備工事	側溝整備 L=549m 【整備路線延長L=288m】	24,033	H30繰越
富ヶ丘地区側溝整備工事	側溝整備 L=365.5m 【整備路線延長L=251m】	24,652	H30繰越
鷹乃杜地区側溝整備工事	側溝整備 L=410m 【整備路線延長L=223m】	24,613	H30繰越
とちの木地区側溝整備工事	側溝整備 L=99.6m 【整備路線延長L=56m】	3,809	
市道太子堂線側溝整備工事	側溝整備 L=20m 【整備路線延長L=20m】	1,231	

2 舗装工事 41,422千円 (単位:千円)

工 事 名	内 容	事業費	摘 要
舗装補修(第1~18号)工事	舗装打換 A=796㎡ オーバーレイA=640㎡ クラック補修 L=1,632m オーバーレイV=56t	26,113	
富ヶ丘地区市道舗装修繕工事	舗装打換 A=1,452㎡	8,892	
市道明石石積線・明石1号線舗装補修工事	オーバーレイ A=154㎡	464	
市道富ヶ丘6-3号線舗装補修工事	舗装打換 A=395㎡	2,960	
市道大山線舗装補修工事	ノンクラック補修 A=250㎡	2,993	

3 修繕工事 26,531千円 (単位:千円)

工 事 名	内 容	事業費
側溝・管渠修繕工事	54件	19,819
道路維持等修繕工事	23件	6,712

4 委託業務 96,322千円 (単位:千円)

業 務 名	内 容	事業費	摘 要
道路敷除草作業業務(1・2工区)	A=210,700㎡	19,057	
街路樹剪定等業務	高・中・低木剪定, 除草	29,270	
害虫防除業務	市内一円	305	
道路等清掃業務	路面, 集水樹, 側溝等	2,656	
除融雪業務(1~4工区)	除雪区間 L=172km 融雪延長 L=66km	44,836	
雪氷予測業務	気象情報提供	198	

項目	70. 交通安全施設 (8款2項3目)		担当	建設担当
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 1-2 防犯・交通安全・消費生活 2-2 省エネ・自然エネ			
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳	
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円
	33,915,000	31,436,594	円	円
			地方債 円	その他 円
				一般財源 円
				24,953,594

事業名	①交通安全施設整備事業
-----	-------------

### I 事業の趣旨（目的）

交通安全施設の維持・補修・整備を実施することにより、危険箇所を削減し、道路利用者の安全を確保する。

### II 実施内容及び実績

1 整備工事	20,375千円	(単位：千円)
工 事 名	内 容	事 業 費
通学路関連交通安全対策工事	防護柵設置 6か所 $\Sigma L=44m$	4,620
未就学児関連交通安全対策工事	防護柵設置 3か所 $\Sigma L=13m$	1,540
市道鷹乃杜12-1号線薄層カラー舗装工事	滑り止め舗装工 $A=278m^2$	3,189
自歩道杜乃橋4-5号線車止め設置工事	車止め設置工 $N=2基$	218
道路照明灯新設、撤去工事	対象基数 $N=2基$	172
市道七北田西成田線横断防止柵設置工事	防護柵（竹柵）設置工 $L=70m$	281
道路反射鏡設置工事	対象基数 $N=6基$	2,365
市道源内明坂線視線誘導標移設工事	誘導標撤去、再設置 $N=8本$	356
市道成田中環状線歩道点字ブロック設置工事	点字ブロック設置工 $A=35.2m^2$	2,592
大清水一丁目地区ガードレール移設工事	移設工 $N=1基$	94
交通安全施設整備工事（第1号）	防護柵設置工 $L=66m$ 区画線設置工 $L=3,420.6m$	3,771
交通安全施設整備工事（第2号）	薄層カラー舗装工 $A=43m^2$	1,177
2 道路照明灯LED工事	6,557千円	(単位：千円)
工 事 名	内 容	事 業 費
道路照明灯LED交換工事	交換灯数 $N=176灯$	6,557
3 修繕工事	4,391千円	(単位：千円)
工 事 名	内 容	事 業 費
道路照明灯修繕工事	市内一円 225本	1,569
交通安全施設修繕工事	市内一円 16件	2,822
4 委託業務	50千円	(単位：千円)
業 務 名	内 容	事 業 費
地下道警備業務	富谷地下道・成田地下道	50

項目	71. 道路改良 (8款2項4目)		担当	建設担当
総合計画	第1編 暮らしを自慢できるまち！ 3-2 道路			
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳	
	円 510,033,000 (内H30年度繰越分 128,122,000円)	円 180,457,972 (内H30年度繰越分 105,020,559円)	国庫支出金 円 72,605,000	県支出金 円 65,200,000

事業名	①市道深苗代線道路改良事業
-----	---------------

### I 事業の趣旨（目的）

緊急車両通行の円滑化を確保するため、狹隘道路における道路改良を行い、交通の安全性を確保する。

### II 実施内容及び実績

1 市道深苗代線道路改良事業 635千円 (単位：千円)

事業名	内 容	事業費	摘要
市道深苗代線道路改良に伴う用地購入	地権者 個人 2名 A=289m <sup>2</sup>	635	

事業名	②市道三ノ関大崎線道路改良事業
-----	-----------------

### I 事業の趣旨（目的）

道路幅が狭小で仙台北部中核工業団地のアクセス道路として朝夕の通行車両の増による渋滞の解消、冠水対策を行うことにより、安全で円滑な交通環境を確保する。

### II 実施内容及び実績

1 市道三ノ関大崎線道路改良事業 10,774千円 (単位：千円)

事業名	内 容	事業費	摘要
市道三ノ関大崎線改良工事に係る不動産鑑定評価業務（市街化調整区域）	不動産鑑定評価 3地点	484	H30繰越
市道三ノ関大崎線改良工事に係る不動産鑑定評価業務（市街化区域）	不動産鑑定評価 2地点	330	H30繰越
市道三ノ関大崎線改良事業に伴う調査用地測量詳細設計業務	設計業務・測量業務・地質調査業務	9,960	H30繰越

事業名	③市道穀田三ノ関線道路改良事業
-----	-----------------

### I 事業の趣旨（目的）

市役所、富谷中学校及び富谷小学校周辺の交通量の増による朝夕の通勤通学時間帯の慢性的な渋滞を解消し、歩行者の安全と円滑な交通環境を確保する。

### II 実施内容及び実績

1 市道穀田三ノ関線道路改良事業 169,049千円 (単位：千円)

事業名	内 容	事業費	摘要
市道穀田三ノ関線道路改良工事に伴う用地購入	地権者 個人1名 法人1者 A=1,597.13m <sup>2</sup>	8,117	
市道穀田三ノ関線道路改良工事に伴う補償費	立竹木補償他	5,294	
市道穀田三ノ関線道路改良工事	施工延長L=395m 幅員w=16m	49,000	前金払
市道穀田三ノ関線交付金に係る償還金	過年度超過交付額の返納	12,392	
市道穀田三ノ関線道路改良工事	施工延長L=250m 幅員w=16m	82,814	H30繰越
市道穀田三ノ関線道路改良工事に伴う残土受入地整備工事	築堤盛土 V=16,000m <sup>3</sup>	7,331	H30繰越
市道穀田三ノ関線埋設物撤去工事	運搬処理工 V=210m <sup>3</sup>	3,780	H30繰越
市道穀田三ノ関線土地分筆登記業務	分筆登記 N=3筆	321	H30繰越

項目	72. 橋梁維持 (8款2項5目)		担当	建設担当			
総合計画	第1編 暮らしを自慢できるまち！ 3-2 道路						
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	75,900,000	69,074,506	円	円	円	円	円
			31,332,000		21,400,000		16,342,506

事業名	①橋梁維持管理事業
-----	-----------

### I 事業の趣旨（目的）

橋梁の点検業務を実施し、調査結果をふまえ長寿命化に向け計画的に修繕工事をしていくことにより橋梁の適正な維持管理に努める。

### II 実施内容及び実績

1 維持管理修繕工事 51,347千円 (単位：千円)

工 事 名	内 容	事 業 費
市道熊谷前河原線杜乃橋舗装修繕工事	舗装打換 A=17m <sup>2</sup> 高欄補修	1,000
御所橋長寿命化修繕工事	橋梁修繕 L=17m	40,168
桜木大橋長寿命化修繕工事	橋梁修繕 L=33.9m (舗装修繕)	10,179

2 委託業務 17,727千円 (単位：千円)

業 務 名	内 容	事 業 費
道路橋定期点検業務	2橋 橋梁点検	2,598
道路橋修繕設計業務	8橋 調査修繕設計	12,907
橋梁長寿命化修繕計画修正業務	60橋 調査修繕計画書作成	2,222

項目	73. 河川 (8款3項1目)	担当	建設担当									
総合計画	第1編 暮らしを自慢できるまち！ 4-3 自然環境・公園											
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳									
	円 11,914,000	円 10,891,320	<table border="1"> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円 10,891,320</td> </tr> </table>	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	円	円	円	円
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源								
円	円	円	円	円 10,891,320								

事業名	①河川維持管理事業
-----	-----------

### I 事業の趣旨（目的）

調整池及びその付属施設の草刈などの適正な維持管理及び準用河川の堆積土砂を撤去することにより、河川の災害を防止し、良好な河川環境を保持する。  
また、河川清掃を継続して実施している河川愛護会等に対し、活動を助成することで参加者の負担軽減を図る。

### II 実施内容及び実績

1 河川愛護（報償費） 1,195千円 (単位：人)

河川愛護会名	河 川 名	作業人員
1 熊谷	西川（一級河川）	17
2 穀田	穀田川（準用河川）	19
3 一ノ関	竹林川・宮床川（一級河川）	13
4 二ノ関	竹林川・宮床川（一級河川）	27
5 大童	西川・明石川（一級河川）	27
6 今泉	西川（一級河川）	38
7 石積	荏又川（準用河川）	30
8 明石小野目	明石川（一級河川）	16
9 西成田	明石川（一級河川）	52
計 9団体	6河川	239

2 委託業務 4,681千円 (単位：千円)

業 務 名	内 容	事 業 費	摘 要
調整池除草作業業務	20か所 A=46,000m <sup>2</sup>	4,443	
ひより台一丁目排水路支障木伐採業務	高木 N=2本 中木 N=2本	60	
準用河川沼田川堤防除草業務	L=75m	99	
準用河川沼田川支障木伐採業務	高木 N=1本	79	

3 工事 4,967千円 (単位：千円)

工 事 名	内 容	事 業 費	摘 要
準用河川沼田川土砂撤去工事	河川土工 V=180m <sup>3</sup>	4,967	

4 負担金 48千円 (単位：千円)

名 称	種 別	事 業 費	摘 要
負担金・会費		48	

項目	74. 道路橋梁・河川災害復旧 (11款2項1目)		担当	建設担当
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 1-1 防災・救急・消防			
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳	
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円
	134,527,000	50,988,100	3,185,000	46,730,000
				その他 円
				一般財源 円
				1,073,100

事業名	①道路橋梁・河川災害復旧事業
-----	----------------

### I 事業の趣旨（目的）

災害が発生した際、被災箇所周辺の安全確保と二次災害を防止し、早期に復旧を図る。

### II 実施内容及び実績

- 1 令和元年東日本台風（令和元年台風第19号）  
 災害復旧件数 道路30件（市単）  
 河川33件 内、24件（市単）、9件（補助）  
 計 63件

#### 2 大雨に係る災害復旧事業

##### (1) 道路災害復旧

①委託業務 464 千円 (単位：千円)

業務名	内 容	事業費	摘要
市道今泉大亀線外3路線倒木撤去等業務	倒木撤去3本 枯枝収集一式 積込・運搬 一式	214	台風第19号 応急対応
市道石積大亀線道路路面養生業務	施工延長 L=25m ブルーシート養生 A=112㎡	250	台風第19号 応急対応

②工事 319 千円 (単位：千円)

工事名	内 容	事業費	摘要
市道穀田線土砂撤去工事	土砂撤去工 N=6箇所	319	

#### 3 台風第19号被災に係る災害復旧事業

##### (1) 河川災害復旧業務

①委託業務 11,940 千円 (単位：千円)

業務名	内 容	事業費	摘要
河川災害復旧調査設計業務（第1号） （緊急）	調査設計業務 L=114m （今泉、大亀）	6,475	
河川災害復旧調査設計業務（第2号） （緊急）	調査設計業務 L=79m （石積、穀田）	5,465	

②工事 10,620 千円 (単位：千円)

工事名	内 容	事業費	摘要
河川災害復旧市単工事	16件	10,620	

##### (2) 道路災害復旧工事

②工事 27,645 千円 (単位：千円)

工事名	内 容	事業費	摘要
市道災害復旧市単工事	25件	27,645	





# 建設部 都市計画課

項目	75. 都市計画総務 (8款4項1目)	担当	都市計画担当 建築住宅担当
総合計画	第1編 暮らしを自慢できるまち！ 4-1 土地利用		
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳
	円	円	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 円 円 円 円 円
	73,194,000	69,368,176	81,200 69,286,976

事業名	①都市計画事業
-----	---------

### I 事業の趣旨（目的）

都市の健全な発展と秩序ある整備を推進し、市域の均衡ある発展と公共福祉の増進を図る。  
本市が所有する建築物等の業務及び工事について、主管課と協力して、設計及び施工監理を適切に実施する。

### II 実施内容及び実績

#### 1 都市計画決定・変更事務

事務名	内 容	決定・変更年月日
区域区分の変更	市街化区域編入：成田二期東，西地区 A=約30.6ha	令和元年5年17日
用途地域の変更	成田二期東，西地区 A=約30.6ha	令和元年5年17日

#### 2 開発行為許可

(単位：件)

事務名	件数
開発行為許可（戸建住宅（ひより台二丁目，とちの木），コンビニ他）	5

#### 3 各種申請等受付件数

(単位：件)

事務名	受付件数
市街化区域内(外)にあることの証明及び用途地域証明	8
地区計画区域内における行為の届出書	101

#### 4 業務委託（委託料）

1,264千円

(単位：千円)

業務名	内 容	事業費
富谷市都市計画総括図修正業務	都市計画総括図修正・印刷 150枚	1,264

#### 5 市有建物等の営繕事業件数（他課事業）

(単位：件，円)

区分	件数	契約金額
業務委託	3	9,937,000
施設工事（修繕含む）	18	706,079,200

項目	76. 公園整備 (8款4項2目)		担当	都市計画担当
総合計画	第1編 暮らしを自慢できるまち！		4-2 住宅・公園・上下水道	4-3 自然環境・公園
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳	
	127,105,000円 (内H30繰越分 18,994,000円)	118,963,823円 (内H30繰越分 15,564,960円)	国庫支出金 円	県支出金 円
			地方債 円	その他 円
				4,265,615
				114,698,208

事業名	①大亀山森林公園維持管理事業
-----	----------------

### I 事業の趣旨（目的）

自然と触れ合える身近な森林として、また、レクリエーションやコミュニケーションの場として、利用者の安全確保と公園の魅力向上を図る。  
公園施設の安全を最優先とする巡回や点検を充実させ、要修繕箇所の早期発見と対応により事故の未然防止に努める。

### II 実施内容及び実績

1 業務委託（委託料） 12,826千円（内H30繰越1,389千円） (単位：千円)

業務名	内 容	事業費
除草業務	除草2回 A=66,740㎡	5,151
管理業務（派遣）	派遣人数 4～11月:488人 12～3月:36人 計524人	4,864
浄化槽維持管理清掃業務	合併処理槽 N=2槽, 単独処理槽 N=1槽	738
展望台改修基本計画策定業務	現地調査, 比較検討, 概算作成等	1,389 ※H30繰越
その他維持管理業務	5件	684

2 施設修繕（修繕料） 5,702千円 (単位：千円)

工事名	内 容	事業費
アスレチック遊具修繕工事	アスレチック遊具修繕 N=5基	2,765
第一駐車場四阿修繕工事	屋根改修(カバー工法) A=21.2㎡ 他	788
第一駐車場トイレ修繕工事	屋根改修(カバー工法) A=21.3㎡ 他	1,080
その他施設修繕工事	9件	1,069

事業名	②一般公園維持管理事業
-----	-------------

### I 事業の趣旨（目的）

地域住民のレクリエーションやコミュニケーションの場として、利用者の安全確保と公園の魅力向上を図る。  
公園施設の安全を最優先とする巡回や点検を充実させ、要修繕箇所の早期発見と対応により事故の未然防止に努める。

### II 実施内容及び実績

1 業務委託（委託料） 58,314千円 (単位：千円)

業務名	内 容	事業費
都市公園等除草業務	公園2回（一部3回）緑地2回 A=884,740㎡	34,063
緑地除草業務	緑地2回 A=121,000㎡	8,005
都市公園等樹木剪定業務	公園・緑地 N=331本 A=7,683㎡	3,813
都市公園等支障木伐採業務	公園・緑地 支障木伐採及び刈払い 24件	5,979
都市公園等害虫駆除業務	公園・緑地 N=6か所	795
しんまち公園池清掃業務	清掃1回（3月）	185
成田せせらぎ水路清掃業務	清掃3回（6,8,3月）	2,604
成田せせらぎ水路ろ過装置維持管理業務	点検12回	403
都市公園砂場除菌・清掃業務	54公園 除菌2回, 清掃9回 A=1,351㎡	901
剪定枝・刈草搬出業務	枝等搬出処分2回	843
その他維持管理業務	11件	723

2 施設修繕（修繕料） 10,506千円 (単位：千円)

工事名	内容	事業費
都市公園遊具修繕工事	4公園 遊具修繕 N=4基	886
都市公園遊具塗装工事	5公園 遊具塗装 N=13基	389
都市公園施設塗装工事	19公園 施設塗装 N=64基	630
都市公園ベンチ修繕工事	1公園 ベンチ修繕 N=5基	1,220
成田せせらぎ緑地園路灯LED交換工事	ランプ交換工 N=12基	600
しんまち公園トイレ修繕工事	トイレ修繕工(腰壁板交換) N=1基	856
明石台公園四阿修繕工事	屋根葺き替え A=15.1m <sup>2</sup>	1,574
あけの平公園トイレ塗装防水工事	屋根防水工, 外壁・内壁塗装工等	875
その他公園遊具修繕工事	2件	441
その他公園施設修繕工事	21件	3,020
公用車修繕等	1台	15

3 施設工事（工事請負費） 21,547千円（内H30繰越 14,176千円） (単位：千円)

工事名	内容	事業費	
都市公園シェルター設置工事	1公園 シェルター設置N=1基	2,484	
明石台緑地内碎石舗装工事	碎石舗装 A=60m <sup>2</sup>	718	
明石台東公園広場整備工事	広場整備工 A=830m <sup>2</sup>	2,332	
明石台緑地内階段整備工事	コンクリート階段 L=5,850mm	1,837	
都市公園遊具設置工事	富ヶ丘4丁目第1公園遊具設置 N=1基	891	※H30繰越
都市公園遊具交換工事	遊具撤去 N=6基 遊具設置 N=10基	6,859	※H30繰越
成田東公園パーゴラ交換工事	パーゴラ撤去・設置工 N=1基	6,426	※H30繰越

項目	77. 市営住宅管理 (8款5項1目)	担当	都市計画担当
総合計画	第1編 暮らしを自慢できるまち！ 4-2 住宅・公園・上下水道		
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳
	円	円	国庫支出金 円 県支出金 円 地方債 円 その他 円 一般財源 円
	16,222,000	15,515,981	5,932,000 9,583,981

事業名	①市営住宅維持管理事業
-----	-------------

### I 事業の趣旨（目的）

住宅に困窮する低額所得者に対して、健康で文化的な生活ができるよう、低廉な家賃で住宅を賃貸し、生活の安定と福祉の増進を図る。  
入居者の快適な居住環境を確保するため、適切な維持管理に努める。

### II 実施内容及び実績

#### 1 入居状況（令和2年3月末現在） (単位：戸)

団地名	管理戸数	入居戸数
西沢住宅	38	37
湯船沢住宅	26	26
清水沢住宅	16	16
宮ノ沢住宅	20	19
合 計	100	98

#### 2 修繕料（施設修繕） (単位：千円)

団地名	修繕件数	修繕費用
西沢住宅	15	1,927
湯船沢住宅	5	171
清水沢住宅	5	150
宮ノ沢住宅	3	75
合 計	28	2,323

#### 3 工事請負費 (単位：千円)

団地名	内容	工事費用
西沢住宅	2工区10戸屋根・外壁塗装改修工事	9,273
西沢住宅	2工区フェンス設置工事	2,592
合 計		11,865

項目	78. 住宅宅地震災対策 (8款5項2目)	担当	建築住宅担当
総合計画	第4編 市民の思いを協働でつくるまち！ 1-1 防災・救急・消防		
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳
	円	円	国庫支出金 円 県支出金 円 地方債 円 その他 円 一般財源 円
	3,603,000	3,600,800	1,662,000 831,200 1,107,600

事業名	①住宅宅地震災対策事業
-----	-------------

### I 事業の趣旨（目的）

昭和56年5月31日以前に建築された木造戸建住宅の耐震化率の向上と危険ブロック塀の除却等の促進により、安全で安心なまちづくりを進める。

### II 実施内容及び実績

#### 1 業務委託（委託料） 564千円 (単位：千円)

事業名	件数	事業費
木造住宅耐震診断助成事業	4件	564

#### 2 負担金補助及び交付金 3,036千円 (単位：千円)

事業名	件数	事業費
木造住宅耐震改修工事助成事業	3件	2760
木造住宅耐震改修工事促進助成事業	3件	276

項目	79. 都市計画施設災害復旧 (11款2項2目)		担当	都市計画担当			
総合計画	第1編 暮らしを自慢できるまち! 4-2 住宅・公園・上下水道 4-3 自然環境・公園						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	12,732,000	5,132,050	円	円	円	円	5,132,050

事業名	①都市計画施設災害復旧事業
-----	---------------

### I 事業の趣旨（目的）

災害発生時に、被害箇所周辺の安全確保と二次災害の発生を回避し、被害施設の早急な機能回復を目指して復旧事業の実施に努める。

### II 実施内容及び実績

#### 1 業務委託（委託料） 441千円 (単位：千円)

業務名	内容	事業費	摘要
大亀山森林公園倒木伐採撤去業務	倒木伐採工 ΣN=15本	330	台風第19号応急対応
成田六丁目1号緑地刈払い業務	刈払工A=800m <sup>2</sup>	99	台風第19号応急対応
とちの木2号緑地側溝清掃業務	清掃工 L=65m	12	台風第19号応急対応

#### 2 施設工事（工事請負費） 3,108千円 (単位：千円)

工事名	内容	事業費	摘要
成田九丁目1号緑地土砂撤去工事	土砂撤去工 一式	499	台風第19号応急対応
大亀山森林公園土砂撤去工事	土砂撤去工 一式	418	台風第19号応急対応
東向陽台一丁目1号緑地土留め設置工事	土留め設置工 プラ板N=3枚, 単管N=9本	168	台風第19号応急対応
富ヶ岡公園法面復旧工事	法面復旧工 A=30m <sup>2</sup>	99	台風第19号応急対応
成田九丁目1号緑地落石防止柵設置工事	落石防止柵設置 L=25m	204	台風第19号応急対応
明石台五丁目3号緑地土砂撤去工事	土砂撤去工 V=155m <sup>3</sup>	1,641	台風第19号応急対応
成田九丁目1号緑地土のう設置工事	大型土のう設置 N=3袋	79	台風第19号応急対応

事業名	②台風第19号都市計画施設災害復旧事業
-----	---------------------

### I 事業の趣旨（目的）

令和元年10月12日から13日にかけて宮城県を通過した台風第19号による、被災箇所周辺の安全確保と二次災害の発生を回避し、被災施設の早急な機能回復を目指して復旧事業の実施に努める。

### II 実施内容及び実績

#### 1 施設工事（工事請負費） 1,584千円 (単位：千円)

工事名	内容	事業費
大亀山森林公園排水施設復旧工事	法面整形工 V=24m <sup>2</sup> , 構造物復旧工 一式	1,584

# 建設部 上下水道課

項目	80. 下水道整備(下水道事業特別会計) 下水道管理(1款1項1・2目)		担当	下水道担当
総合計画	第1編 暮らしを自慢できるまち！ 4-2 住宅・公園・上下水道			
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳	
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円
	253,303,000	239,900,688	37,910,000	40,100,000
				地方債 円
				その他 円
				一般財源 円
				161,890,688

事業名	①下水道管理事業
-----	----------

### I 事業の趣旨(目的)

本市の下水道事業は、吉田川流域関連公共下水道として事業を展開しており、円滑な排水処理のため、各汚水中継ポンプ場や管渠などの計画的な改修工事や維持管理、緊急時の迅速な補修工事等、各施設において適切な管理運営を行うもの。

### II 実施内容及び実績

#### 1 下水道使用料の収納状況

(単位：円、%)

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30	
					増減	伸び率(%)
現 年 分	調定額	591,172,926	581,364,864	571,630,666	9,808,062	1.7
	収納額	571,655,324	575,071,822	566,380,644	△ 3,416,498	△ 0.6
	収入未済額	19,517,602	6,293,042	5,250,022	13,224,560	210.1
	収納率	96.7	98.9	99.1	△ 2.2	-
滞 納 繰 越 分	調定額	28,614,396	31,086,963	38,479,265	△ 2,472,567	△ 8.0
	収納額	5,878,663	7,983,021	12,176,722	△ 2,104,358	△ 26.4
	収入未済額	22,735,733	23,103,942	26,302,543	△ 368,209	△ 1.6
	収納率	20.5	25.7	31.6	△ 5.2	-
合 計	調定額	619,787,322	612,451,827	610,109,931	7,335,495	1.2
	収納額	577,533,987	583,054,843	578,557,366	△ 5,520,856	△ 0.9
	収入未済額	42,253,335	29,396,984	31,552,565	12,856,351	43.7
	収納率	93.2	95.2	94.8	△ 2.0	-
不納欠損額	509,569	782,588	403,308	△ 273,019	△ 34.9	
未収入額	41,743,766	28,614,396	31,149,257	13,129,370	45.9	

※ 令和2年度より公営企業会計を適用したため、令和元年度は令和2年3月31日に打切決算を行った。  
これにより、通常の年度における出納整理期間がなかったため、前年度と比べて収納率が減少した。

#### 2 納付方法別収納状況内訳

(単位：件、%)

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30	
					増減	伸び率(%)
納付書 (市役所及び 金融機関)	件数	6,238	8,109	10,860	△ 1,871	△ 23.1
	割合	6.3	8.0	10.7	△ 1.7	-
	金額	91,223,204	99,277,280	104,999,879	△ 8,054,076	△ 8.1
納付書 (コンビニ)	件数	14,916	14,822	11,819	94	0.6
	割合	15.0	14.6	11.6	0.4	-
	金額	62,319,195	62,327,617	49,926,170	△ 8,422	0.0
口座振替	件数	78,247	78,428	78,902	△ 181	△ 0.2
	割合	78.7	77.4	77.7	1.3	-
	金額	423,991,588	421,449,946	423,631,317	2,541,642	0.6
合計	件数	99,401	101,359	101,581	△ 1,958	△ 1.9
	金額	577,533,987	583,054,843	578,557,366	△ 5,520,856	△ 0.9

#### 3 公共下水道の普及状況(東向陽台地区を含む)

(単位：人、%)

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30	
					増減	伸び率(%)
A. 行政人口		52,404	52,521	52,593	△ 117	△ 0.2
B. 排水区域内人口		50,707	50,803	50,842	△ 96	△ 0.2
C. 処理区域内人口		50,707	50,803	50,842	△ 96	△ 0.2
D. 水洗便所設置済人口		50,615	50,709	50,746	△ 94	△ 0.2
E. 下水道普及率 C/A		96.8	96.7	96.7	0.1	-
F. 処理区域内の水洗化率 D/C		99.8	99.8	99.8	0.0	-

※ 排水区域：公共下水道により下水を排除できる区域  
処理区域：排水区域内において排除された下水を処理場で処理できる区域



## 4 排水設備確認申請

(単位：件)

年度 項目	R1	H30	H29	比較 R1-H30	
				増減	伸び率(%)
排水設備確認申請受理	191	208	170	△ 17	△ 8.2
うち改造工事	1	0	1	1	-

## 5 修繕工事

17,452,016円

(単位：円)

工事名	内容	事業費
明石台汚水中継ポンプ場ポンプ分解修繕工事	汚水ポンプ N=2台	5,280,000
成田第1汚水中継ポンプ場非常用発電装置修繕工事	配電盤 N=1か所 始動制御器 N=4台	4,400,000
上桜木汚水中継ポンプ場ポンプ分解修繕工事	汚水ポンプ N=2台	3,135,000
その他 29件	下水道施設修繕等	4,637,016

## 6 業務委託

60,081,080円

(単位：円)

委託業務名	内容	事業費
明石台汚水中継ポンプ場実施設計業務委託	ポンプ場詳細設計 一式 地質調査業務 一式	31,900,000
マンホールポンプ設備改築実施設計業務委託	マンホールポンプ設備改築実施設計 一式	4,400,000
市道穀田三ノ関線上下水道管新設工事委託	管渠敷設 L=70m 取付管及びます工 N=3か所 外	3,371,500
下水道管路施設調査業務	人孔点検工 N=317基	3,021,700
下水道施設台帳地図情報システム管理業務委託	地図情報補修正 一式	2,374,337
その他 8件	施設点検調査 外	15,013,543

## 7 工事請負

32,233,800円

(単位：円)

工事名	内容	事業費
富谷1号汚水幹線人孔改築工事	人孔更正工 N=4基 鉄蓋交換工 N=4か所	19,990,800
富谷市マンホールポンプ場改築工事	ポンプ制御盤 N=2面	11,301,400
富谷1号汚水幹線人孔鉄蓋交換工事	鉄蓋交換工 N=3か所	941,600

項目	81. 下水道整備(下水道事業特別会計) 流域下水道管理(1款2項1目)		担当	下水道担当			
総合計画	第1編 暮らしを自慢できるまち! 4-2 住宅・公園・上下水道						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	265,652,000	265,651,893	円	円	円	円	円
							265,651,893

事業名	①吉田川流域下水道維持管理事業
-----	-----------------

### I 事業の趣旨(目的)

本市から排出される汚水を円滑に処理するため、吉田川流域下水道汚水処理施設を維持管理し、適切に稼働させるための流域下水道維持管理費の一部を負担するもの。

### II 実施内容及び実績

#### 1 吉田川流域下水道維持管理負担金

##### (1) 吉田川流域下水道維持管理状況(本市分)

(単位: m<sup>3</sup>, %)

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30	
					増減	伸び率(%)
処理水量 A	年間	5,594,016	5,456,469	5,522,208	137,547	2.5
有収水量 B	年間	4,517,367	4,478,858	4,419,520	38,509	0.9
有収率 B/A	年間	80.8	82.1	80.0	△ 1.3	-

※ 処理水量及び有収水量の年間水量は単年度(4月~3月)による水量

##### (2) 吉田川流域下水道維持管理負担金額(本市分)

(単位: 円, m<sup>3</sup>)

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30	
					増減	伸び率(%)
維持管理負担金		265,651,893	296,056,583	294,841,192	△ 30,404,690	△ 10.3
算定処理水量		5,557,571	5,492,701	5,470,152	64,870	1.2

※ R1負担金単価 47.8円/m<sup>3</sup> H30, H29負担金単価53.9円/m<sup>3</sup> 処理水量: 1~12月の水量

項目	82. 下水道整備(下水道事業特別会計) 流域下水道建設(1款3項1目)		担当	下水道担当			
総合計画	第1編 暮らしを自慢できるまち! 4-2 住宅・公園・上下水道						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	22,880,000	22,880,000	円	円	円	円	円
					22,800,000		80,000

事業名	①吉田川流域下水道整備事業
-----	---------------

### I 事業の趣旨(目的)

本市から排出される汚水を処理する吉田川流域下水道汚水処理施設の建設費の一部を負担するもの。

### II 実施内容及び実績

#### 1 吉田川流域下水道建設負担金

(単位: 円)

項目	年度	R1	H30	H29	比較 R1-H30	
					増減	伸び率(%)
流域全体事業費		256,474,000	106,681,223	116,479,826	149,792,777	140.4
市負担金		22,880,000	10,352,347	9,935,006	12,527,653	121.0

※市負担金は、流域全体事業費から国庫補助金及び県負担金を控除した額に市の負担率(41.49%)を乗じたもの。

**教 育 部**  
**教育總務課**

項目	83. 教育委員会 (10款1項1目)		担当	教育総務担当			
総合計画	第2編 教育と子育て環境を誇るまち! 1-1 教育・青少年健全育成						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,934,000	2,481,459	円	円	円	円	2,481,459

事業名	①教育委員会運営事務
-----	------------

### I 事業の趣旨（目的）

創造的で人間性豊かな人材を育成するため、教育、文化、スポーツの振興など幅広い分野にわたる教育行政を一体的に推進するため。

### II 実施内容及び実績

#### 1 教育委員会

- (1) 教育委員会開催回数 12回/年
- (2) 議事 33件全議事可決(同意1件含む)
- (3) 主な議事項目

【教育委員会及び学校等の任免並びに人事等に関する議事】

- ① 県費負担教職員の任免の内申について
- ② 教育委員会関連各種委員の委嘱について
- ③ 人事の同意について

【教育委員会に関する予算及び組織、規則・規程・要綱等、基本方針並びに文化財等に関する議事】

- ① 富谷市学校事務支援室運営規程の一部改定について
- ② 富谷市子どもの心のケアハウス設置要綱の一部改定について
- ③ 富谷市私立幼稚園就園奨励費補助金交付規則の一部改正について
- ④ 富谷市私立幼稚園預かり保育助成金交付要綱の一部改正について
- ⑤ 富谷市立学校の管理に関する規則の一部改正について
- ⑥ 富谷市教育委員会職員の勤務時間等に関する規程の一部改正について
- ⑦ 富谷市立幼稚園の利用者負担の額等を定める規則の一部改正について
- ⑧ 富谷市実費徴収に係る補給付事業実施要綱の制定について
- ⑨ 富谷市指定学校変更及び区域外就学取扱要綱の一部改正について
- ⑩ 富谷市学校給食センター管理運営に関する規則の一部改正について
- ⑪ 富谷市立幼稚園園則の一部改正について
- ⑫ 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果報告書(平成30年度実績)について
- ⑬ 富谷市私立幼児教育施設の運営費助成金交付要綱の一部改正について
- ⑭ 富谷市私立幼児教育施設費に対する補助金交付規則の廃止について
- ⑮ 富谷市私立幼稚園就園奨励費補助金交付規則の廃止について
- ⑯ 富谷市私立幼稚園預かり保育料助成金交付要綱の廃止について
- ⑰ 令和2年度富谷市教育基本方針及び重点施策について
- ⑱ 富谷市公民館協力員に関する規則の一部改正について

【教科用図書等に関する議事】

- ① 令和2年度使用教科用図書の採択について

- (4) 専決報告 18件

- (5) 主な専決報告項目

- ① 富谷市奨学生の決定について
- ② 要・準要保護児童生徒及び翌年度入学予定者の認定について
- ③ 平成30年度富谷市一般会計補正予算に対する意見について
- ④ 令和元年度富谷市一般会計補正予算に対する意見について
- ⑤ 令和2年度富谷市一般会計予算に対する意見について

#### 2 卒業記念品

(単位：校、個、円)

区分	R1			H30			比較 R1-H30		
	校数	個数	支出額	校数	個数	支出額	校数	個数	支出額
小学校	8	715	588,302	8	746	602,648	0	△ 31	△ 14,346
中学校	5	731	747,813	5	715	694,980	0	16	52,833
計	13	1,446	1,336,115	13	1,461	1,297,628	0	△ 15	38,487

※小学校記念品「英和辞典」 中学校記念品「卒業証書ホルダー」

項目	84. 事務局 (10款1項2目)		担当	教育総務担当			
総合計画	第2編 教育と子育て環境を誇るまち! 1-1 教育・青少年健全育成						
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	123,551,000	117,378,760	円	円	円	円	円
						4,776	117,373,984

事業名	①教育総務事務, 黒川地域行政事務組合(けやき教室運営)負担金事務
-----	--------------------------------------

## I 事業の趣旨(目的)

教育行政の円滑な運営を目的とし、教育施策の調査等の政策業務、文書や法規等の総務事務を行うもの。

## II 実施内容及び実績

1 主な運営費	9,093,900円
(1) 賃金(臨時職員)	1,536,075円
(2) 印刷製本費 (教育要覧「富谷市の教育」印刷業務 100部)	183,600円
(3) 委託料 (富谷市学校施設長寿命化計画策定業務【R1~2年度債務負担行為】)	6,160,000円
(4) その他	1,214,225円

### 2 黒川地域行政事務組合(けやき教室運営)負担金 5,248,000円

区 分	R1	H30	比較(R1-H30)
負担金	5,248,000円	5,062,000円	186,000円

R1けやき教室 通所者数(市内児童生徒のみ)	小学生	中学生	合 計
	4人	7人	11人

R1けやき教室相談件数(市内児童生徒のみ)	334件	※学校教育課所管
-----------------------	------	----------

項目	85. 小学校管理 (10款2項2目)		担当	教育総務担当			
総合計画	第2編 教育と子育て環境を誇るまち! 1-2 教育・国際交流						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円	地方債 円	その他 円	一般財源 円
	548,615,000	427,729,898	97,870,000		193,800,000	4,085,823	131,974,075

事業名	①市立小学校維持管理事業, 市立小学校運営事業
-----	-------------------------

### I 事業の趣旨 (目的)

小学校8校の施設修繕への迅速な対応や保守管理業務を行うことで, 安定した教育環境の提供を行うもの。

### II 実施内容及び実績

1 各小学校の児童数, 学級数の状況【令和2年3月1日現在】

(単位: 学級, 人)

年度	項目	区分	富谷小	富丘小	東向小	あけ小	日吉小	成東小	成田小	明石小	合計
R 1	学級数		18	20	20	19	21	15	15	14	142
	児童数		483	561	566	545	583	383	391	396	3,908
H30	学級数		19	21	20	20	21	14	15	14	144
	児童数		509	593	574	593	572	409	404	404	4,058
比較 R1-H30	学級数		△ 1	△ 1	0	△ 1	0	1	0	0	△ 2
	児童数		△ 26	△ 32	△ 8	△ 48	11	△ 26	△ 13	△ 8	△ 150

#### 2 主な運営費

72,769,097円

- (1) 消耗品費 (維持管理事業) 12,201,377 円
- (2) 燃料費 4,697,003 円
- (3) 光熱水費 44,929,763 円
- (4) 使用料及び賃借料 (維持管理事業) 1,607,452 円
- (5) 使用料及び賃借料 (運営事業) 1,882,700 円
- (6) その他(備品修繕料・通信運搬費・火災等保険料・負担金) 7,450,802 円

#### 3 学校施設の保守点検業務委託

【手数料】

11,189,390円

- (1) エレベーター保守点検委託 4,231,380 円
- (2) 暖房機保守点検委託 1,919,830 円
- (3) 電気工作物保安業務委託 1,093,488 円
- (4) 高架水槽及び受水槽清掃点検業務委託 671,000 円
- (5) 消防設備保守点検業務委託 418,560 円
- (6) プールろ過機保守点検委託 432,000 円
- (7) 地下貯蔵燃料タンク点検清掃業務 181,440 円
- (8) 遊具保守点検業務委託 187,920 円
- (9) その他 2,053,772 円

【委託料】

3,900,923円

- (1) 建物警備業務委託 1,606,383 円
- (2) 除草業務委託 1,147,240 円
- (3) 樹木剪定業務委託 465,300 円
- (4) 富谷市立小学校校内通信ネットワーク電源設備整備調査設計業務委託 484,000 円
- (5) その他 198,000 円

#### 4 主な施設の工事

3,294,000円

- (1) 東向陽台小学校マシンルームレス式エレベーター修繕工事 3,294,000 円

5 主な施設の修繕	17,104,131円	
(1) 富谷小学校体育館吊下げバスケットゴール修繕工事	669,600円	
(2) 富谷小学校遊具修繕工事	547,560円	
(3) 富谷小学校北側2階控室他漏水修繕工事	378,000円	
(4) 富ヶ丘小学校特別支援教室間仕切り設置他工事	1,242,000円	
(5) 富ヶ丘小学校外1校プール附属棟屋根塗替修繕工事	558,360円	
(6) 富ヶ丘小学校高圧受電ケーブル端末緊急修繕工事(緊急)	275,000円	
(7) 東向陽台小学校機械室配管ビット内給水管漏水修繕工事	498,960円	
(8) 東向陽台小学校遊具修繕工事	412,776円	
(9) 東向陽台小学校印刷室FF暖房機交換工事	243,320円	
(10) あけの平小学校FF暖房機交換工事	242,000円	
(11) あけの平小学校キュービクル本体部分修繕工事	185,760円	
(12) 日吉台小学校遊具修繕工事	1,074,060円	
(13) 日吉台小学校体育館吊下げバスケットゴール修繕工事	583,200円	
(14) 成田東小学校遊具修繕工事	726,148円	
(15) 成田東小学校体育館吊下げバスケットゴール修繕工事	648,000円	
(16) 成田小学校体育館吊下げバスケットゴール修繕工事	702,000円	
(17) 成田小学校遊具修繕工事	449,280円	
(18) その他施設修繕(103件)	7,668,107円	合計: 120件

<b>事業名</b>	②市立小学校空調設備整備事業、市立小学校校内通信ネットワーク整備事業
------------	------------------------------------

### I 事業の趣旨(目的)

小学校8校の空調設備の整備を行うことで、生徒の健康に配慮し、安定した教育環境の提供を行うもの。また、小学校8校のICT環境を充実・発展させ情報活用能力向上のため、校内通信ネットワーク整備事業を行うもの。

### II 実施内容及び実績

#### 1 市立小学校空調設備整備事業

【委託料】 4,198,757円

(1) 富谷市立小学校空調設備整備工事監理業務委託(繰越明許費) 4,198,757円

【工事請負費】 315,273,600円

(1) 富谷市立小学校空調設備整備工事(1号) (繰越明許費) 157,744,800円

(2) 富谷市立小学校空調設備整備工事(2号) (繰越明許費) 157,528,800円

#### 2 市立小学校校内通信ネットワーク整備事業

【工事請負費】

(1) 富谷市立小学校校内通信ネットワーク整備工事 予算額 105,876,000円(令和2年度へ繰越)

項目	86. 中学校管理 (10款3項2目)		担当	教育総務担当			
総合計画	第2編 教育と子育て環境を誇るまち! 1-2 教育・国際交流						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 344,636,000	円 267,116,098	円 53,640,000	円	円 106,200,000	円 915,445	円 106,360,653

事業名	①市立中学校維持管理事業, 市立中学校運営事業
-----	-------------------------

### I 事業の趣旨(目的)

中学校5校の施設修繕への迅速な対応や保守管理業務を行うことで、安定した教育環境の提供を行うもの。

### II 実施内容及び実績

#### 1 各中学校の生徒数, 学級数の状況【令和2年3月1日現在】

(単位: 学級, 人)

年度	項目	区分	富谷中	富二中	東向中	日吉中	成田中	合計
R1	学級数		9	16	17	12	15	69
	生徒数		259	487	508	327	487	2,068
H30	学級数		10	15	19	11	17	72
	生徒数		245	465	514	300	527	2,051
比較 R1-H30	学級数		△1	1	△2	1	△2	△3
	生徒数		14	22	△6	27	△40	17

#### 2 主な運営費

62,379,038円

- (1) 消耗品費(維持管理事業) 10,206,283円
- (2) 燃料費 3,631,727円
- (3) 光熱水費 29,000,087円
- (4) 使用料及び賃借料(維持管理事業) 1,460,346円
- (5) 使用料及び賃借料(運営事業) 13,519,199円
- (6) その他(備品修繕料・通信運搬費・火災保険料・負担金) 4,561,396円

#### 3 学校施設の保守点検業務委託

##### 【手数料】

7,144,849円

- (1) エレベーター保守点検 2,360,940円
- (2) 自家用電気工作物保安管理 714,168円
- (3) 暖房機等保守点検・清掃 1,297,670円
- (4) 地下貯蔵燃料タンク点検・清掃 145,800円
- (5) プールろ過機保守点検 270,000円
- (6) 消防設備保守点検 283,400円
- (7) 受水槽, 高架水槽清掃 495,000円
- (8) 富谷中学校防錆剤注入機メンテナンス業務委託 259,600円
- (9) その他 1,318,271円

##### 【委託料】

4,008,432円

- (1) 建物警備業務委託 1,149,732円
- (2) 除草業務委託 1,206,900円
- (3) 樹木剪定業務委託 291,600円
- (4) 富谷中学校し尿浄化槽維持管理清掃業務 477,400円
- (5) 富谷市立中学校校内通信ネットワーク電源設備調査設計業務委託 423,500円
- (6) その他 459,300円



4 主な施設の工事	5, 808, 240円	
(1) 富谷中学校マシンルームレス式エレベーター修繕工事		3, 294, 000 円
(2) 富谷中学校体育館吊下げ式バスケットゴール修繕工事		2, 514, 240 円

5 主な施設の修繕	8, 817, 096円	
(1) 富谷中学校プール循環ろ過装置修繕工事		327, 240 円
(2) 富谷中学校3階東側水飲み場給水管漏水修繕工事		253, 800 円
(3) 富谷中学校体育館内放送設備修繕工事		198, 000 円
(4) 富谷第二中学校暖房用燃料供給サービスタンク液面制御機器取替工事		173, 800 円
(5) 富谷第二中学校体育館屋根漏水修繕工事		162, 000 円
(6) 富谷第二中学校プール修繕工事		99, 900 円
(7) 東向陽台中学校4階多目的ホール前廊下天井給水管漏水修繕工事		370, 440 円
(8) 東向陽台中学校家庭科室FF暖房機交換工事		242, 000 円
(9) 東向陽台中学校パソコン教室照明器具修繕工事		217, 800 円
(10) 日吉台中学校校舎外部軒天劣化修繕工事		1, 717, 200 円
(11) 日吉台中学校防犯カメラ等機器修繕工事		605, 000 円
(12) 成田中学校職員室換気扇修繕工事		418, 000 円
(13) 成田中学校凍結防止ヒーター修繕工事		279, 070 円
(14) その他 (56件)		3, 752, 846 円
		合計：69件

<b>事業名</b>	<b>②市立中学校空調設備整備事業，市立中学校校内通信ネットワーク整備事業</b>
------------	-------------------------------------------

## I 事業の趣旨（目的）

中学校5校の空調設備の整備を行うことで、生徒の健康に配慮し、安定した教育環境の提供を行うもの。また、中学校5校のICT環境を充実・発展させ情報活用能力向上のため、校内通信ネットワーク整備事業を行うもの。

## II 実施内容及び実績

1 市立中学校空調設備整備事業		
【委託料】	2, 713, 243円	
(1) 富谷市立中学校空調設備整備工事監理業務委託（繰越明許費）		2, 713, 243 円
【工事請負費】	176, 245, 200円	
(1) 富谷市立中学校空調設備整備工事（繰越明許費）		176, 245, 200 円
2 市立中学校校内通信ネットワーク整備事業		
【工事請負費】		
(1) 富谷市立中学校校内通信ネットワーク整備工事	予算額	61, 799, 000 円（令和2年度へ繰越）

項目	87. 幼稚園管理 (10款4項1目)		担当	教育総務担当			
総合計画	第2編 教育と子育て環境を誇るまち! 1-2 教育・国際交流						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円	地方債 円	その他 円	一般財源 円
	310,274,000	301,437,413	118,302,764	64,806,594		3,866,467	114,461,588

事業名	①幼稚園就園奨励費補助事業
-----	---------------

### I 事業の趣旨（目的）

私立幼稚園児の保護者を対象に補助金の交付により、保護者の経済的負担軽減及び幼稚園の就園機会の確保を図るもの。

### II 実施内容及び実績

#### 1 私立幼稚園就園奨励費補助の状況

55,474,400円

##### (1) 令和元年度

(単位：円、人)

保育料等減免措置階層区分		満3歳児	3歳	4歳	5歳	計	補助対象額	補助額	
私立	生活保護世帯	第1子	0	0	0	0	154,000	0	
		第2子	0	0	0	0	154,000	0	
		第3子以降	0	0	0	0	0	154,000	0
	市町村民税 非課税世帯	第1子	0	2	2	2	6	136,000	816,000
		第2子	0	1	0	0	1	154,000	149,000
		第3子以降	0	2	0	0	2	154,000	308,000
	市町村民税所得割 非課税世帯	第1子	0	2	3	0	5	136,000	680,000
		第2子	0	0	2	3	5	154,000	762,000
		第3子以降	0	1	1	0	2	154,000	308,000
	所得割課税額 77,100円以下	第1子	1	12	12	24	49	93,600	4,524,000
		第2子	2	9	11	13	35	123,500	4,157,900
		第3子以降	0	2	1	5	8	154,000	1,226,000
所得割課税額 211,200円以下	第1子	3	61	92	107	263	31,100	7,982,200	
	第2子	5	54	59	70	188	92,500	16,865,800	
	第3子以降	0	7	4	4	15	154,000	2,290,600	
上記以外の世帯	第2子	2	47	35	46	130	77,000	9,984,300	
	第3子以降	2	9	5	1	17	154,000	2,404,000	
計		15	209	227	275	726		52,457,800	
ひとり親世帯	市町村民税 非課税世帯	第1子	0	1	2	5	8	154,000	1,151,000
		第2子	0	1	1	1	3	154,000	420,900
		第3子以降	0	0	0	2	2	154,000	255,700
	市町村民税所得割 非課税世帯	第1子	0	0	1	0	1	154,000	154,000
		第2子	0	0	0	2	2	154,000	308,000
		第3子以降	0	0	0	1	1	154,000	154,000
	所得割課税額 77,100円以下	第1子	0	2	0	0	2	136,000	272,000
		第2子	0	0	0	1	1	154,000	154,000
		第3子以降	0	0	0	1	1	154,000	147,000
	計		0	4	4	13	21		3,016,600
合計		15	213	231	288	747		55,474,400	

(私立幼稚園→市内3園, 市外12園 計15園)

※ 補助対象額は年額補助額であり、途中入園・退園者は在園期間を月割りで算定している。

※ 幼児教育無償化の実施により、本事業の対象期間は4月から9月までとなっている。

<b>事業名</b>	②幼稚園施設型給付費給付事業
------------	----------------

### I 事業の趣旨（目的）

子ども・子育て支援新制度により、幼稚園等への給付支援を実施し、幼児教育環境の充実及び保護者の経済的負担軽減を図るもの。

### II 実施内容及び実績

#### 1 施設型給付費給付

##### (1) 施設型給付費

(単位：人、円)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
1	とみや社の橋 こども園	児童数(月初)	11	11	11	11	11	11	
	給付費	1,627,640	1,627,640	1,606,080	1,606,080	1,606,080	1,607,980		
2	上桜木果樹園の森 こども園	児童数(月初)	6	5	6	6	6	7	
	給付費	959,480	837,370	958,120	958,120	958,120	1,064,160		
3	明石台若樹の森 こども園	児童数(月初)	6	8	7	7	7	8	
	給付費	905,660	1,149,710	990,070	990,070	990,070	1,116,600		
広域入所		児童数(月初)	5	5	5	5	6	6	
給付費		410,424	422,934	411,134	412,374	574,979	567,299		
合計		児童数(月初)	28	29	29	29	30	32	
給付費		3,903,204	4,037,654	3,965,404	3,966,644	4,129,249	4,356,039		

区 分		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
1	とみや社の橋 こども園	児童数(月初)	11	11	11	12	12	13	136
	給付費	1,799,290	1,799,290	1,797,490	1,941,630	2,013,050	2,194,880	21,227,130	
2	上桜木果樹園の森 こども園	児童数(月初)	11	14	16	16	18	18	129
	給付費	1,783,800	2,416,650	2,687,790	2,769,150	3,049,450	3,100,570	21,542,780	
3	明石台若樹の森 こども園	児童数(月初)	8	9	9	9	12	12	102
	給付費	1,250,400	1,428,240	1,427,110	1,676,520	1,960,960	2,037,570	15,922,980	
広域入所		児童数(月初)	6	6	6	7	6	6	69
給付費		653,829	654,009	717,142	704,341	653,779	711,819	6,894,063	
合計		児童数(月初)	36	40	42	44	48	49	436
給付費		5,487,319	6,298,189	6,629,532	7,091,641	7,677,239	8,044,839	65,586,953	

※広域入所： 6園

##### (2) 幼稚園型一時預かり事業（新規）

(単位：人、円)

施 設	年間延べ利用児童数	補助額
1 とみや社の橋こども園	1,383	627,000
2 上桜木果樹園の森こども園	1,038	1,386,000
3 明石台若樹の森こども園	1,179	1,417,000
計	3,600	3,430,000

※対象期間：H31.4～R2.3

<b>事業名</b>	③子育てのための施設等利用給付事業（新規）
------------	-----------------------

### I 事業の趣旨（目的）

新制度未移行の私立幼稚園等へ通園する園児の保護者へ保育料の給付及び預かり保育利用費の給付等を実施し、保護者の経済的負担軽減及び幼稚園の就園機会の確保を図るもの。

### II 実施内容及び実績

#### 1 施設等利用費給付

##### (1) 未移行幼稚園の保育料に係る給付

(単位：人、円)

区 分		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
1	市内幼稚園	児童数(月初)	511	518	517	515	520	516	3,097
	給付費	13,203,990	13,307,460	13,274,050	13,319,030	13,301,140	13,245,290	79,650,960	
2	市外幼稚園	児童数(月初)	422	422	424	425	429	431	2,553
	給付費	10,003,670	10,087,010	10,100,140	10,174,550	10,240,550	10,213,060	60,818,980	
合計		児童数(月初)	933	940	941	940	949	947	5,650
給付費		23,207,660	23,394,470	23,374,190	23,493,580	23,541,690	23,458,350	140,469,940	

※ 市内3園，市外14園，計17園

## (2) 預かり保育事業に係る給付

(単位：人、円)

区分		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
1	私立幼稚園 (未移行)	児童数	211	218	264	238	216	230	1,377
	給付費	1,002,190	999,100	1,117,970	974,830	890,650	1,007,800	5,992,540	
2	認定こども園等 (新制度)	児童数	16	15	15	15	13	15	89
	給付費	75,000	71,000	67,900	69,450	64,850	69,950	418,150	
3	市立幼稚園	児童数	25	26	26	24	27	26	154
	給付費	131,450	136,150	102,700	119,800	123,650	119,750	733,500	
合計		児童数	252	259	305	277	256	271	1,620
		給付費	1,208,640	1,206,250	1,288,570	1,164,080	1,079,150	1,197,500	7,144,190

※ 私立幼稚園13園，認定こども園等4園，市立幼稚園2園，計19園

## (3) 未移行幼稚園副食費補足給付

(単位：人、円)

区分		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
1	市内幼稚園	児童数	94	94	94	94	95	84	555
	給付費	136,800	134,300	130,300	131,300	135,100	109,200	777,000	
2	市外幼稚園	児童数	64	64	64	64	65	36	357
	給付費	202,641	204,950	177,795	189,378	201,845	112,929	1,089,538	
合計		児童数	158	158	158	158	160	120	912
		給付費	339,441	339,250	308,095	320,678	336,945	222,129	1,866,538

※ 市内3園，市外8園，計11園

<b>事業名</b>	④市立幼稚園維持管理事業，市立幼稚園運営事業， 幼稚園預かり保育事業，私立幼稚園預かり保育助成事業， 私立幼稚園運営助成事業
------------	----------------------------------------------------------------------

## I 事業の趣旨（目的）

市立幼稚園施設の適切な維持管理を行い，安全かつ快適な園生活の確保を図るもの。幼稚園預かり保育事業は，保護者の子育てと就労の両立を支援するもの。私立幼稚園運営助成事業においては，運営費の一部助成を行うことで，幼児教育の振興や保護者負担軽減を図るもの。

## II 実施内容及び実績

## 1 市立幼稚園維持管理事業

## (1) 各市立幼稚園の園児数，学級数の状況(令和2年3月1日現在)

(単位：学級、人)

年度	富谷幼稚園		東向陽台幼稚園		計	
	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数
R 1	4	87	2	21	6	108
H30	4	92	2	31	6	123
比較 R1-H30	0	△ 5	0	△ 10	0	△ 15

## (2) 主な運営費

2,206,255 円

(単位：円)

年度	燃料費	光熱水費	通信運搬費	合計
R 1	572,734	1,419,607	213,914	2,206,255
H30	634,483	1,392,944	230,765	2,258,192
比較 R1-H30	△ 61,749	26,663	△ 16,851	△ 51,937

## (3) 維持管理委託料

686,367 円

①建物警備業務委託	2園	146,001 円
②除草業務委託	2園	329,400 円
③園舎清掃業務		95,924 円
④その他		115,042 円

(4) 維持管理手数料		293,826 円
① 消防設備点検	2園	47,960 円
② FF暖房機保守点検	2園	107,800 円
③ 遊具保守点検	2園	50,760 円
④ その他		87,306 円

(5) 施設等の修繕(備品修繕込み) **1,047,998 円** (単位: 円)

年度	富谷幼稚園		東向陽台幼稚園		合計	
R 1	4件	564,040	1件	483,958	5件	1,047,998
H30	10件	1,338,660	6件	702,000	16件	2,040,660
比較 R1-H30	△ 6件	△ 774,620	△ 5件	△ 218,042	△ 11件	△ 992,662

主な施設等の修繕

① 東向陽台幼稚園遊具修繕工事	483,958 円
② 富谷幼稚園会議室FF暖房機修繕工事	300,300 円
③ 富谷幼稚園雨樋修繕工事	154,000 円
④ その他	109,740 円

2 幼稚園預かり保育事業

(1) 市立幼稚園預かり保育状況

【延人数】

年度	区分	富谷幼稚園	東向陽台幼稚園	合計
R 1	実施日数	233日	235日	—
	通年預かり	91人	14人	105人
	一時預かり	2,431人	222人	2,653人
H30	実施日数	238日	239日	—
	通年預かり	109人	30人	139人
	一時預かり	2,267人	727人	2,994人
比較 R1-H30	実施日数	△ 5日	△ 4日	—
	通年預かり	△ 18人	△ 16人	△ 34人
	一時預かり	164人	△ 505人	△ 341人

(2) 私立幼稚園預かり保育助成状況

(単位: 人, 円)

項目	年度	R 1	H30	H29	H28	比較 R1-H30
	助成者数		243	247	248	272
補助金額		2,226,470	4,673,280	4,844,730	4,967,030	△ 2,446,810

※令和元年度は、4~9月分。

3 私立幼稚園教育施設運営助成金 市内3園

750,000 円



**教 育 部**  
**学校教育課**  
**学校給食センター**

項目	88. 事務局 (10款1項2目)		担当	学校教育担当			
総合計画	第2編 教育と子育て環境を誇るまち！ 1-1 教育・青少年健全育成						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	90,825,000	85,142,686	円	円	円	円	円
				15,875,060		62,372	69,205,254

事業名	①幼稚園・学校健康診断等事業
-----	----------------

### I 事業の趣旨（目的）

園児・児童・生徒・教職員の健康保持増進を図るとともに、幼稚園・学校における保健及び学校環境衛生の充実を図る。就学時健康診断を実施し、就学前に学校生活・日常生活に支障となるような疾病等の状況を把握することにより、就学相談、就学指導等を行うとともに、適正な就学を図ることを目的とする。

### II 実施内容及び実績

- 1 幼稚園・学校健康診断等事業 28,060,167円
- (1) 就学時健康診断 受診児童 596名 (内科・耳鼻科・歯科・聴力・視力等検診)
- (2) 教職員健康診断 受診教職員 251名 (尿検査・診察・身体測定等)
- (3) 就学支援委員会 1回/年
- (4) 幼稚園・小学校・中学校AEDリース料（長期継続契約） R1分 975,888円

事業名	②学校総務事務，スクールカウンセラー事業， 社会科副読本作成事業，けやき教室運営，学校 情報化推進事業，学力向上パワーアップ支援事業
-----	--------------------------------------------------------------------------

### I 事業の趣旨（目的）

児童生徒やそれに関わる教育関係者の心理面における専門的指導の重要性を考慮して、スクールカウンセラーを小・中学校に配置し、児童生徒の心理的問題等の改善とネットワークの強化を図る。総合的学習の時間や社会科の資料となる副読本を作成し、児童・生徒の富谷市の歴史・文化・自然などに対する理解・体験の深化・拡充に資する社会科副読本作成事業や、小中学校における校内イントラネット及び高速インターネットの整備を行い、ICTを活用した授業やオンライン学習など、学校での教育の情報化について一層の研究・充実に努める学校情報化推進事業、学力向上のためには、教員の資質向上が何よりも重要であることから、教職員研修に重点を置いたさまざまな事業の展開と、学び合う教師集団の確立を目指す学力向上パワーアップ支援事業など、将来を見据えた様々な教育環境を整備する。

### II 実施内容及び実績

- 1 学校総務事務 12,973,896円
- (1) 学校評議員運営 【任期1年・校長推薦・委員会任命】52名委嘱（5名以内/校）
- (2) 校長会 12回/年
- (3) 教頭会 3回/年
- (4) 教育相談事業
- ① 教育相談事業（相談員は、富谷市教育委員会内に配置）

(単位：延人数)

相談	年度	R1	H30	比較
				R1-H30
生徒		11	13	△ 2
教員		378	311	67
保護者等		52	58	△ 6
合計		441	382	59

- 2 スクールカウンセラー事業 675,478円
- (1) スクールカウンセラー活用状況 (単位：件，延人数)

相談	校名・年度	富谷中			富谷第二中			東向陽台中			日吉台中			成田中		
		R1	H30	比較	R1	H30	比較	R1	H30	比較	R1	H30	比較	R1	H30	比較
件数		115	121	△ 6	67	119	△ 52	293	259	34	130	157	△ 27	18	27	△ 9
相談者	生徒	89	109	△ 20	36	25	11	85	83	2	27	51	△ 24	5	5	0
	保護者等	26	12	14	31	102	△ 71	218	193	25	117	135	△ 18	13	22	△ 9
	計	115	121	△ 6	67	127	△ 60	303	276	27	144	186	△ 42	18	27	△ 9



校名・年度		富谷小			富ヶ丘小			東向陽台小			あけの平小		
		R1	H30	比較	R1	H30	比較	R1	H30	比較	R1	H30	比較
件数		145	175	△ 30	92	81	11	98	106	△ 8	162	287	△ 125
相談者	生徒	93	60	33	56	57	△ 1	63	24	39	80	40	40
	保護者等	52	117	△ 65	36	26	10	47	83	△ 36	83	324	△ 241
	計	145	177	△ 32	92	83	9	110	107	3	163	364	△ 201

校名・年度		日吉台小			成田東小			成田小			明石台小			合計		
		R1	H30	比較	R1	H30	比較	R1	H30	比較	R1	H30	比較	R1	H30	比較
件数		72	89	△ 17	118	126	△ 8	199	114	85	53	82	△ 29	1,562	1,743	△ 181
相談者	生徒	30	51	△ 21	82	77	5	260	159	101	34	52	△ 18	940	793	147
	保護者等	42	47	△ 5	40	49	△ 9	49	59	△ 10	19	32	△ 13	773	1,201	△ 428
	計	72	98	△ 26	122	126	△ 4	309	218	91	53	84	△ 31	1,713	1,994	△ 281

※保護者等には、教員の相談数も含まれる。

(2) 心の教室相談事業（相談員は、富谷中学校内に配置）

（単位：延人数）

年度		R1	H30	比較	
相談		R1-H30			
生徒			17	14	3
教員			20	63	△ 43
保護者等			8	6	2
合計			45	83	△ 38

3 社会科副読本作成事業

1,984,608円

- (1) 小学校副読本(増刷)印刷製本 80部  
(2) 中学校副読本(増刷)印刷製本 800部

4 黒川地域行政事務組合(けやき教室運営)

R1けやき教室 通所者数(市内児童生徒のみ)		小学生	中学生	合計
		4人	7人	11人
R1けやき教室相談件数(市内児童生徒のみ)				334件

5 学校情報化推進事業

312,612円

- (1) インターネット接続料

6 学力向上パワーアップ支援事業

2,084,503円

- (1) 教育フォーラム(富谷市学び合いの学習推進会議拡大研修会)の実施  
「対話的で深い学びの創造 ～学びの共同体の挑戦～」東京大学 名誉教授 佐藤 学氏  
R1.9.12(木)実施 会場 日吉台中学校
- (2) 理科教育研究会の実施  
① 科学フェスタ2019inTOMIYAの実施(R1.7.26実施。延べ1780人参加)  
② 富谷市理科支援員派遣事業(159回)
- (3) 学び合いの学習推進会議  
第1回学び合いの学習研修会 R1.6.11(火)実施 会場 富谷市役所  
学び合いの学習推進会議第1回拡大研修会 R1.9.12(木)実施 会場 日吉台中学校  
第2回学び合いの学習研修会 R1.10.18(金)実施 会場 富谷市役所  
学び合いの学習推進会議第2回拡大研修会 R1.12.17(火)実施 会場 東向陽台中学校  
第3回学び合いの学習研修会 R2.2.18(火)実施 会場 富谷市役所  
学び合いの学習推進会議第3回拡大研修会 R2.2.18(火)実施 会場 富谷市役所  
校長会視察 R1.1.30(木)～1.31(金)実施 視察先 神奈川県藤沢市立高倉中学校  
神奈川県茅ヶ崎市立浜之郷小学校
- (4) 中学生SNSフォーラム  
R1.5.20(月)・5.21(火)実施 会場 市内5中学校

<b>事業名</b>	③学校評価システム構築事業
------------	---------------

### I 事業の趣旨（目的）

教育活動を改善するための重要なツールとして、市独自で構築した「学校評価システム」を組織的かつ継続的に活用し、各学校がそれぞれの特色を活かした地域に開かれた魅力ある学校の実現を目指すために、学校、地域、行政が連携を深めながらよりよい教育環境の整備・充実に努めていく。

### II 実施内容及び実績

- 1 学校評価システム構築事業 255,000円
- (1) 主な支出
- 学校関係者評価委員謝礼 51名 × 5,000円 = 255,000円

<b>事業名</b>	④いじめ問題対策推進事業
------------	--------------

### I 事業の趣旨（目的）

本市の児童生徒の尊厳を保持するため、市内の学校・地域住民・家庭その他の関係者の連携の下、いじめの問題の克服に向けて取り組むよう、いじめの防止等のための対策を総合的かつ効果的に推進する。

### II 実施内容及び実績

- 1 いじめ問題対策推進事業 141,400円
- (1) 会議の開催回数
- ①いじめ問題対策連絡協議会 1回
- ②いじめ問題対策調査委員会会議 5回

<b>事業名</b>	⑤スクールソーシャルワーカー活用事業
------------	--------------------

### I 事業の趣旨（目的）

### II 実施内容及び実績

東日本大震災により被災した児童生徒が抱える様々な問題や生徒指導上の課題に対応することを目的とし、不登校やいじめなど問題を抱える児童・生徒・家庭に働きかけて支援を行う専門的な知識・技術を持ったスクールソーシャルワーカーを配置し、迅速な支援を行うことを目的とする。

- 1 スクールソーシャルワーカーの配置等 2,014,064円
- (1) 支援対象学校：市立小・中学校
- (2) 配置形態：巡回及び派遣
- (3) 配置人数等：教員の資格を有する者2名
- (4) 勤務形態：週1日程度、5時間勤務
- ・子どもの心のケアハウスを拠点に2名を配置し、小・中学校を定期的に巡回して問題の掘り起こしを積極的に行った。また、月例報告で不登校状況に変化のあった学校を重点的に訪問し、初期対応についての支援に努めた。
- 2 活動内容
- ・問題を抱える児童・生徒が置かれた環境への働きかけ
  - ・関係機関等とのネットワーク構築、連携、調整
  - ・学校内におけるチーム体制の構築、支援（ケース会議の設置）
  - ・保護者、教職員等に対する支援・応援・情報提供
  - ・教職員等への研修活動
- 3 活動実績
- ① 支援児童・生徒数、訪問活動回数等

支援児童・生徒数	うち継続者数	訪問活動回数	教職員・関係機関とのケース会議	関係機関との連携件数
82	72	191	48	87

**事業名**

⑥学び支援コーディネーター等配置事業

**I 事業の趣旨（目的）**

被災支援対象児童・生徒及び要・準要保護児童生徒をはじめ、家庭の経済状況等により学ぶ意欲を持ちながら学校外の学びが困難な児童・生徒や、学業不振が原因と考えられる不登校児童・生徒など、様々な環境の中で育つ児童・生徒に対して適切な学びの場を提供することで、学習習慣の形成を図る。

さらに、コーディネーター、相談員等との交流を通して心の安定を図り、不登校の未然防止、改善を図ることを目的とする。

**II 実施内容及び実績**

## 1 学び支援コーディネーター等配置事業

4,238,647円

学び支援コーディネーター、学び相談員、学び支援員等による、放課後及び長期休業期間等の学習支援等、地域の様々な学習支援の場及び機会の提供を行った。

## (1) コーディネーター等の配置

① 支援対象学校：市立小・中学校

② 配置形態：巡回及び派遣

③ 配置人数等

・学び支援コーディネーター：教員の資格を有する者1名（週4日程度、6時間勤務）

・学び相談員：教員の資格を有する者16名・地域人材2名（週1日程度、2時間勤務）

・学び支援員：大学生20名（8月：4日間、3時間勤務 12名・12月：3日間、4時間勤務 8名）

## (2) 活動内容

① 学習内容 宿題と自習支援（小学校：算数、国語 中学校：数学、英語）及び長期休業中の特設授業

② 平日放課後学習

・小学校：学校・児童クラブ又は公民館等を利用（197回 15:00～17:00頃）

・中学校：学校を利用（121回 各学校が設定した時間 1～2時間程度）

③ 長期休業中：

・夏季休業中 中学校・学校給食センター利用（4日間 13:00～15:30）

小学校・学校給食センター・成田公民館利用（4日間13:00～15:30）

・冬季休業中 中学校・学校給食センター利用（3日間 13:00～15:30）

小学校・学校給食センター利用（2日間 9:20～11:30）

④ 評価・検証委員会の実施

⑤ 学び舎便りの発行

<b>事業名</b>	<b>⑦みやぎ子どもの心のケアハウス運営支援事業</b>
------------	------------------------------

## I 事業の趣旨（目的）

東日本大震災の影響をはじめとした様々な要因により、不登校等による心のケアを必要とする児童生徒やその保護者及び学校等へ必要な支援を行うため、相談体制や学習場所の整備、学校、けやき教室及び関係機関と連携しながら児童生徒の学校復帰や社会的自立を目指す。

## II 実施内容及び実績

### 1 とみや子どもの心のケアハウス

(1) スーパーバイザー、支援員の配置、派遣等 10,306,109円

- ①支援対象学校 : 市立小・中学校
- ②配置形態 : 子どもの心のケアハウスでの支援及び巡回並びに派遣での支援

### (2) 活動状況

- ① 4月から市内中学校5校に週3回程度、支援員1人を派遣し、別室登校している生徒の学習支援や心の相談を行った。
- ② ケアハウス運営支援事業について、校長会や教頭・いじめ担当者への説明会等で周知を図った。また、市内小中学校教職員や児童生徒・保護者へお便りを配布し周知した。
- ③ 支援員からの毎月の報告により、支援児童生徒の状況を把握し、必要に応じてケース会議等を開いてきた。また、ケアハウスに通所している児童生徒だけではなく、教育相談に関わった児童生徒についても、主に教頭先生を窓口し、電話による情報交換を行った。
- ④ 学習については、自学学習を中心に行わせた。また、プリント学習だけではなく、個々の学習の理解や意欲の度合に応じて、特別な学習内容を考え、取り組ませた。  
※視聴覚教材・ものづくり・体育的学習・校外学習（地域散策）・グループ討議
- ⑤ 通所児童生徒の受け入れ、家庭訪問、保護者等への教育相談を行った。

### (3) 活動実績

①児童・生徒、保護者の延べ支援回数 (延べ：人、回)

支援児童・生徒数	来所支援	学校支援	家庭訪問等支援	保護者支援数
325 (255)	59 (20)	202 (205)	64 (30)	86 (53)

( ) 内は前年度数値

### ②児童・生徒、保護者の支援人数

- ・ 支援対象児童生徒数（実数） 42人
- ・ 学校復帰（含む別室）児童生徒数（実数） 2人
- ・ 学校訪問回数
 

訪問校数	小学校	8校、	中学校	5校	計	13校
訪問延べ回数	小学校	12回、	中学校	524回	計	536回
- ・ 家庭訪問
 

訪問家庭数	8件（人）
-------	-------

<b>事業名</b>	⑧外国語指導助手(ALT)活用事業
------------	-------------------

## I 事業の趣旨(目的)

英語を母語とする外国人を外国語指導助手として小中学校等の外国語教育又は国際理解教育に参加させることにより、子どもたちに正確な外国語の習得、異文化理解、国際的視野に立つ考え方などを学ばせる。

## II 実施内容及び実績

22,096,202円

- 1 契約方法 直接雇用
- 2 雇用人数 5名
- 3 勤務状況 週32.5時間 (平均6.5時間/1日)
  - (1) ロジャー・パーカー (ニュージーランド) 富谷中・成田中(2週毎)
  - (2) ランツ・オースティン・マイケル・ノグチ (アメリカ) 東向小・東向中(毎週 曜日指定)
  - (3) ロバート・レーニ (アメリカ) 富谷小・あけ小・明石台小(毎週 曜日指定)
  - (4) アエツァ・クリストファー・ジョン (オーストラリア) 富ヶ丘小・成田東小・成田小(毎週 曜日指定)
  - (5) ダン・クレイトン (イギリス) 日吉台小・富谷二中・日吉台中(毎週 曜日指定)

※ 市立2幼稚園, 市立4保育所, 認可4保育園, 1公民館, 3児童クラブ, 計38回の派遣を実施
- 4 目的等
  - (1) 中学校 英語教員とのティーム・ティーチングによる英語指導を実施することによりネイティブな英語に触れ、聞くこと、話すこと、読むこと、書くこと、コミュニケーション能力などの基礎を養うとともに、言語や文化に対する理解を深める。
  - (2) 小学校 外国語活動等において、外国人や英会話に触れることで、外国文化への興味・関心を高め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図る。さらに、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しみながら、コミュニケーション能力の素地を養うとともに、国際感覚を身に付ける。
  - (3) 研修会
    - ①スキルアップ研修会3回では、グローバル教育推進機構の講師によるゲームや読むことが楽しくなる方法等についての研修を行った。
    - ②授業視察研修では、1人について2回程度(計10回)授業を参観し、ALT同士が批評するとともにグローバル教育推進機構から評価、指導を受けた。
    - ③教材づくり研修会(計6回)では、授業で活用できるゲームや読み物教材などを作成した。
  - (4) 合同会議 英語等支援員とALTの合同情報交換会を実施
    - ①授業における市内統一事項の確認
    - ②教育効果の高かった指導実践の紹介と意見交換
    - ③情報交換による指導力向上の研修

## 5 派遣回数

(1) 中学校 (単位: 回)

学校名	R1	H30	H29	H28	H27	H26	H25	H24	H23	H22	H21
富谷中	100	104	114	112	93	85	89	82	67	78	98
富二中	69	87	93	82	90	68	85	70	77	83	100
東向中	138	124	130	126	151	95	91	77	68	62	82
日吉中	68	85	80	78	74	79	76	69	80	101	91
成田中	88	112	112	94	91	105	89	84	81	102	84
合計	463	512	529	492	499	432	430	382	373	426	455

(2) 小学校 (単位: 回)

学校名	R1	H30	H29	H28	H27	H26	H25	H24	H23	H22	H21
富谷小	50	70	63	76	83	39	45	73	61	35	18
富丘小	67	69	76	73	74	43	40	45	43	34	19
東向小	85	83	77	81	61	74	85	92	77	35	14
あけ小	71	74	72	80	74	73	73	85	78	30	17
日吉小	45	48	45	39	39	38	39	41	45	35	19
成東小	64	64	72	79	77	79	75	94	85	35	17
成田小	59	58	47	39	43	40	31	46	61	33	20
明石台小	57	58	68	37	35						
合計	498	524	520	504	486	386	388	476	450	237	124

※小・中学校への派遣回数に隔たりがあるものについては、ALTの勤務校における1回当たりの派遣時間が異なっていることによるものであり、年間授業時数にすると小・中学校それぞれにおいて概ね同じ授業時数となる。

項目	89. 教育振興 (10款1項3目)		担当	学校教育担当			
総合計画	第2編 教育と子育て環境を誇るまち！ 1-1 教育・青少年健全育成						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円	地方債 円	その他 円	一般財源 円
	18,607,000	13,357,600				13,320,600	37,000

事業名	①奨学金貸付事業
-----	----------

## I 事業の趣旨（目的）

富谷市出身の優秀で能力があるにもかかわらず経済的な理由により修学が困難な学生及び生徒について、無利子で奨学金を貸付し修学支援を行う。

## II 実施内容及び実績

### 1 奨学金貸付事業

富谷市奨学生選考委員会を平成31年4月4日に開催し、奨学生志願者11名全員を推薦、教育委員会において奨学生を決定した。

#### (1) 期別貸付状況 (単位：円)

期別区分	年度	R1		H30		比較 R1-H30
		送金時期	貸付金額	送金時期	貸付金額	貸付金額
I	(4月～7月分)	H31年4月	5,980,000	H30年4月	5,600,000	380,000
II	(8月～11月分)	R1年 8月	3,680,000	H30年8月	3,400,000	280,000
III	(12月～3月分)	R1年12月	3,680,000	H30年12月	3,280,000	400,000
貸付総額			13,340,000		12,280,000	1,060,000

#### (2) 新規・継続別貸付状況 (単位：人，円)

区分	年度	R1		H30		比較 R1-H30	
		人数	貸付金額	人数	貸付金額	人数	貸付金額
新規	大学生	6	3,660,000	5	3,180,000	1	480,000
	高校生	5	2,000,000	4	1,360,000	0	640,000
	専修学校	0	0	1	660,000	△ 1	△ 660,000
	計	11	5,660,000	10	5,200,000	0	460,000
継続	大学生	15	5,400,000	15	5,400,000	0	0
	高校生	8	1,920,000	4	960,000	4	960,000
	専修学校	1	360,000	2	720,000	△ 1	△ 360,000
	計	24	7,680,000	21	7,080,000	3	600,000
貸付合計額			13,340,000		12,280,000		1,060,000

#### (3) 奨学金償還状況 (単位：円)

区分	償還金	内 訳		歳入調定額	収入済額	収入未済額
		現年度分	未納繰越分			
R1	償還金	現年度分	57人	13,384,200	11,100,200	2,284,000
		未納繰越分	36人	18,176,200	2,220,400	15,955,800
		計		31,560,400	13,320,600	18,239,800
H30	償還金	現年度分	62人	13,217,800	10,746,200	2,471,600
		未納繰越分	38人	18,432,700	2,728,100	15,704,600
		計		31,650,500	13,474,300	18,176,200
比較 R1-30	償還金	現年度分	△ 5人	166,400	354,000	△ 187,600
		未納繰越分	△ 2人	△ 256,500	△ 507,700	251,200
		計		△ 90,100	△ 153,700	63,600

項目	90. 小学校教育振興 (10款2項1目)		担当	学校教育担当
総合計画	第2編 教育と子育て環境を誇るまち！ 1-1 教育・青少年健全育成			
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳	
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円
	18,891,000	15,888,557	746,000	430,315
			地方債 円	その他 円
				14,712,242

事業名	①小学校特別支援教育就学奨励費補助事業 小学校要・準要保護児童生徒援助費補助事業
-----	---------------------------------------------

### I 事業の趣旨（目的）

教育の機会均等の趣旨に則り、経済的理由によって就学困難な児童の保護者及び、特別支援学級へ就学する児童の保護者と通常学級に就学する（学校教育法施行令第22条の3に規定する障がいの程度に該当）児童の保護者に学用品費等を給付することにより、経済的負担を軽減することを目的とする。また、東日本大震災により被災し、経済的理由から就学困難となった児童の保護者に対して就学援助の支給を実施した。

### II 実施内容及び実績

#### 1 就学援助

##### (1) 特別支援教育就学奨励費

1,492,936円

(単位：円)

項目 年度	人数	学校用品 通学用品	校 外 活動費	新入学 用品費	修 学 旅行費	医療費	給食費	計
R1	45	253,440	44,051	136,500	92,978		965,967	1,492,936
H30	46	259,325	41,025	60,900	78,263		945,088	1,384,601
比較 R1-H30	△ 1	△ 5,885	3,026	75,600	14,715		20,879	108,335

・新入学用品費の入学前支給 支給日 R2.1.31 支給数 0名 0円

##### (2) 要保護・準要保護児童就学援助費

14,395,621円

(単位：円)

項目 年度	人数	学校用品 通学用品	校 外 活動費	新入学 用品費	修 学 旅行費	医療費	給食費	計
R1	218	2,621,939	338,784	1,941,000	662,594	37,427	8,732,049	14,333,793
H30	210	2,540,668	335,755	1,380,400	694,048	27,086	7,967,053	12,945,010
比較 R1-H30	8	81,271	3,029	560,600	△ 31,454	10,341	764,996	1,388,783

・新入学用品費の入学前支給 支給日 R2.1.31 支給数 16名 809,600円  
・218名の内、被災児童生徒就学支援事業費の対象者数は7名、補助額は430,315円。

- ・通信運搬費
- ・手数料

61,172円

656円

項目	91. 小学校管理 (10款2項2目)	担当	学校教育担当									
総合計画	第2編 教育と子育て環境を誇るまち！ 1-1 教育・青少年健全育成											
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳									
	円 131,971,000	円 126,662,429	<table border="1"> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円 121,617</td> <td>円 126,540,812</td> </tr> </table>	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	円	円	円	円 121,617
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源								
円	円	円	円 121,617	円 126,540,812								

事業名	①市立小学校運営事業
-----	------------

### I 事業の趣旨（目的）

確かで魅力のある学校づくりに向けて、教職員の支援体制及び教育内容等の充実を図り、円滑に学校運営を展開することができるよう、安定した教育環境の整備に努める。

### II 実施内容及び実績

#### 1 各小学校の児童数、学級数の状況【令和2年3月1日現在】 (単位：学級、人)

項目 年度	区分	富谷小	富丘小	東向小	あけ小	日吉小	成東小	成田小	明石小	計
R1	学級数	18	20	20	19	21	15	15	14	142
	児童数	483	561	566	545	583	383	391	396	3,908
H30	学級数	19	21	20	20	21	14	15	14	144
	児童数	509	593	574	593	572	409	404	404	4,058
比較 R1-H30	学級数	△ 1	△ 1	0	△ 1	0	1	0	0	△ 2
	児童数	△ 26	△ 32	△ 8	△ 48	11	△ 26	△ 13	△ 8	△ 150

#### 2 主な運営費

(1) 賃金（特別支援教育支援員）	24,391,800 円	<b>48,732,719円</b>
(2) 賃金（英語等支援員）	7,866,000 円	
(3) 賃金（ことばの教室指導員）	920,700 円	
(4) 賃金（プール監視員）	432,400 円	
(5) 消耗品費	2,176,987 円	
(6) 使用料及び賃借料	323,482 円	
(7) 備品購入費（一般・教材備品）	7,114,959 円	
(8) その他	5,506,391 円	

#### 3 学校運営に係る業務委託

##### 【委託料】

(1) 臨時学校用務業務委託	24,225,968 円	<b>24,323,600円</b>
(2) その他	97,632 円	

4 総合学習 各小学校補助金 100,000円 × 8校 **800,000円**

5 ことばの教室 富谷小学校開設 入級者数 28名 (R2.3月)

事業名	②市立小学校コンピュータ教育事業
-----	------------------

### I 事業の趣旨（目的）

市内各小学校にICT機器、ソフトウェア、コンテンツの充実を図り学習環境を整える。

### II 実施内容及び実績

#### 1 主な運営費 36,082,380円

(1) 消耗品費（コンピュータ教育事業）	2,104,534 円
(2) 通信運搬費（コンピュータ教育事業）	565,056 円
(3) 使用料及び賃借料（コンピュータ教育事業）	33,412,790 円





項目	92. 中学校教育振興 (10款3項1目)	担当	学校教育担当									
総合計画	第2編 教育と子育て環境を誇るまち！ 1-1 教育・青少年健全育成											
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳									
	円 19,238,000	円 16,143,862	<table border="1"> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td>円 501,000</td> <td>円 788,791</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円 14,854,071</td> </tr> </table>	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	円 501,000	円 788,791	円	円
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源								
円 501,000	円 788,791	円	円	円 14,854,071								

事業名	①中学校特別支援教育就学奨励費補助事業 中学校要・準要保護児童生徒援助費補助事業
-----	---------------------------------------------

### I 事業の趣旨（目的）

教育の機会均等の趣旨に則り、経済的理由によって就学困難な生徒の保護者及び、特別支援学級へ就学する生徒の保護者と通常学級に就学する（学校教育法施行令第22条の3に規定する障がいの程度に該当）生徒の保護者に学校用品費等を給付することにより、経済的負担を軽減することを目的とする。また、東日本大震災により被災し、経済的理由から就学困難となった生徒の保護者に対して就学援助の支給を実施した。

### II 実施内容及び実績

#### 1 就学援助

##### (1) 特別支援教育就学奨励費

1,001,427円

(単位：円)

項目 年度	人数	学校用品 通学用品	校 外 活動費	新入学 用品費	修学旅行費	医療費	給食費	計
R1	16	180,080	17,944	259,600	140,635		403,168	1,001,427
H30	17	189,720	20,466	165,900	167,400		408,948	952,434
比較 R1-H30	△ 1	△ 9,640	△ 2,522	93,700	△ 26,765		△ 5,780	48,993

・新入学用品費の入学前支給 支給日 R2.1.31 支給数 8名 229,600円

##### (2) 要保護・準要保護生徒就学援助費

15,142,435円

(単位：円)

項目 年度	人数	学校用品 通学用品	校 外 活動費	新入学 用品費	修学旅行費	医療費	給食費	計
R1	134	3,076,284	273,230	2,878,200	2,311,382	27,712	6,517,543	15,084,351
H30	123	2,819,405	249,166	2,275,200	1,972,599	50,345	5,789,696	13,156,411
比較 R1-H30	11	256,879	24,064	603,000	338,783	△ 22,633	727,847	1,927,940

・新入学用品費の入学前支給 支給日 R2.1.31 支給数 40名 2,296,000円

・134名の内、被災児童生徒就学支援事業費の対象者数は8名、補助額は788,791円。

・通信運搬費

57,864円

・手数料

220円

項目	93. 中学校管理 (10款3項2目)	担当	学校教育担当
総合計画	第2編 教育と子育て環境を誇るまち！ 1-1 教育・青少年健全育成		
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳
	円	円	国庫支出金 円 県支出金 円 地方債 円 その他 円 一般財源 円
	102,846,000	98,556,702	456,000 円 1,189,792 円 96,910,910 円

事業名	①市立中学校運営事業
-----	------------

### I 事業の趣旨（目的）

確かで魅力のある学校づくりに向けて、教職員の支援体制及び教育内容等の充実を図り、円滑に学校運営を展開することができるよう、安定した教育環境の整備に努める。

### II 実施内容及び実績

1 各中学校の生徒数、学級数の状況【令和2年3月1日現在】 (単位：学級、人)

年度	項目	区分	富谷中	富二中	東向中	日吉中	成田中	計
R1	学級数		9	16	17	12	15	69
	生徒数		259	487	508	327	487	2,068
H30	学級数		10	15	19	11	17	72
	生徒数		245	465	514	300	527	2,051
比較 R1-H30	学級数		△ 1	1	△ 2	1	△ 2	△ 3
	生徒数		14	22	△ 6	27	△ 40	17

#### 2 主な運営費

22,396,473円

- (1) 賃金（特別支援教育支援員） 9,779,400円
- (2) 賃金（プール監視員） 147,600円
- (3) 消耗品費 803,836円
- (4) 使用料及び賃借料 424,900円
- (5) 備品購入費（一般・教材備品） 7,041,628円
- （備品のうち、912,600円は理科教育施設整備費を活用。補助額 456,000円）
- (6) その他 4,199,109円

#### 3 学校運営に係る業務委託

##### 【委託料】

15,008,539円

- (1) 臨時学校用業務委託 14,981,903円
- (2) その他 26,636円

#### 4 総合学習

各中学校補助金

100,000円 × 5校

500,000円

事業名	②中学生海外研修派遣事業
-----	--------------

### I 事業の趣旨（目的）

外国の歴史、文化、学術などの面で、諸外国との交流により国際性を養い、外国の人々との相互理解と信頼を深め、次世代を担う国際的感覚の豊かな人材を養成することを目的とする。

### II 実施内容及び実績

#### 1 主な運営費

5,196,518円

- (1) 委託料 4,901,528円
- (2) 報償金、旅費、消耗品費、賃借料 294,990円

2 事業概要

- (1) 渡 航 先 : 台湾・台北市方面
- (2) 事前研修Ⅰ : 令和元年6月15日 富谷市役所3階会議室 9:00~15:00
- (3) 事前研修Ⅱ : 令和元年7月6日~7月7日 西成田コミュニティセンター 1泊2日
- (4) 渡 航 期 間 : 令和元年7月31日(水)~令和元年8月3日(土) 3泊4日
- (5) 研 修 内 容 : 現地学校及び異文化交流プログラム視察, 日系企業視察, 歴史学習, 体験学習, 台北市周辺観光地等の現地調査
- (6) 参 加 者 : 富谷市内中学生徒2年生 24名 (各中学校5名 1名欠席) 計32名  
富谷市長, 富谷市教育委員会職員 2名, 富谷市立中学校教員 5名
- (7) 報 告 会 : 11月8日 富谷市給食センター

<b>事業名</b>	③市立中学校コンピュータ教育事業
------------	------------------

I 事業の趣旨(目的)

市内各中学校にICT機器, ソフトウェア, コンテンツの充実を図り学習環境を整える。

II 実施内容及び実績

- 1 主な運営費 43,169,055円
- (1) 消耗品費(コンピュータ教育事業) 1,409,847円
  - (2) 通信運搬費(コンピュータ教育事業) 353,160円
  - (3) 使用料及び賃借料(コンピュータ教育事業) 41,406,048円

<b>事業名</b>	④市立中学校図書推進事業
------------	--------------

I 事業の趣旨(目的)

「地域から信頼され地域とともに育つ学校」づくりのためには、「地域の教育力」の向上が必要不可欠であり、そのため、読書活動(図書教育)を柱に据えて、読書習慣の定着化と読書活動の充実を図るとともに、読書から得られる子どもたちの「生きる力」の育成を目指す。

II 実施内容及び実績

- 1 人員配置 全中学校各1名 計5名 賃金 4,815,450円

2 事業概要

- (1) 市主催の研修会を通して学校図書館指導員の資質の向上を図り、授業支援を強化する。
  - ① 調べる学習にかかる研修会  
「自分で決めて、読んで、まとめて：調べ学習の課題の設定までのポイント」 R1.6.14実施  
場所 給食センター
  - (2) 夏期休業中の「調べる学習相談会」の開催や各校での相談会に学校図書館指導員を派遣し、調べる学習に関するスキルを向上させる。
    - ① 調べる学習相談会  
・夏季休業中相談会 R1.7.26, 8.19 会場 市民交流ホール 延べ56名参加  
・各校における相談会 市内8小学校(38学級)で実施
  - (3) 授業で活用できる学校図書館として、読書センターとしての充実及び学習・情報センターとしての充実を図るため、図書館担当教員との合同連絡調整会議等を通して、各校の現状を把握しながら、学校図書館担当を中心とした各学校への支援体制を整備する。
    - ① 合同連絡協議会 R1.5.9, R2.1.30 実施
    - ② 学校巡回「新刊図書展示会」R1.11.1~12.9

学校名	R1	H30	H29
富谷中	559,387	629,996	696,868
富二中	719,824	809,899	899,596
東向中	718,408	807,715	893,043
日吉中	639,260	718,548	798,705
成田中	704,751	802,681	874,091
共通	0	0	0
合計	3,341,630	3,768,839	4,162,303

- 4 図書用消耗品 907,200円
- 5 図書システム 使用料及び賃借料 2,731,968円



## 4 給食費

(単位:円)

区 分		1食当たり給食費		給食費	未納額
R1	小学校(9校)	275		189,486,422	0
	中学校(5校)	325		112,522,212	79,450
	給食C+ALT+補助教員	275・325		2,913,202	0
	試食会	275(小)	325(中)	303,953	0
	計			305,225,789	79,450
H30	小学校(9校)	240		182,785,231	178,050
	中学校(5校)	285		105,453,528	93,310
	給食C+ALT+補助教員	240・285		2,764,489	0
	試食会	240(小)	285(中)	304,545	0
	計			291,307,793	271,360
比較 R1-H30				13,917,996	△191,910

## 5 過年度給食費

(単位:円,%)

区 分		調定額	収入済額	未納額	収納率	
R1	小学校分(7校)	1,517,122	166,950	1,350,172	11.0%	
	中学校分(4校)	1,497,807	144,185	1,353,622	9.6%	
	計	3,014,929	311,135	2,703,794	10.3%	
	不納欠損				0	
	未納繰越額				2,703,794	
H30	小学校分(7校)	1,452,572	113,500	1,339,072	7.8%	
	中学校分(4校)	1,512,597	32,000	1,480,597	2.1%	
	計	2,965,169	145,500	2,819,669	4.9%	
	不納欠損				76,100	
	未納繰越額				2,743,569	
比較 R1-H30		49,760	165,635	△39,775	(未納繰越額)	

## 6 給食原価と構成比(給食総数割)

		決算額	賄材料費	燃料・光熱水費	人件費(臨時含む)	その他経費
R1		529,977,053	310,104,659	51,966,486	114,209,242	53,696,666
		504円   100.0%	295円   58.5%	49円   9.8%	109円   21.5%	50円   10.1%
H30		529,721,309	314,986,449	52,563,516	114,490,528	47,680,816
		461円   100.0%	274円   59.5%	46円   9.9%	100円   21.6%	41円   9.0%
比較		255,744	△4,881,790	△597,030	△281,286	6,015,850
		43円   0.0%	21円   △0.9%	3円   △0.1%	9円   △0.1%	9円   1.1%

## 7 栄養価

区 分		熱量 (kcal)	蛋白質 (g)	脂質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミンA レチノール 当量(ug)	ビタミン B1 (mg)	ビタミン B2 (mg)	ビタミンC (mg)
R1	小学校	630	24.6	20.2	354	3.1	206	0.33	0.50	23.6
H30		625	24.8	20.5	340	2.7	198	0.35	0.49	18.5
比較 R1-H30		5	△0.2	△0.3	14	0.4	8	-0.02	0.01	5.1
R1	中学校	812	30.4	24.2	397	4.0	246	0.45	0.57	29.5
H30		810	30.5	24.4	371	3.4	232	0.44	0.56	25.5
比較 R1-H30		2	△0.1	△0.2	26	0.6	14	0.01	0.01	4.0

## 8 残食の状況

(単位:%)

区 分		学 期 別		平 均	主 食	主 菜	副 菜	汁 物
		前 期	後 期					
R1	小学校	14.3	11.0	12.6	14.4	8.2	14.2	13.6
H30		11.2	11.0	11.1	12.8	7.6	13.0	11.1
比較 R1-H30		3.1	0.0	1.5	1.6	0.6	1.2	2.5
R1	中学校	10.4	10.1	10.3	12.3	4.8	11.6	12.7
H30		9.6	8.8	9.0	9.5	4.4	10.9	11.4
比較 R1-H30		0.8	1.3	1.3	2.8	0.4	0.7	1.3

# 教育部 生涯學習課

項目	95. 社会教育総務 (10款5項1目)	担当	生涯学習担当									
総合計画	第2編 教育と子育て環境を誇るまち！ 2-1 生涯学習											
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳									
	円 125,063,000	円 116,559,815	<table border="1"> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td>円</td> <td>円 4,631,000</td> <td>円</td> <td>円 16,030,693</td> <td>円 95,898,122</td> </tr> </table>	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	円	円 4,631,000	円	円 16,030,693
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源								
円	円 4,631,000	円	円 16,030,693	円 95,898,122								

事業名	①生涯学習推進事業
-----	-----------

### I 事業の趣旨（目的）

誰もが生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を存分に発揮することができる社会を推進していくもの。

### II 実施内容及び実績

#### 1 生涯学習推進体制の充実

各公民館に社会教育指導員を配置し、生涯学習事業の企画立案や、地域学校協働活動推進事業のコーディネーターとしての活動など、各地域の特色を生かした効果的な取組みが図れている。また、社会教育委員会議における意見等を参考に市民ニーズに沿った事業実施につなげることができた。

#### 2 生涯学習活動の推進（放課後子ども教室）

地域のボランティアや公民館サークルの協力を得ながら、多くの子どもたちが安心して活動できる居場所づくりを実践できた。また、より多くの子どもたちが参加できることと、学年にあわせた事業内容の工夫を行い事業を実施した。

事業名	②芸術・文化活動団体等支援事業
-----	-----------------

### I 事業の趣旨（目的）

地域社会における文化活動を推進するため、文化活動振興事業等に要する経費について、補助金を交付し、伝統文化を未来につなぐとともに、新たな芸術・文化活動を促進していく。

### II 実施内容及び実績

#### 1 文化活動振興事業費補助金

(単位：円)

補助交付団体等	交付額		比較	会員数等
	R1	H30	R1-H30	
西成田地区コミュニティ推進協議会	142,500	142,500	0	217世帯
富谷市青年団	50,000	50,000	0	10人
とみやマーチングエコーズ	2,500,000	2,500,000	0	144人
富谷市PTA連合会	65,000	65,000	0	5,237人
富谷市文化協会	142,500	142,500	0	99人
富谷市芸術協会	47,500	47,500	0	65人
富谷太鼓の会	300,000	300,000	0	19人
合計	3,247,500	3,247,500	0	

#### 2 青少年文化活動振興事業費補助金

(単位：円)

補助交付団体等	交付額		比較	備考
	R1	H30	R1-H30	
とみやマーチングエコーズ	2,000,000	2,000,000	0	全国大会(12/14・15)出場
富ヶ丘小学校	980,000	920,000	60,000	全国大会(12/14・15)出場
成田東小学校	1,140,000	-	-1,140,000	全国大会(12/14・15)出場
合計	4,120,000	2,920,000	1,200,000	



事業名	③マーチングフェスティバル運営事業
-----	-------------------

### I 事業の趣旨（目的）

「香り高い芸術・文化のまち富谷」の発展に寄与し、マーチングに取り組んでいる子ども達の、音楽的情操を高める機会とするとともに、市民にマーチングの楽しさを味わってもらう。

### II 実施内容及び実績

#### 1 とみやマーチングフェスティバル

- (1)開催日 令和元年9月7日  
(2)場 所 富谷スポーツセンター

(単位：円, 人)

項目 \ 年度	R1	H30	比較 R1-H30
補助金交付額	2,357,816	2,460,305	△ 102,489
出演団体	15	15	0
参加者数	1,972	1,996	△24

事業名	④市民会議運営事業
-----	-----------

### I 事業の趣旨（目的）

次代を担う青少年の健全育成を図るため、関係機関との連携を深め、市全体としての青少年健全育成の意識高揚を図る。

### II 実施内容及び実績

#### 1 青少年健全育成富谷市民会議

##### 主な事業

##### 第19回少年の主張富谷大会

- (1)開催日 令和元年6月6日  
(2)場 所 東向陽台中学校

##### 市内大型店舗巡回指導

- (1)開 催 随時（学年末休業及び学年始休業については新型コロナウイルスの影響で中止）  
(2)場 所 市内大型店（市内50団体による巡回）

##### 各地区青少年健全育成団体

- (1)団体数 6団体

#### 2 補助金交付実績

(単位：円)

項目 \ 年度	R1	H30	比較 R1-H30
補助金交付額	1,150,000	1,150,000	0

事業名	⑤子ども会等活動支援事業
-----	--------------

### I 事業の趣旨（目的）

子ども会の自主的な活動の育成支援と、青少年の健全な育成と福祉の増進を図る活動を推進する。

### II 実施内容及び実績

#### 1 富谷市子ども会育成連合会

(単位：円, 人)

項目 \ 年度	R1	H30	比較 R1-H30
補助金交付額	1,055,050	1,120,750	△65,700
団体数	54	58	△ 4
会員数	2,981	3,303	△322

<b>事業名</b>	⑥小さな親切運動事業
------------	------------

### I 事業の趣旨（目的）

幼稚園児，小中学生が毎月1回及び春，秋のクリーン作戦時に空き缶回収を行い，高齢者の方や身体の不自由な方のために，その収益金で社会福祉に役立つものを購入することで，環境美化，資源保護及び社会の福祉に対する意識の向上を図ることを目的とする。

### II 実施内容及び実績

#### 1 空き缶回収（ユ一・アイ・クリーン作戦）

（単位：円， kg）

回収月	アルミ缶 (kg)			スチール缶 (kg)			収益金 (円)		
	R1	H30	R1-H30	R1	H30	R1-H30	R1	H30	R1-H30
春	10	50	△40	20	3	17	1,130	4,566	△3,436
4月	40	50	△10	10	10	0	3,180	4,590	△1,410
5月	70	60	10	10	10	0	5,420	5,730	△310
6月	50	60	△10	10	10	0	3,910	5,850	△1,940
7月	50	50	0	10	10	0	3,710	4,910	△1,200
8月	40	40	0	20	10	10	3,160	3,820	△660
9月	60	60	0	10	10	0	4,040	5,370	△1,330
秋	10	10	0	10	5	5	790	965	△175
10月	40	50	△10	20	10	10	2,900	4,510	△1,610
11月	30	60	△30	10	10	0	2,110	5,340	△3,230
12月	30	40	△10	10	10	0	2,110	3,540	△1,430
1月	70	40	30	10	10	0	4,750	3,540	1,210
2月	40	50	△10	2	10	△8	3,100	4,140	△1,040
合計	540	620	△80	152	118	34	40,310	56,871	△16,561

#### 2 空き缶回収運動感謝状授与並びに福祉の心贈呈式

- (1) 開催日 令和2年2月18日
- (2) 場 所 市民交流ホール
- (3) 感謝状 富谷市から，富谷幼稚園，市内小中学校，協業組合富谷環境に贈呈
- (4) 福祉の心贈呈品（社会福祉協議会に贈呈）
  - アルミリヤカー 1台
  - 一輪車 1台
  - ショベル 3本

<b>事業名</b>	⑦ジュニア・インリーダー育成事業
------------	------------------

### I 事業の趣旨（目的）

子ども会の代表者が集い，集団活動を通して友情を深めるとともに，リーダーとしての資質向上に努め，子ども会活動の充実・振興を図ることを目的とする。

### II 実施内容及び実績

#### 1 富谷市イン・リーダー研修会

- (1) 開催日 事前研修 令和元年7月20日  
宿泊研修 令和元年7月23日～24日
- (2) 会 場 国立花山青少年自然の家

（単位：人）

年度	R1	H30	比較 R1-H30
項目			
参加者数	75	77	△2

<b>事業名</b>	⑧協働教育推進事業
------------	-----------

### I 事業の趣旨（目的）

地域・学校・家庭が相互に連携し、子どもを育てる仕組みづくりを積極的に推進して地域・家庭の教育力の向上を図り、地域全体で子どもを育てる体制を整備する。

### II 実施内容及び実績

#### 1 地域・学校・家庭をつなぐ取組（学校支援ボランティア） （単位：回，人）

地区名	支援数			ボランティア数			生徒・児童数		
	R1	H30	R1-H30	R1	H30	R1-H30	R1	H30	R1-H30
富谷	40	58	△18	475	411	64	2,480	3,057	△577
富ヶ丘	18	16	2	202	176	26	2,419	2,715	△296
東向陽台	49	56	△7	354	412	△58	4,212	4,477	△265
あけの平	52	51	1	455	447	8	3,459	3,823	△364
日吉台	41	32	9	337	381	△44	3,812	4,037	△225
成田	58	73	△15	326	379	△53	3,492	4,802	△1,310
合計	258	286	△28	2,149	2,206	△57	19,874	22,911	△3,037

#### 2 とみやティーチャーズ・スクール （単位：回，人）

年度 項目	R1	H30	比較 R1-H30
講座数	5	5	0
参加者数	162	132	30

#### 3 地域・学校・家庭をつなぐ取組（地域支援活動） （単位：人）

事業名	開催日	参加者		
		R1	H30	R1-H30
西コミ自然ふれあい学校～Aコース～	令和元年 5月19日・11月17日	94	91	3
西コミ自然ふれあい学校～Bコース～	令和元年 6月 8日・11月23日	83	93	△10
西コミ自然ふれあい学校～夏土曜コース～	令和元年 8月3日	44	36	8
西コミ自然ふれあい学校～夏日曜コース～	令和元年 8月4日	44	44	0
西コミ自然ふれあい学校～冬コース～	令和元年12月15日	57	53	4
炭焼き体験教室（明石下向田地内）	令和元年10月13日（中止）・11月 2日	20	66	△46

#### 4 富谷田植踊り （単位：回，人）

年度 項目	R1	H30	比較 R1-H30
開催数	12	15	△ 3
参加者数	304	283	21

<b>事業名</b>	⑨成人祝い事業
------------	---------

### I 事業の趣旨（目的）

「おとなになったことを自覚し、みずから生きぬこうとする青年を祝い励ます」という成人の日の趣旨にのっとり、市を挙げて新成人を祝うとともに、これまでお世話になった方々に感謝し、成人としての自覚と責任を促す機会とするもの。また、富谷市の今後の発展と、新成人の成長を願う機会として開催するもの。

### II 実施内容及び実績

#### 1 成人祝い事業

- (1) 日 時 令和2年1月12日（日）
- (2) 場 所 富谷スポーツセンター
- (3) 対 象 平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれの住民登録者及び市内出身などの希望者
- (4) 出席者 515名

（単位：％，人）

	対象者			出席者			出席率
	市内対象者	市外申込者	計	市内対象者	市外申込者	計	
R1	608	52	660	452	63	515	78.0%
H30	626	55	681	454	64	518	76.0%

<b>事業名</b>	⑩図書館整備事業
------------	----------

**I 事業の趣旨（目的）**

すべての市民が親しみやすく使いやすく、自らが学ぶことで「いきがい」や「心の豊かさ」を得る生涯学習の拠点として、また、関係機関との連携やITを活用した地域情報の拠点として市民図書館を整備していくもの。

**II 実施内容及び実績**

1 富谷市民図書館整備事業

富谷市民図書館の開館に向けて外部資金調達の一環としてガバメント・クラウドファンディングを実施し、また、企業版ふるさと納税制度の認定を受けた。

市民参加型の図書館カフェを開催し、管理運営計画の内容検討を行った。なお、管理運営計画及び設計事業者選定プロセスは令和2年度に策定することとした。

年月日	事業名	実績等
R1.6.19	第1回とみや図書館カフェ	17名
R1.8.31	第2回とみや図書館カフェ	19名
R1.8.9~11.7	ガバメント・クラウドファンディング	236名
R2.3.31	企業版ふるさと納税制度認定	-

<b>事業名</b>	⑪図書館整備基金費
------------	-----------

**I 事業の趣旨（目的）**

富谷市民図書館施設の整備及び機能の充実を図るための、寄附金等の調達した外部資金の管理を継続して行うことを目的とする。

**II 実施内容及び実績**

(単件：件, 円)

年度	ふるさと納税		クラウドファンディング		その他		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
H30	149	3,207,000	-	-	1	28,779	150	3,235,779
R1	418	8,380,000	236	4,079,800	5	319,211	659	12,779,011
小計	567	11,587,000	236	4,079,800	6	347,990	809	16,014,790

項目	96. コミュニティセンター管理 (10款5項2目)		担当	生涯学習担当			
総合計画	第2編 教育と子育て環境を誇るまち！ 2-1 生涯学習						
予算の 執行状況	予 算 額 円	決 算 額 円	左の財源内訳				
			国庫支出金 円	県支出金 円	地方債 円	その他 円	一般財源 円
	15,129,000	13,737,802				346,877	13,390,925

事業名	①西成田コミュニティセンター運営・維持管理事業
-----	-------------------------

### I 事業の趣旨（目的）

地域に根ざしたコミュニティづくりを支援するとともに、地域間交流の取組みを推進する。

### II 実施内容及び実績

#### 1 施設利用状況

(単位：件、人)

年度 月	令和元年度利用		平成30年度利用		比較	
	件数	人数	件数	人数	令和元年度-平成30年度 件数	人数
4月	24	496	34	599	△10	△103
5月	28	916	33	985	△5	△69
6月	31	572	42	687	△11	△115
7月	27	696	37	716	△10	△20
8月	30	1,282	29	927	1	355
9月	32	815	36	625	△4	190
10月	37	814	43	908	△6	△94
11月	38	1,083	28	631	10	452
12月	14	267	14	252	0	15
1月	16	392	15	194	1	198
2月	21	297	13	249	8	48
3月	2	40	30	765	△28	△725
合計	300	7,670	354	7,538	△54	132

#### 2 プール利用実績

- (1) 開放日数 23日  
(2) 利用者数 303人

#### 3 委託料

- (1) 西成田コミュニティセンター清掃業務委託 132,000円  
(2) 西成田コミュニティセンター機械警備業務委託 65,136円  
(3) 西成田コミュニティセンター施設警備業務 4,071,513円  
(4) 西成田コミュニティセンター樹木剪定業務委託 133,925円

項 目	97. 大黒澤苑 (10款5項3目)		担 当	生涯学習担当			
総合計画	第2編 教育と子育て環境を誇るまち！ 2-1 生涯学習						
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 4,273,000	円 3,604,872	円	円	円	円 87,940	円 3,516,932

事業名	①大黒澤苑運営・維持管理事業
-----	----------------

### I 事業の趣旨（目的）

市民の文化活動を推進するとともに、庭園を活かした施設の維持管理を目的とする。

### II 実施内容及び実績

#### 1 施設利用状況

（単位：件、人）

年度 月	令和元年度利用		平成30年度利用		比 較	
	件数	人数	件数	人数	令和元年度-平成30年度 件数 人数	
4月	10	168	12	188	△2	△20
5月	6	65	9	164	△3	△99
6月	11	171	8	144	3	27
7月	13	243	11	174	2	69
8月	9	119	10	111	△1	8
9月	11	145	10	136	1	9
10月	9	290	11	258	△2	32
11月	9	108	12	222	△3	△114
12月	6	92	8	196	△2	△104
1月	4	40	3	64	1	△24
2月	7	76	4	40	3	36
3月	1	8	6	42	△5	△34
合計	96	1,525	104	1,739	△8	△214

#### 2 委託料

(1) 大黒澤苑警備業務委託	91,560円
(2) 大黒澤苑清掃業務委託	38,850円
(3) 大黒澤苑樹木剪定業務委託（上期）	260,280円
(4) 大黒澤苑樹木剪定業務委託（下期）	363,000円
(5) 大黒澤苑内支障木伐採業務	47,304円
(6) 大黒澤苑ケヤキ樹勢回復業務	154,000円
(7) 大黒澤苑内補植業務	165,000円
(8) 大黒澤苑ソメイヨシノ冬期管理業務	280,500円

項目	98. 文化財保護 (10款5項4目)		担当	生涯学習担当			
総合計画	第2編 教育と子育て環境を誇るまち! 3-1 芸術・文化						
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	円 5,747,000	円 4,455,553	円	円 8,328	円	円 35,087	円 4,412,138

事業名	①文化財保護事業
-----	----------

### I 事業の趣旨（目的）

本市の多様な文化財について、調査研究や歴史的資源の復元、周知を行う。また、開発に伴う埋蔵文化財の保護を行う。

### II 実施内容及び実績

#### 1 埋蔵文化財包蔵地調査

県教育委員会から委嘱された文化財保護地区指導員と共同で実施。

件数は1年度につき5か所。令和元年度は小国館跡、下桜木製鉄遺跡、上桜木製鉄遺跡、原前南遺跡、和合田塚で実施。

※遺跡地図に示されている周知の埋蔵文化財を現地踏査し、遺構や遺物の有無、地形の改変の有無等を調べ、報告書(=県の遺跡台帳)を作成・整備した。

#### 2 遺跡にかかわる建物等建築や大規模開発計画等への対応

文化財保護法を根拠に開発工事等による埋蔵文化財への影響の程度を鑑み、県教育委員会が慎重工事や工事立会、確認調査等と判断し、その判断に基づき市教育委員会で調査を実施した。

- ①消防ポンプ新築工事(菅ノ沢遺跡) : 関わりなし
- ②個人住宅建売工事(東沢A遺跡) : 慎重工事
- ③個人住宅建替工事(荒田沢遺跡) : 慎重工事
- ④個人住宅建売工事(南楯城跡) : 慎重工事

その他、令和元年度の開発工事等による埋蔵文化財包蔵地に関わる問い合わせの総数は75件であった。

#### 3 文化財保持団体の育成

団体名	補助金交付額(円)	備考
富谷田植踊保存会	47,500	原地区
榊流永代神楽保存会	(※1) 347,500	大亀地区
天津流南部神楽保存会	(※2) 0	今泉、大童地区

※1 文化財保持団体装具等整備費の300,000円を含む。

※2 天津流南部神楽保存会は補助金交付の希望なし。

事業名	②民俗ギャラリー運営・維持管理事業
-----	-------------------

### I 事業の趣旨（目的）

民俗ギャラリーの活動を通して文化財による郷土愛を育み、文化財の保護や啓発・周知を行うとともに、市民が利用しやすい施設整備を行うことを目的とする。

### II 実施内容及び実績

#### 1 民俗ギャラリー入館者数

(単位：人)

項目	年度				比較 R1-H30	
	R1	H30	H29	H28		
入館者数	2,280	2,539	1,048	691	△ 259	
(うち市内者)	1,981	2,221				
(うち市外者)	299	318				
内訳	一般	1,443	1,925	452	239	△ 482
	小・中学生	837	614	596	452	223

※本年度は、3月3日より新型コロナウイルス感染拡大予防として施設休館とした。

項目	99. 公民館 (10款5項5目)		担当	公民館担当		
総合計画	第2編 教育と子育て環境を誇るまち！ 2-1 生涯学習					
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他
	195,503,000	182,192,653	円	円	円	円
			円	444,000	円	円
					3,677,802	178,070,851

事業名	①公民館運営事業・公民館維持管理事業・公民館まつり事業 ・幼児教育事業・高齢者教育事業・女性教育事業 ・児童教育事業・教養講座事業・図書視聴覚教育事業
-----	-----------------------------------------------------------------------------------

### I 事業の趣旨（目的）

各地域の幼児から高齢者までの幅広い年齢層への生涯学習環境の整備と、ニーズに応じた学習機会の充実に努めます。

### II 実施内容及び実績

#### 1 施設利用状況

(単位：人)

公民館名	利用件数			利用延べ人数		
	R1	H30	増減	R1	H30	増減
富谷中央公民館	2,350	2,148	202	54,342	60,559	△ 6,217
富ヶ丘公民館	2,447	2,327	120	40,529	37,430	3,099
東向陽台公民館	1,891	2,247	△ 356	31,774	36,918	△ 5,144
あけの平公民館	1,665	1,453	212	28,121	28,777	△ 656
日吉台公民館	1,435	1,755	△ 320	14,167	21,560	△ 7,393
成田公民館	1,847	2,192	△ 345	49,549	57,991	△ 8,442
計	11,635	12,122	△ 487	218,482	243,235	△ 24,753

#### 2 各館の利用状況（内訳）

##### (1) 【富谷中央公民館】

(単位：人、回、人)

学級・教室・講座名	定員	申込人数	回数	申込延べ人数	参加延べ人数
幼児学級（わくわく学級1才児）	15組	0	0	0	0
幼児学級（わくわく学級2・3才児）	25組	3組6名	0	0	0
初歩の家庭菜園-初級編- 有機栽培でトマトを育ててみよう！	20	12	2	24	18
浴衣を着てみよう	20	14	2	28	25
プロカメラマンが教えるワクワク写真教室	20	21	2	42	32
こひつじの羊毛フェルト	20	15	3	45	33
「たからのまち」を訪ねて	15	29	2	29	26
楽しいキッチン！お菓子教室	15	30	2	30	26
リズムに乗って…3B体操	30	25	3	75	62
ヤクルトビューティエン健康美容教室	20	18	2	36	22
幼児教育・児童教育（自由来館含む）			395	17,408	17,408
うち 児童教育事業			(25)		(650)
世代間交流事業			(4)		(104)
サークル活動・一般利用			1,913	35,224	35,224
学習スペース			17	46	46
公民館まつり（いきいき代官松まつり）			1	1,192	1,192
とみや学園（富谷中央校）		54	6	324	228
計			2,350	54,503	54,342



## (2) 【富ヶ丘公民館】

(単位：人、回、人)

学級・教室・講座名	定員	申込人数	回数	申込延べ人数	参加延べ人数
幼児学級 (にこにこ学級 1歳児)	15組	7組14人	5	70	38
幼児学級 (にこにこ学級 2・3歳児)	25組	12組24人	6	144	86
「ママだってキラ☆キラしたい！」	20	14	2	28	33
地域活動を愉しむ! 木たる! 富谷宿開宿400年	30	11	2	22	21
心きらめくハンドメイド	20	11	2	22	21
心のアンチエイジング 朗読講座	10	17	4	68	54
あなたと出雲を縁結び	20	15	4	60	30
マンマのカンタンおうちパン教室	20	17	2	34	33
男の筋活講座「俺たち 男前！」	15	10	3	30	28
大人の食卓「目からウロコのカンタンクッキング」	20	29	2	58	27
幼児教育・児童教育(自由来館含む)			213	5,101	5,101
うち 児童教育事業			(11)		(221)
世代間交流事業			(2)		(52)
サークル活動・一般利用			2,123	33,468	33,468
学習スペース			71	211	211
富ヶ丘公民館まつり			1	1,112	1,112
とみや学園 (富ヶ丘校)		54	7	378	266
計			2,447	40,806	40,529

## (3) 【東向陽台公民館】

(単位：人、回、人)

学級・教室・講座名	定員	申込人数	回数	申込延べ人数	参加延べ人数
幼児学級 (のびのび学級 2・3歳児)	25組	12組24人	6	144	114
幼児学級 (のびのび学級 1歳児)	15組	14組28人	5	140	92
シンデレラタイム (子育て支援託児付)	15	14	3	42	30
リンバマッサージ教室	20	23	3	69	49
おうちパン教室	20	28	2	56	56
男子厨房に入る! 第4弾	15	15	2	30	27
運動不足解消セミナー	20	27	3	81	74
バレエエクササイズ「バレトン」	20	30	3	90	82
おもちゃドクター養成講座	15	8	6	48	43
初心者限定! 健康マージャン教室	30	43	4	172	153
幼児教育・児童教育(自由来館含む)			212	5,730	5,730
うち 児童教育事業(はちみつ教室)			(1)		(25)
子育てサロン事業			(17)		(680)
サークル活動・一般利用			1,516	24,783	24,783
学習スペース			120	363	363
東向陽台公民館まつり			0	0	0
とみや学園 (東向陽台校)		51	6	306	178
計			1,891	32,054	31,774

## (4) 【あけの平公民館】

(単位：人、回、人)

学級・教室・講座名	定員	申込人数	回数	申込延べ人数	参加延べ人数
幼児学級 (すくすく学級 2・3歳児)	30組	8組16人	6	96	70
幼児学級 (すくすく学級 1歳児)		募集定員に達しなかったため開催せず			
女性の魅力アップ講座	20	20	3	60	39
ヨガで元気チャージ	20	36	3	90	74
暮らしの彩り工房	15	21	2	42	30
おいしい食卓～手作り万能調味料～	20	21	2	42	39
大人のやさしいヒップホップレッスン	20	26	3	78	45
筆文字教室	20	18	2	36	26
大豆の物語～味噌仕込み～	30	42	1	42	36
白菜の物語～白菜キムチ作り～	30	37	1	37	32
知っ得! 講座(単発講座)	各20	28, 24, 24	3	76	54
男性のライフアップ講座～手打ちそばに挑戦!～	10	8	1	8	8
幼児教育・児童教育(自由来館含む)			234	3,270	3,270
うち 児童教育事業			(66)		(1,168)
世代間交流事業			(6)		(215)
サークル活動・一般利用			1,269	22,694	22,694
学習スペース			128	394	394
あけの平公民館まつり			1	1,127	1,127
とみや学園 (あけの平校)		40	6	280	183
計			1,665	28,372	28,121

## (5) 【日吉台公民館】

(単位：人、回、人)

学級・教室・講座名	定員	申込人数	回数	申込延べ人数	参加延べ人数
幼児学級 (うきうき学級 1才児)	15組	14組28人	5	140	50
幼児学級 (うきうき学級 2・3才児)	25組	7組14人	6	84	26
初めての盆栽教室	20	8	1	8	8
モノの整理は心の整理	20	21	2	42	29
じもとを知らう「富谷宮床今昔物語」	15	17	1	17	15
おうちごはんパワーアップ	20	15	2	30	19
女性のQOLアップ講座～見直そう自分のからだ～	20	24	2	48	42
美ボディエクササイズ～運動習慣化～	20	22	3	66	52
おうちをますます好きになるメンテナンス講座	20	9	2	18	17
女性の物づくり工房	20	19	2	38	32
幼児教育・児童教育(自由来館含む)			195	1,833	1,833
うち 児童教育事業			(4)		(44)
世代間交流事業			(0)		(0)
サークル活動・一般利用			1,016	10,791	10,791
学習スペース			191	437	437
日吉台公民館まつり			1	685	685
とみや学園 (日吉台校)		33	6	198	131
計			1,435	14,435	14,167

## (6) 【成田公民館】

(単位：人、回、人)

学級・教室・講座名	定員	申込人数	回数	申込延べ人数	参加延べ人数
幼児学級 (アイアイ学級 1歳児)	15組	16組32人	5	160	128
幼児学級 (アイアイ学級 2・3歳児)	25組	10組20人	6	120	90
子育てエンジョイ教室	25	9	2	18	17
託児ボランティアフォローアップ研修会	0	26	1	26	26
市民のための文化講演会	40	28	3	84	62
南奥の覇者 伊達政宗 第2弾「政宗と松島・瑞巖寺」	25	25	3	75	72
ステキな年を迎えるために プリザーブドフラワーのお正月アレンジメント	25	32	1	32	32
向山祐子のハーブの世界 ラベンダーなひと時につつまれて	20	20	2	40	38
どこでもできる簡単体操で心も身体も健康・元気!	30	25	4	100	80
The男の料理 リニューアル版「からだポカポカあったかおかず」	16	8	3	24	20
旬を食す! 簡単でおいしい定番レシピ	16	16	3	48	44
幼児教育・児童教育(自由来館含む)			211	4,413	4,413
うち 児童教育事業			(34)		(398)
本の読み聞かせ			(10)		(204)
サークル活動・一般利用			1,502	43,546	43,508
学習スペース			92	237	237
市老連芸能大会			1	376	376
成田公民館まつり			1	0	0
とみや学園 (成田校)		36	6	216	184
とみや学園 (合同交流会)		268	1	268	222
計			1,847	49,783	49,549

## 3 とみや学園開催状況

(単位：人、歳、回、人、%)

校名	在籍者数	平均年齢	最高齢	回数	申込延べ人数	参加延べ人数	参加率%
富谷中央校 (富谷中央公民館)	54	75.4	91	7	378	270	71.4
富ヶ丘校 (富ヶ丘公民館)	54	72.4	86	7	378	266	70.4
東向陽台校 (東向陽台公民館)	51	76.7	88	7	357	223	62.5
あけの平校 (あけの平公民館)	40	72.4	89	7	280	183	65.4
日吉台校 (日吉台公民館)	33	77.8	90	7	231	155	67.1
成田校 (成田公民館)	36	70.5	81	7	252	184	73.0
計・平均	268	74.2	93	42	1,876	1,281	68.3

## 4 公民館まつり開催状況

(単位：人)

行 事 名	実施年月日	参加人数		
		R1	H30	増 減
代官松まつり (中央公民館)	R1. 11. 3	1,192	1,329	△ 137
富ヶ丘公民館まつり	R1. 11. 3	1,112	1,140	△ 28
東向陽台公民館まつり	R1. 10. 12	0	1,278	△ 1,278
あけの平公民館まつり	R2. 11. 2	1,127	1,328	△ 201
日吉台公民館まつり	R1. 10. 5	685	1,042	△ 357
成田公民館まつり	R1. 10. 12	0	3,275	△ 3,275

## 5 行事実施状況

(単位：人)

行 事 名	会 場	実施年月日	参加人数		
			R1	H30	増 減
シニアスポーツ大会	総合運動公園	R1. 6. 18	205	246	△ 41
健康フェスティバル	スポーツセンター	R1. 9. 18	345	360	△ 15
市老連芸能大会	成田公民館	R2. 1. 17	398	438	△ 40

## 6 図書室利用状況

(単位：冊, 人)

公民館名	蔵書冊数	年間受 入冊数	年間利 用者数 (A)	利用者 増減	貸出図書冊数			貸出 増減	平均利 用冊数 (B) / (A)
					一般 図書	児童 図書	計 (B)		
富谷中央公民館	13,181	413	3,980	△ 764	4,481	6,343	10,824	△ 1,580	2.7
富ヶ丘公民館	12,139	346	2,736	△ 430	5,854	3,923	9,777	△ 723	3.6
東向陽台公民館	13,728	449	5,257	△ 555	9,556	7,141	16,697	△ 735	3.2
あけの平公民館	10,240	384	2,386	△ 168	4,777	3,857	8,634	45	3.6
日吉台公民館	9,718	332	3,371	△ 666	5,040	7,689	12,729	△ 1,820	3.8
成田公民館	10,390	444	7,532	△ 815	11,484	20,890	32,374	△ 471	4.3
計	69,396	2,368	25,262	△ 3,398	41,192	49,843	91,035	△ 5,284	3.6

項目	100. 保健体育総務 (10款6項1目)	担当	体育振興担当
総合計画	第2編 教育と子育て環境を誇るまち！ 2-2 スポーツ・レクリエーション		
予算の執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳
	円	円	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 円 円 円 円 円
	22,465,000	18,938,963	1,380,300 17,558,663

事業名	①スポーツ団体育成・人材育成事業
-----	------------------

### I 事業の趣旨（目的）

地域社会におけるスポーツの健全な普及とその発展を図り、併せて地域住民の生活向上に寄与することを目的とする。

### II 実施内容及び実績

#### 1 スポーツ活動振興事業費補助金

(単位：千円)

補助交付団体等	対象者	R1 交付額	H30 交付額	比較 R1-H30	備考
スポーツ協会	スポーツ協会	716	669	47	加盟14協会
スポーツ少年団	スポーツ少年団	618	561	57	登録32団体
中学生スポーツ競技交流大会実行委員会	実行委員会	305	320	△15	8大会
生涯スポーツ活動振興事業費補助	派遣選手	970	1,690	△720	64大会・93名
計		2,609	3,240	△631	

#### 2 交流大会

(単位：人)

種目	開催日	会場	対象者	R1 参加人数	H30 参加人数	比較(R1-H30)
中学生スポーツ競技交流大会	7~11月	総合運動公園他	中学生	926	1,071	△145
スポーツ少年団種目別交流大会	5~1月		団員・指導者	1,653	1,758	△105
計				2,579	2,829	△250

#### 3 スポーツ推進委員派遣

(単位：人)

派遣先	R1		H30		比較(R1-H30)	
	件数(件)	参加人数(人)	件数(件)	参加人数(人)	件数(件)	参加人数(人)
こども会育成会	0	0	4	291	△4	△291
小中学校PTA	1	148	2	625	△1	△477
計	1	148	6	916	△5	△768

事業名	②スポーツ競技推進事業
-----	-------------

### I 事業の趣旨（目的）

広く市民がスポーツに親しみ、スポーツを通して体力の増進を図るとともに、明るく豊かなまちづくりに寄与することを目的とする。

### II 実施内容及び実績

#### 1 市主催の各種生涯スポーツ大会

(単位：人)

種目	開催日	会場	対象者	R1 参加人数	H30 参加人数	比較(R1-H30)
家庭バレーボール大会	7月7日	高松スポーツセンター	一般女性	90	117	△27
ソフトテニス大会	11月3日		一般市民	32	32	0
市民バドミントン大会	12月8日		一般市民	136	132	4
卓球レクリエーション大会	2月2日		一般市民	185	180	5
招待ママさんバレーボール大会			—	—	151	△151
計				443	612	△18

※ 招待ママさんバレーボール大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため開催中止

事業名	③学校体育施設開放事業
-----	-------------

### I 事業の趣旨（目的）

学校体育施設を、スポーツ、レクリエーションその他の社会教育活動のために開放し、地域住民のコミュニティづくりや競技力の向上に寄与することを目的とする。

### II 実施内容及び実績

#### 1 体育館開放実績

学 校 名	R1		H30		比較 (R1-H30)	
	開放日数 (日)	件数 (件)	開放日数 (日)	件数 (件)	開放日数 (日)	件数 (件)
富谷小学校	261	308	266	358	△5	△50
富ヶ丘小学校	276	414	282	487	△6	△73
東向陽台小学校	289	416	279	598	10	△182
あけの平小学校	278	241	286	364	△8	△123
日吉台小学校	264	253	293	307	△29	△54
成田東小学校	300	378	306	461	△6	△83
成田小学校	288	348	302	508	△14	△160
明石台小学校	299	352	323	325	△24	27
富谷中学校	314	133	313	133	1	0
成田中学校	309	319	339	332	△30	△13
計		3,162		3,873		△711

#### 2 校庭開放実績

学 校 名	R1		H30		比較 (R1-H30)	
	開放日数 (日)	件数 (件)	開放日数 (日)	件数 (件)	開放日数 (日)	件数 (件)
富谷小学校	150	77	174	186	△24	△109
富ヶ丘小学校	285	105	276	133	9	△28
東向陽台小学校	311	84	335	162	△24	△78
あけの平小学校	225	55	343	176	△118	△121
日吉台小学校	307	68	339	105	△32	△37
成田東小学校	331	67	359	115	△28	△48
成田小学校	311	82	341	98	△30	△16
明石台小学校	282	1	344	4	△62	△3
計		539		979		△440

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、2月29日より利用停止

事業名	④スポーツ功労者表彰事業
-----	--------------

### I 事業の趣旨（目的）

富谷市のスポーツ振興に著しく寄与した方や団体及びスポーツ大会において優秀な成績を収めた方を対象に、その功績に対し表彰を行うもの。

### II 実施内容及び実績

#### 1 スポーツ功労者表彰

表 彰 区 分	R1		H30		比較 (R1-H30)	
	団体 (組)	個人 (名)	団体 (組)	個人 (名)	団体 (組)	個人 (名)
スポーツ特別功労者表彰	0	0	0	1	0	△ 1
スポーツ功労者表彰	4	78	5	102	△ 1	△ 24

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、式典は開催中止

<b>事業名</b>	⑤東京オリンピック・パラリンピック開催記念事業
------------	-------------------------

**I 事業の趣旨（目的）**

富谷市・大和町の共同開催により，両市町民の健康推進をはじめ，交流人口の増加による地域活性化を図ることを目的とする。

**II 実施内容及び実績**

（単位：千円）

事 業 名	決算額
七ツ森ハーフマラソン大会 企画準備業務	1,320
七ツ森ハーフマラソン大会 警備計画作成業務	462
七ツ森ハーフマラソン大会 スタート/ゴール会場図面作成業務	99

項目	101. 総合運動公園 (10款6項2目)	担当	体育振興担当
総合計画	第2編 教育と子育て環境を誇るまち！ 2-2 スポーツ・レクリエーション		
予算の 執行状況	予 算 額	決 算 額	左の財源内訳
	円	円	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 円 円 円 円 円
	77,319,000	68,290,810	7,571,943 60,718,867

事業名	①総合運動公園・維持管理事業
-----	----------------

## I 事業の趣旨（目的）

スポーツ施設の計画的な整備・改修を行い、機能の充実を図ることで、利便性と安全性の向上に努め、生涯スポーツを支える環境を整えていくことを目的とする。

## II 実施内容及び実績

### 1 施設整備主要事業

（単位：千円）

事業名	期間	決算額
富谷市総合運動公園清掃業務	4月～3月	3,979
富谷市総合運動公園内遊具撤去工事	7月	1,404
スポーツセンター・武道館受変電設備更新工事	10月	854
富谷市総合運動公園A B グランド整備業務委託	12月～3月	1,309

### 2 施設別利用者数

#### (1) 富谷スポーツセンター

（単位：人）

開放日数 R1(日) H30(日)	個人(大人)	個人(小中高生)	団体数 利用者数	R1	H30	H29	比較
							R1-H30
254 256	953	4,518	704 35,720	41,191	84,934	78,692	△43,743

#### (2) 富谷武道館

（単位：人）

施設名	開放日数		個人(大人)	個人(小中高生)	団体数 利用者数	R1	H30	H29	比較
	R1(日)	H30(日)							R1-H30
会議室	251	260			264 12,639	12,639	7,916	5,028	4,723
トレーニング室	272	284	12,319	398		12,717	12,443	10,444	274
アリーナ	263	263	180	651	476 17,728	18,559	19,192	12,867	△633
計			12,499	1,049	740 30,367	43,915	39,551	28,339	4,364

#### (3) その他の施設

（単位：人）

施設名	R1		H30 利用者数	H29 利用者数	比較
	団体数	利用者数			R1-H30
富谷市総合運動公園グランド(A・B・C・D)	350	33,418	30,748	26,498	2,670
富谷市総合運動公園テニスコート(A・B・C・D・E・F)	1,477	13,858	13,928	15,136	△70
富谷市総合運動公園レクリエーション広場	211	2,669	2,670	2,871	△1
スポーツ交流館(会議室)	43	672	1,395	555	△723
スポーツ交流館(休憩所)	—	19,177	16,946	17,332	2,231
計	2,081	69,794	65,687	62,392	4,107

#### (4) 施設利用者数合計〔(1)+(2)+(3)〕

（単位：人）

施設名	R1	H30	H29	比較 R1-H30
富谷スポーツセンター、富谷武道館、富谷市総合運動公園グランド・テニスコート・レクリエーション広場・スポーツ交流館	154,900	190,172	169,423	△35,272

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、3月7日より総合運動公園の利用休止

<b>事業名</b>	②健康体力増進事業
------------	-----------

### I 事業の趣旨（目的）

市民誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも気軽にスポーツを親しめる機会の充実を図り、自主的スポーツ活動により、健康づくりに寄与することを目的とする。

### II 実施内容及び実績

#### 1 施設整備事業（主なもの）

（単位：千円）

事業名	機器名	決算額
富谷武道館トレーニング機器購入	パワーミル, アップライトバイク	1,876

#### 2 生涯スポーツ教室

（単位：人）

教室・講習会名	期 間	対 象 者	R1 参加人数	H30 参加人数	比較 R1-H30
トレーニング講習会	通年	高校生以上	392	389	3
トレーニング室指導業務	通年	高校生以上	197	196	1
各種スポーツ教室（テニス・バドミントン）	5月～2月	一般市民	484	515	△31
一万人寒げい古	1月	市内武道愛好者	203	153	50

※ トレーニング講習会、トレーニング室指導業務、バドミントン教室は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため3月分の開催を中止



# 議会議務局 監査委員事務局

項目	102. 議会 (1款1項1目)	担当	議事担当														
総合計画																	
予算の執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳														
	円 168,780,000	円 157,571,426	<table border="1"> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1,904,461</td> <td>155,666,965</td> </tr> </table>	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	円	円	円	円	円				1,904,461
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源													
円	円	円	円	円													
			1,904,461	155,666,965													

事業名	① 議会活動
-----	--------

## I 事業の趣旨（目的）

市民の代表である議員及び機関として、市民の福祉の向上と市の発展を図るもの。

## II 実施内容及び実績

### 1 議会議員報酬等

(1) 議員報酬・期末手当

(2) 政務活動費（一人当たり上限月額15,000円）実支出

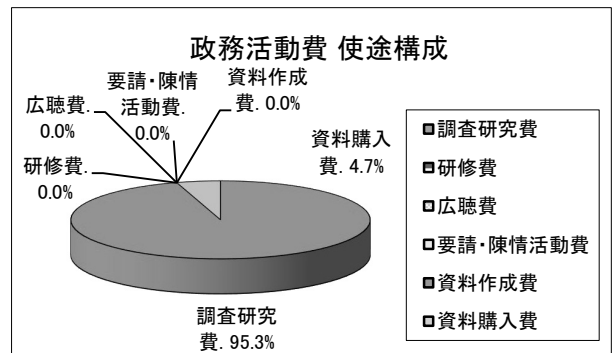
計 85,051,021 円  
83,240,732 円  
1,810,289 円

平成31年4月～令和元年9月

(単位：円)

会派名（人数）	申請額	支出額	戻入
日本共産党（2人）	180,000	28,040	151,960
みらい富谷（3人）	270,000	244,011	25,989
新星とみや（4人）	360,000	213,892	146,108
ネクスト富谷（3人）	270,000	0	270,000
議員（6人）	540,000	106,946	433,054
計（18人）	1,620,000	592,889	1,027,111

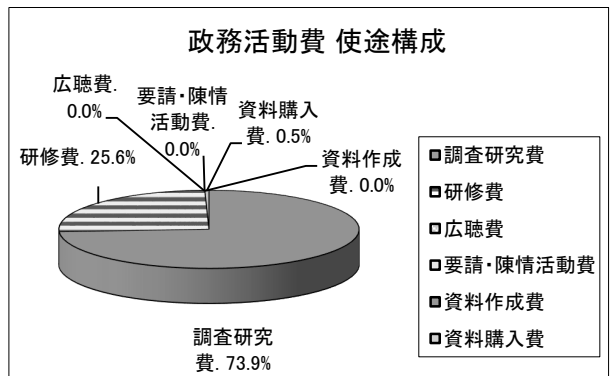
※ 未申請者2人



令和元年10月～令和2年3月

(単位：円)

会派名（人数）	申請額	支出額	戻入
公明党（2人）	180,000	90,000	90,000
日本共産党（2人）	180,000	72,680	107,320
新星とみや（5人）	450,000	450,000	0
とみや自由市民の声（3人）	270,000	270,000	0
議員（6人）	540,000	334,720	205,280
計（18人）	1,620,000	1,217,400	402,600



## 2 定例会

区分	会期	一般質問		提出議案	請願・陳情	意見書等	傍聴人
		人数	件数				
令和元年 第2回	6/18 ~ 6/28	14人	28件	17件	3件	0件	62人
令和元年 第3回	9/24 ~ 10/11	14人	27件	24件	0件	0件	54人
令和元年 第4回	12/3 ~ 12/12	13人	21件	27件	4件	0件	33人
令和2年 第1回	2/20 ~ 3/13	16人	32件	33件	3件	0件	28人
令和元年度 実績	会期日数 62日	57人	108件	101件	10件	0件	177人
平成30年度 実績	会期日数 61日	64人	123件	86件	12件	0件	199人

### 3 臨時会

区 分	会 期	提出議案	請願・陳情	意見書等	傍 聴 人
令和元年 第2回	5/21	3 件	1 件	0 件	2 人
令和元年 第3回	8/13	1 件	0 件	0 件	1 人
令和元年 第4回	9/13	1 件	0 件	0 件	17 人

### 4 委員会活動

#### (1) 常任委員会

常任委員会名	開 催 日	調 査 事 項
総 務 常任委員会	5/27・28・29	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 移住・定住促進事業について（北海道登別市）</li> <li>・ 市民参加条例について（北海道苫小牧市）</li> <li>・ 合葬墓設置に対する取り組みについて（北海道千歳市）</li> </ul>
	7/23	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ やすらぎパーク（公営墓地）について</li> </ul>
	10/21	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 財政状況について</li> <li>・ 空き家対策について</li> </ul>
	1/20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民協働について</li> </ul>
教育民生 常任委員会	5/7・8・9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「小中一貫教育」について（神奈川県海老名市）</li> <li>・ 子育て施設について（神奈川県川崎市）</li> <li>・ 子育てにやさしいまちづくりについて（千葉県松戸市）</li> </ul>
	7/12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもの心のケアハウスについて</li> </ul>
	11/11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障がい者に対する支援について</li> </ul>
	2/5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ こじゅうろうキッズランドについて（宮城県白石市）</li> </ul>
産業建設 常任委員会	5/29・30・31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 創業支援事業について（京都府京丹後市）</li> <li>・ 特産品を活かした観光地域づくりについて（京都府和束町）</li> </ul>
	7/17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法面改修等整備事業について</li> </ul>
	11/1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特産品による産業振興について</li> </ul>
	1/24	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 台風19号による被害の復旧状況について</li> </ul>

#### (2) 常任委員会における議案審査

常任委員会名	開 催 日	審 査 事 項
総 務 常任委員会	6/25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議案第1号 富谷市議会議員及び富谷市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について</li> </ul>
教育民生 常任委員会	6/25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議案第5号 富谷市中心身障害者医療費の助成に関する条例の一部改正について</li> </ul>
産業建設 常任委員会	6/25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議案第2号 富谷市森林環境整備基金条例の制定について</li> </ul>

#### (3) 常任委員会における請願審査

常任委員会名	開 催 日	審 査 事 項
教育民生 常任委員会	12/18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介護予防施策のさらなる推進を求める請願</li> </ul>
	1/8	
	1/20	
	2/12	
産業建設 常任委員会	12/23	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県営上工下水道をコンセッション方式で民営化する「公営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例」案は、当面の宮城県議会では可決せず、計画の精査と県民・市町村に対する説明責任を果たすよう宮城県に求める請願</li> </ul>

## (4) 特別委員会

特別委員会名	開催日	調査事項	
議会広報調査 特別委員会 (22回)	4/4・5・11	とみや議会だより第11号の編集調査について	
	7/18・19・26 8/1	とみや議会だより第12号の編集調査について	
	10/10・18	とみや議会だより臨時号の編集調査について	
	10/28・29・30 11/7・8・14	とみや議会だより第13号の編集調査について	
	12/25・26 1/10・17	とみや議会だより第14号の編集調査について	
	3/25・26・27	とみや議会だより第15号の編集調査について	
議会活性化 調査特別委員会 (7回)	5/21	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 富谷市議会政治倫理条例について</li> <li>・ 富谷市議会委員会条例の一部改正について</li> <li>・ 富谷市議会会派及び会派代表者会議に関する規定について</li> <li>・ 申し送り事項について</li> </ul>	
	6/18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議会活性化調査特別委員会調査結果報告書(案)について</li> <li>・ 申し送り事項について</li> <li>・ 会派及び会派代表者会議に関する規定(案)について</li> </ul>	
	12/3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後の調査の進め方について</li> </ul>	
	12/10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後の調査について</li> </ul>	
	1/14, 2/13 3/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議会報告会について</li> </ul>	
議会活性化調査 検討小委員会 (3回)	4/9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後の議会活性化について</li> </ul>	
	5/13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 富谷市議会議員政治倫理条例について</li> <li>・ 富谷市議会委員会条例の一部改正について</li> <li>・ 富谷市議会会派及び会派代表者会議に関する規定について</li> <li>・ 申し送り事項について</li> </ul>	
	6/10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議会活性化調査特別委員会調査結果報告書(案)について</li> <li>・ 申し送り事項について</li> <li>・ 会派及び会派代表者会議に関する規定(案)について</li> </ul>	
議会報告会 小委員会 (1回)	1/22	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議会報告会のテーマについて</li> </ul>	
富谷市民図書館等 に関する調査特別 委員会(1回)	3/30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 調査の進め方について</li> </ul>	
決算審査 特別委員会 (4回)	9/27	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総務常任委員会所管に属する決算</li> </ul>	
	9/30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育民生常任委員会所管に属する決算</li> </ul>	
	10/1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 産業建設常任委員会所管に属する決算</li> </ul>	
	10/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種特別会計及び水道事業の決算</li> </ul>	
予算審査 特別委員会 (6回)	当初	3/5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総務常任委員会所管に属する予算</li> </ul>
		3/6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育民生常任委員会所管に属する予算</li> </ul>
		3/9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 産業建設常任委員会所管に属する予算</li> </ul>
		3/10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種特別会計及び水道事業の予算</li> </ul>
	補正	6/27	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般会計、各種特別会計及び水道事業の補正予算</li> </ul>
		12/10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般会計補正予算</li> </ul>
補正予算審査 特別委員会 (1回)	2/20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般会計補正予算</li> </ul>	

## (5) 議会運営委員会

	開催日	調査事項
議会運営委員会 (19回)	4/17	・平成31年第1回定例会検証会議
	5/13	・令和元年第2回富谷市議会臨時会の議会運営について
	5/21	・議会運営委員会調査結果について
	6/10	・令和元年第2回富谷市議会定例会の議会運営について
	6/27	・令和元年第2回富谷市議会定例会の議会運営について
	7/23	・令和元年第2回定例会検証会議
	8/6	・令和元年第3回富谷市議会臨時会の議会運営について
	9/17	・令和元年第3回富谷市議会定例会の議会運営について
	9/24	・令和元年第3回富谷市議会定例会の議会運営について
	9/27	・令和元年第3回富谷市議会定例会の議会運営について
	10/9	・令和元年第3回富谷市議会定例会の議会運営について
	11/11	・議会運営について
	11/26	・令和元年第4回富谷市議会定例会の議会運営について
	12/5	・令和元年第4回富谷市議会定例会の議会運営について
	12/10	・令和元年第4回富谷市議会定例会の議会運営について
	1/14	・議会運営について
	2/13	・令和2年第1回富谷市議会定例会の議会運営について
	2/21	・令和2年第1回富谷市議会定例会の議会運営について
	3/12	・令和2年第1回富谷市議会定例会の議会運営について

## 5 議員全員協議会

	開催日	調査事項
議員全員協議会 (全14回)	4/17	・新星とみやから提出のあった要望書（平成31年3月26日付け）について
	5/13	(1) 令和元年第2回富谷市議会臨時会提出予定議案について
	6/10	(1) 令和元年第2回富谷市議会定例会提出予定議案について (2) 議案以外の事案で説明を要するもの ① 手数料の改正について ② 決算剰余金の基金繰り入れについて ③ 再生可能エネルギー発電設備設置に関する条例の制定に係る事前説明について ④ 富谷市立幼稚園民営化の進捗状況について ⑤ 各種選挙における投票時間の見直しについて ⑥ 議決案件契約の進捗状況について ・平成30年度富谷市立小学校空調設備整備工事（1号） ・平成30年度富谷市立小学校空調設備整備工事（2号） ・平成30年度富谷市立中学校空調設備整備工事 ⑦ 平成30年度市道穀田三ノ関線道路改良工事 (3) その他 ① 改選後の議席について ② 先例集の一部改正について ③ 議会申し合わせ事項の取扱い ④ 令和元年度黒川地方市町村議会連絡協議会議員研修について ⑤ 市長への申し入れ事項（第1回定例会会期、先議議案の取扱い）について
	8/6	・令和元年第3回富谷市議会臨時会提出予定議案について

9/13	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 各常任委員会委員の選任について</li> <li>② 各常任委員会正副委員長の報告について</li> <li>③ 議会広報調査特別委員会委員選任について</li> <li>④ 議会広報調査特別委員会正副委員長の報告について</li> <li>⑤ 議会運営委員会委員の選任について</li> <li>⑥ 議会運営委員会正副委員長の報告について</li> <li>⑦ 監査委員の選任について</li> <li>⑧ 仙台市・富谷市広域行政協議会委員の選任について</li> <li>⑨ 富谷市都市計画審議会委員の選任について</li> </ul>
9/17	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和元年第3回富谷市議会定例会提出予定議案について</li> <li>(2) 議案以外の事案で説明を要するもの <ul style="list-style-type: none"> <li>① 平成30年度市道穀田三ノ関線道路改良工事の進捗状況</li> <li>② 富谷市地方創生総合戦略取り組み状況について</li> </ul> </li> </ul>
10/3	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 議会活性化調査特別委員会について</li> <li>(2) 出前講座「宮城県上地下水一体官民連携運営事業（みやぎ型管理運営方式）」について</li> </ul>
10/8	・ 議員報酬について
11/26	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和元年第3回富谷市議会定例会提出予定議案について</li> <li>(2) 議案以外の事案で説明を要するもの <ul style="list-style-type: none"> <li>① 地方自治法施行規則の改正に係る対応について</li> <li>② 富谷市学校給食センター調理等業務民間委託の受託業者について</li> </ul> </li> </ul>
1/14	・ 選挙管理委員及び同補充員の選挙について
2/13	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和2年第1回富谷市議会定例会提出予定議案について</li> <li>(2) 議案以外の事案で説明を要するもの <ul style="list-style-type: none"> <li>① 令和2年度予算への事務事業見直し反映概要について</li> <li>② 「GIGAスクール構想の実現」に係るICT整備事業について</li> <li>③ その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 選挙管理委員及び同補充員の選挙について</li> <li>・ 議会事務局、監査委員事務局の令和2年度当初予算概要について</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
3/4	・ 市民図書館及び（仮称）富谷市スイーツステーションに関する特別委員会の設置について
3/10	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和2年第1回富谷市議会定例会追加提出予定議案について</li> <li>(2) 議案以外の事案で説明を要するものについて <ul style="list-style-type: none"> <li>① 富谷市総合計画第4次実施計画及び財政計画について</li> <li>② 令和元年度 行政改革の取組状況について</li> <li>③ 富谷市地方創生総合戦略の改訂について</li> <li>④ （仮称）富谷スイーツステーション整備基本計画について</li> <li>⑤ GIGAスクール構想の実現に係る取り組みの一部変更について</li> </ul> </li> </ul>
3/12	・ 令和2年第1回富谷市議会定例会追加提出予定議案について

6 とみや議会だより（第11号～第14号）

令和元年度	発行日	発行部数	ページ数	平成30年度	発行日	発行部数	ページ数
第11号	5/1	19,470 部	28	第7号	5/1	19,893 部	28
第12号	9/1	19,470 部	20	第8号	8/1	19,350 部	18
臨時号	11/1	19,480 部	4	第9号	11/1	19,350 部	24
第13号	12/1	19,510 部	24	第10号	2/1	19,380 部	20
第14号	2/1	19,520 部	20	-	-	-	-
印刷経費	1,541,497 円			印刷経費	1,347,497 円		

## 7 行政視察の受入状況

受入自治体名	視察日	視察調査事項
福島県会津若松市議会 (市民クラブ)	5/15	・子育て支援事業について
山形県議会(有志の議員)	8/23	・不登校児童、生徒に対する支援
福井県敦賀市議会 (総務民生常任委員会)	10/25	・低炭素水素サプライチェーンの構築に向けた実証事業について
熊本県御船町議会	11/18	・企業誘致に係るまちづくりについて
石川県野々市市議会 (議会運営委員会)	11/20	・議会活性化調査特別委員会(平成24年及び平成27年設置)の調査事項について ・議会改革の取り組みについて
東京都福生市議会 (公明党)	2/6	・富谷市人口ビジョン及び富谷市地方創生総合戦略について

項目	103. 監査委員 (2款6項1目)		担当	書記担当			
総合計画							
予算の 執行状況	予算額	決算額	左の財源内訳				
	円	円	国庫支出金 円	県支出金 円	地方債 円	その他 円	一般財源 円
	2,891,000	2,693,060					2,693,060

事業名	①監査事業
-----	-------

### I 事業の趣旨（目的）

本市の行財政運営について、健全性及び透明性の確保に寄与し、また、事務の管理及び執行等について、法令に適合し、正確で、経済的、効率的かつ効果的な実施を確保し、もって住民の福祉の増進と市政への信頼確保に資するもの。

### II 実施内容及び実績

- 1 監査委員報酬 1,796,000円
- 2 各種監査実績

実施月	例月 出納 検査	決算審査	定期監査	財 政 健全化 審 査	財政援助 団 体 等 監 査	随時 監査	住民監査 請求監査	監査委員 各種総会 ・研修等	合計 日数
4月	4日							1日	5日
5月	7日	1日						2日	10日
6月	4日	9日							13日
7月	3日	18日		1日				1日	23日
8月	3日	3日						2日	8日
9月	3日	1日							4日
10月	3日							1日	4日
11月	5日		8日					3日	16日
12月	3日								3日
1月	3日				2日			1日	6日
2月	3日								3日
3月	3日								3日
R元実施 合計日数	44日	32日	8日	1日	2日	0日	0日	11日	98日
H30実施 合計日数	38日	37日	14日	1日	5日	0日	0日	13日	108日